別冊付録

日本全国88カ所のRVパークを完全網羅

日本列島 RVパーク ガイド2017



AUTO CAMPER オートキャンパー

for ENJOY CAMPING CAR LIFE

平成29年6月15日発行（毎月1回15日発行） 平成3年8月2日第三種郵便物認可 第27巻 第7号 通巻314号

7 2017 月号
毎月15日発売

Since 1957 60th ワオ！してますか？

初夏の伊勢湾で
爆釣の予感!?
釣り三昧の旅



釣り仕様キャンパーで行く

北海道

北の大地の 陸 海 食う を制する

キャンピングカーの旅

PART 1 おんぼろキャンピングカーで行く！
北海道〝続〟のんびり気ままな１人旅

PART 2 北の大地を激走！
行き当たりばったりレンタルキャンピングカー旅





八重洲出版
YAESU Publishing Co.,Ltd.

for ENJOY CAMPING CAR LIFE

AUTO CAMPER オートキャンパー

7

No.314
2017.7 JULY



car：ナッツ RV ●クレソンボヤージュ
illustration：村上智行（テイクオフ）

CONTENTS

別冊付録

安心して車中泊できる「キャンパーのオアシス」を88カ所完全網羅!

全国RVパークGUIDE



キャンピングカーで陸、海、食う!?を制す

032 **夏旅の誘い2017**

PART 1 おんぼろキャンピングカーで行く 続 のんびり気ままな北海道1人旅

PART 2 レンタルで行き当たりばったり 北海道激走1人旅

PART 3 「さんふらわあ ふらの」新造船デビュー 旅客フェリーの新潮流

PART 4 男2人、キャンピングカーで行く釣り旅 伊勢湾で爆釣の予感!?



030 第5回キャンピングカーアワード 受賞者の新しい〝相棒〟
テリー伊藤×シュピーレン

064 シャワーウオークを初体験!
Everio Rと行くキャンピングカーの旅

074 夏を迎える前に知っておきたい
ポータブル冷蔵庫の「実戦力」

160 達人に聞く、オートキャンプの楽しい過ごし方
ベテランの「ひと工夫」

096 **NEW CAMPER CHECK!**

LMC（ドイツ）●ブリーザー A 664G
ロータス RV 販売●マンボウ　ファミーユ
フォルクスワーゲン（ドイツ）● T 6　カリフォルニア オーシャン
甲和オートサービス●オールインリミテッドⅢ
エアストリーム（アメリカ）●フライングクラウド 25F
キャンパー鹿児島● rem　クラス S
MUC ホタルショップ● MUC マルチユーティリティーカー



目指せ全国制覇!
060 **道の駅はエンターテインメントスポットだ!**
「琵琶湖名物〝フナずし〟と日本海の海の幸を食す」

084 あなたのクルマ旅、いかがでしたか?
本誌読者のGWクルマ旅通信簿

日本全国キャンピングカービルダー巡り
102 **前略　匠の仕事場より**
第10回　フジカーズジャパン

106 自慢の愛車、DIY、ペット自慢 **隣のキャンピングカー**

SPECIAL REPORT

080 テネコ「ボンゴトラック用ショックアブソーバー」
082 中古車探索隊「CG-500カルド2」
152 SHOPレポート「フジカーズジャパン神戸西宮店／柏店」
133 オートキャンプ場ガイド
166 新製品ニュース
170 ミナとぬくぬく温泉旅

NEWS & EVENT

136 MYS'OCオーナーズクラブ　春のキャンプ大会
138 NTB第1回オフ会
140 第24回TASキャンプラリー
148 HOT LINE＜最新ニュース満載!＞

READER'S ROOM

094 定期購読のご案内
126 日本列島くるり旅
142 オーナーレポート
144 ダイネットルーム
129&145 キャンプマンガ●彩羽　森
157 読者レポート応募要項
158 BREAK CAMP＜編集後記＞
159 プレゼント

編集長／小口泰彦
編集部／荒井　樹・品田直人・川辺志麻・久門　達・
芦田　玲・常陸　聖
スタッフ／鈴木康文・山口則夫・浅井佑一・保坂せい子・吉岡あき子
レイアウト／八重洲PRセンター・テイクオフ
撮影／八重洲PRセンター
広告／山下貴義
印刷／共同印刷

●本誌では車両や商品の掲載価格について、基本的に消費税を加算した「総額表示」を採用しています。消費税抜きの「本体価格表示」を表示する場合は、価格の末尾に（税別）と記載しています。詳細は各商品の販売店にお問い合わせください
●本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載、複写（コピー）することを禁止します



★★

夢が膨らむ、キャンピングカーのある日々

第5回

キャンピングカーアワード受賞
テリー伊藤 ▸▸▸ シュピーレン

テリー伊藤

テレビ番組制作会社を経て独立、演出家やタレントとしてマルチに活躍。現在はTBSテレビ「サンデー・ジャポン」などにレギュラー出演中。芸能界有数のカーマニアで、自動車文化の発展にも注力している。



毎年ジャパンキャンピングカーショーで発表される「キャンピングカーアワード」を2年連続で受賞したテリー伊藤さん。キャンピングカーの魅力をより多くの人たちに伝えようと活動を続けるテリーさんの元に、新たな相棒・シュピーレンがやってきた。

TEXT：湯目良明　PHOTO：柳田由人

街乗り楽チンの旅グルマ

RV・キャンピングカーとキャンピングカーで楽しむクルマ旅の啓蒙と普及を目的とした「キャンピングカーアワード」。毎回キャンピングカーにゆかりのある著名人が選ばれており、今年は昨年に引き続き、テリー伊藤さんがアワード史上初となる2年連続での受賞を果たした。「キャンピングカーライフの楽しさを体感してもらう」ため、受賞者にはアワードの副賞として日本RV協会からキャンピングカーが1年間貸与される。

前回テリーさんの相棒となったのは軽キャンパーのインディ727。本誌の連載企画「キャンピングカーライフ基礎講座」では5回にわたって、〝テリー流〟のキャンピングカーを使った遊びや楽しみ方を提案した。

そんなテリーさんに今回貸与されたのは、街乗りがしやすく、それでいて軽キャンパーより一回り大きい、フロット・モビールのシュピーレン。実車に触れるのは2月のジャパンキャンピングカーショー授賞式以来というテリーさん。さっそくフロット・モビール代表の高森裕士さんからベッド展開の方法や装備品の使い方を教わった。

乗り継いだクルマは60台超と、





●「コレがあると日よけになって便利なんだよね」とサイドオーニングを慣れた手付きで操作するテリーさん。オーニングはスーリーオムニスターの5200シリーズ。長さはライトエースにフィットする2.62mで、雨どいに装着するブラケットを新規に製作している



●貸与されるシュピーレンは１人がけバタフライシート仕様。全面をベッド展開すると車両サイズから想像する以上の広さで、テリーさんもご満悦（写真上）。車内上部に備わる電装品の集中パネルやルーフベントの操作方法なども高森代表がレクチャー（写真左）



次の休み
どこ行こう



シュピーレン

問フロット・モビール　☎026-214-6670　http://flott-m.com



●軽キャンパー以上、ハイエース未満のコンパクトサイズで根強い人気を誇る、４ナンバー登録の車中泊モデル。４種類のシートと３種類の家具（家具なしもあり）で構成され、16通りのレイアウトが選べる。貸与車のタイヤ＆アルミホイールは15インチ





●シュピーレンは３種類のキャビネットが選べる。貸与車は冷蔵庫収納型で、上開き式の14ℓ冷蔵庫が収まるように車両後部側を大きくした。オプションのDC12V電子レンジやフリップダウンモニターも装着され、車中泊が快適に楽しめる仕上がりだ

華麗な愛車遍歴を持つテリーさんだが、シュピーレンのコンパクトなボディサイズ（４ナンバーの小型貨物車登録）には、特別な想い入れがあるようだ。

「免許を取って最初に乗ったのが中古のボンゴ。８万円のオンボロだったけど、あこがれだったVWタイプⅡのキャンピングカーをまねて、知り合いの棟梁（とうりょう）にベッドを作ってもらい、つき合っていた彼女にカーテンを縫ってもらったりして。それで仲間と本州を一周して、大阪万博に行ったのはいい思い出だよ」

シュピーレンのベース車はトヨタのライトエース。サイズはテリーさんが青春時代をともにしたボンゴとほぼ同じで、自然と「あのころ」の記憶がよみがえる。加えて、仕事で都内を移動することが多いテリーさんにとって、立体駐車場に乗り入れられる全高２m以下で、コインパーキングも利用できるというぴったりのサイズだった。

テリーさんがシュピーレンでまず訪れてみたいのが伊豆半島。「西伊豆のひなびた雰囲気の漁港なんか、風情やロマンがあって最高だよね」と、早くも旅のプランを巡らせている。自作のボンゴキャンパーから半世紀を経た今、テリーさんの新たなクルマ旅がスタートした。

い 2017



Part. 2 ..... p.042～

北海道 ANOTHER SIDE

レンタルで行き当たりばったり 激走1人旅





Part. 4 ..... p.052～

男2人、キャンピングカーで行く釣り旅

伊勢湾で爆釣の予感!?



陸、海、食う!?を制す

夏旅の誘

キャンピングカーで旅行に出かける楽しい季節の到来である。アナタが今年出かけるのは海だろうか、山だろうか。どこに行っても楽しいはずだが、２０１７年流行のクルマ旅は北海道と釣りで決まり!?なのである。



Part. 1 ..... p.039～
ハイマーS660で行く
“続”のんびり気ままな
北海道１人旅



Part. 3 ..... p.050～
さんふらわあ ふらの新造船
旅客フェリーの
新潮流





続

のんびり気ままな北海道1人旅

HOKKAIDO



〝おんぼろキャンピングカー〟で行く

Part. 1

TEXT：鈴木康文
PHOTO：小峰秀世／鈴木康文

旅人



鈴木康文
創刊時からひたすらキャンピングカー&アウトドアー筋の鈴木康文。長年の相棒を北海道の友人のもとに送りつけ、家族から非難を浴びながらもそれに乗り続ける。

北海道、そこには何かがある、気がする。
これまでにアメリカ横断や欧州巡りを
レンタルしたモーターホームで旅してみたが、
やっぱり北海道は〝何か〟が違う。
旅の相棒は、北海道以外を20年以上
ひたすら走り続け、
余生を彼の地で送るハイマーＳ６６０。
そのたたんだ翼を羽ばたかせるため
2年目の北海道ツアーが始まる。



カミさんのおなかが大きいときに知人から譲ってもらい、九州の実家に帰るとき、取材で四国に出かけるとき、遊びで東北をまわったときと、つねに寄り添っていてくれたのが、ハイマーS660だった。

うちの子供ももう20歳。いいかげんご老体になった'88年式ハイマーだが、相変わらず走る、曲がる、止まるはまったく問題ない。ほったらかし具合満載なヤレた外観からはまるで想像ができない、コンフォータブルな室内は不変だ。

リヤベッド下トランクにはテーブルやイスなどが収められ、キッチン周辺には調理道具類も完備。寝具だって何1つこれまでと変わらない姿で、たくさんの思い出とともに釧路空港近くの住宅街でボクを待っている。

去年の同じころ（'16年8月号）、釧路から日勝峠を通り苫小牧から襟裳岬、十勝平野を抜け釧路、納沙布岬、北上して知床峠を通り網走手前でタイムアップして南下した旅の内容をお届けした。ひたすら海岸線を走ったツアーだった。

だから今年は、昨年南下した交差点に戻り網走に到着。サロマ湖、旭川、札幌、洞爺湖へ。室蘭を通り釧路に戻るツアーを実行することにした。

●洞爺湖畔の曙公園のキャンプ場は早い者順（予約不可）。キャンピングカー1泊1200円。ごみ処理可能なのがありがたい。湖畔の絶景極上サイトだ





●標茶辺だっただろうか、遠くに見えるきれいな丘を見に横道へ。もう北海道らしさ満点だが、いろんな獣が…

旅の再会 釧路から網走へ

釧路 KUSHIRO 1日



●小学生のとき、逆転機とか9600系蒸気機関車のみの90度位相左先行シリンダーとかを図鑑で見て興奮していたのを思い出す。この443台目、使用地域がどんどん北上し、途中ボイラーが変更されているようだ。と、車両を見るだけでマニアなら判別可能？







●自分で組んだ24時間換気システムも健在。さっくり空気の入れ替えをしつつ車両まわりを見渡し点検。暖機が必要な古い車体なのだ

●5～6月は昼間は暑いが、日が落ちるとめっぽう冷え込むので、石油ストーブを活用している。あまり薦められないが、実用的ではある



1年ぶりに対面した車両は絶好調!?



●ベンチレーターのコーキングが一度も行なわれていない'88年モデル。ほかにも２重窓内への水の浸入とかいろいろ発生していた



●現管理者の秘密基地では、外部電源を入れておけるおかげできわめて機関の状態がいい。給水ラインが詰まっているのも、予想済み



●待ち合わせまでのヒマな時間に、洗ってコーキング作業するも、ドピーカンの強烈照り返しにより顔が一気に日焼けした

長いこと乗ってきたので、経年でどのあたりにメンテナンスが必要かも理解している。だからコーキング剤とか電動ドリルとか、もろもろをかばんに詰め込んで羽田から飛び立つ。と、アッという間に北海道へ。保管場所を変える際は3泊かけてのんびり行ったのになぁ、と感慨もひとしお。

１年ぶりに対面したハイマーは、日常のメンテナンスがしっかり行なわれていて、エンジンはあっさり始動。昨年トラブったタイヤを見てみると、ちょっと劣化が進んでいたものの、まだ大丈夫そうだ。どうせならスタッドレスを履きたいので、店頭に新モデルが並ぶまでタイヤ交換は見送りだ。

ユルユルと走りだし、50㎞、１００㎞と距離を重ねると、どんどん調子が戻ってくる。これもいつもの感じ、自分の体がい

網走生

ABASHIRI

旅のだいご味「食」



●市内到着後、まずは食材の買い出しへ。やはり気になるのは地の物だ。ジンギスカンが巨大な冷蔵棚を占拠しているのに大喜びしてしまう自分





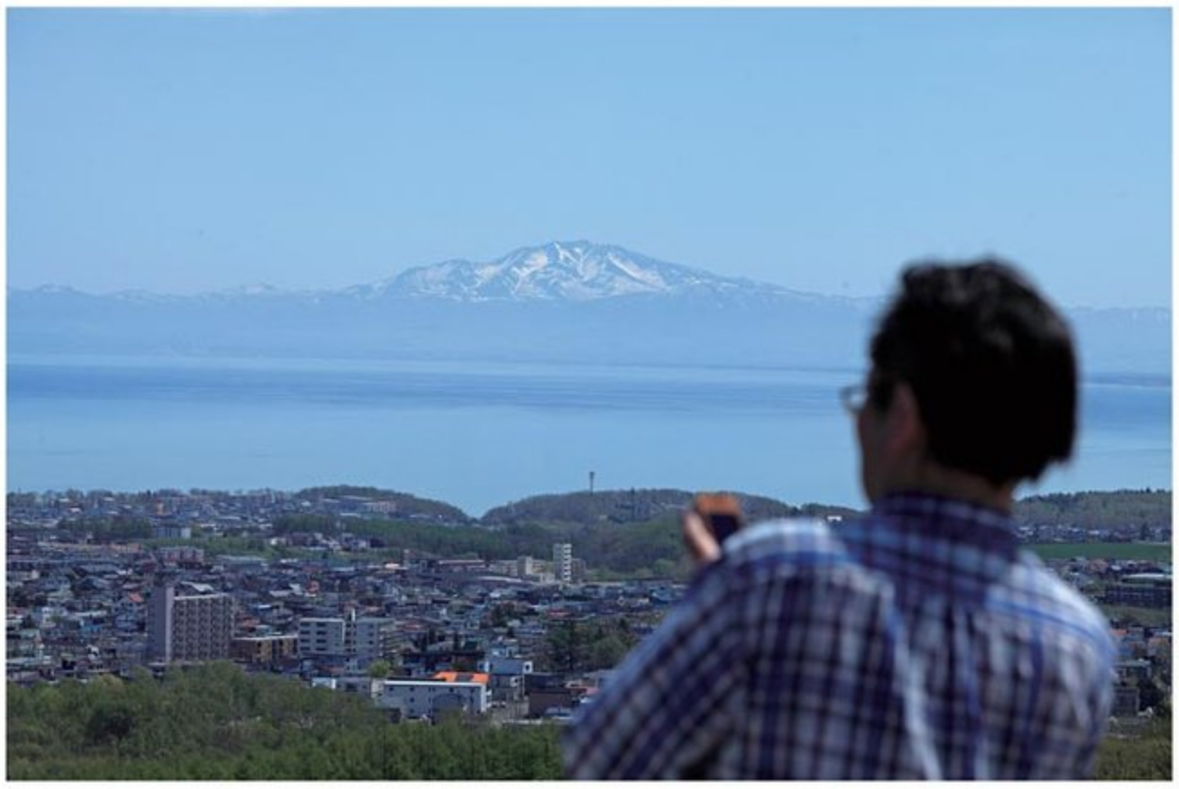
●飲み物もここぞとばかりに地物を買ってみると、青い…。味ははやりの軽めでフルーティなものだが、さすがにちょっとやりすぎなのではと思う





●じつは北海道はソバ処。どこでもイクラ丼などとともに普通に食べられる。ツユは、東京よりちょっと甘めなのかなぁ

オホーツク流氷館で避暑体験



●昨年、ハイマーにとって一番つらい峠越えかもと思った知床峠、半島、羅臼岳などが一望できる絶景。端から端まで望めることは、かなりまれらしい



●750円の入場料を払い、いざマイナス２度Cの世界へ。そこにあったのは、今シーズン採れたばかりの本物の流氷、しかも触れるのだ

●近隣に網走監獄、北方民族博物館などがあり、相当量の観光バスなどがやってくる。プロジェクションマッピングのシアターも大迫力だった



●位置する場所が北見の入り口なので、土産物コーナーがハッカでいっぱい。熊油、馬油、ラーメンなど、ある意味地域色豊かで楽しい



かにハイマーに慣れ切っているのかを実感。

北海道は土地的な起伏が少なく、走っている感じは欧州のよう。なのでこの巨体にわずか2.3ℓガソリンエンジンでも過不足なし。ゴーストップもなく、食材を買うために出向いた網走にノントラブルで到着。

食べ切れない海の幸が出る民宿があると聞きつけ、今日はそこへ泊まろうと画策するも、満室だったのが唯一のトラブルだろうか。



さらに北上、日本で3番目に大きい湖へ

サロマ湖

SAROMAKO



●サロマ湖に沈む夕日が見たかった。昨年は納沙布岬から見た夕日と満天の星空がスゴかったのだ

正直、食い意地が張っている自分。去年のルート上で最大の目的は花咲ガニだったが、季節は5月、網走近辺ということで名物のシジミを食べることに。

ジビエ料理で流行のシカも網走の名物だが、ハイマーを管理してくれている人がシカ撃ちなので、いつも上物をおすそ分けしてくれることもあり、それはパス。宗道湖のシジミはうまかった。有明海の緑色のシジミにはびっくりした。そして気になってしょうがなかったのがサロマ湖のシジミである。

買いに行ってみると、100円玉をはるかに超えるドデカいシジミ。感動していると店の若い衆が「ソレは網走湖産で、サロマ湖のだと一番小さくてソレくらいだ」…と。

優に500円玉を超える大きさらしい。だが、サロマ湖産の解禁はもう少し後…残念。

並んでいるハマグリ…と思ったらアサリ。ホタテが自分の手のひらより大きい。一体どうなっているんだろうと感心。

絶対に日持ちしないからと言われ、その日のうちにシジミを調理。その最中にかなりブッたまげる。濃い、スゴい、きっとオルニチンいっぱいだ。

その日、カメラマンは午前0時就寝。自分はキャンプのときどうしてか聞きたくなる、ジェットストリームなどを聴きつつ1時半就寝。5時半、8時間就寝が基本の自分はなぜか目が覚める、しかもものすごく快調、目覚めスッキリ疲れは皆無。

こんなもん1杯で効くわけないジャンなどと、言ってはいけないね。



●ワッカ原生花園は、トイレはネイチャーセンター内にあるもののみで、閉館時の使用はできない

陸、海、食う!?を制す 夏旅の誘い2017

●水からユックリ温度を上げていくと、青い青い！　写真で取りきれない色と濃さである





●北海道民御用達、200円弱のアルマイト製ジンギスカン鍋を購入



●サロマ湖にあり、民宿船長の家も営む永田水産直営の鮮魚市場

●保存を考え、カラ付き冷凍ホタテはないかと聞いたら、そんな意味のない商品はないとしかられる



●ウマそうなノリ巻きも加え、ダイネットの上は北海道の景色満開

●価格はそれなりだが、まず大きさにビックリするのは間違いなし









●道の駅おんねゆ温泉近く、源泉かけ流しの宿塩別つるつる温泉は日帰り湯500円、露天風呂がイケてます。周辺にはそのほかにも温泉施設が多く、入り比べで１日いてもいいかも



●洞爺湖では、子育て中のオスハクチョウがいた。人懐っこいというより、エサよこせと凶暴だ



●洞爺湖でのんびり本誌・品田待ち。夜の宴の準備をしつつ、走り疲れた相方をお出迎え



北海道未踏の地巡り 洞爺湖

～湖畔のキャンプ場は絶景

TOUYAKO

今回の北海道にはもう1つ取材班が出ていて、どうせならどデカいエリアの真ん中で落ち合って、食材を持ち寄ってバーベキューをしようと決めていた。なので、海鮮をどっさり買い込みキャンプサイトへ。

途中河原の露天風呂がすてきな滝の湯温泉などに寄り、旅の汚れなどを落としつつ、たどり着いたは洞爺湖畔。

まずは情報収集と、水の駅なるところで昼食「豚丼セット」というういかにもなものを注文すると、セットの麺は讃岐うどん。それも本場さながらのもの。

「何で？　何で??」という疑問は、以前洞爺村と呼ばれたそのエリア住民の多くが、香川県から入植した丸亀藩出身者で、故郷から伝えられたものの1つ、と聞いて解決。正直、こんな北の地で本物が食べられるとは思わなかった。

北海道を旅して感じられるのは、その自然や景色のすばらしさはもとより、キャンピングカーで移動したときのキャンプ場の利用のしやすさがある。

予約の煩雑さがほとんどないことや料金だけでなく、パーキングや道の駅、コンビニなどでもまったくゴミ箱を置かなくなってきている北海道のなかで、安心して宿泊できゴミ処理もで

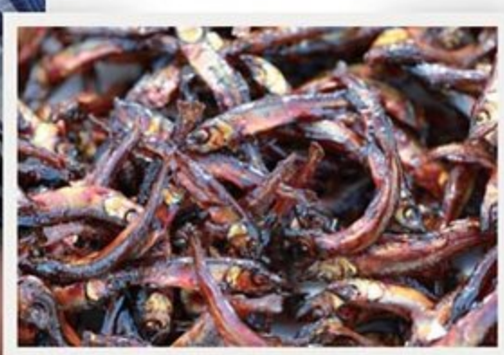
陸、海、食う!?を制す 夏旅の誘い2017



●普段は片づけが面倒なのでバーベキューはやらないが、そりゃ北海道で新鮮ですぐ食べたいものばかりとなれば、やるに決まっている。いや、堪能しました！



●金額は時価。ホタテ、貝柱ステーキ、鮭とば、サクラマス一夜干し、毛ガニそのほか鈴木が用意



●品田用意ワカサギのつくだ煮。つくだ煮天国出身の鈴木には、甘い味だと思う



●品田用意カワエビ塩ゆで。じつはこれが好物の鈴木、酒のアテに手が止まらず食べ尽くす

●日が落ちたら一気に寒くなるので、ダイネットへ移動して２次会。湿気がなく、つねにリップクリームを塗っている洞爺湖の夜



●下面反射熱を濡れた新聞紙で止め、ベンチレーターを回しながらやっぱりジンギスカン。アスパラたまんねぇ〜っ！　延々焼きながらまったく酒が止まらない。翌朝は大丈夫なんだろうか？　でも北海道の夜はこうでなくちゃ！





品田はどうして
北海道に
いるのか？
一部始終は
次のページから

きるのはありがたいのである。

ただ、当麻から旭川へ抜けながら走っているときに気づいたのだが、畑が田んぼだらけになってしまっているという事実。ちょうど田植えが行なわれていて、用水路は波打つ大量の水が流れていたこともあって、その変化に驚かざるをえなかった。

そりゃ最近は北海道のブランド米がおいしく、大人気で一大米どころにもなっているし、そこここの施設で利き米セットを売っているが…。

それと忘れてはいけないのは、北見や十勝地方。昨年の台風によるダメージはかなりのもので、日勝峠は秋まで通行止め。

都会じゃイモが高値で困るとか、ポテトチップがなくて食べれないなどお気楽なことを言っているが、現地の景色を目の当たりにするとその口も黙るだろう。もうちょっと気にかけてもいいと思うけどなぁ。

さて、２年の歳月を費やし、北海道をかなりまわってみた。今年はこの後続く本誌・品田の札幌から函館、西海岸北上で小樽というルートも網羅。小誌的に見ると、残るは紋別、稚内、留萌を走るエリアが残ったことになるのだが、それの実現は来年か。またハイマーで再来を誓うのだった。

〝おんぼろ編集部員?〟が行く

北海道 Part.2

HOKKAIDO

“激走”

行き当たりばったり

レンタルキャンピングカー旅



品田直人
北海道はバイクで何度か訪れているものの、キャンピングカーでの１人旅は初めて。広大な大地でどこでも寝られる、この旅スタイルにハマりそうだ



旅慣れたライター鈴木（通称タマさん）とは別に、取材班（１人）がじつはもう１ 班あった。
これは、キャンピングカーをレンタルすればインスタントでも北海道の旅を満喫できるのかを実験した体当たりの記録である。

TEXT：品田直人　PHOTO：小峰秀世／品田直人　取材協力：ナッツRV



「北海道旅行は特別だ」前項でそんなことをタマさんも言っている。じゃあ行ってやろうじゃないかと思い立ったものの、旅へ出るのに計画を立てるのが苦手だ。例えば北海道に行くなら好物のカニを食べたいぐらいしか計画は立てない、立てられない。起床して寝るまでを1セットとする〝決まり事だらけの日常〟を離れることこそ、旅の本質じゃないかと本当は思っているのだけれど。

そんな目的なしの旅にこそキャンピングカーは最適だ。あてもなくクルマを走らせ、そして疲れたら休む（他人に怒られない場所で）。言うまでもなく、衣食住がクルマの中でこなせるのだ。ほかの交通手段ではできない旅のスタイルである。

…と、エラそうなことを言っておきながら、私にはキャンピングカーがない。持っていたとしても、彼の地まで走っていく時間も、ついでにお金もない。

そこで利用したいのが、旅行先でキャンピングカーをレンタルするという方法だ。北海道に限らず、キャンピングカービルダーのなかにはレンタカーを用意していることが多く、購入前の試乗用途としてだけでなく、実際にそれを使用して旅行をすることだって可能なのである。



激走 一日目

ただ北海道を走り続ける

◎札幌〜駒ヶ岳

小樽経由

来たぜ北海道！





1 レンタカーを借りる AM10:00（札幌市）

●ナッツRVでキャンピングカーを午前10時に借用する。お金のない私にとって、レンタカーは旅の心強い味方だ



2

●言われたとおり札幌から函館方面に行くことに。事前に行き先を決めなかったのは、現地の人から情報収集したかった？からだ

ノープランなら
ここに行けば？



ガーン…
道がわからなく
なっちゃった



ガビーン

3 いきなりミスコース

●ナッツRVから程近い場所に、カニ専門店を発見。さっそく見学。札幌蟹市場　☎011-884-9866　札幌市清田区清田１条4-5-41





じゃあそこに
行きます。



4

●カニを見学した後は、自動車専用道路で函館方面に移動だ。あれ、道央自動車道に乗ったつもりが、札幌自動車道じゃないか、ここ



5 有料道路の終点は小樽だった



●自動車専用道路を降りるのも面倒なので、終点まで走ってみることに。まぁ細かいことは気にしない。それが北海道旅だ

6 とりあえず休憩 AM12:00（小樽市）



●北海道といえば、セイコーマート。北海道限定の炭酸水「コアップガラナ」で水分補給＆休憩だ

羽田から札幌までなるべく安い航空券を購入し、いざ降り立った北海道は札幌の地。旅行期間は3日間と決めた。

今回、私が借用するキャンピングカーはナッツRV札幌店で用意されているクレソン。諸注意をしっかり聞いたら、北の大地を走りつなぐ（目的地はやっぱり決められなかった…）。

すると、あまりにもノープランすぎる私を心配してか、スタッフのみなさんが北海道での見どころを教えてくれる。旅人として情けない？　いやいや、これらはガイドブックではけっして得られない貴重な情報なのだ。

キャンピングカーの旅に限らず、居住空間がそのまま移動するクルマ旅は、日常を旅先へそのまま運んでしまいがち。

現地で人と触れ合ってこそ気持ちを切り替えることができ、旅気分も高まろうというもの。

というわけで、前項でタマさんが道東を旅しているので、道央から道南を目指そう。札幌から函館近辺までを走り、その道中で気になるモノコトを見てまわろう。宿泊先はその道中にあるRVパーク「よってけ駒ヶ岳」にしよう。

その前に、無性にカニが見たい、食べたい。「あ、高速乗り間違えて小樽に着いちゃった」。



7 あれ？ 捕まった？ PM1:00（岩内町）

●平日にキャンピングカーの１人旅が目立つのか、パトカーに職務質問を受けたりする。でもみなさんは大丈夫。私が不審なだけだ

8 仮眠したりするからか



●せっかく就寝スペースがあるのだから、無駄に仮眠したくなるのもキャンピングカーのいいところ？　こうした不審な行動がパトカーを呼び寄せるのだ？

9 ササササササ



●北海道でキタキツネと遭遇することは、そんなに珍しくない。ただ触れたりするのはNG。寄生虫のエキノコックスがいるからだ



10 走り続けて400km。 PM6:00（駒ケ岳）

●小樽から、岩内町、島牧村の海岸線（国道229号線）をひた走り、277号線に折れて、道央道に戻ることができた。そこからひた走って本日の宿泊地RVパークに到着したのはもう夜（後ろは夕焼けで真っ赤な駒ケ岳）

11 RVパーク よってけ駒ケ岳









遅かったね。飲みに行こう

同所でキャンピングカー＆パーツショップ「ウッドペッカー」を営む小菅良彦さんが、自ら開拓した3200坪の敷地を提供してくれるのがここ、よってけ駒ケ岳だ。国道５号線沿いで、近くに食堂も入浴施設もある便利な立地ながら、静かで過ごしやすいのが特徴だ。「夕食ごちそうさまでした」。

㊐よってけ駒ケ岳
〒049-2300　北海道茅部郡森町字駒ヶ岳193-3
☎090-1640-3794
www.campingcar.co.jp

12 創業50年の老舗ドライブイン











RVパーク「よってけ駒ケ岳」から程近くにドライブイン「高原食堂」はある。リーズナブルで、何でも作ってくれる名物食堂だ。

㊐高原食堂
☎01374-5-2818

レンタカーも運行前点検を！





レンタカーだからといって、運行前点検は怠らない。タイヤの空気圧や灯火類のチェックは忘れずに。北海道を複数日かけて長距離移動するならなおさらだ







激走 二日目 立ち寄り地元メシがひたすら楽しい

◎函館〜島牧村〜洞爺湖付近〜経由

1 ●後ろ髪を引かれる思いでRVパークを出発。朝の駒ケ岳も美しい











2 目指せ！「やきとり弁当」AM9:00（亀田郡七飯町）

●この日、朝イチで出発して向かった先は、やきとり弁当を店内で調理しているハセガワストア。1978年に誕生した函館名物なのだ。道南では焼き鳥というと、豚串のことを指す。何でも、豚肉のほうが手に入りやすかったからとか　www.hasesuto.co.jp



●イートインコーナーもあるが駐車場で食すと旅風情満点だ（ほかのお客さんのジャマにならないよう注意）





3 目指せ！2「ラッピ」AM10:00（亀田郡七飯町）

●続いてやってきたのは、函館市内に17店舗を展開するラッキーピエロ。厳選素材を使用したハンバーガーやカレーで人気のファストフード店だ。食したのは同店で人気ナンバー1のチャイニーズチキンバーガー（350円）
http://luckypierrot.jp

1日目はただ走るだけに終始してしまった。撮影カットもごく少ない。しかし、RVパークよってけ駒ヶ岳の代表のもてなしにシビレた。どこの馬の骨かわからないような人間を、心底もてなしてくれる。これが北海道の人の優しさなんだろうか。これだけでも紹介する価値はある。北海道に来てよかったと…。夜遅くまでつき合ってもらい、感謝感激だった。

後ろ髪を引かれる思いで目指すは函館の観光名所…ではなく、個人的に興味のある場所。カニカニ騒いでいた私がまたまた何を言うかと思うだろうが、だれもが思い描く北海道の「食」像が「新鮮な海産物」だとしたら、それはよそ行きの姿だろう。

独自の食文化といったら怒られるかもしれないけれど、スーパーやコンビニ、ファストフード店にも、本州にはないおいしいものがあふれている。

街道沿いにあるそれらへ立ち寄っては買い食いを続けていたら、いくら時間とおなかがあっても足りない。

信号も渋滞もないので、1時間に進む速度がきっちり予想できるのが救いではある。でも、速度の出しすぎには注意が必要だ。町と町の間には速度違反の取り締まりが多いから…。

陸、海、食う!?を制す 夏旅の誘い2017





日本の滝百選
賀老の滝 PM1:00（島牧村）

食い物ばかりではみなさんも飽きるだろう。天然の炭酸水（ドラゴンウオーター）が湧き出る滝を撮影しに向かうは島牧村。国道５号線から229号線を走りつなぎ、あと１歩で滝に到着…通行止めでした。６月には開通予定とのこと。山中で途方に暮れるの図（滝の写真は島牧村のFacebookより）



4 ついでにタマさんへの土産
AM10：30（RVパークよってけ駒ケ岳向かいほか）

●今夜は旅のプロが、私をもてなしてくれるのだ。北海道の肥沃な大地で育つアスパラが旬。函館付近まで行って帰って戻ってきたら、柳沼農園でバーベキューの食材を調達。大沼産のカワエビやワカサギのつくだ煮も購入

6 そしていつもの宴!?
PM6:00〜未明

●キャンピングカーの旅が楽しいのは、場所さえあれば、そこが即宿＆宴会場になるところ。にしても、３号連続で２人で旅をしているような（５月号野草、６月号新茶の旅）…恋人か？



5 湖畔で感動の再開
PM3:30（洞爺湖町）

●食材を買い求め、ひたすら走ってやっとたどり着いたのは洞爺湖畔。編集部でいつも顔を合わせているはずなのに、握手＆抱擁したくなるのはなぜだ。北海道だからか







●バーベキューのニオイに誘われて、ハクチョウもやってくる。手からエサをもぎ取っていく。つつかれると内出血するので注意

7

●洞爺湖畔では毎日花火を上げている。キャンプ場からもその花火を拝むことができる





ハハハハハハ





激走 三日目

往年に思いをはせる最終日 ◎小樽

ブーン



1 朝食は道の駅とようらで朝食 AM10:00（豊浦町）

●洞爺湖町の隣町まで、タマさんといっしょに移動。仲よく同町名産のホタテおにぎりとパンで朝食。ここからタマさんは釧路へと帰路に着いた

2 小樽の風情を忘れられず、引き返す AM11:00（留寿都村付近）

●狂乱の昨晩から打って変わって、国道230号線、393号線を1人小樽へ向けてひた走る。羊蹄山はまだ雪化粧だ

3 にぎわいを見せる市内 PM1:00（小樽市）

●観光客あふれる小樽運河沿い。国内外からさまざまな人々が訪れている

北海道を旅するプロフェッショナル（タマさん）の粋なはからいで、キャンプをする機会に恵まれ、旅は人に助けられて成立するもんだと実感した3日目の朝。

釧路へ戻るタマさんとここで別れ、行き当たりばったりの旅、最終日はスタート地点へ戻る。

旅の締めくくりは、初日に自動車専用有料道路を乗り違えて偶然通り過ぎた小樽への再来となった。特に小樽運河は、1923年から戦後まで使われた運河。レンガ作りのモダンな倉庫が、荷揚げのため川沿いに口を開けている。そこで働く人々でにぎわっていたのだろう、その風景がそのまま今日まで残されている場所だ。

今は有名観光地として諸外国の人たちがあふれ、倉庫は食堂などに変わりながらも、往年のにぎわいも連想しやすい。言い方は悪いが、死んだ観光地が多い昨今。その点小樽運河は、今も生きているといえるんじゃないだろうか。

1人で旅をしてきたこの2日間とのギャップに軽くめまいを覚えながらも、また1つ知的好奇心を満たして北海道を離れることにしよう。

ただ、当方の食い気はどこでもあんまり変わらないようでして…。





4

運河沿いの倉庫は飲食店などに活用

●港が建設され、運河としての役目は終わっているが、倉庫は飲食店に、運河はクルーズ船が行き交い、往年のにぎやかさに思いをはせることができる



結局
食べちゃった

6

●小樽市内には、鮨屋通りがあるほど魚介を出す店が豊富。昼食は海鮮丼、シメは市内で人気のプリン専門店「アンデリス」でプリン大福（220円）だ。後は札幌に帰るだけ。総走行距離は800kmだった



5

北一ガラスを読プレに買っていきます！

●プレゼントページ担当者から頼まれた旅のお土産は、小樽運河らしい北一ガラス（船用石油ランプ製造が起源）に決めた。来月号をお楽しみに

旅の拠点。お世話になりました！

ナッツRV　札幌店

今回、クレソンをレンタルしたのがここ札幌店。車両購入はもちろんのこと、北海道でキャンピングカーをレンタルするなら、一度相談してみるといい。料金はクレソンが１日１万8000円〜となっている。



北海道札幌市清田区里塚1条3丁目2-21　☎011-883-8899
http://nutsrv.co.jp　http://rentacampingcar.jp





Part.3 陸、海、食う!?を制す 夏旅の誘い2017

北海道への船旅をより快適にする〝さんふらわあ ふらの〟新造船

プライベート空間を重視した旅客フェリーの新潮流

「愛車で北海道を思う存分旅してみたい」という、クルマ旅を愛する人の多くが抱く夢の手助けをしてくれるのが、フェリーでの船旅。2017年は首都圏と北海道を結ぶ航路に新造船が就航することもあって、あらためて注目を集めている。この新造船、どのように「新しい」のか?

TEXT：編集部　PHOTO：佐藤正巳

問商船三井フェリー　www.sunflower.co.jp

電話予約：0120-489850
※携帯電話・PHS・IP電話からは下記予約センターへ
大洗船客予約センター：☎029-267-4133
苫小牧船客予約センター：☎0144-34-3121

新造船夕方便

●旧スケジュールでは大洗港の出発時刻は18時30分だったが、新システムを導入した新造船では所要時間が１時間15分短縮され、19時45分発に変更。関東圏から北海道へ向かう人がより利用しやすくなった

苫小牧	18:45発	翌13:30着
大　洗	翌14:00着	NEW 19:45発

２０１７年５月13日より就航した２代目「さんふらわあ ふらの」。この新造船の最大の特徴は、定員の約６割に相当する客室を「個室化」したこと（長距離運転手用のドライバーズルームも含む）だ。

例えば、初代にあった大人数が雑魚寝できる客室「エコノミールーム」の定員は計１８７人だったが、新造船の同じタイプの客室「ツーリスト」では計47人となった。一方、個室客室は合わせて24部屋が増設され、利用客のためのプライベートな空間がかなり拡大したといえる。

この新しい船内構成によって、船旅に慣れ親しんだ人だけでなく、フェリー未経験の人や、家族や仲間とゆっくり船内で過ごしたいという人も利用しやすくなった。人の目を気にすることなく、リラックスして優雅な船旅を楽しみたい人には、まさにうってつけの新造船なのだ。

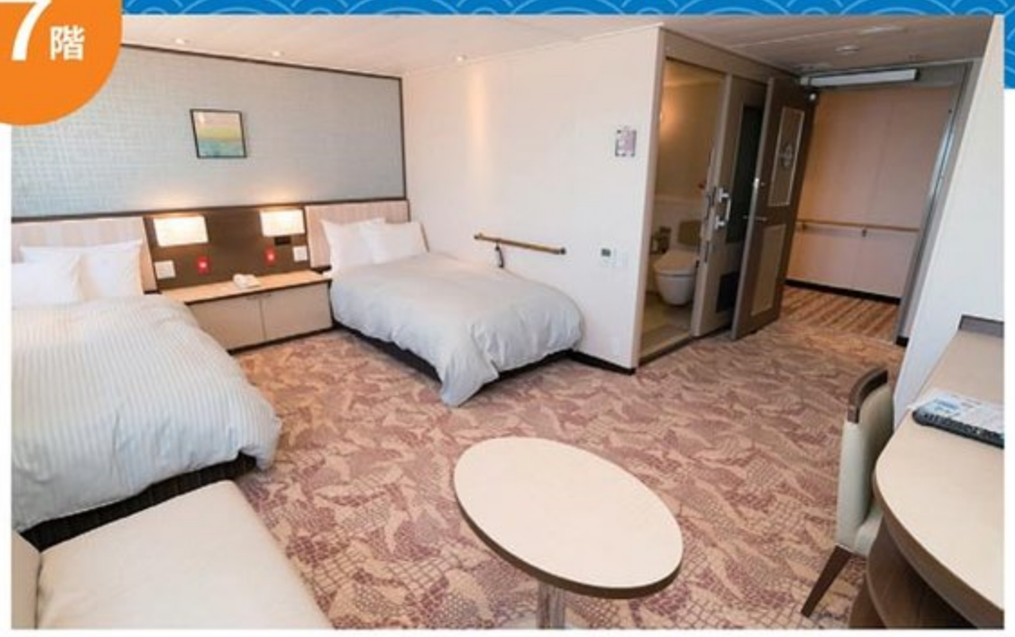
このほか、船内のバリアフリー対応やペット可の客室、子供連れにうれしいキッズルームなど、船内にはさまざまな配慮が行き届いている。「船旅って興味があるけれど、船内でくつろげるか不安」という人もいるかもしれないが、新しい「さんふらわあ ふらの」なら、そうした心配はまったくいらない。



バリエーション豊かな「個室客室」で優雅なひとときを楽しもう

7階

PREMIUM BARRIERFREE



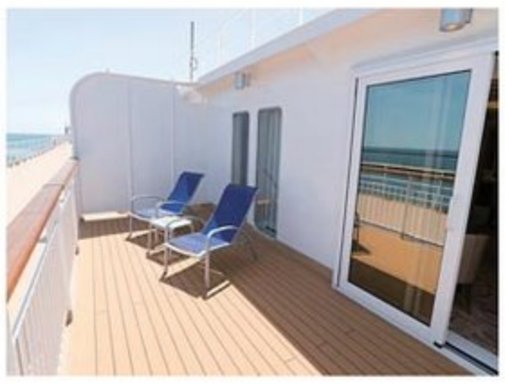


プレミアム バリアフリー

●バリアフリー対応のこの客室では、動線の幅が広く取られ、手狭になりがちなバス・トイレルーム内でも車いすで難なく移動できる間取り。ベッドは２台とも電動タイプを設置するという徹底ぶりだ。定員２人（最大３人が宿泊可）で、全１室が備えられている

SWEET





スイート

●１室のみ用意されたもっともグレードの高い客室。驚くほど広い室内には、定員２人用のベッドに加えソファベッドも配置し、最大で３人が宿泊できる。採光性の高い大きな窓の外はスイート専用のバルコニーとなっていて、特別な船旅の気分を一層引き立ててくれる

6階

SUPERIOR INSIDE



スーペリア インサイド

●オーシャンビューの客室に比べややリーズナブルな洋室。窓なしの部屋ではあるものの、ゆとりのある設計のため圧迫感はない。ラダーを使って上る展開式の上段ベッド（プルマンベッド）は「船旅らしい雰囲気を味わえる」と人気が高いのだとか

SUPERIOR WITH PET OCEAN VIEW



スーペリア ウィズペット オーシャンビュー

●ペットに関しては、これまでは船内に備え付けのケージに入れるほかなかったが、新造船にはペット同伴で利用できる客室が全５室用意された。楽しい船旅において、ペットといっしょに過ごせる時間が格段に増え、ペットオーナーには何よりの朗報だ

SUPERIOR OCEAN VIEW



スーペリア オーシャンビュー

●６階と５階にある客室「スーペリアオーシャンビュー」。すべての部屋にシャワー・トイレが備わり、海の眺めも抜群。この６階の和室タイプの部屋は定員２人だが、５階の和洋室タイプでは４人定員なので、仲間との船旅や家族連れにオススメの個室だ

5階





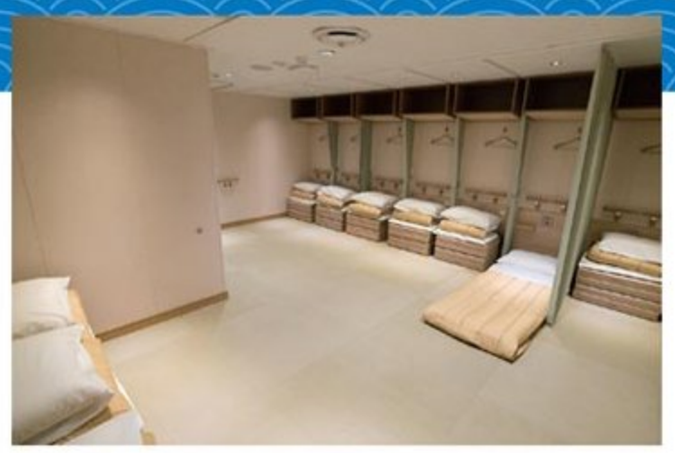




各種設備もより充実

❶プロムナードと呼ばれる海を望むラウンジは、６階部分が吹き抜けとなっているため開放的で居心地がいい　❷屋根付きのドッグランが２カ所設置されているため、愛犬の運動不足も難なく解消できる　❸おむつ交換台や給湯設備なども完備したベビールーム。乳児連れにもしっかり配慮している　❹５階の女性用お手洗いにはパウダールームと更衣室が新たに用意された

TOURIST



ツーリスト

●フェリーでの船旅というと、この「ツーリスト」のような客室を思い浮かべる人もいるだろう。隣の人のスペースとはカーテンで上半身部分が仕切られ、コンセントも個別に設置。また入り口が自動ドア・スロープになっているので車いすでも利用可

COMFORT



コンフォート

●カプセルホテルのような２段式のユニークな客室。各部屋にはテレビやコンセント、荷物を置けるスペースや靴用の収納などが設置されていて、ちょっとした秘密基地のような趣き。共用部分とはカーテンで仕切れるようになっている

男2人、キャンピングカーで行く釣り旅

初夏の伊勢湾で、爆釣の予感!?

Part. 4



近年、存在感が増しているキャンピングカーの〝専用設計〟。ペット旅や自転車の積載など、その用途はさまざまだが、編集部が注目するのが釣り専用設計のキャンピングカー。今回はダイレクトカーズの「NEW 釣りエース」を駆って、同社のおひざ元である三重県津市周辺の海で釣りに挑戦。はたしてその釣果はいかに!?

TEXT：初田博明　PHOTO：中里慎一郎



旅人

初田博明
海、川問わず、愛車のホールズワース・ヴィラXLで、全国津々浦々、釣り旅を楽しむライター。釣り歴は30年以上、渓流釣りはプロ級。



旅人

久門　達
格好だけは一丁前だが本人いわく「釣りは小学生以来の、超ド素人」。初田に指導を受けながら今回の旅では大物をねらう。


DIRECT CARS
http://cars-drt.com



釣り場 其の一

マリーナ河芸（かわげ）

三重県津市河芸町東千里8543





●取材時は海水浴シーズンには間があり人が少ない時期で、投げ釣りを楽しむには絶好。遠投すればするほどよいポイントだ

●しばらく投げ釣りを楽しむもさっぱりなので、ポイントを変えるべく引き上げる。機動力のある釣りエースが頼りだ



●家具を最小限にとどめて、雨天の釣りなどでも1人なら室内でセッティングが可能なスペースを確保

キス



●ダイレクトカーズから程近いマリーナ河芸脇の砂浜は、サーフキャストでキスなどをねらえるポイント。潮干狩りの名所でもある





●ベッドをフラットにした状態で、マット下の荷物が引き出しで取り出せる設計。ロッドやリールをマットに置きながら、ゆっくりとタックルケースから仕掛けを選ぶ…、という使い方ができるのが便利

最新鋭の釣り専用モデル

「キャンピングカーと釣り」。これほど親和性の高いコンビネーションはそうない。編集部の久門から「釣り仕様のキャンピングカーで取材に行きませんか?」と誘われた私は、即座にOKした。そういったクルマに興味があったのだ。高い親和性があるにもかかわらず、じつは釣り仕様のキャンピングカーというのは、以前はほぼ存在しなかった。「釣り専用」をキーワードとしたモデルが登場し始めたのは、ここ1〜2年だ。

昨年のフィッシングショーでデビューし、さらに今年マイナーチェンジを行なった「NEW釣りエース(以下、釣りエース)」は、そんなニューカマーの代表格。東京から三重まで移動し、釣りエースに乗り替えた私たちは、実際に釣りをしながらこのクルマの実力を試すべく、砂浜へとステアリングを向けた。

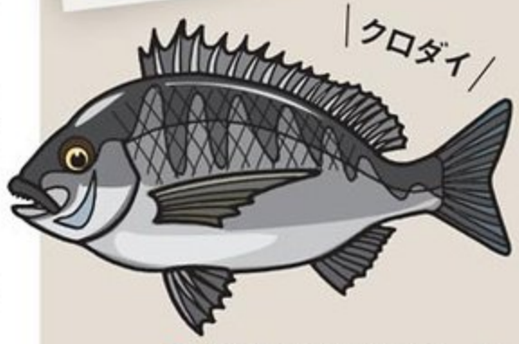
海辺の町の道幅は狭い。アクセス抜群の観光ビーチでは魚影が濃いはずもなく、狭苦しい生活道路を抜けた先にこそ、釣り人の聖域がある。標準ロングをベースにした釣りエースは、取り回し面の不満がゼロ。キャブオーバーの強みを生かし、狭路をキリキリッと切り替えしなが

釣り場 其の弐

日本鋼管突堤

三重県津市雲出鋼管町





●クロダイやアイナメ、カサゴといったロックフィッシュがねらえるポイント。基本的に消波ブロックの上から釣ることになるため、足場はあまりよくない



●しばらくチャレンジするもアタリなし。毎日のように来ているという地元のオヤジさんいわく「今日はダメだなあ」とのこと…







●Run(走る)&Gun(キャストする)というスタイルは、機動力のある釣りエースの真骨頂。細い道に入っていけるだけでなく、駐車スペースの点でも有利。それにしても、アタリはさっぱりだ…



釣り場 其の参

野田池

三重県津市久居野村町602

●津市内にたくさんある野池のなかでも、比較的大きい。定期的に水抜きをする野池の1つで、釣れないときにはさっぱり釣れない…



ら、絶好のポイントを探す。私たちは、砂浜でサーフキャスト、消波ブロックでロックフィッシュねらいと、普通ならやらない複数ジャンルの釣りを楽しみながら走りまわる。釣りエースはベース車がハイエースのS・GLで、今回のようなスライドドアの開け閉めが多い状況でも、イージークローザーがサッと起動するのがいい。

釣り道具をセッティングするときには、何かしらの「台」が必要だ。釣りエースにはマット下に大型の引き出しがあり、リヤハッチを開けたときにそこが台になる。ハサミやルアーといった小物は、左サイドのキャビネットから出てくる小型テーブルにポン、と置ける。よくできているな、と装備に感心しながら仕掛けを変えていると、

「全然釣れないんですけど〜」

防波堤から久門がぶつぶつ文句を言いながら帰ってきた。そりゃ、真っ昼間だし潮も一番引いてるしね…。しかたない、淡水釣りにチェンジといこう。

ラン&ガン向きの機動力

海釣りで使ったリールは潮をかぶっているため、外部シャワーで水洗い。時間が惜しい、道具を完全に片づけるのは後にしよう。海釣りのロッドをそのま

釣り場 其の四

河芸港

三重県津市河芸町一色3196



●もっとも足場がよかった河芸港。ファミリーでサビキ釣りを楽しむ人もいた。本格的に根魚を釣るなら、消波ブロックのある外海側

カサゴ





●フィッシングスポット＆地元のルートセールス営業マンのオアシスとなっている河芸港。ロッドを振るうも、釣果は振るわず…



●疲れたときにすぐ休憩できるキャンピングカーがあれば、ナイトフィッシングも心行くまで楽しめる





今回の釣果は0
トホホ…。

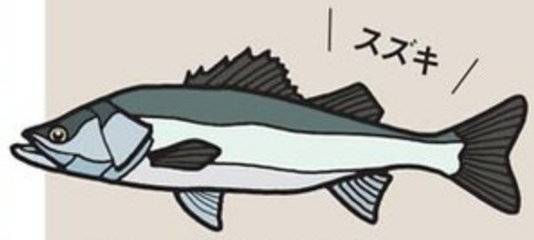


釣り場 其の五

安濃川河口

三重県津市高洲町27-14

スズキ



●シーバス（スズキ）がねらえる場所。潮が引いているときには、河岸の下まで階段で降りてキャストが可能

まホルダーに掛けて出発だ。

三重には野池が多い。野池には8割方バスがいる。スマートフォンで調べると、津市の周辺では野田池なる池が1級らしい。ナビに野田池を登録し、釣りエースのアクセルを踏み込んだ。

30分ほどで野田池に到着。魚影が濃そうな池に、期待を膨らませつつルアーを投げる私と久門。しかし、アタリは来ない…。地元の小学生が、釣り道具を積んだ自転車で通りかかる。

「ブラックバスはおらんよ～。池の水抜いちゃったから。釣れるんならコイかな～。」

と、われわれに教えてくれた。コイ釣りの道具は持参していない。オーマイガッ！

「釣れないと寂しいなあ…」

嘆く久門のために、最終手段のシーバスねらい。ポイントの安濃川河口に着くと、魚のボイル（捕食行動の際に水面にできる波紋）が見えた。シーバスかクロダイだ。キャストしてみると、一発でアタリが来た。だが興奮しすぎたのか、バラしてしまう。その後、アタリはパッタリとやみ、ボイルも消えた…。

あきらめて撤収。撤収の際は、釣りエースのLED照明が役立つ。釣果については次回、リベンジするとして、釣り専用モデルの実力は十分に把握できた。

Interview

旅の終わりに「NEW釣りエース」の生みの親である、百田雅人氏に話を聞いた。百田氏が代表を務めるダイレクトカーズは海、川、野池と釣りのポイントが豊富な三重県津市に本社を構えている。そして、百田氏も大の釣り好きだ。



ダイレクトカーズ
百田雅人氏
問ダイレクトカーズ　☎059-253-8888　www.cars-drt.com

― 旅の頼もしい相棒、「NEW 釣りエース」の開発秘話 ―

百田氏（以下、百）：このモデルはジャパンフィッシングショー2017でリニューアルバージョンとして出展しました。遊び心でベッドマットを迷彩柄にして、運転席まわりのパネル類も迷彩柄に統一しています。

編集部（以下、編）：雰囲気も大事ですからね。

百：釣りをする人には迷彩柄が好きだ、という人が多いんです。夏には迷彩のステアリングやシフトノブも作りますよ。落ち着いたデザインがいいという人には、もちろんシンプルなインテリアも用意しています。

編：どういった人にこのクルマは人気があるのでしょうか？

百：30代半ばから40代後半の男性ユーザーが中心ですね。そして、彼らの多くは独身で趣味を楽しんでいる人たちですよ。それとエクステリアのカスタムが好きな人も多い印象です。

編：確かに、デモカーはエクステリアから「ヤル気」が伝わってきます。ご自身は海釣り派ですか？　それとも川釣り派？

百：私は海釣りが好きですね。釣りエースの開発にあたっては、不便な部分を解消するところから考えました。海でエサ釣りをすれば手が汚れるので、シャワーが必要ですよね？　また、タックルケースを積めるクルマはたくさんありますが、スッと引き出して道具が使えると不便が少ない。左キャビネットから引き出して使う簡易テーブルも、小物を置けるようにと装着しました。リニューアルしたNEW釣りエースからの新装備です。

編：開発では他社との協力開発などもあったのでしょうか？

百：鈴鹿市にある「ZPI」というカスタムリールの会社に、よく相談をしていましたね。

編：価格がワンプライスでわかりやすいのも、購入を考えている人にはうれしいですね。

百：そうですね、車両価格は2,990,000円（税別）で、選べる16個のオプションがあります。

編：4ナンバーで4人乗り、S-GLベースではかなり安いのではないでしょうか？

百：安いと思います（笑）。普段は乗用車としても使えるように、標準装備はある程度必要なものだけに抑えました。あとは、好みに合わせてオプションから選んでもらいます。また、サブバッテリーは装着していません。シャワーの作動にはメインバッテリーを使いますので、エンジンをかけて使用します。

編：インパクト大のボディグラフィックは標準仕様ですか？

百：いえ、これはデモカー専用です。最初はブラックバスのイラストだけでしたが、「その先にルアーを投げた釣り人がいる」という作品に変更しました。

編：例えば、渓流釣りのグラフィックも可能でしょうか？

百：もちろんです。グラフィックに関しては、20万円からでご相談に乗りますよ。





●セカンドシートの巨大なヘッドレストは、「プレミアムヘッドレスト」という新装備。会社の仲間とワイワイ釣りに行くにも道中快適だ。迷彩柄のベッドマットは雰囲気だけでなく、汚れが目立たないメリットも



●メインバッテリーで稼働する外部シャワー。サブバッテリーの必要がなく、使用頻度を考えればアリな設定。その分、車両価格も抑えてある



●ダイレクトカーズのブランド「ブルーム」のパーツで、エクステリアをカスタム可能。グラフィックのデザインも相談に乗ってもらえる

最新釣りキャンピングカー最前線

十分な積載力で釣り以外にも用途多彩な軽キャンパー

AUTO ONE Turerunder

つれるんだー

問オートワン

☎0466-47-1300　www.autoone.co.jp



釣り仕様キャンパーは「釣りエース」だけじゃない!?

主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
4人	2人	4

ベース車両：エブリイJOINターボ
全長×全幅×全高：3395×1475×1895㎜
価格：196万5000円～（税別）

●標準装備：38Ahサブバッテリー／走行充電システム／就寝マット／ミニクッションほか
●オプション：シンク／10ℓ給排水タンク／外部AC電源入力／サイドオーニング／床下収納／断熱処理／30㎜リフトアップサスペンション／ヒッチカーゴほか

軽ミニバンベースのキャンピングカーは、じつはフィッシングキャンプとかなり親和性が高い。というのも、そのサイズのおかげで「酷道」ともいわれる400番台国道を抜けた先にある隠れた釣り場や、海沿いの街によくある細い道にも気がねなく入っていけるから。さらに「つれるんだー」は、１ピースロッドが収納できるホルダーや、大型クーラーボックスが収まるスペースを確保し、キャビネットにはフィッシングベストやライフジャケットが掛けられるようにもなっている。渓流釣りでダートを走ることを想定し、ボディはノーマル比で約50㎜リフトアップ（オプション）。



●釣り仕様ながら、オートワンのほかの軽バンコン同様に広い就寝スペースを実現。早朝からの釣りに備えて、ゆっくりと前泊できる





●天井にはロッドホルダーを装備。すぐにロッドが替えられる便利さは、一度味わうとやめられない。リヤのトランクスペースが広く、釣りのセッティングがしやすい





●リヤには引き出し付きのキャリヤが備わる。ホンダの「モトコンポ」の搭載が可能になっているのがユニーク。ミニバイクがあれば、行動範囲がグッと広がる

●何かと道具が多くなりがちなフィッシングキャンプの強い味方が、このルーフキャリヤ。カヤックの搭載が可能で、海釣り派も注目だ





TEXT：初田博明　PHOTO：熊野淳司／佐藤亮太

AUTO キャンパー CAMPER



バイクも積めるアングラー 垂ぜんの仕様を実現



Car Life Auto RUN & GUN

ラン アンド ガン

問カーライフオート
☎047-484-0330　www.carlifeauto.co.jp

主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
4人	2人	1

ベース車両：ハイエースバンS-GL
ロングワイドボディミドルルーフ
全長×全幅×全高：4840×1880×2105㎜
価格：386万円

●標準装備：105Ahサブバッテリー／350Wインバーター／走行充電システム／LED照明／コンフォートスペック（防音・防振・断熱・床張り施工）／オグショー827ステップベッドキット／ユーアイビークルロッドホルダー／ユーアイビークルハンガーレールほか

複数のポイントをクルマで移動しつつ、ルアーをキャスティング…。このような機動力を追求したフィッシングスタイルは、多くのハイエースユーザーが求めるところ。「RUN&GUN（ランアンドガン）」はここからさらに一歩進み、車内にバイクが搭載できるスペースを確保。ハイエースではアクセスできない道があっても、バイクなら走れるという究極のコンセプトなのだ。荷室はフラットで、バイクを積んでも問題ない床張りが施してある。変幻自在のオグショー827のステップベッドキットが装着してあり、フロアを全面ベッド展開し、ゆったりくつろぐことも可能だ。





●ベッドマットだけでなく、セカンドシートにまでカモフラージュ柄を採用し、雰囲気を盛り上げる。全面フラットのフロアベッド＋上段ベッドの展開も可能



●ロッドホルダーやバイク積載時も大人２人が寝られる２段ベッドなど、遊びのためのカスタマイズを知り尽くした、カーライフオートならではの欲張り仕様





●サブバッテリーやインバーターなど、キャンピングカーではおなじみの電装品も標準設定。ベッドマットはカーライフオートのオリジナルでまとめている



道の駅は エンターテインメント スポットだ

目指せ! 全駅制覇



浅井佑一
YUICHI ASAI

●2014年３月に〝道の駅完全制覇〟を目指して旅をスタート。先月号までに874カ所の道の駅をまわりました。旅のパートナーはナッツＲＶのキャブコン「クレア5.3X」です

琵琶湖のフナずしと福井沖の越前ガニ

道の駅 885



一乗谷あさくら水の駅

福井県福井市安波賀中島町１字1-1
☎0776-41-2777

一乗谷朝倉氏遺跡の玄関口にある道の駅です。足羽川と用水路に挟まれた場所にあって、用水路では直径3.6m～4.4mの３連水車が水しぶきを上げていました。

水車を利用した粉ひき小屋があって、レストランでは手打ちソバを楽しめます。おろしソバが人気。

生き物の生態系を観察できるビオトープではホタルを飼育。６月上旬から中旬まではホタルを見ることができるそうです。

三連水車のある水の駅



●水路を流れる水は三連水車によってビオトープや体験農園へとくみ上げられます。粉ひき小屋には、ひき臼、つき臼を設置



●食事処では福井名物のおろしソバが食べられます。大根おろしは地元産を使い、職人が手打ちしたソバです

TEXT＆PHOTO: 浅井佑一

知らない場所へ行って、初めての食べ物に出会うのは旅の楽しみの1つ。地元ならではのお手ごろな価格で食べられるというのもいい。今回の旅では新しい食べ物の組み合わせを体験。そうめんと焼きサバ、タコ焼きと餅の組み合わせは新鮮でした。



道の駅 876

奥永源寺 渓流の里

滋賀県東近江市蓼畑町510　☎0748-29-0428

廃校になった中学校の校舎を再利用した道の駅です。山のなかにあって、鈴鹿山脈にある鈴鹿10座への登山や、愛知川の魚釣りの拠点として便利な場所にあり、道の駅で遊漁券を販売しています。

災害時の避難場所としても考えられていて、普段はベンチとして使っている設備が、災害時にはかまどになるかまどベンチ、トイレになるトイレベンチなどがありました。



●元中学校らしく給食の人気メニューだった揚げコッペパンを販売。ほかには自分で焼く100%近江牛を使った東近江ハンバーガーが人気です



●「伊吹の里」にあるのは足湯ではなくて足水。伊吹山で採れた薬草が入っているらしいですが、営業時間終了後に到着で入れず。協力金100円が必要



●目の前が琵琶湖の「近江母の郷」には軽食コーナーがあって、麺にシルクパウダーを練り込んだフルフルらーめんを食べることができます



●「せせらぎの里こうら」には建物前にピザ店があります。近江牛ピザなど特産品を使ったメニューのほかに、平日限定のイチゴ大福ピザもあります



●滋賀県の郷土料理フナずし。道の駅「あいとうマーガレットステーション」では琵琶湖産のニゴロブナを使ったものを真空パックで売っていました

全国には発酵食品がいろいろとあります。ミソ、しょう油などの調味料をはじめとして、納豆、ぬか漬け、塩辛などもそうですね。

そんな発酵食品のなかでもニオイが独特でクセの強いものがあります。有名どころでは伊豆諸島の特産品であるくさや、そして滋賀県の郷土料理、フナずしもそうです。

フナずしは、琵琶湖で採れるニゴロブナを塩漬けした後に、炊いた御飯をフナの中に詰めて発酵させたもの。独特の味と香りが特徴です。

今までフナずしは食べたことがないのですが、滋賀県に入ると道の駅の物産店で見かけることが多くなり、せっかくなのでチャレンジしようと思いました。

でも、売っているものはほとんど1尾丸ごとで大きく、しかも2000円くらいするので、一食べ切れないともったいなぁと手を出しかねていました。

気にして見ていると、道の駅「湖北みずどりステーション」で小分けにパックされたものを発見！　さっそく購入して、フナずしを初体験。

似たようなものでは、和歌山県のサンマのなれずしがありますが、食べて以来ファンになったので、フナずしも同じような

道の駅 886



春には5万株のツツジがお出迎え

西山公園

福井県鯖江市桜町3-950
☎0778-51-8181

日本の歴史公園100選に選ばれた西山公園内にある道の駅。駐車場からエレベーターを使って高台にある公園にアクセスできます。ピクニックエリアの先に噴水や無料の動物園、展望台などがあります。「レッサーパンダのいえ」の屋内展示では人の頭の上を歩くレッサーパンダを見ることができます。



●エレベーターで３階へ上がり、公園へのブリッジを渡ると目の前にピクニックエリアが広がります

道の駅 881



フナずしのお試しパック あり

湖北みずどりステーション

滋賀県長浜市湖北町今西1731-1
☎0749-79-8060

琵琶湖に面した水鳥公園内にある道の駅です。夕日がキレイなことで有名な場所で、駅内には「今日の夕日の見どころ位置パネル」が掲示されていて夕日が沈む時間と場所がわかるようになっています。物産館の品ぞろえが充実していて、フナずしと焼サバそうめんを初体験。



●滋賀県の郷土料理フナずしが５切れだけ入ったお試しパックを売っていたので購入しました

道の駅 890



餅の入ったタコ焼き!? 丸子焼

塩津海道 あぢかまの里

滋賀県長浜市西浅井町塩津浜1765
☎0749-88-0848

ここでは地元産の羽二重餅と野菜が入ったタコ焼きのような丸子焼が食べられます。滋賀県の名物のフナずし、マスずし、アユの甘露煮など名産品もあり。また鴨ソバが人気でお昼どきは行列ができるほど。使われるカモは飼育池のある自然に近い環境で育てられたため上質な脂が乗っているそうです。



●奥琵琶湖の魅力を知ってもらうため水の駅交流館の２階では展示パネルなどで町の歴史を紹介



●「河野」は高台にあって、越前加賀海岸国定公園に指定された海岸線を見下ろすことができます。駅には小さな軽食コーナーと物産館があります



●「パークイン丹生ヶ丘」の食堂お薦めメニューは越前塩ラーメン。地元の越前塩、マルサンしょう油のカツオだし、ホタテのだしを使っています



●「さかい」にある農産物直売所・いねすは品ぞろえが充実。野菜のほかに目立ったのは、地元産大豆を使った大きな焼あげ。ミソや豆腐も人気商品です



●「みくに」は砂丘の森という公園の目の前にあります。観光地として有名な東尋坊に最寄りの道の駅でクルマで約10分（6.8km）で到着します

ものかなと。

5切れが密封パックされていて、袋を開けるとチーズのような発酵臭がします。味は酸味が強く、カビっぽい香りもあってまあ独特の味わいですね。

東京にいるとほとんど目にする機会がないので、やはり旅先ならではの食べ物という感じですね。次も食べるかというと、どうでしょう…。

日本酒などのお酒といっしょに食べると味わいがまろやかになったり、お茶漬けにして食べるとその味わいを楽しめるということなので、フナずし未体験の人はまずはそんなふうに食べるといいかもしれません。

滋賀県から福井県に入ると、こちらは海の特産物が充実しています。特に道の駅「越前」は魚介類が豊富でお薦め。

ここ一帯は、越前ガニで有名な地域。越前ガニとは、ズワイガニのなかでも福井県沖で水揚げされるオスのことで、大きくなるまで8～10年かかるといわれています。

越前にある越前ガニミュージアムの隣には海鮮マーケット「越前うおいち」があって、ここではシーズンになれば越前ガニが購入できます。

特に越前ガニのなかでも重さ1.3kg以上、甲羅の幅14・5cm以

実際に車中泊したなかから、筆者がお薦めする道の駅を紹介します。
アイコンの車中泊快適度はあくまで筆者の主観によるものです。
道の駅の利用に関しては、マナーをきちんと守りましょう!

車中泊 impression インプレッション!

滋賀・福井



道の駅 882

禅の里

福井県吉田郡永平寺町清水2-21-1　☎0776-64-3377

車中泊 快適度 100%

温泉施設・永平寺温泉を併設する道の駅です。温泉は内湯×2、露天風呂、サウナがあり、食堂もあります。夜は静かで、ほかにバンコン、キャブコン、軽キャンパーがそれぞれ1台ずつ車中泊していました。トイレは洗浄機能付き便座あり。駐車スペースは広く、平坦なのでクルマも止めやすいです。永平寺まで約13kmの距離にあり、最寄りの道の駅になります。



●サバとカニの押しずしの入った「鯖蟹合戦（1080円）」を購入。密封パックに入っていて御飯が硬く、ぼそぼそしていました



●福井県の地酒やワイン、地元永平寺町の特産品なども取り扱っています。「鯖こうじ」や「旨醤」といった産学連携商品もあり



道の駅 880

浅井三姉妹の郷

滋賀県長浜市内保町2843　☎0749-74-1261

車中泊 快適度 75%

行ったときはまだプレオープン中で、トイレもスタンプもありませんでした。ここは国道365号沿いにあり、国道と駐車場の間に遮蔽物がなく、しかも交通量があって騒音はけっこう気になります。朝も4時くらいからトラックの走行音がしました。入浴は道の駅から1km離れたところにある「あねがわ温泉」へ。休憩室が充実していてお薦めです。



●農産物直売所では丹波の黒豆を売っていました。しかも直径10.5mm以上の大粒のもので立派。地元の特産品を多く扱っています



●建物前には「お市の方と浅井三姉妹」の像が設置されていました。日本百名城の1つ小谷城跡も近くにあります



滋賀 福井

SHIGA・FUKUI

※番号は当連載で巡った順番を示しています。別冊付録「道の駅」の番号とは異なります

まずは琵琶湖の東側をまわりました。さすが日本最大の面積のある琵琶湖は広いですね。湖に面した道の駅では対岸が見えず海のようです。そこから北上して福井県まで行き、続いて南下し琵琶湖の西側へ向かいました。



●琵琶湖岸にある「しんあさひ風車村」はリニューアルのため営業休止中。再開は2018年の４月予定です。シンボルの風車は残っていました



●「マキノ追坂峠」のある高島市マキノ町。全国でもカタカナ町名は珍しいそうです。マキノサニービーチが近くにあります

上、爪の幅3㎝以上という基準を満たすカニを「越前ガニ極（きわみ）」と名付けて、〝極〟のタグを取り付けて販売しています。ちなみに越前ガニのシーズンは、11月上旬から翌年3月中旬ごろまでです。私が訪れた4月中旬はもう越前ガニではなく、ベニズワイガニが販売されていました。

もしも期間中に越前を訪れることがあったら、ぜひ本場の越前ガニを堪能してください。もちろんそれ以外にも季節によってさまざまな海産物を購入することができるので、そちらもお薦めです。

Entertainment Spot
MICHI NO EKI

目指せ! 全駅制覇

道の駅はエンターテインメントスポットだ



道の駅 893

藤樹の里あどがわ

滋賀県高島市安曇川町青柳1162-1　☎0740-32-8460

車中泊 快適度 75%

琵琶湖の西側、高島市の道の駅で、交通量の多い国道161号線沿いにあります。24時間営業のコンビニが併設されているせいか夜もクルマの出入りがありますが、そんなに気になりませんでした。トイレは洗浄機能付き便座あり。駐車スペースは平ら。国道を挟んだ向かいに大きなショッピングセンターがあって買い出しにも便利です。



●レストランや産直品が充実しています。ここではサバずし（600円）を購入しました。焼きサバずしやお総菜などもあります



●地元工芸品の「高島扇骨」は全国の扇骨の９割を生産。おもに京扇子に加工されています。週末には扇子職人による実演が見られます



道の駅 888

越前

福井県丹生郡越前町厨第71号335-1　☎0778-37-2360

車中泊 快適度 100%

国道305号線を挟んで両側に施設があります。温泉施設側建物の目の前は海。夜はクルマ通りがほとんどなく静かです。温泉、プールを併設しているので車中泊にお薦めですが、ここは食事がおいしくて安いのでさらにお薦め。トイレには洗浄機能付き便座あり。カニの生態が学べる「越前がにミュージアム」は改装中でした。2016年夏にリニューアルオープンしています。



●３階レストランからテラスに出ると目の前には日本海が広がっていました。温泉施設からも同様に海が見えます



●夕食は３階のレストランブルーシーで刺身定食を注文。翌日の朝は１階の食事処かねいちで海鮮丼を注文。３食食べたくなる道の駅です

Everio Rと行く
キャンピングカーの旅

美しい自然の広がる奥多摩で シャワーウオークを体験しよう!

都内からクルマで約2時間、同じ東京都とは思えないほどの
自然が残る奥多摩でシャワーウオーク体験ができると聞き、
Everio Rを持って出かけることにした。

TEXT：編集部　PHOTO：熊野淳司　MODEL：松岡美沙



レンタカーを借りて旅に出よう!

●キャンピングカーを所有していなくても、レンタルすれば気軽に旅に出かけられる。カップルやファミリー、気の合う仲間で、クルマ旅を楽しもう！

「シャワーウオークをやってみたい！」と彼女が言った。調べてみると、奥多摩でツアーを体験できるという。近くにはキャンプ場もあるので、ツアー体験後にバーベキューも楽しめる。

でもテントを張るのは大変だし、タープも持ったら荷物もいっぱい…。そこでキャンピングカーをレンタルして、オートキャンプをすることにした。部屋ごと移動できるので、手軽にアウトドアを満喫できそうだ。

「同じ東京とは思えないね」と話しながら、自然が豊かな奥多摩を走り、やがてシャワーウオークの体験施設に到着。フレンドリーなインストラクターの人たちが迎えてくれ、まずは注意事項の説明を受ける。その後にツアー場所に向かい、いよいよシャワーウオークが始まった。

沢の水温は低くて気持ちいい。水に慣れた後は、スライダーや6mの岩場に張られたロープを滑走。次は同じ高さの岩場から水面にジャンプ！　普段は体験できない非日常を楽しんだ。

その様子は、もちろんエブリオRで撮影！　一日中撮影していたが、バッテリー切れもなく、たくさんの動画を撮影できた。

キャンプ場では、余韻が残るうちに車内で動画を楽しんだ。とても満足できた休日となった。

JVC | Everio R GZ-RX670



●JVCがラインナップする「Everio R GZ-RX670」は、アウトドアシーンでの使用を考慮し、防水・防じん、耐衝撃・耐低温といった性能を備えているほか、コンパクトなボディながらも長時間撮影が可能な大容量バッテリーや、64GBの内蔵メモリーを搭載している

価格：オープン
㊐JVCケンウッド カスタマーサポートセンター　☎0120-2727-87（フリーダイヤル）

シャワーウオークツアーで奥多摩の自然を満喫！



●シャワーウオークツアーの一番の目玉が、高さ６ｍの岩場からロープを滑って水面に滑り落ちるジップスライドと、同じ高さからジャンプして水面に落ちるこの２つ！　どちらもスリル満点で気持ちいいけど、ジャンプする瞬間は勇気が必要



●ツアー開始前に、インストラクターの方が注意事項を説明。冗談を交えながら、おもしろおかしく、しっかりと説明をしてくれる



●コースに何カ所かあるスライダーは、水量が多い日は迫力満点！　この日はやや水の量が少なかったけど、それでも十分楽しめた





水中撮影も思うがまま！おもしろい動画を撮ろう

●防水性に優れたEverio Rなら水中シーンの撮影もできるので、水が流れる音などもきれいに録音・再生可能！　臨場感のあるおもしろい動画を撮ることができるのだ

Point!

静止画合成撮影でわかりやすい動画に！

●Everio Rに搭載されている「静止画合成撮影」を使えば、季節の自然や施設の看板などを静止画像で撮影して、動画に重ねることが可能。行っていない人が見てもわかりやすく記録できるのだ



体験後、すぐに動画を見られるのがGood！



●シャワーウオークを終えてキャンプ場へ向かう。バーベキューで空腹を満たした後は、さっそくキャンピングカーの車内で撮影した動画を視聴した。これもキャンピングカーだからできる旅の楽しみ方の１つだ



撮影した動画をWebで公開中！

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/enjoy/howto/shower_walk.html

こちらのQRコードを読み込むと、今回Everio Rで撮影したシャワーウオークツアーの動画を視聴できます。
キャンピングカーの車内で、撮影した動画を再生！　これもクルマ旅の楽しみ方の１つ。みなさんもぜひともお試しください。



撮影協力　グランデックス 奥多摩ベース　☎0428-74-9061　東京都西多摩郡奥多摩町川井156-1
アメリカキャンプ村　☎0428-83-2724　東京都西多摩郡奥多摩町海沢230　※特別な許可を得て撮影を行なっています

夏を
迎える前に
知っておきたい

ポータブル冷蔵庫の実戦力

TEXT：鈴木康文／編集部
PHOTO：久住伸之／編集部

キャンピングカーでキャンプをしている人たちが
最近よく使い始めているのが「2台目の冷蔵庫」。
以前なら2台目はクーラーボックスの使用が多かったし、
そもそもすでに装備されている冷蔵庫1台だけでは
ダメなのか？　その辺りの疑問と実際の使い勝手を探る。







●パワースイッチ内蔵のボリュームダイヤルを回して希望温度設定をする。通常は目盛り1で庫内約5度C、3で約マイナス10度C、5で約マイナス18度C設定になり、冷凍食品にも対応できる。標準ではDC12V用コードが装備され、オプションでACアダプターも用意する



今回使用したのは……

ENGEL｜ポータブルSシリーズ MD14F

問澤藤電機　☎0276-56-7325

音と振動の発生がきわめて少ない、エンゲルならではのスイングコンプレッサーを採用しているのが最大の特徴。小柄なサイズに対して驚くほど大きい庫内サイズを確保し、付属のショルダーベルトを利用すれば置き場所を変えるのも簡単だ。同型で温蔵機能も付く「MHD14F」という製品もあり、こちらは操作部に切り替えスイッチが付く。

SPEC

価格：6万480円
外形寸法：442×284×398㎜
庫内寸法：348×190×213㎜
容量：14ℓ　重量：11.5kg
使用電源：DC12V　消費電力：2.8A
冷却方式：スイングコンプレッサー（冷媒ガス圧縮方式）

夏大活躍する小型冷蔵庫

キャンピングカーで旅をしていても、キャンプ場にいるときは車外にイスやテーブルを出して食事を取ったり、皆でくつろいでいたりすることがほとんど。そんなときに、いちいち飲み物などを車内の冷蔵庫まで取りに行くのは面倒。また車中泊モデルなどは、そもそもクルマに冷蔵庫がついていない。

そうした状況への対処として、最近はクーラーボックスではなくポータブル冷蔵庫を利用する人の存在が目立ってきた。

それは、これまで小型のものでは難しかった超低温を可能にする、冷凍食品ですら保存できるような高性能のコンプレッサーを採用したモデルが台頭してきたからにほかならない。

またこうした冷蔵庫が、通常のクルマのシートとシートの間に置いておける小柄なサイズであるために、持ち運びやすく、使いやすいという利便性を持っていることも見逃せない。

旅先で買ったお土産や、日常のスーパーでの買い出しといったシチュエーションでも活躍することは間違いなく、1台用意しておくと重宝する。何しろ、冷やすために氷や保冷剤を用意する必要すらないのだから。

持ち運べる〝本格派〟「MD14F」はこんなポータブル冷蔵庫

コンパクトかつ容量は十分

本当かなぁ？と最初は疑ってしまう14本という数字、早速試してみた。詰め込み方を考えることもなく、ピッタリあっさり入ってしまった。通常、ここまで偏った内容物にはならないだろうから、冷気を逃さないことも考え、例えば取り出し用の小さいフタの真下にペットボトルを立てて入れ、残りのスペースに冷凍品や生ものを収納といった感じになる。

500mℓペットボトル×14本が入る







2ℓペットボトルも収納可

●立てて入れることはできないが、横の状態なら収納できた。しかも、フタ全体を開放しなくても、小さいフタから難なく取り出せたのはかなりうれしい。このほうが冷気の流出が少なくなるから、大きなメリットだ

抜群の冷却能力で氷が作れる



おおよそマイナス18度Cに庫内温度を設定できるのだから、このポータブル冷蔵庫では水を凍らせることもできる。製氷皿に水を入れて、庫内にはほかに何も入れないで実際に凍らせてみた。スタートから約２時間後には氷の形になっていたものの、中身はまだ水の状態。そこから少しずつ中の水分が凍っていき、約４時間後には製氷皿から取り出せるまでに固まった。

※スタート時
庫内温度
−11度C
温度調整ダイヤル
最大（約−18度C）

約4時間後



モノをたくさん入れた状態で庫内の温度変化をチェック

「蓄熱体」と化した26度Cのペットボトル14本を庫内に入れたままテストを敢行。
温まった液体がぎっちりという悪条件下で、どの程度の性能を発揮するのかを調べてみた。





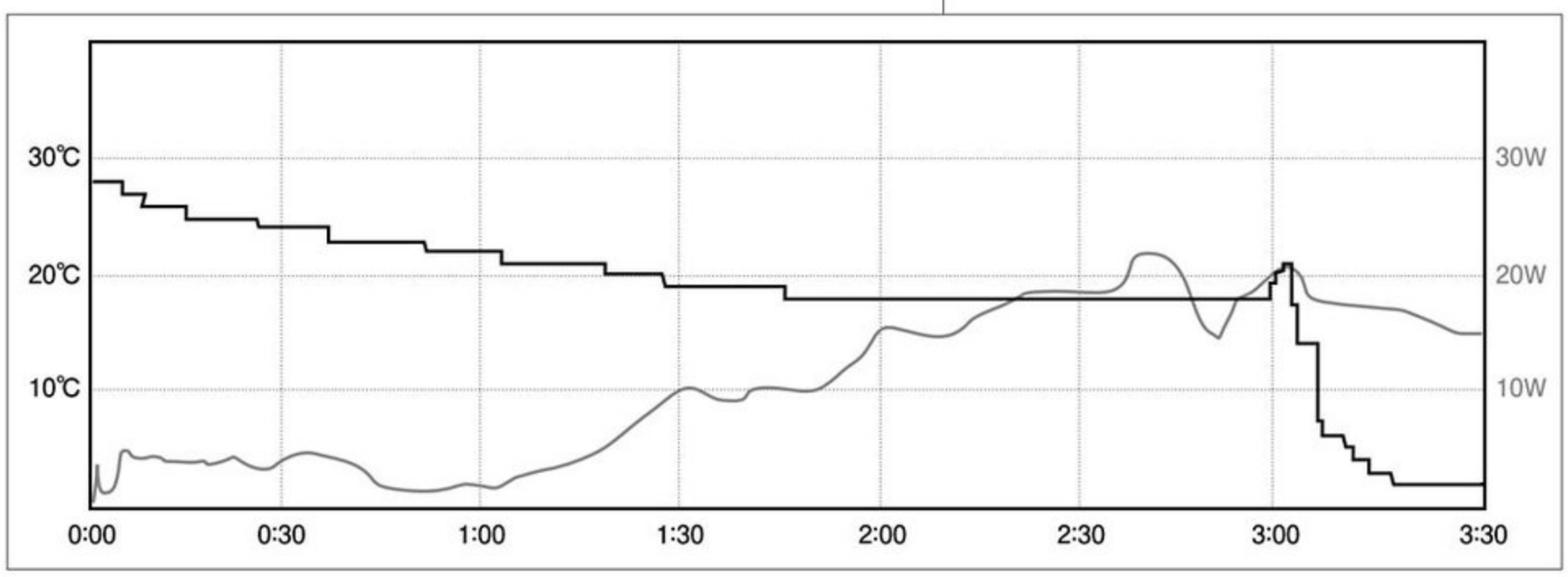
●DC12V用コードは長さが3m。運転席付近にしかアクセサリーソケットがない乗用車でも、荷室に置いた本体まで余裕でコードが届くので、走行中も十分使用可能



●デジタルマルチメーターを利用して、消費電流と温度をログとして計測保存しグラフ化

温かいものをイチから冷やすのは大変？

電源は家庭用電源から取り、専用機具で電流量を計測、温度はK電端子使用でフタから差し込みかなり上部で計測を開始。温度設定は最大のマイナス18度C。様子を見ていて、やはり温度が下がらないなと感じ、フタを開けずにK電端子を押し込んで庫内下部の温度を計測したのが開始の約3時間後。すると下部は1～2度まで下がっていたことが判明、その後30分温度に動きがなく計測を終了。ペットボトルの飲料は飲むのにちょうどいい冷え具合だったが、この蓄熱体14本、7ℓ分の熱を奪うのはかなり大変であることがわかった。だが同時に、平均で7.18W／hという、この冷蔵庫の消費電力の少なさにも驚いた。



イジメの限りを尽くす

上記の実験は、前項の状態（500mℓペットボトル×14本）で行なった。フタを開け26度Cの部屋に1日以上放置しておいたので、機材を含め全部がその温度で検査スタート。

冷蔵庫の設置場所が気温30度Cの駐車場に止めた密閉状態の乗用車の中で、当然車内温度はグイグイ上昇する、庫内はといえば蓄熱体と化したペットボトルだらけという過酷な条件だ。

だれがどう考えたって、通常このようなむちゃな使い方はしない。入れるものはそもそも冷えているだろうし、日が当たらないところに設置するといった工夫も当然するはず。

それでも実験のとおり、結果的に温度がしっかり下がることが理解できた。冷媒から発生した熱の廃棄先が恐ろしく温度の上がった車内ということを考慮すると、正直驚異的な性能。

どこまでイジメ倒すと基本性能が確保できないのかを知りたかったのだが、その予想を裏切る「当たり前の数字」をたたき出したのである。これは、普通に使っているときはものすごく快適な温度を自由に扱える冷蔵庫、ということを意味する。

さらに意地悪は続き、庫内が

電源を切ったときの庫内の保冷力をチェック

「冷蔵庫」であって「保冷庫」ではないのはわかっているが、実際にはどうなるのだろう。
保冷だけを考えるならキッチリ冷えたものを入れたほうがいいのもわかっているが、ここはあえて…

電源オフ+ロック氷1.1kgで アイスクリームはどれだけ保つか

1時間経過

●スタート時の庫内はマイナス15度C、室温27度C。アイスと氷を入れてすぐ電源オフ。1時間後はマイナス2.5度Cで、右の実験よりも明らかに保冷状態をキープ。アイスも凍っていた



1時間30分経過

●スタートから1時間半がたったところで庫内が0.5度Cとなった。アイスはというと、容器を軽く押すと外側が少し盛り上がったが、真ん中のあたりはスプーンがまだしっかりと刺さる状態



2時間経過

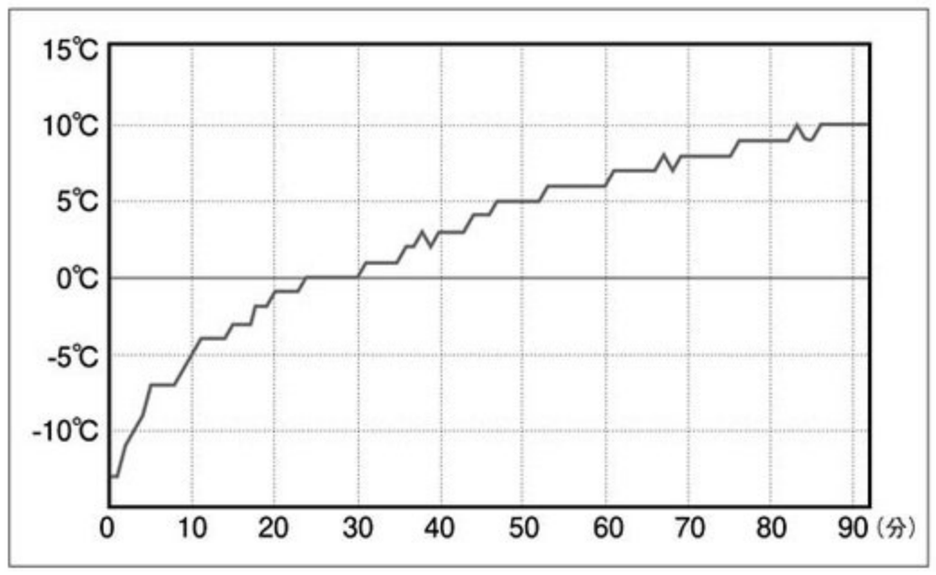
●2時間後に庫内温度が2.8度Cとなり、アイスもだいぶ溶けてきた。まだスプーンですくえる状態だったが、アイスとして食べるにはこのあたりが限界。だが氷1.1kgの保冷力は侮れない



電源オフ+中身が空で 保冷状態はどう変化するか

通常冷蔵庫は、ものを冷やすときは庫内にゆとりを持たせ、冷えているものを保冷するなら透き間なくものを詰めたほうがいい。それは動きまわる空気が温度変化をもたらしやすいから。最近は強力な保冷力のあるクーラーボックスも存在するが、そこまでとはいわなくても通常利用しているようなクーラーボックス並みの性能は欲しいと思うのはだれしも同じだろう。実験は26度Cの室内で、中身が空のまま庫内温度をマイナス16度Cまで落として安定した状態からスタート。さすがに外気温との差が40度Cもあるので、庫内温度は少しずつ上昇していった。





●1時間半たってもほぼ10度C、飲み物はまだ冷たく感じる温度だ。中に冷えたものが詰め込んであればもっと冷えた状態を長く維持できることは明白で、クーラーボックスと同等の保冷力はありそう

冷えた状態でエネルギー供給を切ってみる。いってみれば、クーラーボックスのような保温機能がどの程度あるのかを調べてみた。

ここでもタチの悪い実験方法を選択、中身を空っぽにした。中に蓄熱体（今回の場合は保冷物質を指す）がないため、アッという間に熱移動してしまうという環境下でのテストである。だがこれも試してみたところ、想像よりはるかに穏やかな温度上昇で済んだという結果に。

これらの実験を通して見えてきたのは、乗用車でも電源をオンにしていられる昼間の移動中などは、最大のマイナス18度C設定として庫内をしっかり冷却し、内容物自体を十分に冷やして保管しておけば、朝までに内容物が傷んでしまうというような温度には上がり切ることはないであろうということ。

さらに、もともと常時冷えているキャンピングカーの常設冷蔵庫とうまく併用すれば、より効率的な利用ができるのではないだろうか。例えば、冷やしておいたほうがいいものを常温で買った場合、冷却効率のいいポータブル冷蔵庫で一気に冷やしてから常設冷蔵庫へ移し替えれば、冷やすための時間を圧倒的に短縮できそうである。

車内生活を快適にしてくれる冷蔵庫の気になるマメ知識

ポータブル冷蔵庫をサブとして使用するにしても、その性能はタイプや機種によってさまざま。まずはその特性をしっかり頭の中に入れておけば、より快適な冷たいビールを楽しめるよ。

その3

「ペルチェ式」の長所と短所

手軽な冷蔵庫にペルチェという素子を使ったタイプがある。電気を流すと熱交換が始まる不思議な素子で、動作時の作動音は排熱ファン程度と静か。冷却能力は外気温に左右される傾向が大きく、急冷や極低温環境は作りにくい。ただ庫内が乾燥しにくいので、ワインセラーに利用されたり、お刺し身の貯蔵庫に使われたりもする。

その2

「コンプレッサー式」の長所と短所

冷媒をモーターとポンプを使って強烈に圧縮することで冷却能力を高めるタイプ。冷凍温度までも比較的容易に設定できるのが最大の利点だ。ただ冷却能力が上がると消費電力が多くなり、作動しているときの音や振動も多少なりとも発生する。ただし庫内の容量が同じなら、3ウェイ冷蔵庫のヒーターが使う電力消費量よりは少ない。

その1

「1ウェイ式・3ウェイ式」って何のこと?

1ウェイ冷蔵庫はDC12Vで稼働し、家庭用と同じくコンプレッサーを使うタイプで、急速冷蔵が可能。3ウェイ冷蔵庫はDC12VとAC100Vに加え、ガスでの冷却ができるタイプ。こちらは熱吸収という方式で庫内を冷やすのだが、これは作動音がほとんどないため就寝時に助かる。ただし大型だと庫内全体が冷えるまでに時間がかかる。

その4

組み込みタイプの冷蔵庫はメンテナンスを忘れずに

しばらく使っていた冷蔵庫の電源を切る、とたちまち温度差により庫内で結露が始まる。それを処理せずに扉を閉めて放置すると、夏場は高確率でカビが発生。対策は、上開きの場合は開放して庫内温度を外気温に近づけ水気を拭き取る。横開きの場合はほとんどのモデルに付いている半開きにするストップ位置で扉を固定し乾燥させよう。





●上開きと横開き、どちらが効率的かといえば、開閉による冷気の逃げが少ない上開きが圧倒的に有利。ただキャンピングカーに組み込む場合は、レイアウトやスペースの関係上、横開きが一般的。よく開け閉めするサブ冷蔵庫を上開きにしておくと都合がいいかも

近日発売!?　ボタン調整式の「MHD14F-D-DM」

早ければ今年の秋ごろに発売予定のエンゲルの新型モデル。温度設定が現在の「MD14F」のようなダイヤル式からデジタルコントロール式に変更され、1度Cずつ温度を設定することが可能に。また、入力電圧が一定値を下回ると冷蔵庫の電源が自動的にオフになるバッテリーモニター機能が新たに実装される。





●周囲温度センサーと連動し、庫内の温度をボタンで設定した任意の温度に保つよう自動調整する機能も新規追加された。外気温が高すぎて庫内が温まってしまうという心配もない



用途別 ポータブル冷蔵庫6選

冷蔵庫を動かすには、電気や熱源といったエネルギーが必要になる。
自分が使う条件を吟味し、コストパフォーマンスも含め上手に選択して使おう。

大容量なプロユース

ENGEL

ポータブルMシリーズ MT45F

問澤藤電機　☎0276-56-7325

SPEC
価格：10万9944円
サイズ：648×364×508㎜
容量：42ℓ
重量：24kg
使用電源：DC12V／24V・AC100V

●長期キャンプに出かけるキャンピングカーユーザーがサブ冷蔵庫として用意していることが多い大型モデル。移動中にクルマの電源でガッツリ冷やし、キャンプ中は電源をオフにしクーラーボックスとして利用する。マイナス18度Cまで設定可能



スリムで省スペース

WEBASTO

トラベルボックス15

問ベバスト サーモアンドコンフォートジャパン　☎045-474-1761



SPEC
価格：7万3500円
サイズ：235×360×565㎜
容量：15ℓ
重量：8.2kg
使用電源：DC12V／24V

●コンプレッサー式で、冷蔵庫だけでなく冷凍庫としても利用できる。電圧設定自動切り替え機能と庫内LEDライトを装備し、メンテナンスフリー度を高めた。ショルダーベルトを装備し、車外への持ち出しも簡単。マイナス18度Cまで設定可能

高性能冷凍冷蔵ボックス

TWINBIRD FPSC

ディープフリーザー25L SC-DF25

問ツインバード工業 SC事業推進部　☎0256-92-6173

SPEC
価格：オープン
サイズ：695×350×460㎜
容量：25ℓ
重量：約15.4kg
使用電源：DC12V
（ACアダプター付属）

●コンプレッサータイプとは異なる、フリーピストンのスターリングエンジンによる冷却が効率的に熱交換をする。冷凍食品を安全に保存するどころか、他の追随を許さないマイナス40度Cまで設定可能な驚くべきモデル。アイスもカチンカチンだ



冷蔵／温蔵両用モデル

MOBICOOL

ポータブル冷温蔵庫 CT20DC

問桐生　☎0120-670-610



SPEC
価格：9882円
サイズ：405×290×430㎜
容量：20ℓ
重量：4.3kg
使用電源：DC12V

●クーラーボックスにペルチェ素子を組み込んだ保冷庫というコンセプトのモビクールシリーズ。簡単な構造を採用したため軽量で、価格も抑えた。電源の入力方向を替えると簡単に温蔵庫にもなる。冷蔵4.5～10度C、温蔵60度Cに設定可能

ユニークな冷蔵庫

ワインクーラーポータブル

問カーク産業　☎03-3931-0220

SPEC
価格：1万7280円
サイズ：138×224×189㎜
重量：1.2kg
使用電源：単3電池×8本

●電池パックを利用することによって煩わしいコードをなくしたワインクーラー。5～20度Cの間で温度設定ができるため、野外でもワインを好みの味わいにコントロールできる。キャンプサイトを彩ること間違いなしのユニークなグッズだ



カセットガスでも稼働

Dometic

3Way冷蔵庫 RC1602

問キャンピングカーパーツセンター　☎04-2936-6476



SPEC
価格：4万9680円
サイズ：500×440×440㎜
容量：33ℓ
重量：16kg
使用電源：DC12V・AC100V・カセットガス

●AC100V、DC12Vヒートコアのほか、ガス燃焼による熱吸収式システムを採用しているので、電源のない屋外でも連続して冷却を続けることが可能な優れ物。氷が作れるだけの冷却能力を持ち、故障の少ない耐久性が高い構造も魅力的



共同開発で専用チューンが実現！



人気の"Vサス"にボンゴトラック用が登場！

国産キャブコンのベース車は、その多くがライトトラック。
いわゆる貨物自動車であり、
乗用車とは違って人が乗るよりも荷物を積むことを優先したクルマ。
当然、乗り心地に関しては二の次となっており、
硬くゴツゴツとした印象で安定感がない。それを改善するには、
足まわりの変更、特にショックアブソーバーの交換が有効なのだ。

TEXT：山口則夫　PHOTO：山内潤也
取材協力：テネコジャパン／VANTECH



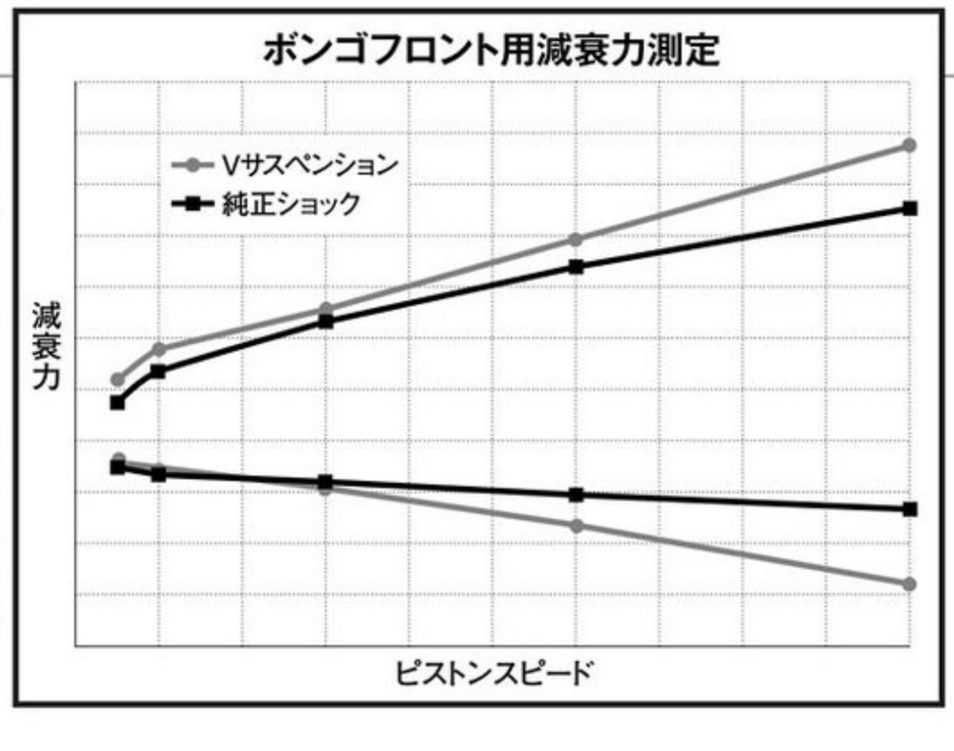
V-SUSPENSION SYSTEM
▶ ショックアブソーバー ボンゴトラック用
価格：6万7200円（'16年2月以降用・4本／税別）

●当初はバンテックの最上級モデルのジル520クルーズ専用として開発。以降、カムロード用をリリース。ショックアブソーバーとして定評のあるモンロー製。創業100年を越える同社の経験と技術力が息づく

しなやかで安定感向上

ライトキャブコンで一番人気のベース車であるボンゴトラックは、まさに貨物車そのもの。トラックなのだから当たり前なのだが、後部への乗用もあるキャンピングカーには、あらゆる面でもの足りない。特に乗り心地と安定感は、何とかならないだろうか、と思うほど。そんな不満を解消するにはショックアブソーバーの交換が有効だ。

今回、Vサスが取り付けられた車両は、バンテックのシーダのフルオプション仕様。そのなかにはルームエアコンも入っているので、ノーマル仕様よりも重たいのだ。それだけにサスにもシビアな動きが要求されるのだが、乗った瞬間にわかるその違い。普通に発進するだけでも動きが軽い。後方に体が持っていかれる印象が減り、グッととどまるのだ。そこでちょっとラ



●上のグラフが伸び側で、純正よりVサスのほうが減衰力の立ち上がりが早いのが見て取れる。下が縮み側で、立ち上がりこそ純正とほぼ同じものの、スピードが上がるほど減衰力がアップしている。また、同じ時間でもVサスは大きく動き、より大きな入力を減衰させているのだ

Vサスペンション



純正ショック



●純正との明確な違いは太さだ。それぞれを見るとさほど感じないが、Vサスのほうが一回りほど太い。その分だけ内部容量が大きく、余裕があるということ。また、一目でわかるようにセラミックカラー（白灰色）で塗られている

●コーナリング時の安定感が大幅に向上。進入速度もアップできるのだが、当然無理は禁物。乗り出しから純正とは大きく違う印象を受けたが、段差を乗り越える際も安定している



ここに注目！

最適な減衰力が得られ放熱性に優れる単筒式を採用！



●純正はツインチューブでVサスはモノチューブという単筒式。油量が増やせるので放熱性に優れるほか、筒が太いのでバルブ径が大きくできる。それだけチューニングしやすい。また、リーフバルブ数も多くの種類が使え、数が増やせる



VANTECH



●元テネコジャパンのスタッフで、これまでの豊富な知識と経験を生かして、今回の開発ではテスターとなって試乗。バランスの取れた、ちょうどいい設定を施している

露木伸也さん

テネコジャパン





●テネコは世界的な自動車部品メーカー。アメリカとベルギー、上海に拠点を構える。日本ではモンローとランチョの扱いで知られている。今後はタウンエース用を発売する予定

永江一郎さん　**池内 賢**さん

フにアクセルを踏み込んだが、それでもタイヤは地面を捕らえて踏ん張っている。

好印象を抱きつつブレーキを踏む。普通に止まるとそれほど感じないが、スピードが出た状態からではノーズダイブが少なく、前後に振られる印象もない。

これはいい。そのまま何の気なしに歩道を乗り越える段差に入ったが、嫌な突き上げ感はなく、上下動をほとんど吸収する。

そしてコーナリング。普段、ボンゴベースのキャブコンでは、軽いといわれている車両でも頭が左右に振られるのが気になるのだが、それがまったくないのだ。さらに進入速度を上げても、ガッシリと地面を捕らえて安定しているのにも驚かされた。

どんな場面でも変な硬さは感じられず、つねに安定している動き。価格を考えるとコストパフォーマンスは十分に高い。新車時からでも、乗り心地と走行安定性の改善を考えている人には、お薦めのアブソーバーだ。

キャンピングカーパーツセンター

☎04-2936-6476
www.campingcar-partscenter.jp

●バンテックのパーツ部門がキャンピングカーパーツセンター。キャンピングカーに関するあらゆるパーツを扱っている。そのメーカーは、欧州を中心とし各ブランドのほか、国内では大手電装品会社、アウトドア関係まで。ホームページは見やすく探しやすいうえ、どんな製品かも詳しく解説している

vol 98

中古車探索隊

ボディカットキャブコンの歴史は、グランドハイエースベースから、この200系ハイエースへと移行した。
そんな時代の変化に、いち早く応じてリリースされたのがCGシリーズ。現在も販売されている歴史あるモデルなのだ。

history

新たなシリーズ展開でも異色の存在のモデル

国産キャンピングカーの最高傑作といっても過言でないのが、ファーストカスタムのグランドロイヤルだ。それはグランドハイエースをベースに、ボディをカットして仕上げたキャブコン。何がスゴイかというと、とにかく断熱性に優れていた。これは製造と販売の拠点が秋田県ということもあり、防寒に対するこだわりが尋常でなかったのだ。

さらに同じベース車を使い架装したのがCG-565シリーズで'03年に登場。グランドハイエースが生産終了となるまで販売された。'05年には、ベース車に発売間もない200系ハイエースのワゴンロングを使い、5m以下の全長に仕上げたCG-500が登場。グランドロイヤルとは違うコンセプトだったが、工法に関してはまったく同じ。独自のフレーム工法は安全性と断熱性能が高かった。

その後、全長を延ばした550や個性的な作り、レイアウトの異なるモデルが続々と登場。現在、その系譜はRVトラストが扱うボレロシリーズへと受け継がれている。



名車の血統を継承しつつ画期的な作りを施す

■主要諸元（'09年2月当時）

ベース車両	ハイエースワゴンロングGL
シフト・駆動方式	4AT・4WD
全長×全幅×全高	4970×2070×2850mm
乗車定員／就寝人数	5／5人
エンジン・総排気量	直4DOHC・2693cc
最高出力	111kW（153ps）
最大トルク	241Nm（24.6kgm）
燃料・タンク容量	ガソリン・70ℓ
価格	726万6000円
取扱店	ファーストカスタム

case study



ファーストカスタム

'06年式　CG-500カルド2

走行距離▶6万9800km　車検▶平成30年3月

販売価格▶ **498** 万円

※車両価格は税別。紹介した車両は5月下旬に取材しています。今号発売時に商談中、もしくは売約済みとなっている場合もあります。

5m以下の全長でもファミリーユースに対応

200系CGシリーズは、500カルドとしてデビュー。固定シートによる対面ダイネットで充実の装備内容が特徴だった。その半面、高価な車両価格がネックでもあったため、シンプルな装備にして安価にした〝2〟が'06年に登場した。ただし、レイアウトは同じだったことを考えると、L字型ダイネットの取材車は…。カルドは'09年にラウンジというモデルが発売されたが、これが取材車と同じダイネット。装備は〝2〟でありながら、後のラウンジ仕様だ。

いずれにしてもダイネットの違いだけで、大きな調理台のL字型キッチンやマルチルームは同じ。バンクベッドも同じで、跳ね上げ延長マット形式を採用。200系CGの特徴でもあるリヤハッチも装備。これは純正ハイエースをモチーフにしており、違和感のないフォルムと使い勝手のよさが特徴だ。

メンテナンスに関しては、さすがと思わせる作りで、車体はコーキングの再施工ぐらい。各種装備に関しても、パーツは問題なく流通されている。

shop ▶

フジカーズジャパン 神戸西宮店

兵庫県西宮市国見台6-2-3
☎0797-61-1332
定休日：火曜
営業時間：10:00〜19:00









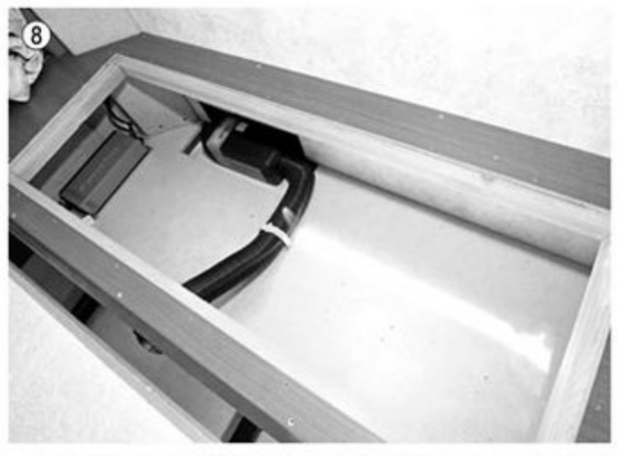
①大きな調理台を備えたL字型キッチン。冷蔵庫は1ウェイで65ℓの容量。シンク下は外部収納庫だが、上部と備え付けの棚と収納力は問題なし　②マルチルームは外部収納庫の関係から段差がある。トイレを備える場合は手前フロアを利用するのだ

③手前の約200㎜程度のマットが延長される形式。その部分は跳ね上げ式なので、ベッド上に荷物を置いても走行中に落ちない。横方向に寝る形式で奥行きが1700㎜、横幅が1900㎜となる。高さも620㎜あるので圧迫感はない　④フロアベッドはテーブルを下げた状態で背もたれマットを置く。サイズは1800×1000㎜だが、現車にはサイドにはめる補助マットが付属されていた







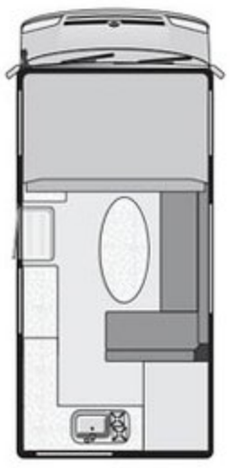


⑤リヤハッチ内部が外部収納庫でキッチン下扉を使った貫通式。サイドには給排水タンクが置かれる　⑥カルドはここにサイドソファが置かれるが、〝2〟の場合は収納庫となる。

2枚の棚板で仕切る、かなり大きな収納庫だ　⑦家具はすべてムク板が使われている。この上部収納庫扉は曲げ板を採用　⑧シート下は収納スペースでＦＦヒーターも装備

●**標準装備**：リヤクーラー／ステンレスシンク／2口コンロ／1ウェイ65ℓ冷蔵庫／19ℓ給排水タンク／サブバッテリー105Ah／走行充電システム／コンバーター／ベンチレーター／FFヒーター／各種照明器具／カーテン／アクリル2重窓／大型外部収納庫ほか

●**取材車装着オプション**：ETC／HDDナビ／アルミホイール／DVD一体型テレビ／250Wインバーター／ソーラーパネル／サイドオーニングほか



TEXT&PHOTO：山口則夫

混雑してても楽しい!?

本誌読者のクルマ旅通信簿

わざわざ混んでる時期に遊びに行かなくても…、という人もいるでしょうが、やっぱりここしか長期の休みが取れない人もいるのです。ACクラブメンバーが渋滞も混雑もものともせずに楽しんだゴールデンウイークのクルマ旅。駐車場の様子や車中泊情報は、キャンピングカーオーナーだからこその観点。７月の３連休や夏休み。次の遊びの計画にお役立てください。

☆の数は各人の個人的な感想を基に付けてもらっています。☆は５つを最高点としています。

身延山久遠寺と遠山郷で温泉三昧

811　野村@大垣(岐阜県)／
エメロードⅢ　390ジャパンスペシャル

久遠寺参拝と日本の原風景と親しまれる遠山郷でのんびり、毎日温泉に入りのんびり三昧でした。４月30日から４泊５日の予定で家内と出かけました。渋滞を避け、30日６時過ぎに早めの出発。３日の午前中は高速道路も大渋滞していましたので、渋滞にハマらずに順調に行けました（30日でよかった）。

３日の帰りも高速道路が渋滞しており、帰るのをやめ、３日は道の駅きりら坂下で車中泊をして、渋滞を回避。

４日も朝から渋滞していましたので、一般道でのんびり帰宅しました。



食事

展望食堂 身延庵
★★★☆☆
山梨県南巨摩郡身延町身延字上の山4226-2
☎0556-62-3226
●身延山ロープウエーの山頂駅にある展望食堂で身延特産の湯葉料理に舌鼓

村の茶屋
★★★★★
長野県飯田市上村程野149-2
☎0260-36-2888



●長野県の遠山郷では、ソバ処で「そば御膳（1500円）」をいただく

道の駅信濃路下條「そばの城」
★★★☆☆
長野県下伊那郡下條村睦沢4331-5
☎0260-27-1151
●下條村では、「そばの城」で「とろろそばとおろしそば」を。毎日、昼食はほぼソバを食べていました。夕食は、近くのスーパーマーケットで総菜・すしを買って食べました

お風呂

道の駅遠山郷 遠山温泉郷かぐらの湯
★★★★★
長野県飯田市南信濃和田456
☎0260-34-1131
●入浴料は620円。JAF割り引きで500円

阿智の里 ひるがみ
★★★★★
長野県下伊那郡阿智村智里503-378
☎0265-43-2255
●露天風呂では、湯船からは頭上にハナモモの花が楽しめ、桜吹雪の下、花見と入浴が楽しめます。どこでも500円前後、すいていてのんびり入浴できました

宿泊地

中部縦断自動車道・増穂PA
★★★★☆
●駐車車両はほとんどいなくて静かに眠れました。隣接する道の駅富士川はかなりクルマが止まっており、トラックがエンジンをかけたままでうるさかった。PAで正解でした

道の駅 信濃路下條
★★★★☆
長野県下伊那郡下條村睦沢4331-5
☎0260-27-1151
●車中泊のクルマがかなりいましたが、大型車両がおらず静かに寝られました

道の駅きりら坂下
★★★★☆
岐阜県中津川市坂下450-2
☎0573-70-0050
●クルマはかなりいましたが、比較的静かに寝られました。隣にスーパーがあり、夕飯の購入ができます

自宅から約1時間のドライブで行けるデイキャンプ

884　菅野昌章（埼玉県）／ランドホーム





お出かけ報告ですが、仕事の関係で遊べる日が１日しかなく、１歳半と８カ月になる孫を連れてデイキャンプに行きましたので、簡単ですがそんな報告です。

昨年は、今年１歳半になった孫の男の子を連れてキャンプデビューをさせ、今年は８カ月の孫の女の子を連れてキャンプデビュー。まだ２人の孫も小さいので、自宅から下道で約１時間で行けるキャンプ場、毛呂山ゆずの里オートキャンプ場へ行ってきました。

ゴールデンウイークの合間の平日とあってキャンプ場はガラガラの状態で、１歳半の孫もいつも出かける公園と違い楽しんでいました。

バーベキュー用の火おこしを孫に伝授!?自己満足です。２人の孫は、立派なキャンパーに育てるつもりです。バーベキューリブなどを焼いてみんなで大満足でした。

午後からは、突然の雨で大慌ての撤収作業でした。

キャンプ場

毛呂山ゆずの里オートキャンプ場

★★★★☆

埼玉県入間郡毛呂山町大字滝ノ入585　☎049-294-8812





下北半島で寒立馬とホタテ

854　山ちゃん（秋田県）／ベガ

２人の休みが重なったのが５月６～７日の２日間、女房の勤務が15時までなので終了するのを待って16時出発。じつは僕の「日本バーベキュー協会・初級インストラクター検定」が予定より押して15時30分終了でぎりぎり間に合って、慌ただしくの出発でした。

最初は新潟方面へ。道の駅笹川流れに行こうかと思い、秋田市のこまち温泉で車中泊し、朝方に雨の音で目覚め、天気図を見たら、山形方面は一日中雨の模様。青森県深浦から下北方面は雨雲なし！　それならと予定変更!!　尻屋崎の寒立馬とホタテを食しに一路下北へ北上、雨に当たらず楽しいドライブでした。

寒立馬では子馬が誕生し、かわいい寝姿を撮影。予定変更して楽しい旅でした。これはキャンピングカーならではですね。





食事

道の駅よこはまのホタテフライ

★★★★★

●途中の道の駅よこはまでホタテフライ定食1420円。おいしかったです！！

お風呂

道の駅浅虫温泉のゆ～さ浅虫

★★★☆☆

●日本海のサンセットを一望できる大浴場は最高です！　大人350円、コスメはありません

宿泊地

道の駅浅虫温泉

★★☆☆☆

青森県青森市浅虫蛍谷341-19

☎017-737-5151

●夕方に道の駅に到着。キャンピングカーは10台ぐらいいましたが駐車場は４カ所もあり、みな思い思いの場所で車中泊。われわれもゆっくりできました。しかし、青森自動車道・青森東ICから国道４号で浅虫へ向かったのですが、道路はつぎはぎ、とても走りにくかったです

いつもは通り過ぎる奥三河を夫婦旅

863　和平（静岡県）／セレンゲティ



５月３～７日まで普段は通過点になってしまっていた奥三河周辺を温泉に入りながら夫婦でキャンプ旅をしてきました。

初日は、名古屋市内のトヨタ産業技術記念館と名古屋城などを循環バスで巡り、東海環状自動車道・鞍ヶ池PAで車中泊。２日目は、日本大正村などの見学をして友人ファミリーと愛知県の道の駅どんぐりの里いなぶで合流し、食事処で歓談して車中泊。

３日目は、茶臼山高原にリフトで上って見学し、つぐ高原グリーンパークキャンプ泊。４日目は、東栄町の宿泊施設に泊まって、温泉につかってマッサージを受けて疲れを癒す。５日目は、現実に戻りつつ新東名高速道路で早めに静岡県に戻る。

２日目以降は、国道257号線など奥三河地域の道路を走りましたが、新緑のなかにサクラが残っていたり、フジの花を眺めたり、車両も少なくマイペースで走れる快適な道中でした。３カ所の温泉に入って、日々の疲れを癒すことができました。

お風呂

どんぐりの湯　★★★★☆

●JAF割引を利用して入浴料は500円。１階と２階の種類の異なる浴室が週単位で男女入れ替わります。訪れたときには８種類の湯がある１階が男湯になっていました。地方の温泉館としては大きな規模だと思います。ゴールデンウイーク中の利用のため、お子さん方がにぎやかで、20mほどある水流歩行浴の湯はプール状態でした。それでも露天風呂など気持ちよく入浴できました。21時まで営業しているので、ゆっくりしたければ夜間の入浴がいいかもしれません

とうえい温泉「はなまつりの湯」　★★★★★

●隣の「とうえい健康の館」に宿泊したので、チェックアウトするまでパス券でこの温泉には何回も入ることができました。通常入浴料は650円です。７種類程の湯船がありますが、濁り湯の源泉の湯は温泉感がたっぷりで翌日には肌がツルツルしました。露天風呂からの新緑の眺めが心地よかったです。湯上がりに30分3100円のマッサージを予約して夫婦で受けましたが、力かげんがちょうどよくて気持ちよく効果を感じました

竜泉寺の湯
★★★★☆

●市街地にある大型の温泉施設で駐車場はキャブコンでも駐車しやすかったです。自販機で入浴券500円を購入して、駅の改札口風のゲートに券を入れて入場します。13種類の風呂がありました。露天風呂には大画面のテレビも設置されています。キレイで利用しやすい施設でしたが、温泉感は少なく感じました



観光地

東海環状自動車道･鞍ヶ池PA内回り
★★★★☆

●駐車スペースが大型32台、小型120台とそれほど大きくありませんが、24時間オープンのコンビニもあり、駐車区画が樹木で区切られてたり、本線からやや離れているので比較的静かです。３日の夜に到着したときには、大型車は１台、普通車も10台程度とすいていました。わが家ではお気に入りの車中泊場所で何回か利用しています

道の駅どんぐりの里いなぶ
★★★★☆

●４日に温泉入浴、夕食、車中泊と利用しました。15時過ぎに到着したときには警備員がいましたが、クルマとバイクが入場待ちで列を作っていて入るのをあきらめました。後で裏道の旧道からまわると併設のどんぐりの湯の駐車場は、かなり空きスペースがありました。温泉施設で聞くと「車中泊には道の駅の駐車場を薦めています」とのことでしたので、物産販売所が閉まる17時を過ぎてから道の駅の駐車場へ入りました。100台以上の駐車スペースがありますが、バイクの利用が非常に多いので入り口付近だと排気音が気になりそうです

トヨタ産業記念館
★★★★★

愛知県名古屋市
西区則武新町4-1-35
☎052-551-6115

●さすがに世界のトヨタさんの施設だけあって入場料500円以上の展示内容でした。豊田佐吉が1911（明治44）年に織機の研究開発のために創設した試験工場の場所と建物を利用。織物機械の発明から自動車製造に取り組みに関する展示物と充実していました。昔、あこがれた名車の初代セリカがあったのはうれしかったです。記念館のまわりに平面の駐車場があるので、キャブコンでも安心して駐車できました。見学の後は巡回バスで名古屋城へ向かいました



岩村城跡
★★★★★

岐阜県恵那市
岩村町城山

●岩村城は岐阜県恵那市にある日本三大山城の１つで、本丸は海抜717mに位置する日本一高い場所にある城です。織田信長の叔母にあたり、絶世の美女だったと伝わる「おつやの方」が女城主として守っていたそうです。最初に資料館にJAF割引を利用して240円で入館しました。そこから標高差のある800mの散策路を30分かけて歩き、本丸のあった城跡に到着しました。石垣や城門跡が主な遺構ですが、名古屋城よりも戦国時代の趣を感じました。駐車場は資料館の前の未舗装の広い広場に止められますが、国道から数百mの進入路が狭いので注意が必要でした



茶臼山高原
★★★★☆

愛知県北設楽郡
豊根村坂宇場字
御所平70-185
☎0536-87-2345

●シバザクラがキレイだということで訪れましたが、見ごろは５月末ごろでまだ咲いていませんでした。シーズン中は駐車場が有料になるようです。冬期はスキーに利用されているリフト（往復800円）で頂上に上ると360度の展望が開けてそう快です。高原の雰囲気は十分に感じました。シバザクラが咲きそろった看板がありましたが、満開になると見ごたえがありそうです

日本大正村
★★★★☆

岐阜県恵那市
明智町1884-3
☎0573-54-3944

●市街地に大正という年代が包蔵する生活文化や建物を残しています。有料の施設には入りませんでしたが、大正路地から大正村役場と絵画館辺りの散策と見学に大正時代の趣をいちばん感じました。女優の竹下景子さんが村長になっていて、前日の３日にはイベントに登場していたとのことでしたが会うことができずに残念でした。駐車場は、朝９時に到着してメインの平面駐車場へ入れました。ほかにもイベント期間中で臨時駐車場が用意されていました



会津･喜多方で満腹･満喫旅

939　ken-ken（三重県）／ミラージュ

今年のＧＷ休暇は、少なめの５日間です。仕事から帰宅し、急いで風呂に入り妻が旅支度した愛車に乗り、一路福島県に向け出発。

東海北陸自動車道・ひるがの高原SAで仮眠を取り、途中、新潟県のイベントに立ち寄り、 福島県喜多方市の道の駅喜多の郷で１泊。ゴールデンウイークということもあり、ほぼ車中泊の車両で満車状態でした。

翌朝、今回の目的でもある早朝から営業している喜多方ラーメンを目指し、朝６時に喜多の郷を後にした。

10分ほどで目的地の「まこと食堂」に到着。すでに10人ほどの先客が店先に並ばれておりました。７時の開店を妻と待ち並び、開店前には60人程度の大行列となりました。

１巡目で入店でき、妻はチャーシュー麺、私は大盛チャーシュー麺。朝から食欲旺盛！　モッチリ麺にあっさりながらしっかりとした味のスープを残さずごちそうさま。その後市内を散策し、今回の旅のもう１つの目当てである市内から少し離れた「ほまれ酒造」へ。

この酒蔵は、ＴＢＳサンデーモーニングのスポーツコーナー担当で、中年オヤジの隠れアイドルといわれる（じつは私も隠れファン） 唐橋ユミさんの実家でもある。広大な敷地に、無料公開されている日本庭園「雲嶺庵」を併設されており、由緒正しきお嬢様であることがうかがえた。

妻の試飲の結果「純米ゆず酒」と限定販売の「純米吟醸雲嶺庵」を旅のご褒美？として購入。

次の目的地裏磐梯に向けゴールドラインを、途中残雪と満開間近のサクラを見ながらはい上がり、檜原湖と五色沼を見てまわり会津若松へ。

市内の銭湯の熱い湯につかり、飯盛山観光駐車場の係の人に車中泊を快諾いただき、市内でおいしいものとうまい酒の飲める店を案内いただきたくタクシーの運転手さんに伝えたところ、店に電話をかけ予約までしていただいた。８年ほど前に訪れたときも同様にタクシーの運転手さんお任せで連れていっていただき大満足したことがありました。店の名前をすっかり忘れてしまい今回はどんな店か楽しみにしていたら、着いた店は何と８年前と同じ店であった。

店の中に入ってから気づいたため、もしや偶然にも同じ運転手さんであったのかも…と、妻といい気分になれた。

翌日は、会津若松駅周辺の七日町や野口英世ゆかりの地でもある会津壹番館コーヒーを飲み福島を後にし、富山県の五箇山にある道の駅たいらで１泊して帰路に就いた。帰ってから驚いたのは体重がとうとう大台の0.1トン超え！



雲嶺庵　観光
★★★☆☆
福島県喜多方市
松山町村松字常盤町2706
☎0241-22-5155
●無料公開されている日本庭園もすてき。日本酒を試飲して購入できる。大型車も止められる



まこと食堂　食事
★★★★☆
福島県喜多方市
字小田付道下7116
☎0241-22-0232
●早朝からオープンする喜多方ラーメンの人気店



竜泉寺の湯内の食事処「楽」　食事
★★★★☆
愛知県豊田市浄水町伊保原376
☎0565-43-3050
●初日の夕食時に利用しました。温泉施設内にあって座敷席は掘りごたつ式になっていて楽でした。メニューは手羽先やどて煮などの名古屋地方の名物や定食もあり、普通の居酒屋チェーン店と同様に品ぞろえが豊富でした。窓の面積が広くて開放的でした。味は無難においしかったです

道の駅どんぐりの里いなぶの　どんぐりの湯内の食事処「どんぐり亭」
★★★★☆
愛知県豊田市武節町針原22-1
☎0565-82-3135
●２日目の夕食には、同じセレンゲティに乗っている田上ファミリーと合流して歓談しながら食事をしました。定食や丼物に麺類が主なメニューで、稲武の旬の素材にこだわり、お米は稲武産「ミネアサヒ」、イワナやアユも地元産のものを利用しているそうです。自販機で食券を購入します。あれこれと単品料理を食べて最後にヘルシー丼（サトイモ煮にとろろ、削り節）を頼みました。いい組み合わせでサッパリとおいしかったです

花まつりの湯の食事処「華の舞」
★★★☆☆
愛知県北設楽郡
東栄町下田字花田21
☎0536-77-0268



●４日目の夕食に利用しました。温泉施設内で食券を購入して品物が届きます。特産品はトーエイチキン竜田揚げ、串カツ、どて煮、五平餅。ほかには定食、麺類ですがメニューの種類が少ないです。生ビールや日本酒以外にもアルコールの自販機もありますが、ビール、発泡酒、氷結チューハイが全部320円でした。味の付いたトーエイチキンはおいしかったですが、ゆっくりと食べたり飲んだりしたいのでもの足りなかったです

つぐ高原グリーンキャンプ場　宿泊地
★★★★★
愛知県北設楽郡設楽町津具字東山2-156
☎0536-83-2344
●標高900mにある高原のキャンプ場です。川沿いサイトと少し山に入った林間サイトがそれぞれ区画サイトになっています。１区画の利用料金は、５人まで5100円（季節によって異なる）で電源料込みです。５日に利用しましたがファミリーキャンパーで満員でした。親水公園やマス釣りにグランドゴルフ、星空観測会などもあって子供連れで楽しめそうでした。私たちは川沿いのＬ２サイトでしたが、サニタリー棟も目の前で、うまく区画分けされているので満員キャンプ場にありがちなサイトが通路になってしまうこともなく、夜も静かで快適にキャンプができました



キャンピングカー&オートキャンプに関する情報が満載！
“クルマで旅する人”を応援する月刊誌

AUTO CAMPER オートキャンパー

毎月15日発売予定

定期購読のご案内

購読料金 1年（12冊）：8400円／6カ月（6冊）：4200円

送料無料でお届けいたします。　年間最大約1800円お得！

定期購読の場合は、特別定価の号があっても購読料は変わりません。



お申し込み方法

1

お電話から

☎ 0120-223-223（年中無休24時間）

2

携帯電話・スマートフォンから

右のQRコードに
アクセスしてください。



3

パソコンから

http://fujisan.co.jp/pc/ac

お問い合わせ先

富士山マガジンサービス　カスタマーサポート

cs@fujisan.co.jp（メール24時間受付）　☎0570-200-223（ナビダイヤル／平日10：00～17：00）

※定期購読はクロネコDM便でお送りいたしますが、配達地域や諸事情により、お手元に届くのが発売日より若干遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
※定期購読はFujisan.co.jpとのご契約になります。お申し込みは　Fujisan.co.jp記載の利用規約に準じます。

AUTO CAMPER オートキャンパー

八重洲出版

YAESU Publishing Co.,Ltd.

Check! 最新モデル 7 台 完全詳解!

特別な時間を提供する 至れり尽くせりの極上空間



LMC（ドイツ）　**ブリーザーA 664G**

問車楽　滋賀県長浜市西浅井町野坂68-1　☎0749-88-0265　http://sharaku.cc/

広いバンクベットが特徴の「ブリーザーA664G」。木目を基調とした室内には、外光が優しく入り込み、ぜいたくな気分にさせてくれる。コンパクトながら、すべてが機能的にレイアウトされている。

キャブ上は跳ね上げ式のバンクベッドで、広大なサイズは魅力的。この大人2人が横向きに寝られるスペースには心地よいマットを備え、快適な眠りを約束する。対面式のダイネット横にはシンクと3口コンロ、10ℓ冷蔵庫がまとまっており、ストレスなく料理を楽しめる。

このほか十分なサイズのシャワールームに2段ベッドなど、まさに至れり尽くせりの空間だ。子供はもちろん、大人たちがとっておきの時間を過ごしたくなる極上の1台である。



A キャブ上に備えた跳ね上げ式のバンクベッド。大人2人が寝られるスペースで、セッティングも容易だ



B キッチンにはステンレス製シンクと3口コンロを備えている。使用しないときはガラスカバーでスッキリ。シンク下は3段式の引き出し収納庫も用意し、容量はかなりある



C キッチンの隣には、省エネ設計の108ℓ冷蔵庫を配置



D 広々としたシャワー＆トイレ設備。洗面台やミラー付きのクローゼットも完備。木目の家具にLED照明が美しい



E 最後部に備えた2段ベッドは上下段とも広々としたスペースを確保し、熟睡を約束してくれる

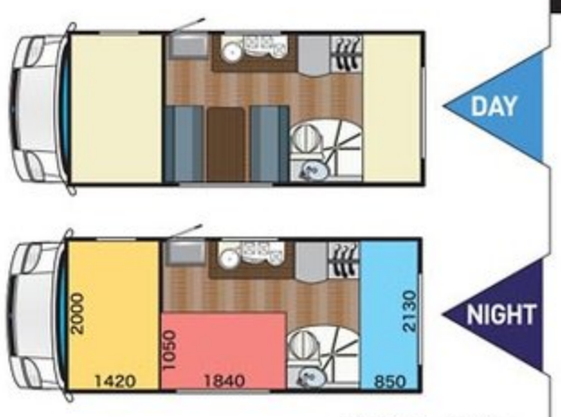


F 2段ベッドの下段を跳ね上げた状態では、大きな収納スペースが現れる。外側ドアからアクセス可能で、自転車など、大きな荷物を積み込める



主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
6人	5~6人	8



※計測値。単位はmm

ベース車両：フィアットデュカト
シフト・駆動方式：6SMT・FF
全長×全幅×全高：6460×2320×3120㎜
エンジン・総排気量：直4ディーゼル・2300cc
最高出力：134kW（180ps）
最大トルク：400Nm（40.8kgm）
使用燃料・タンク容量：軽油・60ℓ
価格：798万円～（税別）

●標準装備：シンク／外部シャワー／カセットトイレ／120ℓ給水タンク／90ℓ排水タンク／3口コンロ／冷蔵庫／FFヒーター／サブバッテリー／走行充電システム／外部収納庫ほか

New Camper ニューキャンパーチェック



家族が自在に使える可変式後部空間を採用

ロータスRV販売　**マンボウ ファミーユ**

問ロータスRV販売　埼玉県入間郡三芳町竹間沢東2-2　☎049-274-3600　www.rotas-rv.co.jp

マンボウシリーズは発売から20年以上が経過した、ライトキャブコンの老舗モデル。そのなかのファミーユは車名どおりで家族に最適な仕様。

それを象徴しているのがリヤの作り込みで、通常は2段ベッドとして利用。女性や子供であれば問題のないサイズだ。マットはすべて外せるので、荷室として使う際も十分なスペース。高さのある荷物だって余裕で積めるのだ。さらにマットを活用した横座りの対面ダイネットにもなる。これを子供専用として、メインダイネットと分かれて家族4人がゆったりと過ごせる。

ベース車のマイナーチェンジに合わせてサイドスカート後部の形状を変更。これまでよりもちょっと幅が拡大されており、外部収納庫が大きくなった。



A上下段とも4枚のマットで構成される。上段マットを外して下段のみで座面と背もたれにすれば対面ダイネットになる　Bセカンドシートはサイドに補助マットを備えるので、3人での着座も可能。ベッド時もそのまま利用するので、十分な幅が確保できる　Cステップ側に延長調理台がセット可能。シンク横にも調理台があるほか、下部には引き出し収納庫が3段ある





Dバンクベッドは延長マット方式を採用。それも2枚のマットを使い、空いたスペースを埋め込むだけの簡単展開。十分な奥行きを確保しており、大人2人でも余裕で就寝可能だ　E助手席後部には上部空間を生かした形式の冷蔵庫と電子レンジを配置。最上部がバンクベッドの一部となる形式だ　Fシート下を使って各種電装品を配置。サブバッテリーの強化にも対応







主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
7人	4+2人	8



※計測値。単位はmm

ベース車両：ボンゴトラックGL
シフト・駆動方式：5AT・FR
全長×全幅×全高：4880×1810×2650mm
エンジン・総排気量：直4DOHC・1798cc
最高出力：75kW（102ps）
最大トルク：147Nm（15.0kgm）
使用燃料・タンク容量：ガソリン・58ℓ
価格：389万5000円〜（税別）

●標準装備：シンク／カセットコンロ／20ℓ給排水タンク／40ℓ冷蔵庫／105Ahサブバッテリー／ベンチレーター／走行充電システム／外部AC電源入力／バンクベッド／常設2段ベッド／外部収納庫ほか



TEXT：山口則夫

機能美が体感できる
独自の作り込みに感動



フォルクスワーゲン（ドイツ）　**T6 カリフォルニア オーシャン**

㈱オートリーゼン　愛知県名古屋市名東区香坂1823　☎052-774-6151　http://riesen.co.jp/

ここの車両はキャンピングカービルダーではなく、自動車メーカーのフォルクスワーゲン社が製作しているモデル。

その作りは欧州製バンコンとしてはスタンダードでポップアップルーフを採用。といっても最新の技術により電動で開閉するシステムを採用している。ルーフテント内も十分な大きさであるほか、何よりもアップ時は車内空間が拡大するのがメリットだ。

レイアウトは回転させたフロントシートと前後に大きくスライドするセカンドシートでの対面ダイネット。サイドキッチンで最後部が取り外しも可能なベッドマットとなる。

とにかくすべてがシステマチックで、その出来栄えに感動するほどの作り込みなのだ。



A フロントシートの回転は慣れが必要だが、動きはとてもスムーズ。十分な足下空間があるので、リラックスした姿勢で着座できる



B 左から上開き式冷蔵庫、2口コンロ、シンクの配置。専用の洗面ボウルも付属する。下部は収納庫で引き戸を採用



C セカンドシートのヘッドレストを収納し、前方にスライドさせた状態でフラットにする。適度な硬さのクッション性だ



D 空間をうまく使った収納庫を多数装備。左サイド後部はワードローブで、車内外どちらからでもアクセスできる扉を採用



E 後部ベッドマットは跳ね上げた状態で固定できるほか、完全に取り外すのも可能。安定感のあるガッシリとした作りだ

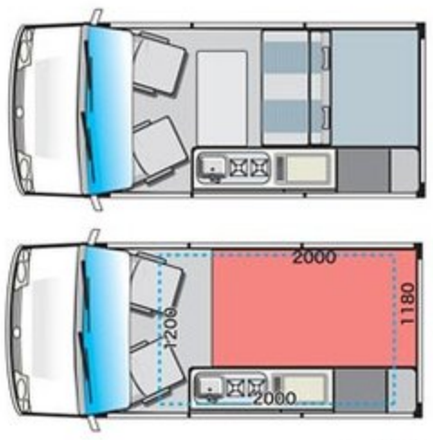


F ルーフ内部は最大で930㎜の高さがある。子供部屋としても利用できる空間だ。サイドと正面にネット付きの窓を備える



主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
4人	4人	8



※計測値。単位は㎜

ベース車両：フォルクスワーゲンT6
シフト・駆動方式：6AT・4WD
全長×全幅×全高：4956×1960×1990㎜
エンジン・総排気量：直4ディーゼル・1997cc
最高出力：150kW（204ps）
最大トルク：399Nm（40.7kgm）
使用燃料・タンク容量：軽油・70ℓ
価格：922万5000円

●標準装備：シンク／2口コンロ／給排水タンク／上開き冷蔵庫／電動ポップアップルーフ／2重窓／ロール式カーテン／ワードローブ／ウオールキャビネット／ドリンクホルダー／テーブル／フロント回転シート／フロントシートヒーター／ソフトクローズリヤハッチほか

TEXT&PHOTO：山口則夫



四季を通じて快適空間 エアコン装着モデル登場

甲和オートサービス　**オールインリミテッドⅢ**

㊐甲和オートサービス　埼玉県行田市城西3-1-35　☎048-525-5858　www.kouwaauto.co.jp

ーラーパネルや高性能インバーターなどをはじめ充実装備を標準搭載する人気モデルが、オールインリミテッドシリーズ。今回は自慢の電装システムを生かし、ルームエアコンをオプションで搭載できるよう改良。フルシーズン快適に過ごせる1台としてアップグレードされた。もちろん、従来と同様に、電子レンジやワイヤレステレビ、フリップダウンモニターなどのアイテムも備わる。購入後にパーツを追加することなく、すぐにキャンプライフを送れるのも魅力の1つ。

なお、室内はバンコン系では数少ないL字型のダイネットを採用。右後方に常設ベッド、左最後部にはマルチルームも備える。家の中と同様の居心地のいい空間を提供してくれるのだ。



A冷蔵庫や電子レンジを備えながらコンパクトに設計されたキッチンキャビネット



B運転席後方にオプションの補助マットを追加すれば、大柄な人でもゆったりくつろげるベッドが完成する



Cリヤベッドは上段に跳ね上げ機構を備えるので、扱いに応じ室内空間を広々と使える。シートやベッドの生地は汚れが付きにくいレザー調



Dオプションのエアコンはダイネット上部に収まる。頭上の空間も圧迫感なく快適



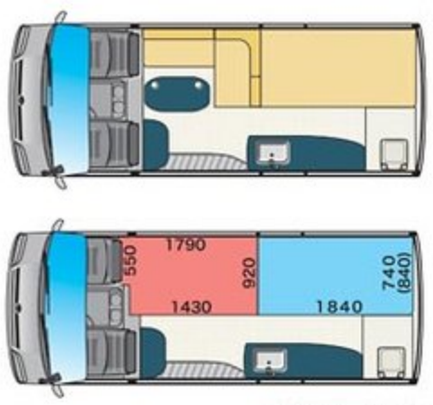
Eスペアタイヤが収まるスペースに室外機を設置。エアコンは車両製作時同時オーダーが基本。2500Wタイプのインバーターを含む取り付け価格は27万円



Fは左後方にはトイレにも使えるマルチルームを設置。右側のベッド下は長尺物を積める収納庫

主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
5人	2~4人	8



※計測値。単位はmm

ベース車両：ハイエーススーパーロングワイドボディハイルーフキャンパー専用車
シフト・駆動方式：6AT・FR
全長×全幅×全高：5380×1880×2380㎜
エンジン・総排気量：直4DOHC・2693cc
最高出力：111kW（151ps）
最大トルク：241Nm（24.6kgm）
使用燃料・タンク容量：ガソリン・70ℓ
価格：520万円（税別）

●標準装備：シンク／16ℓ給排水タンク／49ℓ冷蔵庫／電子レンジ／FFヒーター／サブバッテリー／12&100Vコンセント／走行充電システム／1500Wインバーター／145Wソーラーパネル／テーブルほか
●オプション：エアコン／サイドオーニングほか



TEXT：鈴木克也　PHOTO：久住伸之

日本仕様を入手する今が最後のチャンス

エアストリーム（アメリカ）　**フライングクラウド25F**

㈱エアストリームジャパン　埼玉県新座市大和田4-15-2　☎048-481-6462　http://airstreamjapan.co.jp/



日本仕様のエアストリームは、ワイドボディしか存在しないため、基本的には日本では登録できない。そこで日本仕様をオーダー。といってもシャシーの幅から見直すなど、かなり大がかりな変更。それでも正規代理店であるエアストリームジャパンと本国との信頼関係から製作された、2017年仕様の限定モデル。

そのレイアウトは、リヤに対面ダイネットとサイドソファを配置。キッチンも備えたじつに開放的な空間で、いずれもゆったりと使える。また、上部に採光窓があるため明るいのも特徴だ。車内中央にはシャワーとトイレルーム。前方はベッドルームでダブルとツインベッドのいずれか。車両は限定5台で、現在は残り4台となっている。



A ダブルベッド仕様は横方向に置かれる。アイランド形式なので左右どちらからも乗り降りできる。入り口側の壁面部分を利用してクローゼットが配置されている



B ツインベッドは縦置き。こちらのほうが採光性に優れており開放的だ



C フロントは対面式のダイネットでつながる配置でサイドソファがある。いずれもベッド展開が可能。ここだけで大人3人が寝られるのだ







D 丸形の深型シンクを備えたキッチン。フル装備なのはもちろん、収納庫も多数装備している。天然木を使った家具の雰囲気も上々だ

E コーナー部分に洗面台を装備したトイレルーム。ゆったりとできるフロアサイズ。トイレは固定タンクのマリンタイプ

F FRPで覆われたシャワールーム。完全個室なのでシャワーカーテンが不要。十分な空間で大人でも余裕だ



主要諸元

乗車定員	けん引免許	登録ナンバー
6人	要	8



※計測値。単位はmm

全長×全幅×全高：7900×2490×2920㎜
車両重量：2500kg
ブレーキ形式：電気
タイヤサイズ：—
価格：1430万円〜（税別）

●標準装備：シンク／温水シャワー／マリントイレ／148ℓ給水タンク／140ℓ排水タンク／3口コンロ／冷蔵庫／ガスオーブン／ルーフエアコン／ベンチレーター（雨感知式）／サブバッテリー／外部AC電源入力／外部収納庫／テーブル／テレビ／カーステレオ（DVDレコーダー付き）／ツインベッド／サイドオーニング／遮光カーテン（ブラインド付き）ほか

TEXT&PHOTO：山口則夫

フラッグシップモデルの系譜を受け継ぐ個性車



キャンパー鹿児島
rem クラス S

問キャンパー鹿児島
鹿児島県鹿児島市東開町5-17-1　☎099-268-8082
http://www.aa-k.com/

キャンパー鹿児島の代表モデルであるレムの軽キャンパー仕様。レムは充実の装備と上品な室内が特徴だが、軽バンをベースとしたモデルでこだわったのが就寝。それがレムと同じベッドマット素材の採用だ。

適度な硬さのクッション性で寝心地を確保しつつ、従来モデルよりもベッド幅を拡大。家具にも特徴があり、モノトーン調のシックな仕上げ。各部に曲面形状を使い、車内全体に柔らかな印象を与えている。

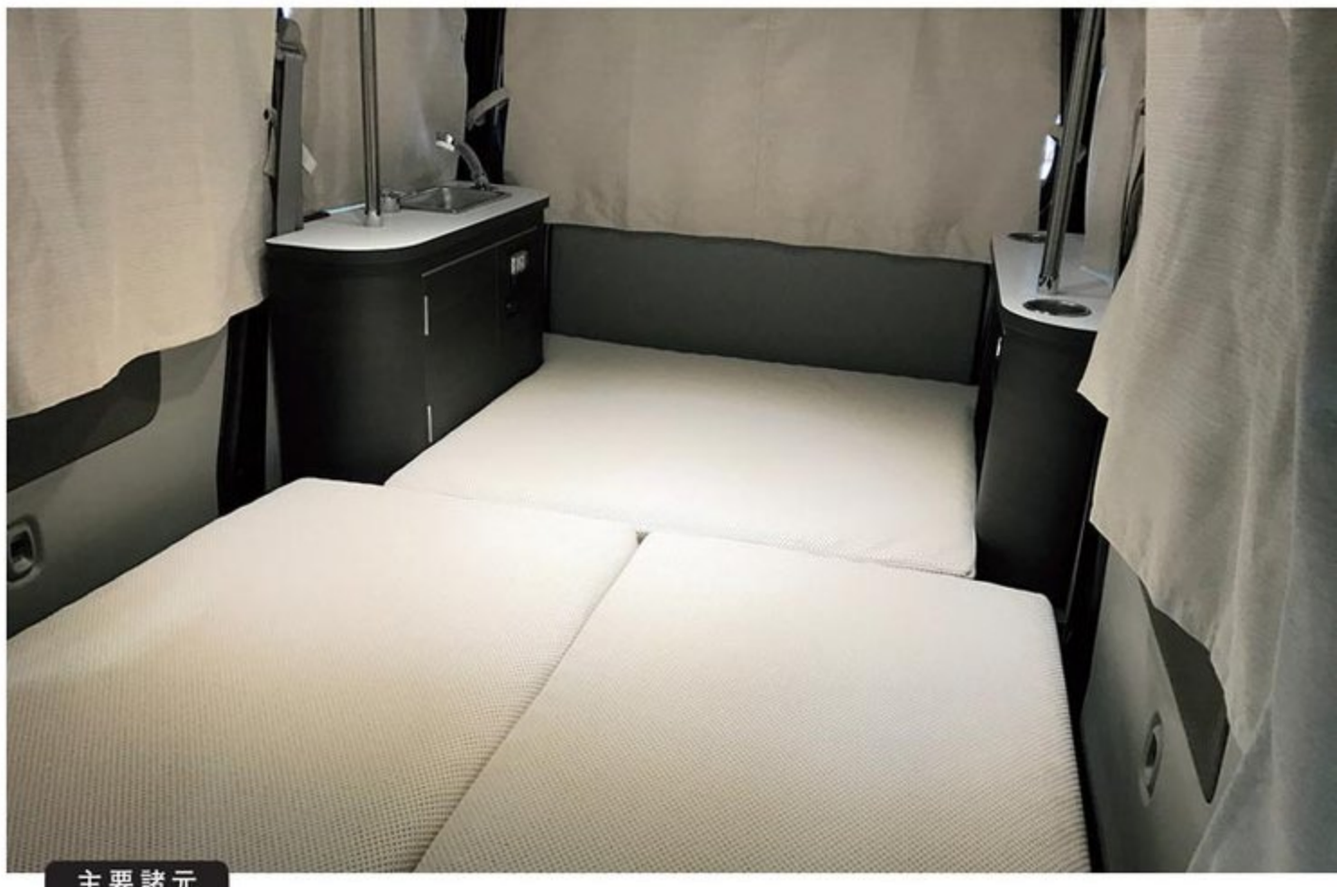






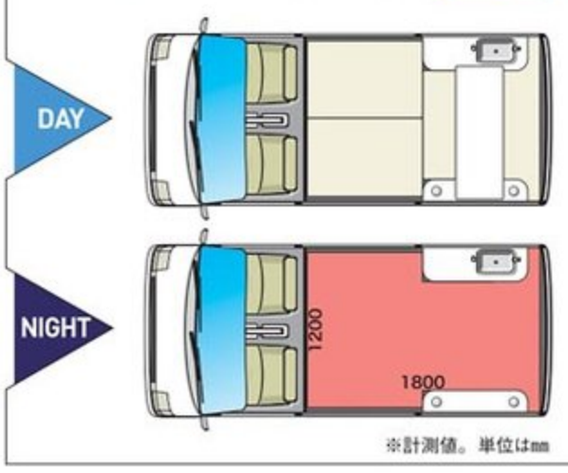
A左右のキャビネットは可能なかぎりスリムなサイズとしたので、大人２人でも無理なく就寝可能　B家具やマット生地でモノトーン仕上げとしている。ルーフに備えられているＶ字型の装飾と照明はレムにも採用されている　C軽キャンパーとしての機能性も十分考えられている装備。橋渡しのテーブルも標準で装備される

TEXT：山口則夫



主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
4人	2人	4



※計測値。単位はmm

ベース車両：エブリイPA
シフト・駆動方式：4AT・FF
全長×全幅×全高：3395×1475×1875㎜
エンジン・総排気量：直3DOHC・658cc
最高出力：36kW（49ps）
最大トルク：62Nm（6.3kgm）
使用燃料・タンク容量：ガソリン・37ℓ
価格：160万円（税別）

●標準装備：シンク／5ℓ給水タンク／走行充電システム／外部AC電源入力／80Ahサブバッテリー／天井照明／フロア下収納／左右カウンタ式収納／上部収納棚ほか
●オプション：外部充電器／カーテン／各種電装品／各種外装品ほか

ベッド下に工夫を施した使い勝手のいいモデル



MUCホタルショップ
MUC（マルチユーティリティーカー）

問ホタルショップ　京都府綴喜郡宇治田原町郷之口東谷1-2
宇治田原町倉庫A棟101
☎0774-74-8715　www.hotarushop.com

各種自動車用品を扱う会社が、新たに軽キャンパーの製作を始めた。その第１弾がこの車両で、個性的な作りを施している。その１つが車内をフラットにするためのマット。後部にスライドさせて２本の脚で固定するとベッド長が延長されるのだ。市販のハッチバックテントを使えば、大人２人と子供がゴロゴロと寝られる。さらに橋渡しのテーブルには、カップホルダーやアウトドアシンクの装着も可能となっている。





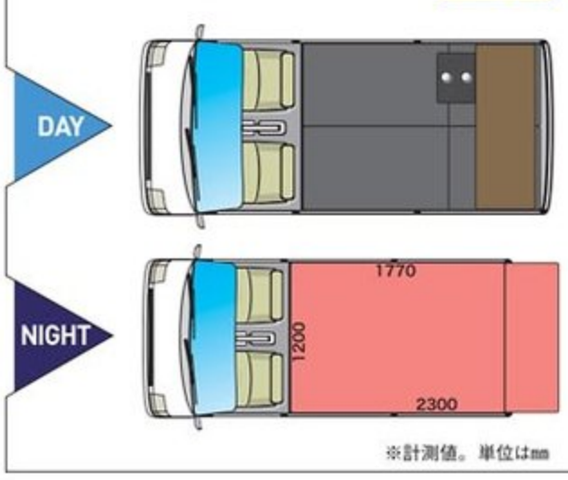


A標準装備のテーブルは左右のキャビネットを利用して設置。就寝時は小物置き場として利用できる　Bキャビネットは左右と上部に備える。いずれもベッドマットに干渉しないので、車内幅をいっぱいに使ったベッドとなる。大人２人でも余裕なのだ　Cフロアボードを引き出した状態で、２本の脚を使ってベッドを延長する



主要諸元

乗車定員	就寝人数	登録ナンバー
4人	2+2人	4



※計測値。単位はmm

ベース車両：エブリイワゴンハイルーフ
シフト・駆動方式：5MT・FR
全長×全幅×全高：3395×1475×1910㎜
エンジン・総排気量：直3DOHC・658cc
最高出力：47kW（64ps）
最大トルク：95Nm（9.7kgm）
使用燃料・タンク容量：ガソリン・37ℓ
価格：199万3000円～

●標準装備：MUCスライド式マルチフロア／マルチフロアマット／MUCミニテーブル／ルームラック／リヤゲートフック／LED照明／電圧計／カーテン&タープキット／フロントドア左右ひじかけ／ボディコーティングほか
●シンク／バックカメラほか

TEXT：山口則夫



日本全国
キャンピングカー
ビルダー巡り
－10－

匠の仕事場より

Takumi

前略

これからキャンピングカーを買おうとする人も、すでに持っていて知識を深めたいアナタも、ニッポンの技術力を具現化する各ビルダーの姿勢をその製作現場から見てみよう。10回目はどんなクルマも取り扱っていると言っても過言ではない総合ディーラー「フジカーズジャパン」である。



全国で15店舗あるフジカーズジャパンで、
キャンピングカーを取り扱うのは下記の店舗となる。



フジカーズジャパン
www.fujicars.jp

札幌店　☎011-375-8330
仙台名取店　☎022-383-6600
新潟店　☎025-373-6667
茨城中央店&茨城ファクトリー　☎0296-70-5080
柏店　☎04-7190-1220
狭山店　☎04-2954-8880
厚木店　☎046-243-6322
岐阜店　☎0584-62-1155
神戸西宮店　☎0797-61-1332
広島店&広島ファクトリー　☎0847-35-1010
鳥栖店　☎0942-50-8875

あらゆるクルマの宝庫



●フジカーズジャパン茨城ファクトリーは、ディーラーも兼ねる。1万3000坪の敷地にはキャンピングカーだけでなく、商用トラック、移動販売車など約300台の販売車両を在庫している

今月のSHOP



フジカーズジャパン編

設計制作部　茨城ファクトリー工場長の齊藤秀和さん。北海道出身で、もともとアメ車をはじめとしたクルマ好きが高じてフジカーズジャパンに入社。キャンピングカーを実際に乗ってテストを行ない、断熱をはじめとした各部のチェックを車両にフィードバックする実践派だ。

TEXT&PHOTO：品田直人

「乗って使って楽しめる」最新モデル2選



フォックス Ds Fスタイル

こちらはワイド幅のハイエースをベースとしたDs　Fスタイル。2列目シートをFASP製として、ダイネット展開ができるファミリーユースを想定したモデル。後部にシンクなどを装備する、使い勝手にも腐心した仕様である。価格は399万円〜。L字型のソファを持つ、2人旅向けのLスタイルもラインナップする（価格は383万1000円〜）。





フォックスエスパシオ+UP

ポップアップルーフを採用したフジカーズオリジナルモデルの最新作がこのエスパシオ＋UP。セカンドシート以降をベッド＆ダイネットとして活用できる車中泊仕様のエスパシオをベースに、ポップアップルーフを装備。乗車定員5人、就寝人数4人と、普段使い兼、車中泊の旅がベストバランスで実現できるオリジナルモデルなのである。自社製造の強みで、家具の色やクロスの種類も選べるほかオプションも豊富だから、自分好みの仕様に仕立てることができる。価格は396万5000円〜。



ディーラーからビルダーへ

キャンピングカーをはじめとして、普通車から福祉車両、商用トラックまでを取り扱う巨大自動車ディーラーでもあるフジカーズジャパン。海外拠点を含め北海道から九州まで15拠点、全店共有の在庫車は5000台というから、もし同社をご存知ない人がいたとしても、その規模は容易に想像ができるだろう。

ことキャンピングカーにおいては、ディーラーとしてのイメージが強いフジカーズジャパンだが、FOCS（「フォックス」＝フジカーズ・オリジナル・キャンピング・スタイル）というブランドを立ち上げ、しっかりとしたオリジナルモデルも製作しているのだ。特徴的な家具から自社で仕立てており、工夫とこだわりが詰まっている。

同社は昭和52年に東京都内で国産&輸入車の販売よりスタートし、今年40年目を迎える老舗ディーラーである。通常車両だけでなく、商用トラックや特殊車両と取り扱いの幅を広げて今日に至るのだが、その過程で平成14年にラインナップに加わった車種がキャンピングカーだった。茨城県の店舗で取り扱いを開始、各社のモデルを販売しながら、宮城県、埼玉県と専門店を増やし続け、全国14店舗にまで拡充されるに至った。

しかしながら、ニーズがなければここまでキャンピングカーの取り扱い店舗数は増えなかっただろうし、増えればさまざまなユーザーの期待にこたえたい、高額なキャンピングカーをなるべく安く提供したいというディーラーとしてのジレンマが発生していったのも事実だ。

キャンピングカーを扱ううえでのノウハウの蓄積はおのずと増えていたこともあり、自社でももっと安価でいいものをと考えるのは当然の成り行きだった。

こうして今につながるオリジナルモデルのフォックスシリーズが誕生したのは平成23年のこと。同時期にはエースキャラバンズやウィンガム社の各車も取り扱いを開始したが、特にフォックスシリーズは北海道で実績のあるキャンピングカーの製造元を吸収し、断熱や家具にこだわった仕立てが特徴だった。

何より自社一貫製造としたため、コストを下げつつ納得のいくまで各部を作り込むことに成功したのだ。

ラインナップはハイエースベースのバンコンで、使用するユーザーの人数に応じたDi、Ts、Dsの3種類のモデルを当初から展開してきた。ディー

前略

匠の仕事場より

Takumi



あらゆる作業が無理なく整然と進んでいく



●1750㎡の製作スペースは、車両組み立てスペースのほか、修理、リフォームなども請け負う

合理的な断熱と家具と、それを支えるスタッフたち



●断熱材を入れ終わった後は、アルミシートで透き間なく養生。手間はかかるが、北海道の厳冬期でも快適にすごせるフィニッシュである







●ベース車両は、内装が外され、セラミック塗装（ガイナ）が施される（オプション設定）。断熱効果のほか、結露や防臭の効果もある





●断熱処理を施し、電装品を装着する。写真はセラミック塗装の上にプライマーを吹いているところ。一見、関係ないと思われるだろうが、ワイヤーハーネスを適正に取り回すために装着するクリップの接着を確実にするための大切な処理なのだ



「北海道断熱」の神髄

●セラミック塗装を施した後、モノコックボディの内側へ断熱材を入れていく。内骨の中まで透き間なく入れることで、高い断熱効果が得られるわけだ。「北海道断熱」の神髄である。平面部分にはスタイロフォームを使用し、曲面にはグラスウールを使用する。これらは当然ながらシックハウス症候群などの原因となるホルムアルデヒドなどを含まない最高規格のものだ

自社一貫製造の心意気

では、月産15台を製作する茨城ファクトリーで、実際にその製造工程を見てみよう。縦25m×横70mのスペースは、フォックスシリーズ各車が製造されているほか、メンテナンス、内装のリフォームなどにも対応する巨大な製造ラインだった。

「自分たちが札幌からやってきて、がらんどうの内部を使いやすいよう作っていったんです」という工場長の齊藤秀和さん。工場長たちにとってはファクトリーからして自作の自信作なのだ。そんなこだわりの場所で製造されるキャンピングカーが悪いはずもない。

製造ラインは4つに分かれる。メーカーから送られてきた車両の内装をバラし、内装やシートの架装、家具や電装品の取り付け、カーテンやカーペットを装着する工程に大別される。

携わるスタッフはどの工程にも対応できるスペシャリストぞろいの枠を飛び越え、ビルダーとしてスタートを切ったのだった。そして今日までに、11車種を展開するまでに至ったのである。また、生産拠点は当初、北海道の札幌ファクトリーだけだったが、茨城、広島と3拠点へと増加されている。

ミゾホゾ家具の優位性は多い



●NCフライス盤で加工されるフォックスシリーズの家具は、ミゾとホゾで組み合わされる。ただ単にビスで組み立てるより、精度が高く強度も保てる



●各家具のエッジには、モールを装着するが、合板を加工する段階で、あらかじめミゾを彫って簡単にモールが装着できるように設計されている。なお、使用する合板は15㎜厚





●製作途中のDsFスタイルのリヤ収納部。各家具はコーナーまで回り込んだシャッタータイプの扉を採用。開口部が広く取れるこのレイアウトは、ミゾホゾ工法により設計に自由度が増した好例だ



●家具は「組み立てられるようにしか組み立てられない」ため、製作者のスキルによって製品差が表れにくいのもメリット。とはいえ、公差を極力少なくするため、ディテールにみなさんこだわって製作している。なお、このミゾホゾ工法の家具は、ビスを打つ本数も少なくて済むため軽量化にも貢献している







●こうして車外で製作された家具は、写真のようにアッセンブルされた状態でクルマ側に搭載される







●工場長の齊藤さんいわく「スイッチ類をはじめとして、実際に自分でキャンピングカーを使ってみて位置を改良しているんです」とのこと

ちょっと一休み



●作業中に見かけた光景。リヤゲートをヒモでフッキングし、作業者の姿勢に合わせて自在にゲートの角度を調整している現場に遭遇した。車中泊などの際にリヤゲートの角度を無段階で調整できるこの方法をみなさんも覚えておくといいかもしれない

自社ですべて行なうということ



●組み立てラインとは別に、縫製や内装トリムの製作室が設けられている



●カーテンまでも車体に合わせて自社で縫製する徹底ぶりだ。素材の選定から、プリーツ、カーテンクリップを装着するピッチまですべてがフジカーズジャパンのオリジナル、そして高品質を実現しているのだ



●何と、車内のカーペットまで自社で裁断縫製を行なっているのだ。ずれ防止のスナップボタンまで備えつけられているのだ



●あらゆるオーダーに対応するため、クロスも豊富に在庫している

最終組み立ては、ウデの見せどころ



●いくら内装の家具を設計図どおりに製作しても、メーカーが作った量産車である車体側には公差がある。それを見越して家具を装着していく。適当に付けてしまうと、ベッドマットが展開できない、もしくはガタガタになってしまうのだ

ろいだが、ローテーションで作業を担当しているそうだ。

フォックスシリーズの優位点は、オールシーズン過ごしやすい車内にある。

その秘密は「北海道断熱」と、ミゾとホゾ接合を使用する家具「宮大工工法」を使用している点にある。例えば断熱にしても、断熱塗料を1コートしてから断熱材、グラスウール、アルミシートを施工する徹底ぶり。見えないところこそしっかりと手を入れて製作されている。家具にしても、ミゾとホゾ接合でまず強度を持たせているため、長年使用してもゆがみが少ないのもポイントである。

カーペットやカーテンにしても自社製造を貫く。裁断からロック加工までも自社で行なっているのだ。これは機械やスペースがそろっているからできる…、答えは否だろう。

スタッフのみながキャンピングカーを通じ、その先のユーザーにまで思いをはせているからこそできるのだ。

自社一貫製造は、フジカーズジャパンの自己満足ではない。ユーザーがきちんと〝使ってもらって楽しんでもらえるキャンピングカーづくり〟のコーポレートスローガンに偽りなしなのである。

子供たちもお気に入りのアニバーサリーモデル！

中本 寛さん　36歳　愛知県
参加者：奥さん、長女、次女

●愛車名：トイファクトリー／ランドティピー
●購入年月：2015年3月

中本さんの愛車は、ランドティピーの特別仕様車。購入の決め手を尋ねると、「アニバーサリーモデルということと細部の作りがよいこと、そして子供たちがこのクルマをすごく気に入ったからですね」とのこと。内張りは明るいクリーム色だが汚れに強く、子供たちが何かイタズラで汚してもすぐに水拭きができるのが助かるそう。

以前には、４WDのアメ車やデリカに乗っていた。「これまでのクルマは、車中泊には手狭でした。今は、子供たちは２段ベッドで楽しそうに遊んでいますし、車内でテレビを見ながらのんびりくつろげます」と、ランドティピーの広さを満喫している。

中本さんのお薦めは、ソーラーシステム。「迷いましたが、車中泊だと電気をチャージできるところがないので、装着してよかったですよ」





●娘さんたちは２段ベッドが定位置。アニバーサリーモデルは、インテリアが汚れにくい素材になっているのもポイント

●ミニバンで車中泊を楽しんでいた中本さんは、ランドティピーを手に入れてからはより気軽に車中泊に行けるようになったという。特別の内装色もお気に入り



●バンコンとしては珍しく、大型の液晶テレビを装着している。車中泊の長い夜も退屈知らずで、ゆったりと番組を楽しめる



●家族でゆったりくつろげる対面ダイネット。「シートアレンジが豊富にあって、おもしろ味がありますね」と



●ホイールやタイヤにもこだわる。アメリカのカーレース、「NASCAR」のロゴ入りホワイトレタータイヤがオシャレ



●テレビは、運転席後部の上部収納とカウンターの間にピッタリ収まる。さらに、DIYでDVDプレーヤーも装着。映画も楽しめる



●ランドティピーは、キッチンカウンターの一部を開けると冷蔵庫になっている。冷えがよく、容量も大きいところが使いやすいという

南の島からは、もう梅雨入りのニュースも届くころ。愛車の雨対策はもうできていますか？コーキングの打ち直しやタイヤの減り具合、ウインドウのはっ水処理などをチェックしましょう！雨でもキャンプ旅を快適に過ごしましょうね。

妥協なき理想の愛車は7m超えの豪華客船のよう

愛車自慢

ナイアガラ@北九州さん

福岡県北九州市
参加者：麗夏さん

●愛車名：ナッツRV／ボーダーバンクス7.0 niagara SP
●購入年月：2013年

7mに迫ろうかという堂々たるボディを持つスペシャルなボーダーバンクスを所有するナイアガラ@北九州さん。3年ほど前にノーマルのボーダーからの乗り替えを決意し、コースターLXをベース車としてナッツRVに特注。「10人乗車、10人就寝」を実現させるために〝ナイアガラスペシャル〟は完成した。

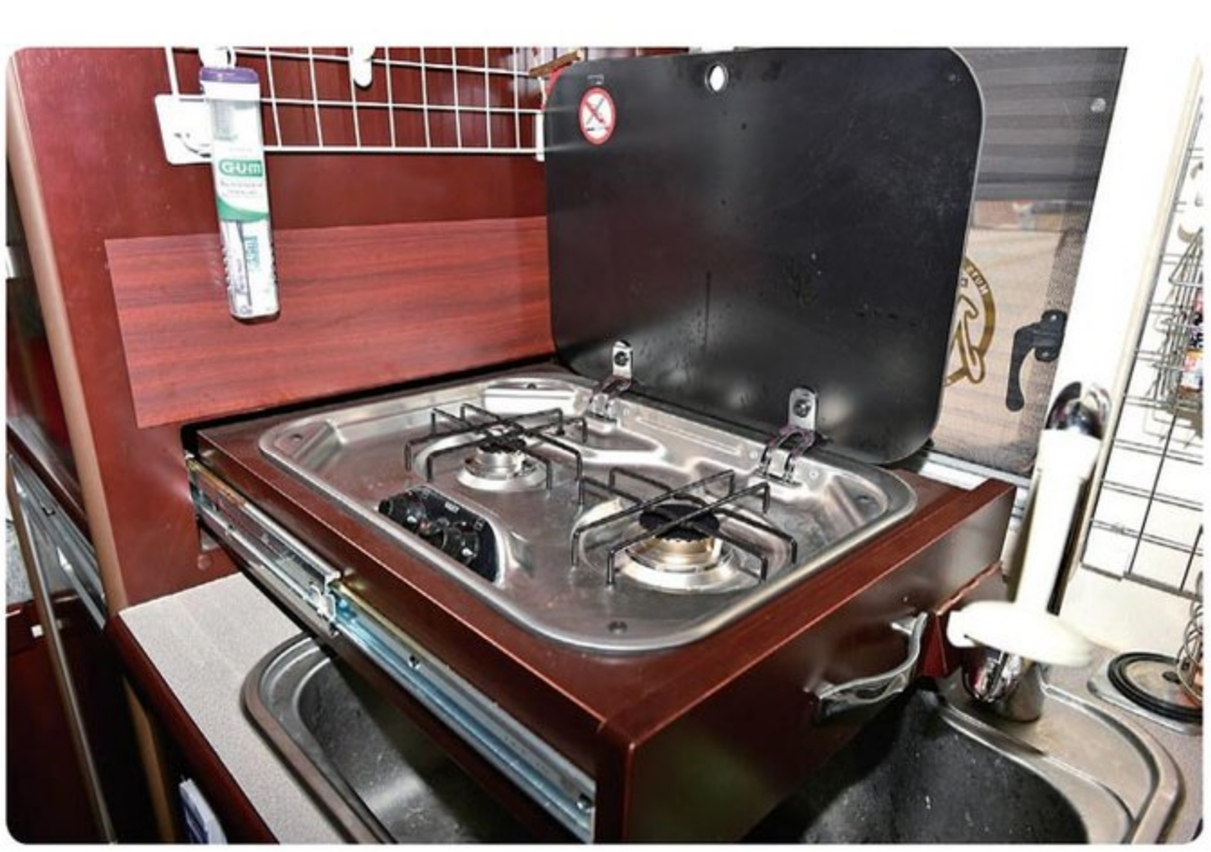
実際に10人フル乗車でキャンプやツーリングに出かける機会はないが、広大な車内空間は旅行中のストレスを感じることがなく、リラックスした状態で移動できるのがいいという。

シャシーはラダーフレームを採用しているので、エアコンの室外機を目立たない場所にビルトインしたり、バイクなどの重量物が積載可能なスライドキャリヤを特注にて設置した。

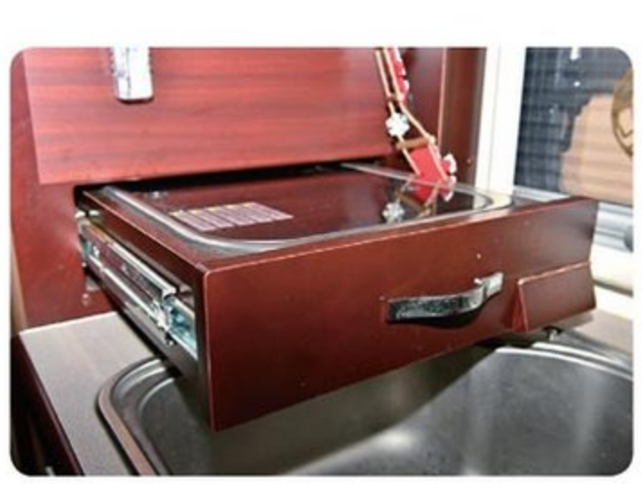
エアサスをリヤに装着し、移動時の快適性をさらにアップした、理想の1台となっている。



●普段は奥様と3人の娘たちといっしょとのことだが、取材した2016年の佐賀バルーンフェスタには麗夏さんと2人で参加



●シンクの上にスライドで飛び出してくるガスコンロ。広大な車内スペースを持つが、こうして空間をうまく利用して機能的にまとめている



●コンロはサイドボックスにスライドで収納させることで、シンクが広く使用可能。洗い物をするときのストレス軽減に役立っている



●「バスらしくならないように」と、木目パーツを追加し、ベース車とはまったく違った印象に。レカロ製のシートを装着しロングドライブも快適



●さすがに7mを超える車体はダイナミックの一言。イメージカラーのレッドもお気に入り。ホイールも自ら磨いてピカピカにしている



●エアコンの室外機は車両右側の中央下部に設置。車外からまったく見えない場所にあることでスマートな印象を与える。騒音面でも有利だ





●200kgくらいは大丈夫というスライドキャリヤ。スライドレールは強度計算して、フレームにガッチリと固定されている。収納時はキャリヤがあるとは気づかないほど

愛車自慢

気になる／隣のキャンピングカー

ヘッド車のFJクルーザーと同色でトレーラーを全塗装

石原好弘さん　68歳　岐阜県加茂郡
参加者：奥さん、愛犬

●愛車名：FJクルーザー+クナウス／スポーツ400
●購入年月：2014年1月

ネオクラシカルなルックスにほれ込んで、トヨタ・FJクルーザーを２台乗り継ぐ石原さん。「初代が曇り空（セメントグレーメタリック）だったので、次は青空をイメージしてみました」と語る、２台目のボディカラーは鮮やかなスモーキーブルー。

FJクルーザーで引っ張るトレーラーは、中古で買ったクナウスのスポーツ400。こちらもFJと同色にオールペンしているので、高速道路のSA／PAや道の駅に立ち寄ると注目の的。

スポーツ400の車重は750kg以下なのでけん引免許は不要だが、「試しに軽トレーラーを動かしたら蛇行が怖くて」。車両感覚やバックのコツを習得するべく、教習所で免許を取得した。

ヒッチメンバーの取り付けや内装のリメイクは、手先の器用な息子さんがDIYで行なった。工業用ミシンで張り替えたソファの仕上がりは、玄人はだしだ。



●奥様と愛犬を連れて、昨年末に催されたインディアナ・RVのキャンプ大会に参加。落葉したサイトで一際目を引いた



●トレーラーのキャリヤに積まれた赤白２台のスタイリッシュな自転車がオシャレ。赤が奥様用、白がご主人用で、旅先でサイクリングを楽しんでいる



●趣味のカヤックを屋根上に積載するため、キャリヤステーにファクトリーゼロ製のオーバースライダーをセット。１人でも積み下ろしが楽に行なえる



●内装のリメイクを兼ねてソファとベッドマットの生地は息子さんがDIYで張り替え。フロアカーペットも通路幅に合わせて裁断。どちらもプロレベルの完成度



●トレーラーの全塗装は自宅から近い、キャンピングカーランド岐阜店に依頼した。エンボス加工された外壁は凹凸があり、美しく塗るのが大変だった



●ランクル40系をモチーフにしたFJクルーザー。日本では2010年から販売されているものの、昨年惜しまれつつ生産終了。FJと同系色のトレーラーは唯一無二だ



●トレーラーは2006年式だが、ガスコンロや冷蔵庫のエネルギー源は入手しやすいカセットガス、ヒーターの燃料は灯油なので使い勝手がいい



●FJクルーザー側へのヒッチメンバーの取り付けや電源の引き回しもDIYが得意な息子さんが行なった。ちなみに、息子さんもトレーラーの愛用者だ

愛車自慢

国産キャブコンからの乗り替えで「ゆとり」を実感中

米田 勇さん　52歳　滋賀県　参加者：奥さん

●愛車名：サンリビング／リドA35SP
●購入年月：2015年11月

２×５mサイズの国産キャブコンから、アドリアのセカンドブランド「サンリビング」のリドA35SPに乗り替えた米田さん。ちなみに、車名のイニシャル「A」はアルコーベン＝バンクベッド付きを意味している。

全長６m未満と、輸入車ではコンパクトな部類だが、それでも取り回しに気を遣うので、なるべく幅の広い道を選んでいる。

購入の決め手はリヤ常設ベッドとバンクベッド。どちらも長さ2.1m、横幅1.4mで大人２人がゆったり寝られる。ルームエアコンをリヤベッド上の上部収納棚のスペースに装着しているので、夏場も快適に過ごせる。

シャワールームやキッチンの広さ、充実した装備も欧州車ならでは。ゆとりの居住スペースで夫婦水入らずの旅を満喫中だ。



●昨年６月に三重県伊賀市のOKオートキャンプ場で開催された「第38回謝恩CCFオオモリキャンプ大会」に参加。梅雨入り直後で蒸し暑くエアコンが大活躍



●100ℓ冷蔵庫、ガラスぶた付き３口コンロ＆シンクなど、家庭と同レベルの実用的なキッチン。調理台も十分なサイズがある



●回転させたフロントシートとセカンドシート、単座で展開するダイネット。ここもベッドに展開すると、最大で５人就寝が可能



●リヤベッドルームの上にある３つの収納棚の真ん中にルームエアコンをビルドイン。純正と見まがうほど収まりがいい



●バッテリーの残量計やガスボイラーのコントローラーなどはエントランス上に集約。室内高は２m以上で開放感たっぷり

ペット自慢

DIYでルームエアコンを取り付けて夏の暑さ対策も万全

北村奈津美さん　大阪府　参加者：ご主人、愛犬3匹

●愛車名：アネックス／リバティFS52
●購入年：2011年

「温泉巡りやグルメを味わいながら、ミニチュアダックス３匹といっしょに全国各地を巡りたい」という理由で、ハイエースベースのボディカットキャブコン、リバティFS52を購入した。

走行距離が２万kmの中古車だったが、２×５mのキャブコンより一回り大きく、2.7ℓのガソリン４WDというスペックはスキーを楽しむのにピッタリ。

愛犬のコンディション維持に夏の暑さは大敵。そこで、ダイネットに家庭用エアコンを装着。マルチルーム内に配管を通して、室外機は目立たないように外部収納庫に。これらの作業はだんなさんがすべてDIYで行なった。以前のようにペットと泊まれる宿の予約が要らなくなり、いつでも気軽に旅立てるキャンピングカーの利点を実感している。



●エントランスで３匹のミニチュアダックスがお出迎え。キャンピングカー購入後は愛犬と旅をする機会が格段に増えた



●昨年10月に琵琶湖のマイアミ浜で行なわれた、キャンピングカープラザ大阪主催の第16回キャンプ大会に夫婦と愛犬３匹で参加



●使い勝手のいい常設２段ベッドや広いバンクベッドは寝心地がよくお気に入り。数少ない不満点は、下り坂でエンジンブレーキの効きが悪いこと



●ルームエアコン本体は風向にも考慮して、オーバーヘッドキャビネットとサイドウインドウの間に装着。ワンちゃんを車内で留守番させる際に稼働させている



●ダイネットの隣にあるマルチルーム内に配管を通して、外部収納庫に室外機をビルドイン。扉を開けるとフロンガスを冷却するための室外ファンが顔を出す

driver 臨時増刊

道の駅を遊び尽くしてドライブ満足度アップ！

定価700円

道の駅

ハイパーガイドブック 2017-2018

ドライバー2017年6月号臨時増刊　平成29年4月17日発行（臨時増刊）　昭和39年7月18日第三種郵便物認可　第54巻　第7号

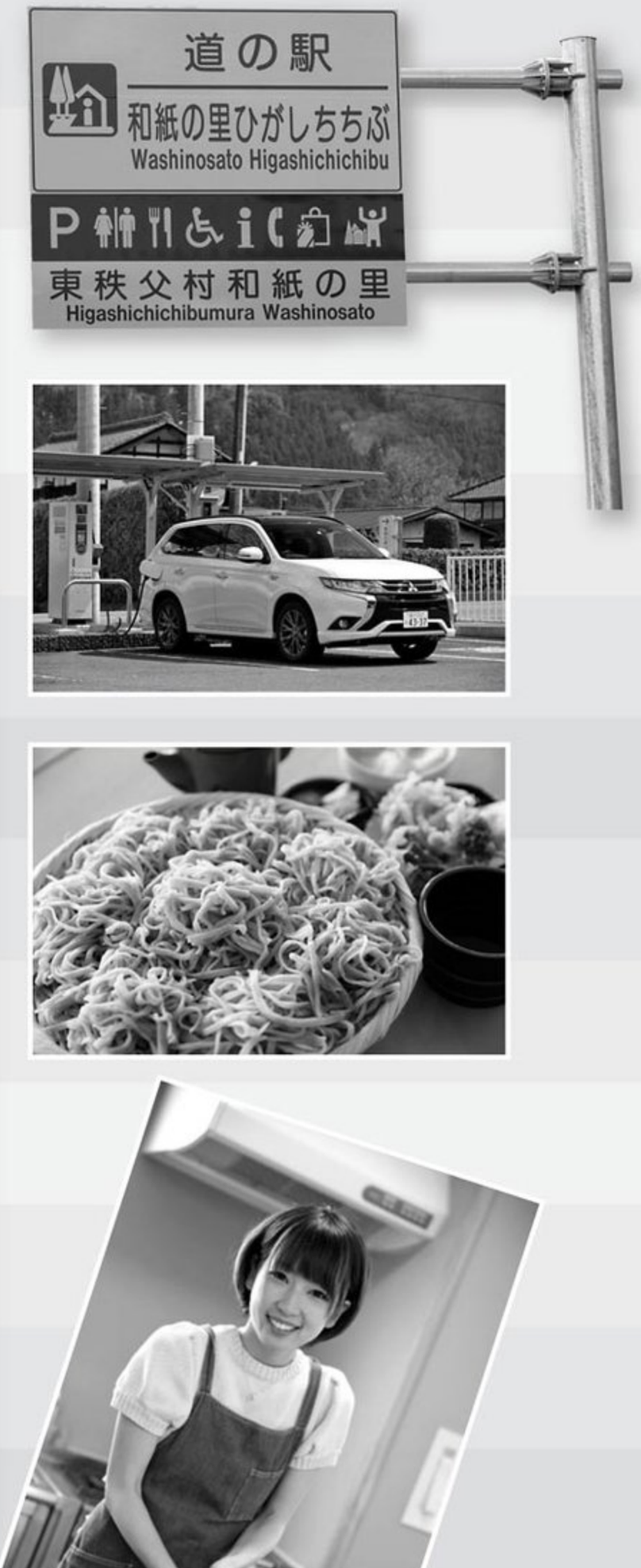
日本全国1107駅を完全ガイド



特集

温泉のある道の駅 オススメBEST16

クルマ旅に役立つ 車中泊ノウハウ





名産品＆産直品のお買い物！
名物グルメを味わう！
ドライブ＆ツーリング先の便利で楽しい休憩施設

最新版 日本全国1107駅 オールカラーガイド

道の駅アクセス地図、施設内容紹介、周辺の入浴施設案内などのデータが充実!

好評発売中！ 定価700円［税込］

道の駅 ハイパーガイドブック 2017-2018

※本誌は「月刊オートキャンパー」2017年2月号、3月号、4月号の別冊付録「道の駅2017」に掲載したデータを基にしています

全国の書店&コンビニエンスストアでお買い求めください

詳しくはWEBで ▶OFFICIAL WEB SITE　www.yaesu-net.co.jp　八重洲出版 検索

八重洲出版
雑誌・ムック
〈 購入方法 〉

■ 弊社のムックは全国書店でお買い求めいただけます。最寄りの書店にない場合は、その書店で注文いただければ取り寄せ可能です。
■ 直接弊社にご注文のうえ、購入いただくことも可能です。ご注文は電話、FAX、または弊社オンラインショッピングコーナー「BOOK STAND」などで承っております。詳しくは弊社HPか販売部までお問い合わせください。

八重洲出版 販売部
☎03-3552-8431
（営業時間・平日9:30～17:30）
FAX03-3555-0777

ヤエスメディアムックのご案内

AUTO CAMPER SPECIAL ISSUE

最新&人気モデルを750台掲載

クルマに泊まって日本を巡る【旅グルマ】を完全収録!

キャンピングカー オールアルバム 2017-2018

完全保存版

ヤエスメディアムック531

AUTO CAMPER

日本RV協会監修



好評発売中!
本体2,300円+税

欲しいモデルが丸わかり! の5カテゴリー分類

今、日本で買えるキャンピングカーを1冊に凝縮!

詳しくはWEBで ▶OFFICIAL WEB SITE www.yaesu-net.co.jp

八重洲出版 検索

八重洲出版 雑誌・ムック 〈 購入方法 〉

■ 弊社の雑誌・ムックは全国書店でお買い求めいただけます。最寄りの書店にない場合は、その書店で注文いただければ取り寄せ可能です。
■ 直接弊社にご注文のうえ、購入いただくことも可能です。ご注文は電話、FAX、または弊社オンラインショッピングコーナー「BOOK STAND」などで承っております。詳しくは弊社HPか販売部までお問い合わせください。

八重洲出版 販売部
☎03-3552-8431
(営業時間・平日9:30~17:30)
FAX 03-3555-0777

ヤエスメディアムック537

軽キャンのすべてがわかる専門誌

軽キャンパー fan vol.25

vol.25
7月31日(月)発売！

価格:本体940円+税



最新＆人気モデルの特徴が一目でわかる大特集！
軽キャンパー購入を考えている人のための完全ガイド

軽 キ ャ ン パ ー

オールアルバム



満腹＆美食を追い求めるオートキャンパーに大好評！

道の駅「デカ盛り」対決！







vol.24

好評発売中！

価格：本体940円＋税



クラスを超えた未知の領域へ
BIGキャブコン対決！
レジストロvsラ・クーン

家電製品を使いこなしたい人の「人気装備」
ソーラーパネル大研究

詳しくはWEBで ▶OFFICIAL WEB SITE www.yaesu-net.co.jp

八重洲出版 検索

八重洲出版
雑誌・ムック
〈 購入方法 〉

■ 弊社の雑誌・ムックは全国書店でお買い求めいただけます。最寄りの書店にない場合は、その書店で注文いただければ取り寄せ可能です。
■ 直接弊社にご注文のうえ、購入いただくことも可能です。ご注文は電話、FAX、または弊社オンラインショッピングコーナー「BOOK STAND」などで承っております。詳しくは弊社HPか販売部までお問い合わせください。

八重洲出版 販売部
☎03-3552-8431
(営業時間・平日9:30～17:30)
FAX03-3555-0777

ヤエスメディアムックのご案内

TOYOTA new

HIACE fan

ハイエースファン

車中泊・キャンプ・アウトドア・遊び
キャンピングカー選びの決定版!!

vol.39
発売決定



2017年7月31日(月)発売予定!

特集 ビルダー&オーナーが語るキャンピングカーの魅力

詳しくはWEBで ▶OFFICIAL WEB SITE www.yaesu-net.co.jp 八重洲出版 検索

八重洲出版
メディアムック
〈 購入方法 〉

■ 弊社のムックは全国書店でお買い求めいただけます。最寄りの書店にない場合は、店頭で注文いただければ取り寄せ可能です。
■ 直接弊社にご注文のうえ、購入いただくことも可能です。ご注文は電話、FAX、または弊社オンラインショッピングコーナー「BOOK STAND」などで承っております。詳しくは弊社HPか販売部までお問い合わせください。

八重洲出版 販売部
☎03-3552-8431
(営業時間・平日9:30～17:30)
FAX03-3555-0777

富士山周辺の工場見学と温泉キャンプ旅

旅人
和平
在住：静岡県
同行：妻

旅グルマ
セレンゲティ（ファンルーチェ）



●全長4990×全幅2100㎜の車内に、キッチン、マルチルームはもちろん、常設２段ベッドを収めており、その使い勝手は抜群。それゆえに、セレンゲティは販売開始からレイアウト変更を一切行なっていない、ロングセラーモデルなのだ



●精進湖畔では季節外れの雪景色…。わが家のセレンゲティはスタッドレスタイヤを履いていたので安心して走行できました

2017年3月26日

3月26日と27日の日・月と、夫婦で休日を合わせることができました。今回のキャンピングカー旅は、工場見学をメインに温泉に入って、RVパークを利用する計画です。工場見学は試飲や試食も楽しみですが、工場の生い立ちやその場所に立地した理由、新しい製品の紹介にも興味があって、少しお得な価格でお土産が購入できるところも魅力です。

今回の最初の目的地は、山梨県北斗市にある「シャトレーゼ白州工場」です。日曜日の朝7時に静岡県の自宅をセレンゲティで出発しました。天気は下り坂で雨がパラついています。旅のルートは、新東名高速道路を長泉沼津ICから新富士ICまで走って、西富士道路から国道139号線へ入りました。

すると、屋根に雪が積もっている対向車を多く見かけるようになりました。朝霧高原まで来ると、一面の銀世界で除雪車が出動しています。セレンゲティはスタッドレスタイヤを装着しているのでいいのですが、天気予報は雨で、頻繁に降雪のある場所ではないので、ノーマルタイヤの車両がスタックして道をふさがれるのを心配しながら進みました。

精進湖から国道358号線に入るとますます雪が深くなって、路面もところどころシャーベット状になっていました。山梨県へ入って甲府市に近づくほど雪が深くなる感覚でいたのですが、精進湖からトンネルを抜けると、徐々に雪がなくなり安心しました。甲府市からの国道20号線は次第に信号も少なくなり、風景を眺めながら順調に走行できました。

道の駅「はくしゅう」で休憩して、その後シャトレーゼ白州工場には、9時50分に到着しました。前回夏休みシーズンに来たときには、9時に到着すると工場入り口から国道の進入路まで見学の長い車列が出来ていて、3時間待ちと言われてあきらめていたのでほっとしました。

入り口で警備員に案内されて駐車場へ進むと、砕石の敷かれた駐車場はひな壇式になっていて楽に駐車することができました。工場内では用意されたスリッパに履き替えて、見学路を順番に自由に見てまわります。

途中でガラス越しにアイスクリームの製造工程を眺めることができ、見学路の最後にはアイスクリームの試食コーナーが設けられています。



●シャトレーゼ白州工場では、工場見学のルートにアイスの試食コーナーがありました。市販のものと同じ大きさのアイスが並んでいて、思わず3つも食べてしまいました

ここでは10種類ほどのアイスクリームが冷凍ケースに入っていて、自由に試食することができます。

ケースには市販の製品がそのまま入っているので、食べごたえもあります。そこからも製造工程が眺められ、工程の説明看板を見ながら夫婦でそれぞれ3個を試食しました。出口にはお土産コーナーがあり、ここでチョコレートクッキーなどを購入しました。

次の目的地は、甲斐市にある**「サントリー登美の丘ワイナリー」**（**ルートガイド❶**）です。国道20号線を戻る道中で「新府城跡」の看板が目についたので、せっかくなので立ち寄ることにしました。小高い丘を上っていく感じですが、数分走ると分岐もあって行き先がわからなくなりました。

雨も降っているので、あきらめてナビの指示どおりにワイナリーへ向かおうとすると、新府城跡駐車場の看板が目に入り、道路の反対側に城跡の表示もありました。まわりをモモ畑に囲まれている場所は少しわかりにくかったです。城跡の散策路を歩こうかとも思いましたが、小雨が降って足下も悪いので次回の楽しみにしました。



●サントリー登美の丘ワイナリーに到着！　工場見学も楽しかったですが、展望台から見る甲府盆地の風景は絶景でした。雨が降っていなければ、さらによかったのですが…

ブドウ畑とモモ畑の続く広域農道を進み、11時50分にワイナリーの入り口に到着しました。ここにも警備員がいて、駐車場まで場内の道順の説明を聞きました。すると、場内の狭く急な坂にはスイッチバックで進む箇所がありますと案内図を受け取りました。スイッチバックは初めてで心配でしたが、不安を隠してわかりましたと返事をして場内へ進みました。

数百m先にその箇所はあって、前進で進んだ後に次の坂をバックで20mくらい上り返しましたが、道幅はあるので簡単に通過できました。駐車場は全面舗装されていて、バススペースもありました。反対側にも出入り口があって、そちらから来場すればスイッチバックの心配もないのかなと思いました。

ワイナリーの建物内に入ったのは昼の12時過ぎでした。見学のことを尋ねると、次の見学ツアーは13時30分からになるとのことで、タイミングが合わなかったので見学はあきらめて、試飲コーナーと売店をまわることにしました。私はドライバーなので試飲はできません…。

妻に「ワインを試飲してよさそうなのを購入すれば?」と言いましたが、ワインは口に合わないそうで、20歳を過ぎた娘のお土産用に甘口のマスカットワインを購入しました。建物の外は展望台になっていて、天気がよければ甲府盆地から富士山までの展望が開けてすばらしいようです。雨天で眺められなかったのは残念でした。

目的であるワインの製造過程の見学ができず残念でしたが、そろそろおなかもすいてきました。今夜は楽しみにしている食事処へ寄る予定なので、昼食は甲府市内のファミリーレストランで軽めに済ませました。

次の目的地は、武田信玄公が祭られている**「武田神社」**（**ルートガイド❷**）です。甲府駅から8分ほどの距離にあり、最後は一直線の武田通りを通って13時30分に到着しました。ホームページの駐車場情報では、普通車は第2駐車場、大型車は第1駐車場と案内されていたので第2駐車場へ向かったのですが、入り口の発券機の上には雨よけが張り出していて車高ギリギリでした。

キャブコンだと正面口右側の道路に沿った駐車場もあったので、そちらか第1駐車場へ駐車するのが懸命


●今回の旅の目的地の一つである武田神社は、コンパクトな敷地ながらも見ごたえのある場所です。ただ、駐車場にクルマを止める際は、車高に注意してください



●本日の旅を終え、ＲＶパーク「やまなみの湯」へ到着。併設する温泉で旅の疲れを癒して、その後は楽しみにしていた食事処「川」へ向かいます

のようです。また、受け取った駐車券を神社の受付に提出すると、駐車料金が3時間無料になります。

武田神社はまわりに堀が巡らされていて、正面の鳥居をくぐって入ると敷地は意外にコンパクトでした。

その後は今夜の宿泊先のＲＶパーク**「やまなみの湯」（ルートガイド❸）**へ向かいました。14時30分に到着すると駐車場はかなり混雑していましたが、ＲＶパークの利用者は私たちの1台だけのようでした。

温泉施設の受付で料金を支払います。ＲＶパークの利用料１０００円、電源利用料５００円、そして温泉施設利用料６００円×2人分＝１２００円を支払うと、入場券にスタンプが押されて翌日のチェックアウトまで何回でも入浴できます。

温泉施設や外のトイレに一番近い、No.1の駐車スペースにキャンピングカーを止めて一休み、その後は温泉につかりリラックスしました。寝る前にもう一度と思っていたのですが、いつものとおり、2回目は面倒になって入浴しませんでした。

夕食は歩いて数分のところにある食事処「川」に決めていました。前回訪れたときにはお店の外まで大人数が並んでいてあきらめたのですが、今回は夜の開店時間の17時に合わせて到着。しかし、すでに店内は満席でしばらく待つとのことでした。その後も次々と順番待ちの人が増えましたが、席へ案内されるのを楽しみに待ちました。

20分ほど待っていると席に案内されました。6人ほど座れる個室でゆったりとしています。私たちはすしとてんぷらのセットや、ブリとダイコンの煮物などを頼んだのですが、特にトリモツがおいしくてアルコールも進みました。妻は普段ホルモン系は食べないのですが、このトリモツは新鮮でおいしいといって食べていました。

食事を終えた後は、20時ごろにキャンピングカーに戻りましたが、やはりほかにはＲＶパークの利用者はありません。背後がスポーツ公園になっていて、テニスコートやバスケットボールの練習場になっているのですが、雨が降っているので利用者もいません。雨のおかげで静かな環境で朝までぐっすりと眠ることができました。



●食事処「川」で注文したトリモツは絶品でした。新鮮でしっかりと下処理されたモツで、妻もおいしいと喜んでいました

3月27日

この日の朝は車内で朝食を済ませ、入浴施設の受付で電源ボックスのカ





●桔梗信玄餅工場テーマパークでは、楽しみにしていた詰め放題はできなかったものの、アウトレット品の信玄餅をお土産に購入できました。次は詰め放題にチャレンジしたいです

ギを返却して、8時にチェックアウトしました。今日も天気は微妙で、朝から小雨が降っています。最初の目的地は、笛吹市にある**「桔梗信玄餅工場テーマパーク」(ルートガイド❹)**です。工場見学をしながら信玄餅の詰め放題にチャレンジする予定です。

インターネットの情報では参加料金が220円で、賞味期限が迫った信玄餅を、袋に詰められるだけ詰めて持ち帰れるとのこと。参加者数が限定されていて当日の朝並んだ順に整理券が200人分くらい配布されるそうでした。

工場には朝の通勤渋滞にはまりながらも、8時40分に到着しました。しかし工場敷地内の駐車場はすでに満車で、近くの第2駐車場にキャンピングカーを駐車しました。駐車場は砕石の平面駐車場で、空いているうちに場所を選べましたが、混雑していると止めにくそうでした。

信玄餅詰め放題の整理券を求めて工場の玄関に向かいましたが、残念なことに本日の整理券は8時20分で70人分が配布終了との看板が出されていました。袋への詰め方も勉強してきたのにとても残念でした。

看板の近くに100人ほど並んでいる列があったので、警備員に並べば詰め放題ができるのかを尋ねると、どうやらアウトレット品の販売をする建物への入店待ちの列で、そちらでも信玄餅のアウトレット品を購入できると教えてもらい、さっそく並ぶことにしました。

30分ほど並んで入店すると、みなさん信玄餅のアウトレット品に向かって一直線でした。私たちも家族6人分を何とか手に入れることができました。アウトレット品は、プラスチックのパックに一口大の信玄餅が10切れ入っていて、きな粉がまぶされています。普通のパックより餅の量が多いのですが、黒ミツは付いていませんでした。

ほかにもさまざまな商品がお得な価格で販売されていたので、カステラも購入しました。その後は工場見学口から入り直して見学です。ここも通路にそって製造工程の説明案内看板があり、大きな見学用窓から信玄餅の製造過程が眺められます。

信玄餅はパックに入っていて、きな粉がまぶされて、黒ミツの容器やつまようじといっしょにビニールで全体がくるまれています。この工程を人の手によって行なっているそうで、ほかの工場に比べて非常に多く

の人が作業にかかわっている風景を眺めることができました。

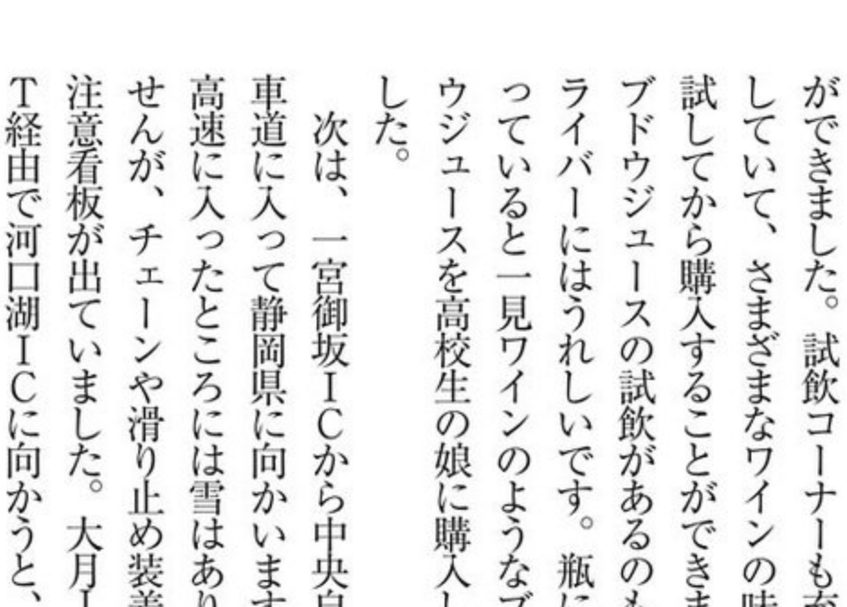
見学路の出口にはお約束の売店があります。出かける前に信玄餅の詰め放題をしてくると妻もあちこちに話していたので、ここで正規品の信玄餅を土産用に購入しました。建物の外に出ると、工場見学のバスも数台到着していて、かなりの人ごみになっていました。バスの団体が詰め放題に参加するので、今日は整理券の数が少なかったのかなと思いました。

詰め放題ができなかったので、予定時間より早く見学を終了してしまいました。午後に見学予定の**「ヤクルト本社富士裾野工場」（ルートガイド❺）**は、見学が時間指定の予約制です。14時の予定なので、もう1カ所調べてあった「モンデワイン工場」へ向かうことにしました。

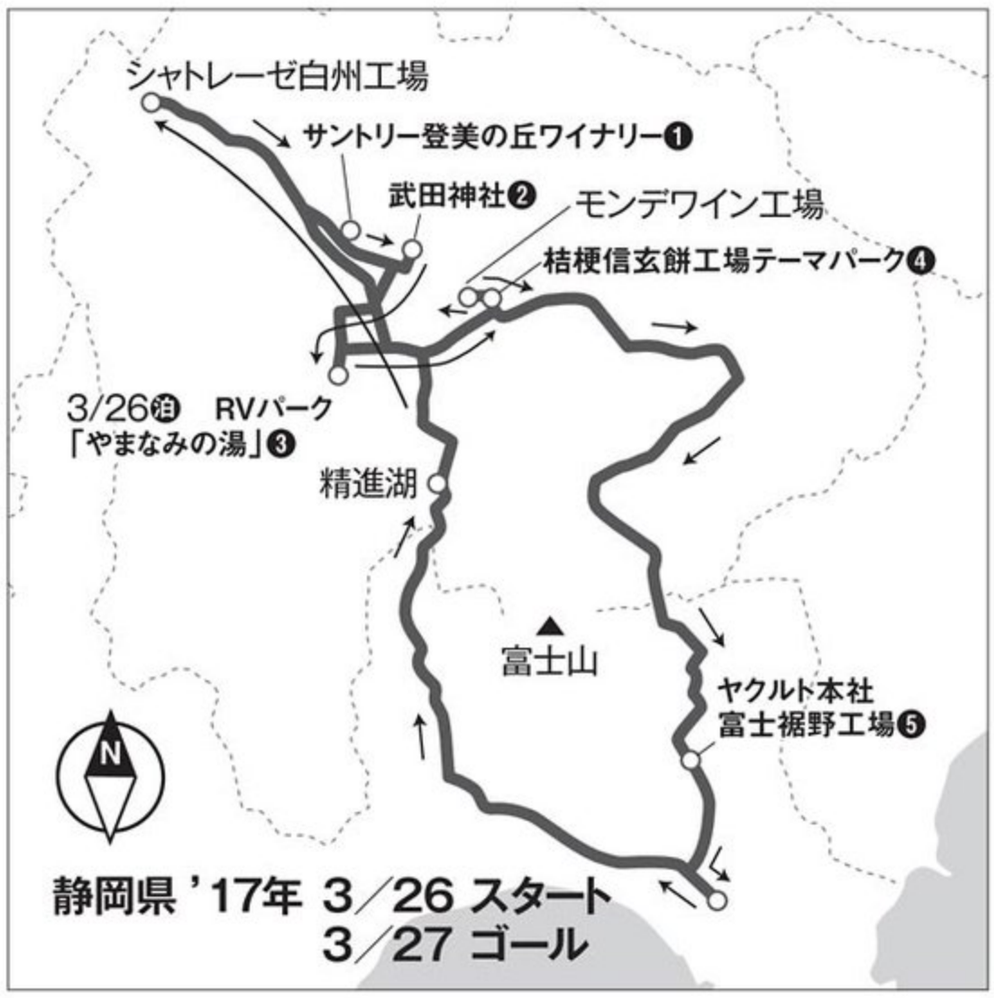
モンデワイン工場までは10分ほどで到着しました。昭和27年創業の工場は、風格ある建物でした。日本酒の造り酒屋はよくありますが、地酒が特産品のブドウを生かしたワインに変わった感じです。工場の道路を挟んだ向かい側には、舗装された大きな駐車場があってスムーズに駐車することができました。

ここでは製造工程以外に、ワインの貯蔵用の樽などを間近で見ることができました。試飲コーナーも充実していて、さまざまなワインの味を試してから購入することができます。ブドウジュースの試飲があるのもドライバーにはうれしいです。瓶に入っていると一見ワインのようなブドウジュースを高校生の娘に購入しました。

次は、一宮御坂ICから中央自動車道に入って静岡県に向かいます。高速に入ったところには雪はありませんが、チェーンや滑り止め装着の注意看板が出ていました。大月JCT経由で河口湖ICに向かうと、周囲の景色が白くなってきて雪景色に変わっていきます。



●立ち寄ったモンデワイン工場では、ワイン貯蔵用樽の前で記念撮影！　試飲コーナーではワインのほかにブドウジュースの試飲もでき、ドライバーの私としてはとてもうれしかったです



D A T A

TARVEL

日程：2017年3月26日～3月27日
走行距離：300km

MONEY

旅費総額：3万5000円

SPOT

❶サントリー登美の丘ワイナリー
山梨県甲斐市に位置するワイン工場。山梨県の特産品であるワインの醸造所や貯蔵庫、テイスティングを楽しめる見学ツアー（有料）や、同施設で作られたワインの販売を行なっている。展望デッキから一望できる甲府盆地は記念撮影にオススメだ！

❷武田神社
名前のとおり、戦国大名・武田信玄公を祭っている神社。宝物殿には金小実南蛮胴具足や、国の重要文化財である太刀「吉岡一文字」など、武田氏に縁のある品が保管されている。また、季節ごとに祭りや催しが開催されており、地元民や県外からの参拝客でにぎわう神社だ。

❸RVパーク「やまなみの湯」
安心して車中泊を行なえる場所として、近年その数を増やしているRVパーク。ここ「やまなみの湯」は、中央自動車道・甲府昭和ICからクルマで約20分とアクセスも良好で、施設内には天然温泉やプールを備える。山梨県をクルマ旅する際の基地としてもお薦めのRVパークだ

❹桔梗信玄餅工場テーマパーク
昔ながらの山梨県名物といえば「信玄餅」。武田信玄公が、出陣の際に非常食として持参した砂糖入りの餅にちなんで作られたとされており、お土産として人気の商品だ。こちらの工場では、その信玄餅の製造工程の見学や、詰め放題などを体験できる。

❺ヤクルト本社富士裾野工場
大人も子供も大好きな、ヤクルト製品の製造工程を見学できるヤクルトの本社。製品内に含まれる「乳酸菌シロタ株」の培養・調合の工程や、充てんなどの作業風景を見ることができる。ロビーには記念スタンプが用意されており、子供よりも大人に人気だとか！

◀ 日本列島くるり旅日記の投稿についてはp.157にある応募要項をご覧ください

日本列島くるり

キャンピングカーで行く!!

旅 travel 日 diary 記

東富士五湖道路に入ると完全な雪景色です。道路上のクルマが走る部分は除雪されていますが、路肩には雪が積まれています。山中湖ICを過ぎて1車線の部分になると、車列先頭のクルマが制限速度をはるかに下まわる低速走行をしており、車列が長くなっていきます。

ノーマルタイヤで雪道の有料道路に入って低速走行するのなら、一般道のほうをマイペースで走ってほしいと思いつつ、あと5㎞ほどの終点、須走ICで車列が終わるかなと思いながら走りました。静岡県へ入ってもすいてきました。須走ICを過ぎると雪もなくなり道

今日の昼食は、御殿場市内のハンバーグレストラン「さわやか」で食べようかと考えていたのですが、11時過ぎの入店で90分待ちと言われました。県内では人気のハンバーグチェーン店で、平日でも春休みなのでいつもよりファミリー客が多かったようです。

しかたなく目についた近くの古民家風の和食店でランチの海鮮丼を食べました。小鉢や蒸し物などが付いて、生シラスやサクラエビ、ブリの刺し身などが載った海鮮丼は上品でおいしく、1000円という価格からすると、とてもお得感がありました。

最後の見学先となる裾野市のヤクルト本社富士裾野工場には、13時30分に到着しました。敷地の入り口で警備員に予約の確認で名前を告げて、すぐ脇にある区画分けされた駐車場を案内されます。駐車場の片側は屋根が付いていてキャブコンの車高では入れず、反対側の区画に駐車しました。

建物内に入ると14時からの見学組は30人ほどで、小学生くらいまでのお子さんのいる家族連れが多かったです。最初にヤクルトジョアを飲みながら、成分に含まれている「乳酸菌シロタ株」について学びます。創設者の代田稔氏が培養に成功し、この菌が人の体に役立っている内容をアニメの動画で説明を受けます。

次に工場棟へ移動して、案内の女性の説明を受けながら窓越しに工程を見学しました。1時間の見学でしたが、衛生や製品と環境管理についてていねいに取り組んでいることが伝わってきました。今回の見学のなかで、小学生くらいの子供が自由研究の目的で見学するのなら、一番中身が濃かったと思います。ちなみに、ここにはお土産コーナーはありませんでした。

今回の旅を終え、自宅には16時20分に到着しました。凍結防止剤のまかれた道路を走行したキャンピングカーを、その日のうちに洗車する時間があって助かりました。お土産のワインやジュースは、娘たちに好評でした。またRVパーク「やまなみの湯」を利用しながら、信玄餅の詰め放題に挑戦したいと思っています。

AUTO オートキャンパー CAMPER



八重洲出版
YAESU Publishing Co.,Ltd.

キャンピングカー大歓迎！
実走オートキャンプ場

ガイド GUIDE

File 109 | TEXT&PHOTO：保坂せい子

群馬県

湯島オートキャンプ場

モデル料金
2×5mのキャブコンで行った1泊モデル料金

大人2人+子供2人：6520円（電源付き）
夫婦2人：5640円（電源付き）



水洗トイレ	シャワー	コインランドリー	ペット	直火	薪炭の販売	車いす	ケータイ電波	AC電源	ダンプステーション	5m	7m
○	○	○	○	△	○	△	○	○	×	○	○

場内の源泉かけ流し露天風呂は無料！

「満点星」の読みは、ドウダンツツジ。湯島オートキャンプ場は、5月の取材時には満開のドウダンツツジが迎えてくれた。

キャンプの予約電話、当日の受付は、輝く満天の星空から名付けられた日帰り温泉施設「まんてん星の湯」。源泉かけ流しで設備が充実していてお薦めだ。また、キャンプ場内にも源泉かけ流し露天風呂があり、宿泊者は無料で入浴可能。泉質は温泉施設と同じで無色透明、高血圧、動脈硬化症、リウマチ性疾患、痛風、創傷など豊富な効能がある硫酸塩泉。自然のなかで遊んだ後に、場内ですぐに入れる温泉の心地よさは格別だ。

もう1つの大きな魅力がサイトの横を流れる赤谷川。

「夏は川の水がひざ下まで引くので、川遊びが人気」

そう話すのはキャンプ場を管理する事業課長の鎌田篤範さん。もともとはキャンプ場のお客さんで、13年ほど前にスポーツインストラクターから転職。アクセスが便利な場所なのに、森と川と湖に囲まれたここだけ別世界の自然に魅了されたという。

それだけに「ゆっくりと自然を楽しんでもらうことを大切に

湯島オートキャンプ場



●電源付きオートキャンプサイトは９区画。広さは10×10m以上ある。場内の中央に位置する炊事棟も見える



●キャンプ場と隣接するカッパ広場と赤谷湖につながる池。キャンプ場は木々に隠れて見えないが、その奥にあり豊かな自然に包まれている

OWNER & STAFF



●まんてん星の湯と湯島オートキャンプ場を管理する（株）猿ヶ京温泉夢未来の事業課長・鎌田篤範さん。手に持っているのはアイデアいっぱいの自作クラフト。子供たちに人気！



●電源は100Ｖ15Ａ。電源ボックスは駐車スペースの後方で、利用しやすい位置。中にはコンセント口が２口ある

森、川、湖、温泉あり

遊びも新鮮食材も豊富



●入り口を入ってすぐ左に自動販売機、管理棟がある。無料で入れる天然温泉は管理棟内から入湯。熱めの温泉で、効能はとても豊富。お肌すべすべになる



●電源付きサイトを正面から見たところ。駐車スペース部分は舗装、テントスペースは右側で、盛り上がった芝になっている



●Dサイト。５区画分のフリーサイトで炉もある。キャンピングカーもＯＫで、料金は１泊2700円（別途入場料が必要）。電源は１カ所のみ使用可能だ

しています。特に夜は静かにしてもらう、その点は徹底している」と話す。

　場内には釣り堀があり、釣ったマスをキャンプの夕食にするのも人気。縁結びの滝へ続く山道や赤谷湖畔遊歩道など、キャンプ場から自然を満喫できるルートも多く楽しめる。ちなみに、これからの季節は虫よけは必携、忘れないように。

「まんてん星の湯」のまわりにはまんてんファームがある。６月からはキュウリ、トマト、ピーマン、ジャガイモ、ナスなどを袋詰めできる野菜収穫体験があるので、キャンプ食材を収穫するのも一案。またバーベキュー食材セット１人前１６２０円（２人前から事前要予約）やプラス５００円で手ぶらセットの用意もある。買い物は、クルマで約10分の場所に、フレッシュストアはやしや（日曜日は定休）があり、品ぞろえは豊富。給油は国道沿いで早めに入れておくのがお薦め。ゴミはすべて持ち帰りだ。

　キャンプ場はまんてん星の湯から約１㎞の場所で、１カ所タイトなヘアピンカーブがあるが、キャンピングカークラブのミーティングやトレーラーの利用もあり、７ｍサイズも利用ＯＫ！自然も遊びも温泉も満喫しよう。

猿ヶ京は、民話の里と呼ばれるほど昔話や民話が多く、歴史や郷土の文化を残す施設やポイントがいっぱい。町には、お願しょ（願い）巡りの案内が。民話を楽しみながら旧三国街道沿いや関所跡などを歩くコースだ。

まんてん星の湯の敷地内には「民話と紙芝居の家」、大衆演劇などが行なわれる「三国館」がある。民話と紙芝居の家は、紙芝居約2000点を保有。３Ｄの原点といわれるのぞきからくりの実演もある、全国でも珍しい施設だ。

自然豊かで、春からは湖でのカヤック体験が人気。オールシーズンいろいろな飛び方で挑戦できる猿ヶ京バンジーも注目。道の駅たくみの里や、フルーツの体験型食育施設「ドールランドみなかみ」もあり、これからの季節おいしい魅力も満点だ！

∑ エリアの魅力！ ∑

群馬県利根郡 みなかみ町猿ヶ京温泉





●カッパ広場のところからカヌーやカヤックで赤谷湖へ行ける。雪解け水が流れ出す春は特に人気。右横写真は、まんてん星の湯の入り口で正面が温泉施設。まだ収穫時期になっていないけれど、まんてんファームの野菜収穫体験も楽しめる





●大きな魅力が温泉と川。男女別源泉かけ流し露天風呂は、宿泊者無料で14～19時まで自由に入浴可。洗い場は温水シャワーがあり、ボディソープとリンスインシャンプーも常備。川は当日の雨で水かさが増していたが、夏は川遊びＯＫ





●トイレ棟はリニューアルされ、すべて温水洗浄機能付き。管理棟の横にも１カ所ある。カッパ広場には子供の遊具があり、小さな子も遊べる。テニスコートも隣接し、トイレや駐車場もある



∑ 名物＆寄り処 ∑

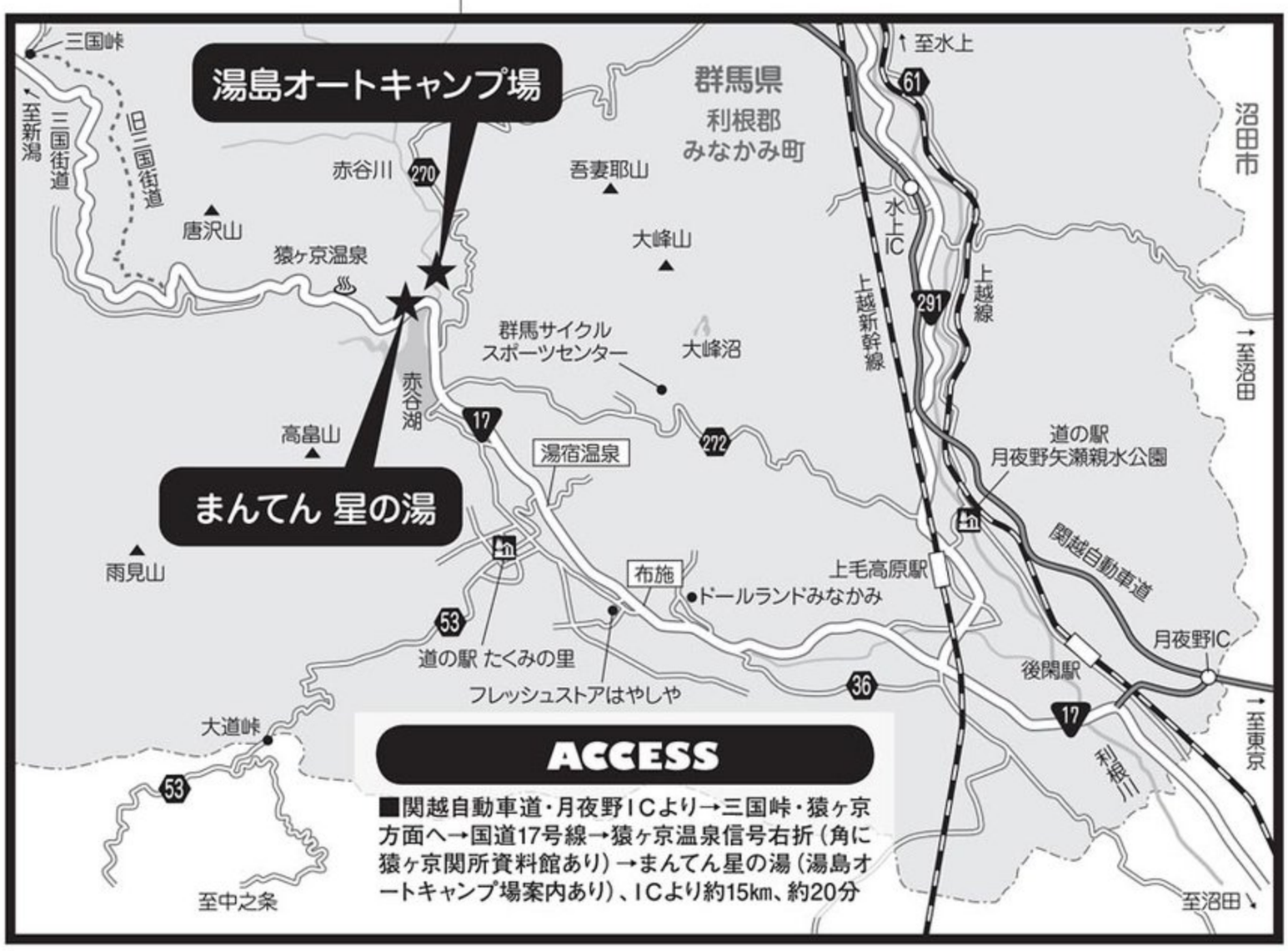






❶「民話と紙芝居の家」は、子供からお年寄りまで引き込まれる魅力がある。写真はボランティア活動する宮崎りえ子さん。ぜひキャンプの帰りに寄ってみて！　❷カッパ広場のお願しょポイント　❸❹道の駅でもあるたくみの里は広い。総合案内で場内を確認した後に巡ろう

●右はジルでキャンプをしていた碓氷ファミリー。アウトドア好きのご主人はキャンピングカー専門のレンタルを始めたそうだ。ショップは東京都練馬区の「キャンピングカーゲート」。左は神奈川からセレンゲティのレンタカーで来て、Dサイトに宿泊していた５人グループ。「快適です！」



DATA

予約・連絡
☎0278-66-1126
（まんてん星の湯）

チェックイン：13～18時
チェックアウト：～翌11時
所在地：群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1150-1　まんてん星の湯
開設期間：3/18（土）～12/24（日）※予定
利用料金：電源付きサイト１区画１泊4320円、入場料中学生以上１日330円・４歳以上220円、マス釣り１匹につき300円（竿、エサ代込み）、テニスコート半日１面2160円、薪300円、炭600円
収容スペース：全55区画（その内AC電源付きサイト9区画）

AUTOCAMP meeting report ★1★

MYS'OCオーナーズクラブ　春のキャンプ大会

渓谷のオートキャンプ場に集まった50台の軽キャンパー&トラックキャンパー

軽キャンパーからアメリカンピックアップトラックベースのトラキャンまで、約150人のM.Y.Sミスティック製キャンピングカーユーザーが自然豊かな渓谷にある早川町オートキャンプ場に集まり、楽しい2日間を過ごした。

開催日：2017年5月20日（土）～21日（日）　場所：早川町オートキャンプ場（山梨県早川町）　主催：M.Y.Sミスティック

TEXT&PHOTO：湯目由明

日本で唯一のトラキャンビルダーであり、最近ではネオクラシカルなシェルがユニークな「アンセイエ」、丸太小屋をイメージした「レジストロ」など、独創的なモデルを山梨から発信し続けているM・Y・Sミスティックのキャンプ大会。

毎回本社から近い山梨県や静岡県のキャンプ場、RVパークで開催していて、今回は南アルプスの大自然に囲まれた早川町オートキャンプ場が選ばれた。富士川の支流、早川沿いに広がるキャンプサイトは全面芝生張り。川のせせらぎや鳥のさえずり、まぶしい新緑をめでながら、アウトドアライフを満喫できる。

ピックアップトラックの荷台に、独自のボディバス工法で組み立てたアルミ製キャンピングシェルを載せたトラキャンが列を連ねて入場する姿は、ミスティックのキャンプ大会ならでは。

開会式の後、春風がそよぐサイトでまったりとした時間を過ごしながら、各家庭が自慢の一品を持ち寄る夕食タイムに突入。

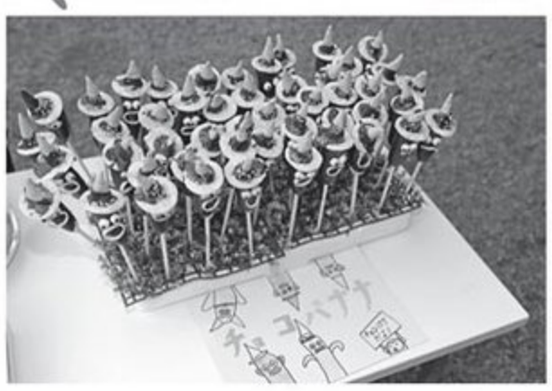
宴の席では新たな取り組みとしてレンタカー事業への参入を発表。「製造だけにとどまらず、キャンピングカー文化を広めるための環境作りにも力を注いでいきます」と佐藤正社長が締めくくり、満場の拍手がわいた。



●日没間近の午後6時からスタートする、キャンプ大会恒例の一品持ち寄りバイキング。テーブルの上に各家庭自慢の「味」がズラリと並ぶ。子供の大好物「チョコバナナ」から、おでん、サラダ、揚げ物、煮物までホテルのバイキングにも負けない充実ぶりで、参加者の胃袋を満たした



参加者の〝一品持ち寄り〟バイキング





スウェディッシュトーチで祝福の点火式



「プライベートな話題で誠に恐縮なのですが、結婚しました」と発表し、奥様を呼び寄せた佐藤社長。２人の新たな門出を祝い、スタッフが作ったスウェディッシュトーチへの点火セレモニーを挙行。奥様からは「幸せのおすそ分け」の、手作りクッキーが振る舞われた。永遠の愛を誓うかのように、トーチの炎が激しく燃え盛った。



●チェーンソーの使い方を参加者にレクチャーしながらトーチを製作。切り込みを入れ、たき木に火をつけると内側から炎が広がる



●大人がチェーンソーで丸太切りに夢中になっている間、子供はグルーガンでキャンプファイヤーのミニチュア作りに取り組んだ

何を作っているの？子供向けのクラフト教室







●本誌でおなじみの彩羽森さんはミスティックのアンセイエを愛用。山梨出身で佐藤社長とは旧知の仲という縁で、RVパークの魅力をPR



●レンタル部門担当はスタッフ最年少の三神裕一さん（21歳）。「ミスティックのオーナー様には6月末まで1日分のレンタル料金をサービスします」

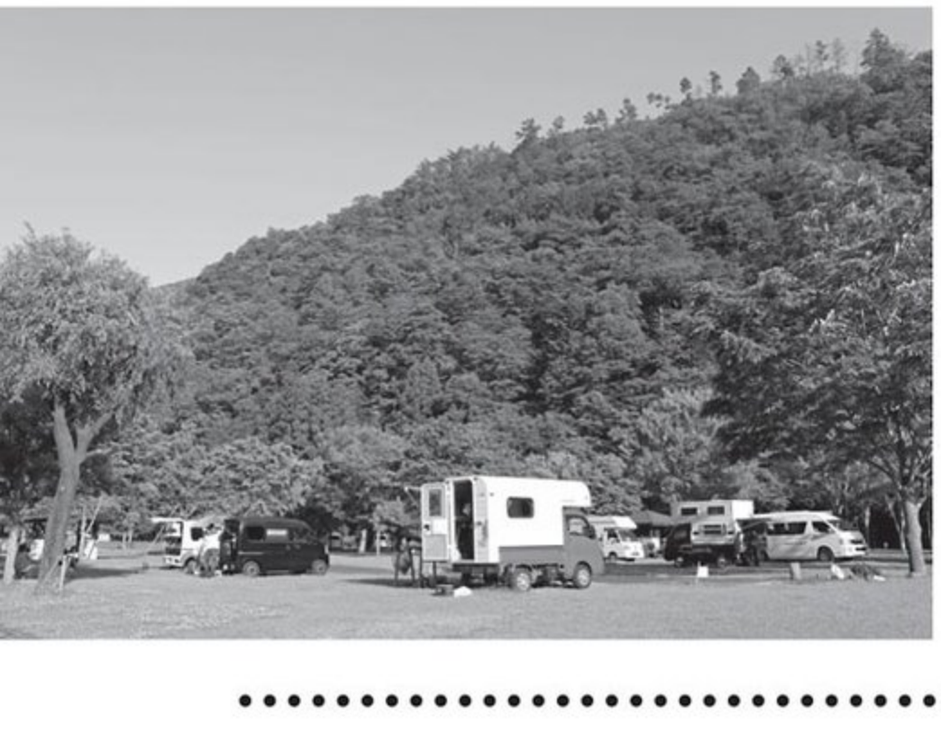


●バイキングに舌鼓を打ち、キャンピングカー仲間との歓談で盛り上がった後はお待ちかねのビンゴ大会。本誌からはTシャツなどのACグッズを贈呈



●開会式後はウエルカムドリンクが振る舞われた。山梨のビルダーらしく、樽ワインサーバーで提供。赤の辛口で肉料理との相性抜群

大自然のなかのオートキャンプ場



南アルプスの山あいを流れる早川沿いにあり、温泉巡りや登山、ラフティング、自然観察など、さまざまなアクティビティが楽しめる。キャンプ場の脇を流れる早川の河川敷に長さ700m、幅40mのオフロードコースが設けられ、４WD愛好家にも人気。３月に中部横断自動車道が六郷ICまで開通し、よりアクセスしやすくなった。



●木造校舎を使った温泉宿泊施設のヘルシー美里。キャンプ場からクルマで約15分。日帰り温泉も利用できる



●自然観察路でのバードウオッチングやキャンプが楽しめる南アルプス邑野鳥公園はヘルシー美里から至近。早川に架かる連絡路からの眺め



●野鳥公園の入り口にあり、有機栽培と無農薬にこだわった旬の農産物や特産品を扱う「おばあちゃんたちの店」。周辺の畑で収穫体験可能

AUTOCAMP meeting report ★2★

NTB第1回オフ会

仲間同士の情報交換や交流の場になる新しい拠点にNTBオーナーが集結！

NTB（日本特種ボディー）が、茨城県に建設を進めているのが「守谷ベース＜仮称＞」。そのプレオープンを記念してNTBのオーナーたちが集まった。ここは、キャンプ場をはじめさまざまな施設が建てられる予定になっているのだ。

開催日：2017年4月29日（土）～30日（日）　場所：NTB守谷ベース＜仮称＞（茨城県守谷市）　主催：日本特種ボディー

TEXT：湯目由明　PHOTO：澤田和久

ベース車はいすゞのキャンピングカー専用シャシー「びぃーかむ」オンリーの展開。完全自社開発の2層式FRP断熱ボディや、強制排熱構造のエアサイクルシステムなどの数々の新機軸を導入し、他社とは一線を画したクルマ造りに取り組むコーチビルダーがNTB。

設立から2年。生産体制が整い、ファーストモデルのSAKURAやフラッグシップのASAKAZEの納車が進むなかで、初めてのオフ会が開催された。

会場は「守谷ベース」と名付けられたレクリエーション施設。常磐自動車道・谷和原ICに程近く、東京都内からクルマで約40分という好立地にありながら、水田や雑木林に囲まれた自然豊かな里山のなかにある。

「関東近郊でこれだけ木がまっすぐに伸びている場所は珍しい。東京から近くて、高原のリゾート地のような雰囲気にほれ込みました」と語るのは、NTB会長の江田敏夫さん。オフ会の数日前に重機を入れて開墾したばかりだが、トイレトレーラーや休憩場所のビンテージエアストリームが搬入されて準備は万端。

NTBのクルマ造りに共感したオーナー同士が交流を深め、スタッフと本音の意見を交わす。守谷ベースの船出は順風満帆だ。









●「美しい竹林の奥にある水田に、夕日が映り込む姿がとても幻想的なんでよ」と、ベース周辺の自然豊かな環境にほれ込んだ江田会長。トイレトレーラーは衛生的な真空式で、災害時は仮設トイレに活用。ウッドデッキ付きゲストハウスや井戸も備わる



キャンプ場やNTBの実証実験施設になる「基地」



●ビンテージエアストリームが並ぶエリアは「アメリカ村」として整備。ソーラー発電や電源システムの検証テストもここで行ない、製品にフィードバックする





●竹林を切り開いたエリアは「日本村」になる予定。ちょうどタケノコ掘りの季節で、採れたてのタケノコを炭火で焼いて、旬の味覚を堪能した

スタッフ全員で初のオフ会を盛り上げた









●初のオフ会を取り仕切ったNTB代表取締役の蜂谷慎吾さん(左)と、キャンピングカーオーナーが描く理想郷をカタチにした会長の江田敏夫さん(右)。ハード、ソフト両面で「ユーザー目線」のサービスを心がける



●開会式、記念撮影に続き行なわれたお待ちかねのビンゴ大会。高級酒の森伊蔵や久保田、お米30kg、ブリッドシートなど豪華景品が並ぶ。1家族1枚カードが配られ、ビンゴが出れば漏れなく当選……とはならず、最終関門のジャンケンに一喜一憂





キャンプ大会版「隣のキャンピングカー」

独自性豊かなクルマ造りの理念に共感しました

SAKURA

茨城県つくば市 ｜ **中島伸悟**さんファミリー

「断熱ボディやエアサイクルシステムなど、NTBならではの独創的なテクノロジーにほれ込みました」という中島さん。キャンピングカー専用シャシーの「びぃーかむ」や、国内自社生産のシェルを採用しているのも購入の決め手になった。

走りのポテンシャルを尋ねると「フル乗車で加速が衰えず、高速走行も安定しています」と大満足だった。





●幸運の女神は中島さんファミリーに味方した!? ビンゴ大会の特賞、ブリッドシートを見事にゲット。さっそく運転席に装着するつもりで、ロングドライブがより快適になりそうだ

AUTOCAMP meeting report ★3★

第24回 TAS CAMP RALLY 岐阜中津川大会

新旧輸入車オーナーを中心に集まり親睦と交流を深めた3日間

トレイルアドベンチャースピリッツ（TAS）は、間もなく結成25年を迎えるほど、歴史のあるキャンピングクラブ。
毎年5月のGWにはメンバーを中心に集まるキャンプラリーを実施。今年は中津川市に約40組が集まり、3日間を楽しく過ごした。

開催日：2017年5月3日（水／祝）～5日（金／祝）　場所：塔の岩オートキャンプ場（岐阜県中津川市）　主催：トレールアドベンチャースピリッツ

TEXT&PHOTO：山口則夫

TASは、日本のキャンピングカーの発展とともに歩んできた、歴史のあるキャンピングクラブ。毎年4～6回ほどのミニキャンプを実施しているほか、5月の連休にはラリーと称して2泊3日の大会を実施。全国各地のクラブ員とビジターが集結し、それぞれが交流を深める場となっている。

開催場所は毎回違うキャンプ場としており、今年は岐阜県の中津川市にある塔の岩オートキャンプ場にて実施。ここは地元の森林組合が経営する、木々に囲まれた自然豊かなキャンプ場で、施設内には水遊びもできる川が流れている。ここの一画を貸し切って実施した

クラブ員の高齢化！とは関係なく、以前から多くのイベントを催すのではなく、のんびりと3日間を過ごすのが目的。希望者には、初日の昼からビールの飲み放題を開始。その日は夜がメインで、クラブ員が参加者をもてなす食事会。これは事前に準備し、毎回開催場所の地方色のある料理を振る舞う。2日目は子供ビンゴにチャリティオークション、そして夜は各自が用意した料理での交流会。

自由に、個々が楽しむ開放的なキャンプ大会。来年も同様の形式で開催される。



ドローンで遊び、記念撮影！

●BCヴァーノンの再生車を扱うトレックスガーデン。そこのスタッフである佐藤市郎さんはドローンが大好き。今回もお値段15万円の機体を参加者に操縦させたり、場内の全景を撮影したりと大満足。ついでに上記集合時の真上からの写真も撮影

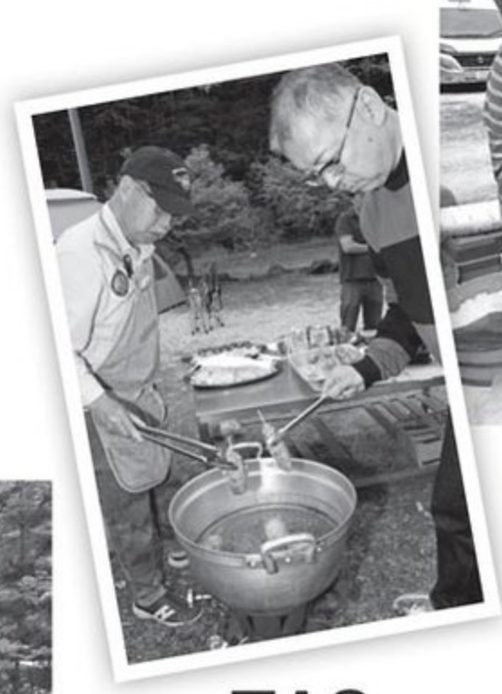








毎年恒例行事を実施！









●イベントとして用意しているのは２日目の昼間のみ。午前中は子供が主体となって開かれるビンゴ大会。午後は参加者が持ち寄った品々を販売するオークション。収益は運営費と盲導犬協会に寄付。編集部から提供したオリジナルＴシャツは数千円で落札



TASパーティは地方色で構成

●TASの主要メンバーが主体となり食事を振る舞うのが初日のメインイベント。ここ数年は開催地に合わせて郷土料理を作るのが定番。今回は中部地域なので、五平餅にミソカツ、朴葉ずしなどを用意。ひつまぶしは…、高価なので却下された

“生みの親”のありがたいお話を





●TASの顧問は、BCヴァーノンの生みの親である戸川聰氏。彼を囲んでメンバーが交流するバーを毎夜開催。御年80ウン歳になるが、まだまだ元気でトレックスガーデンを経営。次期ヴァーノンの開発も視野に入れている



キャンプ大会版「隣のキャンピングカー」

初めてのキャンプ大会を存分に満喫！

バンテック ジルノーブル

東京都八王子市 | **羽藤昇平**さん

子供が小さいうちに買っておこうと購入。その際に大型車や輸入車も考えたが、気軽に止められるのは２×５mサイズとなりノーブルに決めた。しかし買っても大丈夫なのか不安になり、金融専門のファイナンシャルプランナーに相談したほど。普段は週末の利用が中心で、キャンプ場での本格利用は今回が初。「子供同士が仲よくなって遊ぶ姿っていいですね」と。





●以前から自宅でバーベキューをしていたのでキャンプ道具は充実。イワタニのカセットガス機器や保温調理器もうまく活用



2日目は持ち寄りパーティ



●毎年２日目は参加者が一品持ち寄るポットラックパーティ。地元色豊かな料理から子供に人気のスイーツまで、とっても豊富。夕方の食事会から深夜の宴会まで、続くのであった



●TASの会長である川越了二氏が最後にあいさつ。ここで来年のラリーは、石川県の能登島にあるオートキャンプ場で開催を予定していると発表された

使ってわかった愛車のすべて

CAMPING CAR OWNER REPORT

キャンピングカーオーナーレポート

PROFILE

渡部浩明さん
52歳（福島県南会津郡）

□家族構成：両親、妻
□キャンプ歴：23年
□趣味：クルマ旅、キャンピングカー内装DIY、木工、楽器演奏ほか
□購入年月：'03年3月（中古車）
□燃費：高速道路=6.3km／ℓ、一般路=6km／ℓ

バスコン | 夫婦で使用 | ショップ名 ▸ デルタリンク宮城

'93 年式

マリナ'RV
コースター Lキャビン

決め手は これ!

使い勝手のよさから 2台目のバスコン購入



●Lキャビンは車庫内に駐車しています。そこでの私と妻とのスナップです。24年前のクルマですがまだまだきれいですよ

わざわざ福島まで現車を届けてくれた

以前は、トヨタ純正のコースターベースのバスコン、キャンピングサルーンに乗っていたことがあります。

もともとクルマは何台も乗り継いできて、コルサやマークⅡ、そしてバスコンを併用する形で次のマークⅡプレミオ、ジムニーとなっています。

次のバスコンを買いたくなり、RVランドのランドホームの中古車がないかと探していたときのことです。オートキャンパーを見ていたら、デルタリンクの広告ページにLキャビンが載っていました。

内装や電装が気に入っていたランドホームが一番欲しかったクルマでしたが、Lキャビンももともと好きなモデルなので、クルマがあるというデルタリンク宮城に現車確認の電話をすることにしました。

現車はお店にあることがわかりましたが、スタッフの人が「これからLキャビンを持っていくので、ぜひ見てください！」とのこと。宮城から福島県南会津郡までですよ。「わざわざ宮城から来てくれるのですか？　買うかどうかはわかりませんよ」と言ったものの、返事は「大丈夫です！」とのことでした。

現車を見てしまえば、欲しくなるのは子供と同じこと。ほぼ即決状態でした。購入したクルマは、'93年式のコースターベースのディーゼルエンジン搭載車で、購入したのは今から14年ほど前でした。当時でおよそ10年落ちです。購入価格は、約300万円で、ローンを組んでの支払いとなりました。値引きなどは特になく、新たなオプション品も付けませんでした。

コースターは本当に丈夫なクルマです

使い始めてみると、キャンプ道具を積むスペースがあまりありません。



●運転席まわりのDIYの様子です。運転席＆助手席用のアームレストとコンソール、センターには液晶テレビと車載用5.1chのDVD、センタースピーカーの入るコンソール。いずれも自作です。テレビはダイネットに座って見るのにちょうどいい



●子供と出かけたときに途中のパーキングで撮りました。２人とも今は独立しています

そこで、趣味のＤＩＹで後部座席をかさ上げして収納場所を作りました。まあ、これも購入当時の話で、今では子供たちも巣立ってしまいましたので、キャンプに行くこともなくなってしまいましたが…。

子供とキャンプに行っていたときにはＬキャビンの温水ボイラーがとても便利でした。１００Ｖで保温し、シャワーやシンクで温水が使える設定です。このごろは日本各地に日帰り温泉施設がありますし、衛生面も考えて使っていない状態です。でも、また旅のスタイルが変われば利用することもあるかなと考えています。

製作されてから24年目のモデルですが、マイクロバスは丈夫なクルマです。購入時の走行距離は８万４０００㎞、今年４月までの総走行距離は14万３０００㎞になりますが、故障はほとんどありません。

ほかに気にいっているのは室内レイアウト。スタンダードな２ルームタイプですが、後部は常設ベッドにしてあり、いつでも寝られるのがいいですね。

気になる点としては、年式が古いディーゼルエンジン搭載車なのでしかたがないのですが、首都圏１都３県に入れないことです。

走りの面では、やはりバスベースなので、視界が広く小回りが利くのはとてもありがたいです。ただし、上り坂は苦しい。これも、車重を考えればしかたがないことです。燃費は、高速道路が6.3㎞／ℓ、一般道路で６㎞／ℓ。これもしかたがない部分ですが、もう少し伸びてくれればうれしいですね。

さきほど、故障はほとんどないと書きましたが、ほとんど唯一ともいえるのがエンジンヘッドの割れ。中古にもかかわらず、ショップに修理費用を一部負担してもらいました。

購入後にＤＩＹしたのは、前述した後部座席のかさ上げのほかに、冷蔵庫の交換と前室＆後室ともに5.1chを設置したことです。

失敗談は、千葉の九十九里浜に出かけたときの話です。砂浜にほかのクルマが走ったタイヤの跡があったので、安心して乗り入れたのですが、何だか感覚がおかしい。ふわふわとして…、間もなくスタック。携帯電話などまだない時代です。まわりに民家も見当たらず途方に暮れてしまいました。そこで、一か八か、雪国の福島で培った車両の「前後もみだし作戦」で無事脱出。いい勉強になりました。これ以来、乗り入れる場所の路面状態には十分気をつけるようになりました。



●こちらは子供と行ったキャンプ場でのスナップです。コールマンの２バーナーやランタンが時代を感じます。どちらも17年ほど前の写真でしょうか



●ベース車のコースターは、24年ぶりにフルモデルチェンジしましたが、まだまだ古さは感じません。ＡＣの口ゴを張っています



●Ｌキャビンのリヤビュー。ルーフの後部にはキャリヤが付いていて荷物を積載できるようになっています。リヤウインドウには〝AUTO CAMPER〟ステッカーが貼ってあるのがわかりますか？

◀ オーナーレポートへの投稿についてはp.157にある応募要項をご覧ください

ダイネットルーム

DINETTE ROOM

暑い暑いとばかり言ってられません。暑い夏をもろともせずに遊びに行きたい！　暑さ対策も考えないと。
標高の高い場所？　それとも北へと向かう？　クーラーや冷風機で快適に過ごすのもありですね。
夏の車中泊には電源のあるRVパークは大活躍しそう。ぜひ、付録を活用してください！

信州白馬村でのんびり

毎年、友人たちから誘われていたゴールデンウイークのキャンプ。今年は参加できました。場所は白馬アルプスオートキャンプ場で2泊。大学生の次男と今年就職した娘も行けるというので、子供の帰宅を待って5月2日の夜に出発。ただし、大学生の次男は休み明け、レポート提出があるので6日には帰宅したいとの制約付きです。

3月末に買い替えたキャンピングカー、ウインカーとワイパーの操作位置が国産車と逆のため、1日に1回は間違える状態で行ってきましたが、それぞれに寝場所が確保できるという今までない形でキャンプができました。

また、燃費もよく、満タンにすれば片道ほぼ無給油で広島県から長野県まで行けたので、お財布にも優しい？のかなと思っています。

行きは名神高速道路から中央自動車道・安曇野ICまで、渋滞・事故で15時間ほどかかりました。帰りは行きの渋滞を考え、北陸自動車道から舞鶴自動車道を経由。渋滞が1カ所あった程度で、12時間強で帰り着きました。

広島県　ACC887　かみちゃん



●キャンプ場に行く途中、大王わさび農場の近くから、菜の花と山の美しい景色



●キャンプ場で仲間とおしゃべり、のんびりできました



●長女が抱いているのは、友人の飼いイヌのココ

何度見ても感動する世界遺産・富士山

いつもは愛車のトムA200Lを動くミニハウスとして有効に活用している。しかし、今回は荷物搬送車になってしまった。

自宅のある神奈川県秦野市から、食材購入場所である東名高速道路・大井松田IC近くの大手食品館で待ち合わせた。待ち合わせ時間になっても参加者は到着しない。すると携帯に電話が入り、横浜市内大渋滞で東名高速道路・横浜ICに入れないとの連絡。

1人で総勢8人分の食材を買い始めた。8人分の食材はかなりの量となった。クルマに搬入する方法を考えているところに、遅れた仲間が到着。ほっとしながらも、目的地に到着するまでの時間に不安があったことは、言うまでもなかった。

大井松田から国道246号線を通り無事に御殿場入り。最初の目的地はお風呂「富士八景の湯」。ここは、何度も来たことがある温泉で、露天風呂から見る富士山は絶景であり、温泉に入りながらの世界遺産は、ぜいたくなひとときを与えてくれる。

昼食は、富士八景の湯で名物の「みくりやそば」に舌鼓を打った。

温泉から乙女の森第二オートキャンプ場までは5分足らず、到着後すぐに夕食の準備にかかり、楽しい夜を過ごしたことは言うまでもない。また、コテージから見る富士山は、ふもとの明かりで絵のような美しさであった。

翌朝チェックアウトし一路、御胎内温泉方向に向かう。行く途中に、魚啓という仕出し屋兼和食のお店があり、昼食とした。お薦めは海鮮丼ですが、何を注文してもおいしいですよ！　驚きはかき揚げ天で、約30分かけて作ってくれる。30㎝四方の座布団といっても過言ではない大きさのかき揚げ天2枚の定食となっており、1人では食べきれない。

神奈川県　ACC913　スモークさとう



●この日も美しい富士山に出会えました



●魚啓（静岡県御殿場市印野1648　☎0550-89-0941）の海鮮丼は絶品

ゴールデンウイークは キャンプでまったり

5月2日（火）23時、子供のスイミングや家の片づけがやっと終わり、遅くなったものの千葉の自宅を出発し、近くの牛丼屋さんで小腹を満足させ、今晩の車中泊予定の東名高速道路・足柄SAを目指す。首都高大橋JCTで、いつもどおりの渋滞に遭遇するも大したことない。まだまだ元気でハンドルを握る。普通なら、ここから足柄SAまで約1時間の道のり。

ところが今回の連休は違った。何と東名高速道路の入り口から大渋滞で「厚木まで2時間以上」の表示。1時間ほど高速で様子を見たが、ほとんど動かず、しかたなく、横浜青葉ICで降り、国道246号線へ迂回した。厚木までは約1時間と、思いのほか早く到着し、慢心もつかの間、さすがゴールデンウイークか、伊勢原から秦野中井ICまでがまた大渋滞で約2時間。

午前3時、やっとの思いで足柄SAに到着すると、今度は駐車場が満車で止めるスペースがないので、またまた高速に戻り、次のPA・SAを探しつつ、新東名高速道路へ。駿河湾沼津SAで「満車」の表示も何のその、空きスペースを見つけ、車中泊。ビールを1杯飲んで、午前4時やっと就寝、「初日から疲れたべえ」。

5月3日（水・祝）7時、渋滞をしり目に爆睡していたら子供たちに起こされる。「許してくれえ」と思いつつ、昨晩「おにぎり100円セール」で仕入れた朝食を食べさせ、「お勉強タイム」と叱咤激励。

9時過ぎに駿河湾沼津SAを出発し、食料品買い込みのため、一路、イオン富士宮店へ。新富士ICで降り、国道139号線へ入るも、また渋滞。10時30分、やっとイオン富士宮店に到着。

なぜか奥様の洋服の買い物に付き合わされ思わぬ出費。さらに2日分の食料品と飲み物を購入し、12時前、本日からお世話になる「新富士オートキャンプ場」に向け出発。




●初めてのテント！


●パパもママも、みーんなで楽しんでます


●こどもの日なので、飾りはこいのぼり


●ダイネットでお勉強

キャンプ場に到着し、受け付け。既に満員状態だが、管理棟近くのベストポジションを割り当てられる。（やったあ！）

ここのキャンプ場は、昨年クリスマスに、常連のキャンピングカー仲間に連れられて来たところ。2回目の訪問だが、露天風呂あり、自然あり、利用料も超お得で、水洗洗浄トイレに、お湯も出るし、何といってもオーナーがすばらしいなど、ほんとうはあまり教えたくない隠れ里。

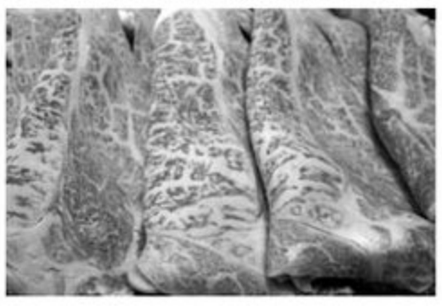
おなかもすいていたが、子供たちの手も借りながら、みなで早々に「宿営地」開設。お古のテントをはじめ、

こどもの日を控え「こいのぼり」や「ハンモック」まで準備する。
本日の昼食兼夕食は、イオンで購入した牛肉や豚肉でバーベキュー！ビールにワイン、何でもこいで、満足満足。昨晩の睡眠不足も手伝い、早々に就寝（親だけお昼寝、子供たちは元気です）。
ここの名物の1つは、たき火と竹酒。特にわが家の長男は到着早々たき火に入り浸り。「竹酒よろしく」と言うと、すぐに持ってきてくれ、パパ大満足‼　もちろんママもね。
キャンプのだいご味の1つが、自然や動物との触れ合いや、多くの人との出会い。今回も地元の常連さんや、見たこともないワンちゃんとたくさん触れ合うことができました。わが家のワンコ「まつり」もうれしそうです。
2日目の朝食は、炭火で焼いたキンメダイとアジの開きと御飯。電源付きなので、安心して炊飯器も使えます。さらに昼食はタコ焼き。電気グリルを持ち込み、おいしくいただきました。夕食は、飲みつぶれて早々に就寝。これもキャンプのだいご味ですね。
ゴールデンウイークの大渋滞から抜け出て「キャンプでまったり」、超満足のわが家。でも奥様が仕事のため、5月5日（金）正午前、いよいよ千葉に向けて帰る時間。キャンプ場で知り合った方々と「大晦日に再会しよう」との合い言葉を実現するため、ちゃっかり予約まで済ます。
天気にも恵まれ、富士山も「またおいでえ～」とお見送り。
東名高速道路名物の「大和トンネルの大渋滞」にもさほど悩まされず、15時に千葉の自宅に到着。総走行距離399㎞。燃費6.2㎞／ℓ（高速での渋滞が悪影響か？）。
「また来月もオートキャンプに行こうよ」と奥様も大満足の連休でした。
めでたしめでたし！
千葉県　ACC901　千葉のマーりん

クルマに絶対にあったらいい装備

いくつかあるが、そのうちの1つに挙げられるのは何といっても「冷蔵庫」だろうな。オレの場合、どうしても旅に出るとその土地の納豆を買いたくなってしまう。今まで冷蔵庫がないクルマだったので、最低でも帰りの日にしか買えなかった…。なので当然、ドサクサで買いそびれたり、買っても風味が落ちてたり。それがハイエースにしてからは、もちろん初日から心置きなく買える。もっといえば納豆に限らず、当たり前だが要冷蔵のものを何も気にせず冷蔵庫に入るだけ買える。
先日山形に行ったときも、本来の目的は山菜を買いに行くものだったんだけど、すき焼き用の美しいサシの入った山形牛が半額の1000円で売ってるのを見つけてしまった。画像で見るとわかるだろうが、これはだれが見ても買わずにはいられない高尚な山形牛様の御姿だろう。クルマにちゃんと冷蔵庫もあるし購入には何の問題もない。産直やスーパーを複数ウロウロしてると、このように不思議と目的と違う掘り出し物にぶち当たってしまうものだ。そんなこんなで、今宵は山形牛でオレの大好きなすき焼きを楽しんでしまった。冷蔵庫バンザイッ！









宮城県　加藤　強

☆　☆

納豆のための冷蔵庫！　どこの納豆がお薦めか教えてください。かなり気になります！　ぜひ食べ比べレポートもお待ちしております！

（志麻）

もうすぐキャンピングカー作製に入ります！

昨年4月、それまで3年乗っていた中古で購入したナッツRVのミラージュを諸般の事情で手放し、新たなキャンピングカーを探し始めました。わが家の希望にあったクルマということで、ハイエースベースのキャンピングカーを問い合わせたところ、何と1年3カ月待ち‼
軍資金が豊かではないわが家なので、「待ち」の時間は軍資金をためる時間と前向きに考え、すぐに注文。昨年の5月でした。
それから約1年1カ月、いよいよ6月下旬から作製に入る予定です。「キャンピングカーが来たらああしよう、ここに行こう」が合い言葉のようになり、待った時間はほんとうに長かったです！
来週はビルダーさんと作製前の最終打ち合わせ。ほぼ装備品も固まってきました。すでにキャンピングカーが届くのを前提に夏休みの旅行も計画し、宿の予約も入れてしまいました。もう、待ち切れません‼

東京都　クルーのママ

キャンピングカー要る？

3月の末にキャンプに行ってきま

した。キャンピングカーがありながらコテージに泊まるわが家。「コテージ要らないんじゃなーい？」と受付の人に言われましたが、わが家は末っ子がまだ小さいのでキャンピングカーがあってもコテージが必須。（笑）。でも確かに何のためのキャンピングカーでしょう（笑）。

三重県　ルンルンママ

☆　☆

キャンピングカーはそばにあるだけで、ワクワク楽しいからいいんです！　末っ子ちゃんが大きくなって、みんなでキャンピングカーに泊まれる日も楽しみですね。

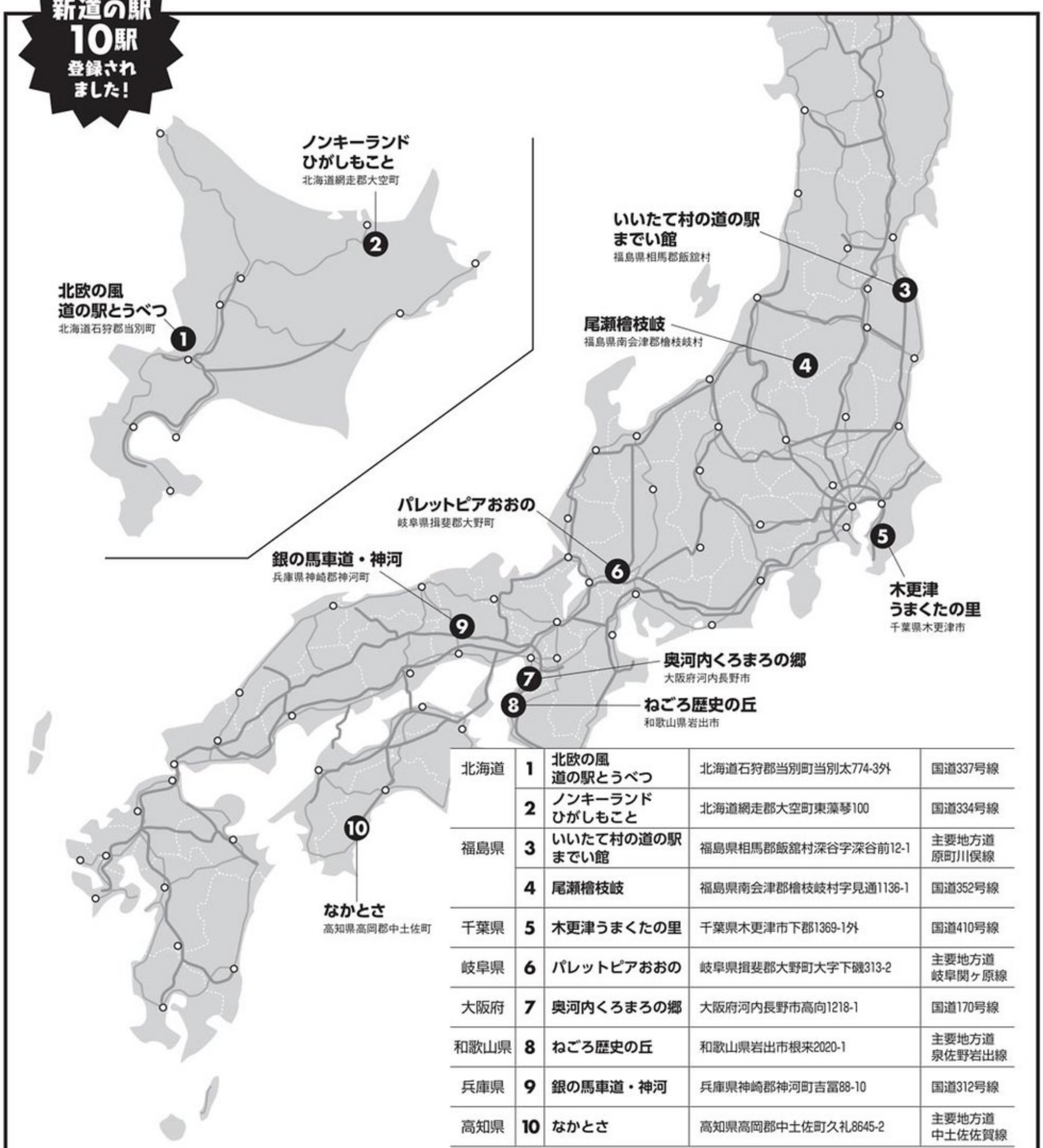
（編集部）



NEXT

7月16日（日）発売の8月号は…

別冊付録「全国SA・PAグルメガイド2017」はクルマ旅には欠かせないグルメ情報満載です！



北海道	1	北欧の風 道の駅とうべつ	北海道石狩郡当別町当別太774-3外	国道337号線
	2	ノンキーランド ひがしもこと	北海道網走郡大空町東藻琴100	国道334号線
福島県	3	いいたて村の道の駅 までい館	福島県相馬郡飯舘村深谷字深谷前12-1	主要地方道 原町川俣線
	4	尾瀬檜枝岐	福島県南会津郡檜枝岐村字見通1136-1	国道352号線
千葉県	5	木更津うまくたの里	千葉県木更津市下郡1369-1外	国道410号線
岐阜県	6	パレットピアおおの	岐阜県揖斐郡大野町大字下磯313-2	主要地方道 岐阜関ヶ原線
大阪府	7	奥河内くろまろの郷	大阪府河内長野市高向1218-1	国道170号線
和歌山県	8	ねごろ歴史の丘	和歌山県岩出市根来2020-1	主要地方道 泉佐野岩出線
兵庫県	9	銀の馬車道・神河	兵庫県神崎郡神河町吉冨88-10	国道312号線
高知県	10	なかとさ	高知県高岡郡中土佐町久礼8645-2	主要地方道 中土佐佐賀線

◀ ダイネットルームへの投稿についてはp.157にある応募要項をご覧ください

キャンピングカー&アウトドア情報満載

HOTLINE ホットライン

EVENT
東京ビッグサイトにてキャンピングカーの祭典が開催決定！

７月１日（土）～２日（日）の２日間、東京ビッグサイトでは夏のキャンピングカーの祭典「東京キャンピングカーショー2017」が開催される。

前回の開催では２万人以上の来場者でにぎわった同イベント。今回は新設された「東７ホール」で、さらに規模を拡大しての開催となる。

期間中は全国のキャンピングカービルダーが集い、キャブコンやバンコン、軽キャンパーなどの自慢のニューモデルや、お買い得な中古車が150台以上展示されるので、自分に適したモデルがきっと見つかるはず。

また、キャンピングカーの展示・販売以外にも、アウトドア用品の販売や各種物販、ステージイベントなども開催予定！この夏一番の盛り上がりを見せること間違いなしのビッグイベントだ。

■名称：東京キャンピングカーショー2017
■日程：７月１日（土）11時～18時、２日（日）10時～17時
■場所：東京ビッグサイト 東７ ホール（東京都江東区有明3-11-1）
■入場料：一般（高校生以上）1000円（前売り800円）、小人600円（前売り500円）
※くるま旅クラブ会員はイベント入場券チケット引換券提出で２人まで無料（会期中１回限り）、未就学児は無料、障害者手帳呈示で本人と介添人１人無料

㊐東京キャンピングカーショー2017実行委員会（ブレイン内）
☎03-3405-1815
http://jrva-event.com









NEWS
経験豊かなスタッフが初めてのキャンプをフルサポート

豊かな自然のなかでキャンプを楽しめる「ピカ」の運営するキャンプ場にて、このたび「PICAキャンプスタートパック2017」を開催する運びとなった。

キャンプを始めたいけど、テントの設営や火のつけ方がわからないというキャンプ初心者へ向けたサービスとなっており、施設のスタッフがていねいにレクチャーしてくれる。

開催事業地は「PICA富士吉田」、「PICA富士西湖」、「キャンピカ富士ぐりんぱ」、「キャンピカ明野ふれあいの里」、「パディントンベア・キャンプグラウンド」の５カ所。気になる人はHPをチェックしよう。

■名称：PICAキャンプスタートパック2017
■料金：6750円～１万4750円（１人）
※宿泊テントサイト利用料、備品レンタル、スタッフレクチャー料を含む（人数、シーズンにより異なる）
■定員：２～４人
■予約方法：HPより予約
■開催事業地：PICA富士吉田、PICA富士西湖、キャンピカ富士ぐりんぱ、キャンピカ明野ふれあいの里、パディンベア・キャンプグラウンド
㊐各開催事業地
https://www.pica-resort.jp/startpack_2017



EVENT

モリパーク アウトドアヴィレッジにキャンピングカーが大集合

東京都昭島市の「モリパーク アウトドアヴィレッジ」にて、「関東キャンピングカーフェスタ 2017 夏 in モリパーク アウトドアヴィレッジ」の開催が決定した。

同イベントは今年で３回目の開催となり、期間中は屋外に設けられた特設会場に、関東圏を中心としたキャンピングカービルダーの最新モデルが大集合。

人気のバンコンや充実した装備のキャブコンのほか、キャンピングトレーラー、話題の軽キャンパーなどが多数展示されるので見どころも満載。

気になるモデルを実際に見て、触れて、さらにはビルダーの担当者からじっくりと話を聞くことができる絶好の機会だ。

■名称：関東キャンピングカーフェスタ 2017 夏 in モリパーク アウトドアヴィレッジ
■日程：７月22日（土）～23日（日）10時～17時
■場所：モリパーク アウトドアヴィレッジ（東京都昭島市田中町 610-4）
■入場料：無料
㊐関東キャンピングカーフェスタ実行委員会
http://campingcar-festa.jp







EVENT

春日部キャンピングカーフェアが今年の夏も開催される！

今年２月に開催され、多くの来場者でにぎわった「春日部キャンピングカーフェア」の夏の開催が決定した。

日程は７月８日（土）～９日（日）の２日間で、今回は前週に開催される「東京キャンピングカーショー2017」のアンコールフェアと題し、話題のニューモデルから即納展示車、お買い得な中古車などが多数出展される。

東京キャンピングカーショーに訪れることができなかった人や、気になるモデルをショーで見逃してしまったという人にはまたとないチャンスだ。

会場は前回と同様に大型ショッピングセンターの「アピタ岩槻店」の特設会場で、広い会場スペースではクルマの試乗も可能。入場料、駐車代ともに無料なので、この機会をお見逃しなく！

■名称：第27回春日部キャンピングカーフェアinアピタ岩槻店
■日程：７月８日（土）～９日（日）10時～17時
※雨天決行
■場所：アピタ岩槻店特設会場（埼玉県さいたま市岩槻区大字大口800）
■入場料：無料
■駐車代：無料
㊐春日部キャンピングカーフェア開催事務局
☎048-736-8668
https://kasukabe-camp.jimdo.com





EVENT
ロッキー2主催！　キャンピングカーニバル開催決定

神奈川県横浜市のキャンピングカービルダー「ロッキー2」が、自社展示場にてキャンピングカーの展示イベント「第2回ロッキー2キャンピングカーニバル」を開催する。

日程は6月17日（土）～18日（日）の2日間で、同社の取り扱うオートショップアズマ、エートゥゼット、バンテック新潟の3メーカーのモデルを展示・販売。

また、イベント期間中に成約した人にはお楽しみ特典が付くほか、ロッキー2のイベント名物「本場のボルシチ」の無料サービスも行なわれる。イベントに参加し、キャンピングカーを見た後は、名物のボルシチでおなかも満たそう。

■名称：第2回ロッキー2キャンピングカーニバル
■日程：6月17日（土）～18日（日）10時～19時
■場所：ロッキー2展示場（神奈川県横浜市旭区矢指町1850-2）
■入場料：無料
問ロッキー2　☎045-744-5901
http://www.rocky2.jp



EVENT
ボナンザではアンコールフェアを開催！

毎月楽しいイベントを開催し、来場者を楽しませてくれるキャンピングカーショップのボナンザが、「東京キャンピングカーショー」と「関東キャンピングカーフェスタ」のそれぞれ翌週に、「アンコールフェア」の開催を実施する。

フェア期間中はコンパスやジェイコといった、今人気のアメリカンモデルを展示。ショーで見逃した人は、じっくりと見て触れることができるチャンスだ。

そのほか、子供でも楽しめる催しも行なう予定なので、家族みんなでアンコールフェアを満喫しよう。

■名称：アンコールフェア
■会場：ボナンザ新青梅街道展示場（東京都武蔵村山市三ツ藤3-12-1）
■日程：7月8日（土）～9日（日）、29日（土）～30日（日）10時～17時
■入場料：無料
問ボナンザ
☎042-520-1866
www.bonanza.co.jp



NEWS
三浦半島初となるオートキャンプ場がオープン！

長井海の手公園パートナーズが管理する「長井海の手公園ソレイユの丘」に、三浦半島では初となるオートキャンプ場がオープンした。

キャンプ場からは相模湾や伊豆半島が望め、抜群のロケーションのなか、バーベキューや満点の星空を見ながらキャンプを楽しめる。

また、施設では動物と触れ合えたり、各種アトラクションや露天風呂を満喫できるほか、キャンプ道具を丸ごとレンタルする「手ぶらでキャンプ」も用意。夏休みの思い出作りに家族で訪れてみてはいかが？

■施設名称：長井海の手公園ソレイユの丘
■所在地：神奈川県横須賀市長井4丁目地内
■利用料金：バンガロー9000円～、オートキャンプサイト5000円～、フリーサイト3000円～
※1泊2日料金、シーズンにより異なります
■利用期間：3月～11月
※キャンプ場は12月～2月休業
問長井海の手公園ソレイユの丘
☎046-857-2500
www.seibu-la.co.jp/soleil





オートキャンパー

EVENT
竜洋海洋公園オートキャンプ場で一足早い七夕を体験しよう！

静岡県磐田市に位置する「竜洋海洋公園オートキャンプ場」では、キャンプ場宿泊者を対象に、家族で参加できるイベント「七夕☆星に願いを」を開催する。

日程は７月１日（土）の15時～20時で、７月７日（金）の七夕を前に、願い事を書いた短冊を管理棟にあるササにつるしたり、キャンドルナイトで使用するオリジナルキャンドルを作製。夏休みの思い出作りにぴったりなイベントだ。

■名称：七夕☆星に願いを
■日程：７月１日（土）15時～20時
■会場：竜洋海洋公園オートキャンプ場（静岡県磐田市駒場6866-10）
■基本料金：クラフト体験150円～
※宿泊費は別途
■参加料金：無料
■参加条件：キャンプ場宿泊者
㊐竜洋海洋公園オートキャンプ場
☎0538-59-3180
http://www.ryu-yo.co.jp/AUTO/event_201707tana.html





CAMPAIGN
「北海道観光ふりーぱす」と「フェリー特別運賃割引」でお得な船旅を！

茨城県大洗港から北海道苫小牧港間を運航する商船三井フェリーの「さんふらわあ」がこのたび、ネクスコ東日本北海道支社と連携し、フェリーを利用してクルマで北海道を旅する旅行者を対象に、高速道路料金割引が利用できるサービス「北海道観光ふりーぱす」と「フェリー特別運賃割引」がセットになったお得なサービスを開始する。

いずれも北海道をクルマ旅する際に役立つ内容となっているので、気になる人は「ドラぷら」もしくは「商船三井」HPをチェック！

■名称：ドラ割「北海道観光ふりーぱす」、「フェリー特別運賃割引」
■割引期間：８月20日（日）～11月６日（月）の出港日
■対象区間：大洗港～苫小牧港の夕方・深夜便
■割引率：乗車運賃片道６%割引（二輪自動車は対象外）、旅客運賃片道10%割引（二輪自動車の方も対象）
※サービス詳細はHPをご確認ください
㊐商船三井フェリー
☎0120-489850
ドラぷらHP
http://www.driveplaza.com/trip/drawari/2017_hokkaido/2017_ferry_freepass
商船三井HP
http://www.sunflower.co.jp/ferry/topics/log/20170526.html



【おわびと訂正】

「オートキャンパー 2017年６月号」のp.53サタケ製品の名称と写真に誤りがありました。
正しくは「ネオ・テイスティ・ホワイト・プロセス」で、写真は右のものになります。
読者のみなさま並びに、関係者のみなさまにご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げるとともに訂正いたします。



新たな拠点はすべてをサポート!

関西最大のキャンピングカー専門店がOPEN!

フジカーズジャパン神戸西宮店

各地に店舗を構えるフジカーズジャパンが関西地区に初出店!
その規模は驚くほどの大きさで地域最大となるのはもちろん、
展示車両台数もけた違い。それも中古キャンピングカーの販売だけでなく、
オリジナル車と輸入車の新車も多数取り扱う。
さらに、万全のメンテナンス体制を整えるほか、
キャンピングカーを預かるモータープールも敷地内に設けられる。









●事務所と商談スペースは巨大なログハウス。天井が高いので開放的で明るい空間なのはもちろん、天然木に囲まれているので雰囲気もかなりいい。チャイルドスペースとダイニングソファセット、屋外にはウッドデッキもある。ほかにはない新鮮さを全面に持つ



フジカーズジャパン 神戸西宮店

兵庫県西宮市国見台6-2-3

☎0797-61-1332

営業時間：10:00〜19:00

定休日：火曜

TEXT&PHOTO：山口則夫

現在、もっとも勢いのあるキャンピングカー販売店の1つがフジカーズジャパンだ。その理由は全国各地への新店舗展開にある。その歴史を見ると、キャンピングカーの扱いはつくばから始まり、北は札幌から南は鳥栖まで店舗数を順調に増やした。しかし地域で見ると、岐阜と広島にあるがその中間ともいえる関西にはなかった。そんな理由もあって、兵庫県の西宮市に新たな店舗をオープンした。

新店舗は西宮市の中心部から南に位置しており、付近は閑静な住宅街。大阪方面からは中国自動車道の宝塚ICから国道137号線を走り、西宮名塩駅の案内表示で側道へ。山を上がりつつ住宅街を抜けると右側にある。大阪の中心地からは有料道路を使うと30分強、神戸市からもほぼ同じ時間で行ける好立地。

敷地に入ると、約1万坪という規模の大きさに驚く。そのスペースに300台が置けるほど。これには普通車も含まれるが、キャンピングカーだけでも100台を超えるのだから、まさに関西地区ナンバー1の品ぞろえ。オリジナルの新車や輸入車、中古車までラインナップ。さらに、関西という土地柄も考慮してモータープールも完備!



●この敷地はすべてキャンピングカー専用のモータープールとなる。こちらも関係自治体に申請中



●メンテナンスピットには２台の大型リフトが設置されている。現在、認証整備工場の申請中で今後本格始動する



屋内展示場も完備

●まるで体育館のような建物は屋内展示場。現在は自社オリジナル車のバンコンとキャンピングトレーラーのみだが、今後は新車を中心に台数をそろえる予定。雨天時もじっくり車両がチェックできるのだ

個性的な普通車も取り扱い

●一般的な車両の扱いはなく、スポーツカーと輸入車、福祉車両を専門としている。いずれも分けて展示。同じモデルも多数そろえていて、それぞれを比較するのも簡単なのだ







見やすいクラス別展示





●広大な敷地内にはバンコンやキャブコン、大型モデルとクラス別に車両を展示。希望するモデルがある程度決まれば、端から順番に見ていけばいい。それでもかなりの台数なので大変でもあるが…





●店長の加藤公則さんは、仙台名取店から狭山店、そしてこの神戸西宮店を担当。現在、営業担当は４人いるが、いずれも全国の各店から呼ばれたエキスパートで、親切ていねいに対応してくれる

柏店はキャンピングカーの取り扱いを強化！

フジカーズジャパンの中心的な店舗でもある柏店（千葉県柏市藤ヶ谷新田24-1）は、スポーツカー、レクサス＆セダン、ミニバン＆キャンピングカー、福祉車両の４ジャンルから構成される複合型店舗。キャンピングカーに関しては、これまでは中古車とレンタカーが中心だったが、新たにオリジナル車と輸入車の新車の取り扱いを強化。チェックしたいモデルがより身近に、より気軽に見られるのだ。

さらに同店は、キャンピングカーの買い取りにおいても中心となっており、全国からの要請に応じて、ここからスタッフの派遣と指示をしている。ただいま、店舗拡大につき買い取りも重視。売りたいと考えている人は、相談してみよう。

全国無料出張買取査定

☎0120-789-789
10:00～19:00／火曜定休
メールは、info@campnofuji.jp



フジカーズジャパン
買取事業部
木村芳男

まずお電話をください。その場で車両の状態や装備などを教えていただければ、大まかな買い取り金額を出します。それで納得いただければ、出向いて車両の状態を確認し買い取りとなります。その際は私が出向くほか、地方であれば各地の店舗から専門のスタッフを向かわせます。乗り替えや下取りにも応じますので気軽にご連絡をください。メールやＨＰの買取専用フォームもご利用ください。



●現在はバンコンのＦＯＣＳシリーズとキャンピングトレーラーを展示中。このほか中古車も扱っている、詳しくはＨＰをチェック！



●近年需要が高まっているレンタルキャンピングカーも多数そろっている。その数はキャブコンだけでも３～５台と、かなりの充実ぶり

ヤエスメディアムック発行のご案内

“遊び”を楽しむアウトドアカーライフマガジン、新創刊

車遊人



7月26日発売
本体：907円＋税











好きな時間に好きなところへ移動できるのが、クルマの魅力。この「移動の自由」をフルに生かして、アクティブな「遊びの世界」を発信するアウトドアカーライフマガジンが、「車遊人」です。

ZOOM UP 1
クルマを使ってアクティブな休日を過ごそう！

アクティブギアをクルマに積んで、仕事が終わった深夜に出発して目的地の近くで車中泊。朝一番にフィールドを飛び出してトレッキングやスキー、サーフィンを満喫……。そんなクルマを使った休日の過ごし方を提案します。

ZOOM UP 2
車中泊をすれば、クルマ旅はもっと楽しくなる！

道の駅やRVパーク、高速道路のSA／PAなどで車中泊をしながら各地を巡るクルマ旅を提案。普段は通勤や買い物などの日常生活の足として、休日はオートキャンプやクルマ旅に使用できる「車中泊モデル」の紹介をはじめ、車中泊ノウハウなどの実用的な情報も掲載!

ZOOM UP 3
オートキャンプで心と体も癒される

緑に囲まれたオートキャンプ場に気の合う仲間が集まれば、一見面倒に思えるテントやタープを設営するのも楽しい作業に早変わり。日中は自然と触れ合い、夜はたき火を囲んでのバーベキュー。なぜかいつもより早く目が覚める朝は、入れたてのコーヒーでさわやかなひととき……。そんなオートキャンプの楽しさを、ベテランキャンパーの㊙テクニックとともにお伝えします。

ZOOM UP 4
アウトドア&キャンプグッズ情報

お気に入りのウエアや高機能で便利なグッズがあれば、アクティブスポーツやオートキャンプはより充実したものになります。機能やデザインが秀逸な「プラス1アイテム」のアウトドア&キャンプグッズ／ウエア類を紹介します。

予約受付中!! お求めは全国の書店、ネット書店にて。

八重洲出版　☎03-3552-8431（営業時間・平日9:30~17:30）

読者のみなさんの声をお聞かせください！

AUTO CAMPER オートキャンパー

READER'S ROOM 投稿大募集！

読者のフリートーク広場

ダイネットルーム

みなさんが日ごろのキャンプライフやアウトドア全般で、身のまわりに起こったことや、いつも感じていることなどの投稿で構成する読者ページです。

◆

[投稿内容]

編集部やほかの読者に聞きたいこと、自身の楽しかった話、恥ずかしかった話や失敗談、家族自慢やペット自慢などなど、ジャンルは問いません。イラストや写真も大歓迎！

[採用記念品]

採用した方へは、本誌オリジナルグッズをお送りいたします。

※投稿写真について

郵送の場合は紙焼き写真でOKです。ホームページまたはEメールによる投稿の場合は、画像データを添付してください。
なおデジタル写真の画像サイズは300万画素以上のもの（ハガキ大にキレイに印刷できるくらいのなるべく大きな画像）をJPEGか圧縮なしで必ず添付書類にして送信してください。

キャンピングカーで行く!!

日本列島くるり旅日記

あなたの楽しい旅の思い出を、読者のみなさんにお伝えください！

◆

[投稿内容]

道の駅巡りや名所巡りの観光の思い出をはじめ、キャンプ場でのアウトドア体験、趣味や遊びに利用した話などをお書きください。宿泊の長短は問いません。

[旅のデータをお書きください]

レポートする旅で走行した距離、使用したガソリン量、旅費（食費、入浴料、お土産代のほか、何でもわかる範囲で）などのデータを箇条書きで、また簡単なコースマップを添えてください。あなたのお薦めのコースを読んで旅に出る読者の参考になります。

[写真(※)]

投稿には旅のスナップ写真数点と写真説明を同封してください。写真は返却いたしませんのでご了承ください。

[採用記念品]

採用した方へは、5000円分の図書カードをお送りいたします。

使ってわかった愛車のすべて

キャンピングカーオーナーレポート

あなたの愛車の気に入っている部分や気になるところを教えてください！

◆

[投稿内容]

今お使いのキャンピングカーを購入した理由、購入時に比較検討した他モデル、ショップでのやり取りから、実際に使ってみての使い勝手（キッチン、ベッド、収納、その他装備、走りのフィーリング）や、気に入っているところや不満に思っていること、DIYしたレポートなどをお書きください。

[愛車のデータをお書きください]

車両名／購入年月／新車or中古車／車両データ（エンジン形式・トランスミッション・ベース車）／燃費（高速道路・一般路）／総走行距離／家族構成／キャンプ歴／趣味

[写真(※)]

投稿には愛車の写真数点（外観写真や車内の装備写真、オーナー家族のスナップなど）と写真説明を同封してください。写真は返却いたしませんのでご了承ください。

[採用記念品]

採用した方へは、3000円分以上の図書カード（写真付きで1ページ以上掲載した場合）、オートキャンパーオリジナルグッズをお送りいたします。

☆各コーナーとも住所、氏名、年齢、職業、電話番号、Eメールアドレスを必ずお書きください。
編集の都合上、主旨を損なわない範囲で投稿いただいた原稿の一部を修正、または割愛させていただく場合があります。
匿名、ペンネームを希望される方は、その旨をお書きください。
また、投稿いただいた原稿と写真は、オートキャンパーのホームページ（www.autocamper.jp）などに転載することがあります。あらかじめご了承ください。

投稿先

<郵送>
〒104-8488　東京都中央区八丁堀4-5-9
八重洲出版　オートキャンパー編集部　各係

<Eメール>
ac@yaesu-net.co.jp

公式ホームページからの投稿がオススメ！

<投稿フォームで簡単に投稿できます>
www.autocamper.jp

個人情報の取り扱いについて

投稿で編集部が得た読者のみなさまの個人情報は、誌面充実のための参考データ作成、本誌企画にご協力いただく際や、当社主催のイベントのご案内にも利用することがあります。ご本人の許可なくそれ以外の目的には利用しません。また投稿データは厳重に編集部で管理し、使用後は破棄します。



５月29日発売のムック「キャンピングカーオールアルバム2017-2018（価格：2300円＜税別＞）」の編集を抜け出して向かったのは、旅人の聖地「北海道」。本州に残り、原稿チェックに励むほかの編集部員にありがたいやら申し訳ないやらで、一足お先に夏を満喫してまいりました。いやあ、北海道は食い物がうまいですねぇ。…来月号はデスクワークも必死に頑張るので、見捨てないでね？　（品田）



先日、休暇で訪れた奄美大島から黒糖焼酎が届いた。家に「龍宮」30度と「朝日」はあるからそれ以外の５種６本を選んだ。ビンの透き間に黒砂糖２袋を入れてもらったのだ。で、開けると「ご賞味ください」という手紙とともに、「よもぎ糖」と「ピーナッツ黒糖」が！　奄美の人は何だか穏やか。話しかけると初めちょっとびっくりしたようだけど、その後よくしゃべる。いい島だなぁ。　（AR!）



荒天時のオートキャンプ場での“理想の履き物”を探求中。車内の出入りが楽なスリップオンシューズは、くるぶし付近から雨水が浸入する点が不満。ゴム長靴の防水性能は申し分ないが、脱ぐときが面倒。そういえば、以前本誌レポーターの鈴木タマが、雨のなか“便所サンダル”を履いていたっけ。聞くと、きっぱり「これが一番！」。“オートキャンプ達人”の言葉だけに重みがある!?　（小口）



自分にとってフェリー初乗船となった新造船の「さんふらわあ ふらの」。フェリーというと、ほかのお客さんたちと雑魚寝で船旅というのもおもしろそうだなと思いつつ、一方で気が休まらないだろうなという懸念も。見知らぬ人との交流はラウンジやレストランで楽しみ、ゆっくりくつろぎたいときは個室で過ごそうという今回の新造船のコンセプト、個人的には断然アリだと思います。（ヒタチ）



本誌企画で久しぶりの奥多摩ロケに行ってきました。今回はシャワーウオークに挑戦！　気温も高く、絶好のアクティビティ日和。途中、６ｍの高さから水面にジャンプする場所へ到着し、ビビりながらも挑戦。疲労し切って川から上がると、カメラマンからもう１回のサインが…。スチールと動画の撮影だったので、両方押さえなければならなかったのです。さすがに疲れました。　（芦田）



ダイレクトカーズの「NEW 釣りエース」に乗って、行ってきました伊勢湾！　しかし、ご存知のとおり“ボウズ”と残念な結果で今回の釣り旅は終了しました…。竿などの道具を片づける手間が省け、いくつかの釣り場をどんどん移動できただけに、何かしらの結果が欲しかった…。クルマ自体の使いやすさはしっかり確認できたので、気になる方はぜひ展示場やショーで確認してください！　（久門）



Ｔシャツ専門店でキリンが浮かび上がってくるアニマル柄のカワイイＴシャツを発見。「関西の人はこうやってアニマル柄が増えるのか」と思いつつ、店員に「もう１枚買うと1000円引き」と言われ、割引という言葉に負けて、店内をもう一周。そこでキャンピングカーが描かれたＴシャツを発見。いい買い物だったと満足なのだが、東京に住んで20年なのに関西魂はいまだ健在…。　（志麻）

□個人情報の取り扱いについて
「プレゼント」や「くるり旅日記」、「オーナーレポート」、「ダイネットルーム」などの各コーナーで応募・投稿・回答いただいた際に編集部が得た個人情報は、賞品・投稿謝礼の発送のほか、誌面充実のための参考データの作成、本誌企画にご協力いただくときのご連絡、弊社主催のイベントのご案内にも使用いたします。事前に当人の許可なく、それ以外の目的には利用しません。また、応募・投稿いただいたハガキ、Eメール、写真等は適切に管理し、使用後は廃棄します。

□定期購読のご案内
○1年：8400円（12冊）、6カ月：4200円（6冊）、
のどちらかをお選びください。送料無料でお届けいたします。
定期購読の場合は、途中で特別定価の号があっても、
購読料は変わりません。
○定期購読はFujisan.co.jpとのご契約になります。
お申し込みはFujisan.co.jp記載の利用規約に準じます。
○お申し込み方法
1.お電話から　0120-223-223　（年中無休24時間）
2.携帯電話・スマートフォンから
右のQRコードにアクセスしてください。
3.パソコンから　オートキャンパー 次号予約　検索
※なお、定期購読はメール便でお送りいたしますが、配達地域や諸事情により、
お手元に届くのが発売日より若干遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。

定期購読のお問い合わせ先
富士山マガジンサービス　カスタマーサポート
cs@fujisan.co.jp　（メール24時間受付）
☎0570-200-223（ナビダイヤル／平日10：00～17：00）

AUTO CAMPER オートキャンパー

★本誌広告のお問い合わせは
本社広告部　☎03-3552-7720
山下貴義までどうぞ
Eメール：t.yamashita@yaesu-net.co.jp

Thanks For Readers

PRESENT

読者プレゼント

▽

クイズ&アンケートに答えて当てよう！

北海道の旅で訪れたRVパークの名称は？

RVパーク○○○○○○○

アンケートにお答えいただき、奮ってご応募ください！





PRESENT 1 1人

CAPTAIN STAG

カマドスマートグリル B6型

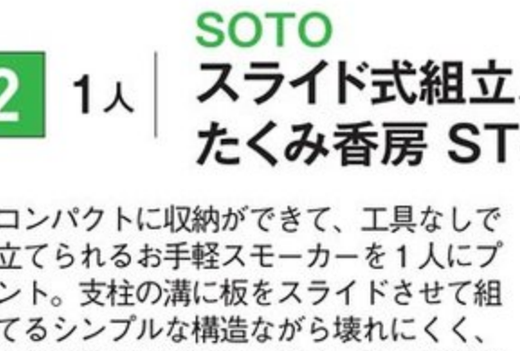
ゴトクと網がセットになり、煮炊きや焼き物などさまざまな調理に使えるグリルを１人にプレゼント。本体はさびにくいステンレス製で、収納時はB６サイズになりコンパクトに収納が可能（収納バッグ付き）。ソロキャンプやツーリングにも使えて、用途は多彩だ。○組み立てサイズ（約）：幅200×奥行125×高さ180㎜／収納サイズ（約）：幅200×奥行125×厚さ35㎜（グリル本体）、幅240×奥行180×厚み35㎜（バッグ収納時）／重量（約）：760g／価格：6000円（税別）
㊐キャプテンスタッグ　www.captainstag.net

PRESENT 2 1人

SOTO

スライド式組立スモーカー たくみ香房 ST-129

薄くコンパクトに収納ができて、工具なしで組み立てられるお手軽スモーカーを１人にプレゼント。支柱の溝に板をスライドさせて組み立てるシンプルな構造ながら壊れにくく、板は１枚１枚の丸洗いも可能と、初めて燻製にチャレンジする人にもお薦めの１品だ。○外形寸法：幅230×奥行230×高さ405㎜／外形寸法（収納時）：幅230×奥行65×厚さ400㎜／重量：2.4kg／価格：7980円（税別）
㊐新富士バーナー
www.shinfuji.co.jp/soto/





PRESENT 3 1組4人（チケット１枚）

PICA

PICAキャンプスタートパック 無料招待券

「PICA富士吉田」、「PICA富士西湖」、「キャンピカ富士ぐりんぱ」、「キャンピカ明野ふれあいの里」、「パディントンベア・キャンプグラウンド」の５カ所で利用可能な、初めてのキャンプを経験豊かなスタッフがフルサポートしてくれる「PICAキャンプスタートパック」の無料招待券を１組４人にプレゼント。宿泊するテントサイトの利用料やテント泊に必要な備品レンタル、スタッフからのレクチャー料などがすべて含まれているので、これまでテント泊には興味があったが、「難しそう」、「不安」と感じていた人にもお薦めのパッケージングとなっている。家族でぜひ利用してみよう。



㊐ピカ　www.pica-resort.jp/startpack_2017/

PRESENT 5 3人

HANDS-AID

Crabby Wallet（クラビーウォレット）



薄さわずか３㎜の中にカギやお札、カード類10枚程度を収納可能な〝スマホに巻ける財布〟を３人にプレゼント。クラウドファンディングサイトの「GREEN FUNDING by T-SITE（https://greenfunding.jp/）」から生まれたこの超ミニマルデザインの財布は、できるだけ身軽に外出したい！　本当はスマホだけでいい！　そんな人のために作られたアイテム。スポーツやアウトドア、ビジネスシーンでも、通常の財布として、どこでも利用が可能だ。
㊐GREEN FUNDING by T-SITE
https://greenfunding.jp/lab/projects/1883

PRESENT 4 2人

Simon

PETA CLEAN（ペタクリーン）

スーツやコートなどについたホコリ、シートに付着したゴミを取るのに便利な粘着式クリーナーを３つセットにして２人にプレゼント。厚さ９㎜の薄型設計なので、いつでもどこでもサッと取り出せて、ペタっとゴミをキャッチ。ポケットやカバンに入れて持ち運びも楽々！　キャンピングカーでペットと旅をするユーザーには抜け毛取りとしても使える。○本体：ケース＋粘着シート（36枚）／価格：500円（税別）
㊐サイモン　www.simon-as.co.jp



応募規定

オートキャンパーのHPからも
応募できます！
www.autocamper.jp

締め切り

'17年7月15日消印有効
発表は'17年9月号のこのコーナーで行ないます。

■個人情報の取り扱いについては、p.158をご覧ください。

2017年5月号 プレゼント 当選者発表

COIZUMI　トランスクール EC3・愛知県　石川益郎／nat　無香料消臭剤 Natty スプレーボトル・千葉県　辻　功吉ほか／Chico Bag　エイアンドエフ 40周年記念 オリジナル エコバッグ・千葉県　小川　渚／TACOS　オリジナル Tシャツ・神奈川県　大本和徳ほか

オートキャンプがより快適になる

ベテランの「ひと工夫」



手慣れた様子でサイトを設営するベテランのオートキャンパーたち。
彼らのキャンピングカーや周辺装備、キャンプ用品などをチラッと横目で見ると、
長年使い込まれて年季を感じるだけではない「何か」がありそう。
どうやら、それらの装備や用品には、オートキャンプをより快適に、
楽しいものにするアイデアやノウハウが詰め込まれていそうだ。

TEXT&PHOTO：山口則夫



PHOTO：TAS（トレイル・アドベンチャー・スピリッツ）





十徳ナイフで調理もできる

●ビクトリノックスのスイスツールスピリットは26種類の機能を備えている。ナイフやハサミはもちろん、ペンチも備えているので便利。調理道具としてはもちろん、工具としても使い勝手がいいのだ

取材は、キャンピングカー歴10年以上のユーザーが数多くいるキャンピングクラブの集まりで行なった。ゆったりとしたサイズのサイトには、さまざまなキャンプ道具があるのだが、見たこともないようなアイテムも多数あった。そのなかでも近年大きく傾向が変わっているのが、照明とガス器具だ。

一昔前は、キャンプサイトの照明器具といえばランタンが主流だった。ガスやガソリンを燃料として、圧倒的な明るさを誇る仕様。それがLEDランプの誕生で一変した。エネルギー源は燃料ではなく電池となり、充電式や12V電源を利用。ランプはとても明るく、しかも省電力だ。今やアウトドアでは主流の方式となっている。

ガス器具は、利用方法に変化が見られる。前述のランタンでは、ダルマタイプのガスカートリッジはほとんどなく、カセットガス方式が多い。また、車載のLPGタンクを利用したり、カセットガスアダプターの多様化まで見られる。〝便利で手軽〟がキーワードとなっている。

さらに、ベテランならではのアイテムの活用法にも注目。目の付けどころとさまざまに工夫された利用方法は、多くの読者の参考になるはずだ。



専用の焼き台を自作!?

●みんなに振る舞う五平餅は串のサイズが微妙で、市販の焼き台ではうまく乗らない。そこで串の長さに合わせてアルミのパンチ板で自作。熱した炭を置くのだが、空気の流れは抜群にいい。コンロ上の皿は、五平餅を保温するために加熱対応の陶板を使用している





●ウーマのサウンドランタン。充電式のランタンにBluetoothスピーカーを内蔵。テーブル上の照明器具として十分な光量で、音質や音量も文句なし。ただし、価格が約７万円と少々高め…

テーブルの下に石油ストーブを置くと…

●市販の丸形石油ストーブをテーブル下に設置。ただし、そのままでは天板に熱が伝わるので、中央部が外せてバーベキューコンロが置ける製品を利用。いつでもシュンシュンに沸いたお湯が使えるのもメリットで、焼酎のお湯割りには最適。持ち運びは大変だが、その価値は十分！





●韓国製の石油バーナーは、ポンピングこそ普通だがプレヒートにはコツが要る。燃料と噴出量を少しずつ調整しながら燃焼を確認。だいぶ手間だが火力はかなりある。専用のホヤを載せると高出力なストーブになる



オートキャンプがより快適になる

ベテランの「ひと工夫」

ちょっとしたアイデアやDIYでオートキャンプはこんなに楽しくなる！



●長年にわたってアドリアだけに乗っており、以前はバンクベッドなしのキャブコンを所有。アドリア歴は約20年なのだ



●省電力インバータータイプの冷蔵庫は存在するが、大容量の製品しかない。ちょうどいいのはやはり100ℓクラス。扉のロックは赤ちゃんが開けられないようにするための市販品。操作は簡単





●市販の内外気温計で冷蔵庫の温度を管理。外気温と庫内温度が一目でわかる。これは家庭用冷蔵庫の耐久試験において設定温度が40度Cだったこともあり、真夏の車内はそれ以上になることを見越してのチェックのためだ



冷蔵庫に冷却ファンや耐振ゴムをDIYで取り付けた



●熱対策は万全で、通常の裏側換気口部分にファンを装着。それも温度計でチェック可能。本体下には専用のゴムマットを敷いて耐振対策。コンプレッサー始動時も静かだ



●リチウムとサブバッテリーの充電回路を見直した結果、ＡＣ100Ｖでの充電効率がいいとなったので、余っていたインバーターを利用して改良した



●サイドオーニングを固定するロープの先には、簡単にテンションがかけられるフックを装着。これはトラックの荷物シート用で、DIY店で購入した

家電製品を車内で常時利用可能に

owner

古家 昇さん

（福岡県博多市）

アドリア スーパーソニックI701SC

クルマに関することなら何でも扱う仕事をしている。なかでもキャンピングカーについては、電装系であればどんなことでも対応しているほど。そのため愛車も、早くからソーラーパネルを採用し、リチウムイオン電池も搭載。そのシステムも個性的で、従来のサブバッテリーシステムはそのまま生かしている。そのため電気量は驚くほどあるし、独自の配線系統はとても効率がいい。

さらに今回改良したのが、家庭用冷蔵庫の搭載。きっかけは３ウェイ冷蔵庫のトラブルからだが、家庭用を使うにあたっての工夫が随所に施されている。そのこだわりと対策には、さすがプロとうなずくほどだが、あくまでも身近なものを利用した加工であるのも驚かされる。



●サイトの照明器具に、これ１つでも十分な明るさを誇るLEDのラインテープを使用。装着は貼り付けるだけで、電源はDC12Vを引きヒューズを入れている。価格は3000円



●木々を使って張るのではなく、専用の台座が用意されているハンモック。大人はくつろぎ、子供はブランコとして遊ぶ



アルミボックスで積載性がグンと向上

●長谷川工業のアルミ製工具箱は頑丈で軽量なしま鋼板で作られている。本来はトラックの荷台に積まれるだけに防水性も完ぺき。燃え尽きていない消し炭をそのまま入れても大丈夫なほどの密閉性がある。搭載はヒッチキャリヤを利用して、上にボックスも載せる







●大きなパエリア鍋は一般的だが、そこに使われている直径40cmのガラス製のフタがポイント。わざわざ探して購入したという。これならば調理状態が一目でわかるから便利だ

便利と快適を追求したこだわりのアイテム

owner

梶原仁誠さん

（茨城県古河市）

レジャーコーチワークス
BCヴァーノンC-22.5

キャンピングカー歴こそ数年だが、以前からテントキャンプをやっていただけに、アウトドアグッズやアイテムはかなり充実している。それだけにキャンプサイトは、まるで手本のような印象を与えるほど。

そのなかでも重宝しているのがたき火台。トライポッド（３つ脚）と組み合わせれば、熱調理器具としてフライパンやダッチオーブンを載せられるし、何よりも焼き網が使える。もちろん単体ではたき火にも利用。欠かせないアイテムなのだ。

ベテランはオートキャンプ場での遊び方も一味違う！



●アウトドアテーブルを利用した卓球キット。巻き取り式でサイズ調整ができるネットと弾みにくいボール、ラケットがセット



●こちらはハンドルがない仕様。それだけに最初はバランス感覚が求められるが、慣れると問題なし。持ち運びも簡単なのでコンパクト車にもお薦めだ



●〝本家〟は高価だが、類似の製品は比較的購入しやすい。公道ではないキャンプ場内だから乗れ、移動には便利だ

オートキャンプがより快適になる

ベテランの「ひと工夫」



●一見すると普通のキャンピングチェアだが、よーく見ると脚はバネで支えられ後部にはショックアブソーバーがある。これはアウトドア用ロッキングチェアなのだ

●10年以上経過した車体とは思えないほどの輝きがあるが、じつはオールペンをしている。デカール類も新たに作製したというから驚き



こんなの見たことがない海外製品の数々

owner

谷口弘佳さん

（奈良県御所市）
レジャーコーチワークス
BCヴァーノンC-24

BCヴァーノンのよさにほれ込み購入。子供も社会人となり出動回数はグッと減ったが、夫婦と愛犬でキャンプ旅を楽しんでいる。最近は、ネットを駆使して便利なアウトドアグッズ探しにもハマっている。

興味本位から始まったのだが「これイイんちゃう!?」と、使えるものを見つけたときがウレシイ。サイトには、海外のネットストアで購入した日本で販売されていないアイテムがずらり。普通のキャンプサイトに見えるが、じつは自慢の品々が多数ある。





●この製品のもっとも優れている点がレギュレーター付属であること。なのでＬＰガスの器具が使える。火力の違いがポイントなのだ

●カセットガスボンベをセットしてガス器具に供給するアダプター。２本用と４本用があるのだが、いずれも銅製でかなりしっかりとした製品。これも日本では未発売

車載用LPGタンクを車外で使う!?



●車載用のLPGボンベは、市販ガスコンロの燃料に使える。コンロがダブル仕様であれば、火力もかなり強い



●こちらはLPGタンクとレギュレーターをつなぐアダプター。先端にはガソリンランタンが付けられるほか、途中には分岐口があり、そこからガス器具につなげられる。ガソリンバーナーに接続して使うケースが多い

カセットガスを上手に活用



●シングルバーナーヘッドをカセットガスボンベに接続するアダプターは、韓国のコブラというアウトドアメーカーのアイテム。コンパクトだが脚がしっかりしており、安定性が高い





●カセットガスボンベをダイレクトにつなぐアダプター。中国製で、20年以上前に札幌の釣具店で購入した。当時の価格は600円！

18th

神奈川キャンピングカーフェア

120台のキャンピングカー
&トレーラーが大集結！！

入場無料
雨天決行

in 川崎競馬場 秋の大商談会

※お車でご来場の場合は駐車料金が500円必要になります



2017年9月2日(土)・3日(日) 10:00～17:00



全国から有名ビルダーが大集合！
話を聞いて触れてみて、自分のスタイルにあった1台をみつけよう！



パーツ・アウトドアグッズ・キャンピングカー専門誌などの販売ブースも充実。



スーパーボールすくいやわなげなど楽しいキッズエリアで子どもも大満足！家族で一日楽しめます！



会場はアクセス良好な川崎競馬場。入場無料なので、どなたでも気軽にお越しいただけます。

注意事項

※会場の都合により会場内および駐車場へのペットを連れての入場はできません。
※駐車スペースには限りがございます。ご来場には公共の交通機関をご利用ください。

主　催：神奈川キャンピングカーフェア実行委員会
後　援：一般社団法人 日本 RV 協会（JRVA）・オートキャンパー・キャンプカーマガジン・カーネル・サイクルスポーツ・ドライバー・RC マガジン
【お問い合わせ】☎03-3552-7472（株）八重洲出版内（平日 10:00～17:00）公式 HP：**http://jrva-event.com/event/kanagawa/**

NEW GOODS REVIEW
新・製・品・紹・介

CAPTAIN STAG
アルミ背付ベンチ用きせかえカバー

価格：5500円（税別）
㊐キャプテンスタッグ　☎0256-35-3117

カバー交換で、気分もリフレッシュ

キャプテンスタッグの人気チェア、アルミ背付ベンチ用の着せ替えカバーが登場した。長く使っていると汚れてくるが、カバーを替えるだけで、いつものキャンプシーンでも印象が変わって、気分もリフレッシュ。取り付けも簡単で、手洗い洗濯可能。カラーバリエーションは６色用意している。
●サイズ：930×820㎜　重量：約200ｇ





ビクセン
アトレックⅡ HR8×42WP／HR10×42WP

価格：３万1000円／３万3000円　※ともに税別
㊐ビクセン　☎04-2944-4000

タフユースにも対応する42㎜の明るい双眼鏡

アウトドアユースに最適な対物レンズ42㎜の本格派双眼鏡が、光学機器メーカーのビクセンより登場した。レンズにはハレーションや光量ロスを防ぐマルチコートを採用、プリズムにはフェイズコートや誘電体高反射コートを施し、日中はもちろん薄暗い環境でも明るく鮮明な視野を実現している。

ボディはアルミダイキャスト製とし、グリップはエストラマー素材でコーティング。アウトドアで要求される高い耐久性を実現した。また窒素ガスを充てんした防水仕様のため、水滴や雨、夜露の付くような環境でも安心して使用できる作りとなっている。倍率８倍のアトレックⅡHR8×42WPと10倍のアトレックⅡHR10×42WPの２タイプ。ソフトケースとストラップが付属。



CAPTAIN STAG
ストレッチレインスーツ

価格：１万円（税別）　㊐キャプテンスタッグ　☎0256-35-3117

伸縮率120％で、さまざまな動きに対応

クルマ旅に持っていると便利なレインウエア。このモデルは耐水圧１万㎜、透湿5000ｇ／㎡（24時間）と高性能なポリウレタンラミネートを使用。重さもたったの500ｇ。さらに注目なのが、伸縮率120％のストレッチ機能を搭載。雨天での作業やスポーツまで幅広く対応する。使用しないときは付属の収納ケースにしまっておける。
●サイズ：M（身長160～170㎝／胸囲84～92㎝／ウエスト72～80㎝）・L（身長170～180㎝／胸囲90～98㎝／ウエスト78～88㎝）・LL（身長175～185㎝／胸囲95～104㎝／ウエスト86～96㎝）　カラー：ブラック・ブルー・グリーン

NJY
LEDインテリアライト（12／24V兼用）

価格：１万1000円（税別）
㊐ニュージャパンヨット　☎0548-54-0221

暖色系の光で車内を落ち着いた空間に彩る

32個のLEDを使用し消費電力わずか９Wで、色温度は2900～3200ケルビン、明るさは535ルーメンのライト。白熱灯のような温かみで家のリビングにいるかのような雰囲気を演出。33㎝と長さもあるので車内全体用に使うのに最適。厚みは22㎜で、すっきりとした取り付けが可能になっている。別売りの専用調光器があれば、明るさの調整も行なえる。
●サイズ：330×70×厚み22㎜
電圧：10～30Ｖ　消費電力：９W







Try Stylish BBQ
ローストスタンド

価格：9800円（税別）㊐山谷産業　☎0256-38-5635

夢に描いたあのバーベキューが楽しめる!

バーベキューも回数が増えると挑戦したくなるのがローストビーフやシュラスコなどの本格調理。そんな夢をかなえてくれるスタンドがこれ！　ほかにもバウムクーヘンなどの調理も可能。TSBBQブランドは金属加工の町として知られる新潟県・燕三条にある山谷産業が主体の新アウトドアブランド。今後も魅力的な商品がリリース予定なので見逃せない。
●サイズ：本体組み立て時最大15㎝、サーベル45㎝、バウムクーヘン木製棒40㎝　重量：本体379ｇ、サーベル232ｇ、バウムクーヘン木製棒90ｇ



NJY
サイドマウントケース（ドア付き）

価格：3000円（税別）
㊐ニュージャパンヨット　☎0548-54-0221

DIYや経年での劣化の交換用パーツ

給水口や外部電源入出力口、外部シャワーなどに重宝するドア付きの埋め込みサイドマウントケースが発売された。トライアングル形状で角度付きのため、外からは使いやすく、車内側へは出っ張りが少ない。シンメトリーなので、取り付け向きも左右どちらでも可能。DIYなどを考えている人は要チェック。



NJY
防水12V USBソケット

価格：2000円（税別）
㊐ニュージャパンヨット　☎0548-54-0221



スマホやタブレット充電の必需品

コンセントやアクセサリーソケットと形状は似ているがこちらはUSBソケット。２口のソケットはそれぞれ、１Ａと2.1Ａと出力が異なり、スマホなどの充電を急ぐときに便利。どちらのソケットもカバー付きで防水タイプになっている。壁厚27㎜（２連は15㎜）まで取り付けが可能だ。電圧計が備わる２連タイプもあり（5000円／税別）。
●正面プレート：106×43×６㎜　本体サイズ：直径37（28.5）×51㎜　開口穴サイズ：直径30㎜

CAPTAIN STAG
コーヒーミル／18-8 ステンレスハンディーコーヒーミルS（セラミック刃）

価格：どちらもオープン　㊐キャプテンスタッグ　☎0256-35-3117

ひきたてのコーヒーは格別

キャプテンスタッグより、セラミック刃のコーヒーミルが発売された。セラミックなので、金属臭がなくコーヒー本来の風味を損なわない。粗さ調節もネジを回すだけと簡単。好みの粗さにできる。シンプルな美しさのステンレスタイプと、ひいた豆が見えるコーヒーミルの２種を用意する。



●18-8 ステンレスハンディーコーヒーミルS／サイズ：直径46×135㎜（本体）　28×113×35㎜（ハンドル）　容量：約120㎖　豆容量：約17ｇ



●コーヒーミル／サイズ：約185×145×80㎜　容量100㎖　豆容量：約26ｇ

NEW GOODS REVIEW
新・製・品・紹・介



MIZUNO
ハイドロ銀チタン®タオル

価格：バスタオル5500円、フェイスタオル2000円、ハンドタオル900円（すべて税別）
問ミズノお客様相談センター　☎0120-320-799

タンパク質を分解して、ニオイが気にならないタオル

医師の発想から生まれたハイドロ銀チタン®テクノロジーは、光がなくても作用するハイブリッド触媒。花粉やカビなどのタンパク質、ニオイや汗などの不衛生タンパク質を分解して水に変えるクリーンな技術。その技術を活用したタオルが発売された。春の花粉、夏の汗、車内でタオルを乾かさなければならないシチュエーションなどで、快適さを保てるのはうれしい。
●サイズ：バスタオル約60×120cm、フェイスタオル約34×80cm、ハンドタオル約25×25cm　カラー：無地柄がホワイト、グレー、ピンク　チェック柄イエロー、ブルー、ピンク



KURE
フュエルシステム パーフェクトクリーンDX

価格：オープン　問呉工業　☎03-5773-2391

エンジン内の汚れをデトックス洗浄

新配合の複合洗浄剤により、インジェクターをはじめ、吸気バルブや燃焼室などに堆積した汚れを強力洗浄。また、防汚コートにより汚れの再付着を防ぐほか、燃料ポンプやインジェクターの摩耗も抑えてくれる。ほかにも、酸化防止剤や防錆剤も配合されており、燃料の劣化や燃料タンクなどの腐食も防いでくれる。使い方は燃料タンクから注ぐだけ。ガソリンやディーゼル、両方に対応。



村の鍛冶屋
エリッゼステーク28cm パープル8本セット

価格：3542円　問山谷産業　☎0256-38-5635

丈夫で使いやすいペグの限定色登場

キャンプシーズン到来！　テントやタープ、オーニングなどペグダウンする機会が増える。テントやタープを購入するとたいていペグなどもセットされているが、何度か使っていると折れたり曲がったり…。やはり予備は持っておきたい。エリッゼステークはだ円形状のため、地中で回ることなくしっかりと固定できる。引き抜くときは90度回すと地中に透き間ができ簡単に引き抜ける。熱した鋼材に強力な圧力を加える鍛造によって製造されているので、強度にも優れる。OMOTENASHI Selection賞受賞記念の限定カラーのパープル。ほかにもレッド、ピンク、ホワイト、イエロー、ブルー、ブロンズメッキ、クロームメッキなどがラインナップする。
●全長：280㎜　ヘッド部：だ円13×17㎜　打ち込み部：太さ9×7㎜　重量：約192g



RYOBI
充電式インパクトドライバー

価格：7万1000円（税別）　問リョービ　☎0570-666-787

最上位モデルらしいデザインと性能を両立

カーデザインをはじめ、鉄道や船舶など国内外で有名な工業デザイナー・奥山清行氏のKEN OKUYAMA DESIGNとのコラボを実現。クラス最短のボディにクラス最強のネジ締め速度など、フラッグシップモデルにふさわしい性能を搭載。さらに、手に持ったときの心地よさや使用感など細部にまでこだわったモデル。カラーも高級感ある色遣いで3色を用意。
●サイズ：106×79×240㎜　重量：1.4kg　電池パック：リチウムイオン6000mAh　電圧：18V　充電時間：47分

KADDIS
ルーフポケット（デリカD:5）

価格：１万5800円（税別）
㊐ロードハウス　☎048-963-7600

デッドスペースを上手に活用

収納スペースが少なめのデリカＤ：５。これは普段あまり活躍することのない３列目シート上部を収納スペースに変えるアイテム。アシストグリップを利用して専用バーを固定し、その上にFRP製のボックスをセットするだけ。バーとボックスそれぞれにベルクロテープが貼り付けてあり、走行中の異音や脱落も心配なし。ボックスは43×33×10㎝が２個あり、収納力も十分。車中泊旅に便利なアイテムだ。









KADDIS
サイドラダー（フォールディングタイプ）

価格：３万8000円（税別）
㊐ロードハウス　☎048-963-7600

たたんで車内に収納できるアルミ製ラダー

リヤラダーだと車種専用品が多く、設定のない車種は苦労するもの。そんなときにうれしいのがこのサイドラダー。アルミ製で工具を使わず、簡単に折りたたみ・展開が可能。ステップの滑り止めや、ラダーが左右に振れないようマウントも装着し、使いやすさに配慮した設計。全長197㎝のノーマルタイプのほか、217㎝のロングタイプ（４万6000円／税別）もラインナップ。

ミナといっしょにぬくぬく おんせん旅

動物や野鳥も訪れる開放感の高い混浴！





ミナです。私が入った全国500以上の温泉のなかから、キャンピングカーでも行きやすい混浴温泉を紹介します。下のURLより私のメルマガに登録してくださった方には私の混浴画像をプレゼントいたします。

http://www.food-travel.jp/blog/twinlife/

●女性用露天風呂との仕切りを抜ければ、すぐに混浴露天風呂に出られます。自然に溶け込んでしまいそうなこの露天は、さすが「日本秘湯を守る会」の会員だけのことがあります

混浴

恥ずかしさ度 ♥♥♥♥♡♡

男女それぞれの露天風呂からつながっている混浴露天風呂は、湯船の直前まで仕切りがしてあるうえ、バスタオル巻きでも入浴できます。でも、男性用露天からも見える場所にあるのが難点。恥ずかしいけどどうしても入ってみたいという女性は夜の時間帯がお薦めです。

北海道 | 養老牛温泉

湯宿だいいち

ようろううしおんせん・ゆやどだいいち

釧路からクルマで約90分のところにある養老牛温泉の老舗旅館「湯宿だいいち」は、お湯はもちろん、木のぬくもりと自然美を満喫できる秘境宿です。

脱衣所の扉を開けた瞬間に、湯気といっしょにぷわ〜んと広がる木の香りに癒される総ヒバ造りの内湯大浴場が魅力的。それに、露天にある丸太風呂や岩風呂、寝湯、さらには温泉を利用したミストサウナと趣向の異なる多くの湯船も楽しめます。

モシリベツ川とその真横にある混浴露天風呂との境は、低い岩で隔てられているだけ。広々としてとても開放感のある露天風呂は、清流に手が届きそうなほどのダイナミックさ。ときには、対岸の森に住むキタキツネやシカが姿を見せることもあるそうです！

混浴や男女別の露天風呂だけで８つもありますが、これだけたくさんの湯船全部に100%の天然温泉が源泉かけ流しというぜいたくさ。内湯では木のぬくもり、露天では季節ごとに集まる野生の鳥や動物たちの姿も見られるという、自然を感じられる癒しの極みのような温泉宿。一度訪れたらきっとあなたも心地よすぎて魅了されてしまうはずです。



●混浴露天風呂は、本当にモシリベツ川のすぐ隣。湯船から川面に触れちゃうほど。対岸の斜面には動物も



●湯船から床・壁・天井までヒバ造りの内湯。これもまた森の中で入浴しているような気分になります



●木に囲まれたフロントとロビー。囲炉裏がある大きな窓からもたくさんの野鳥や動物に出会うこともできます

MAP



DATA

〒008-2684
北海道標津郡中標津町養老牛518
☎0153-78-2131
入浴料金：大人600円／小学生300円
営業時間：13 〜 15時
定休日：月1回大掃除日あり／要問い合わせ
温泉の形態：混浴露天2／女性用露天風呂3／男性用露天風呂4／男女別内湯各2
泉質：ナトリウムーカルシウム・塩化物・硫酸塩泉
効能：神経痛、婦人病、慢性消化器病ほか（飲用も可）

Homepage
スッチーの混浴&露天風呂体験記 | http://www.food-travel.jp/ | 私が入った日本全国の温泉について、混浴メインで詳しい情報をサイトで公開しています。アクセスしてみてください！

※「混浴恥ずかしさ度」は、私が実際入ってみて感じた"恥ずかしさ"。5段階評価で♥が多いほど恥ずかしかったです。温泉の効能は、各施設が掲示しているものです。
利用時間は入浴可能時間を記していて、最終受付時間は30分〜1時間前になることがあります。温泉施設は、休業日以外にもメンテナンスなどでお休みすることがありますので、事前に確認することをお薦めします。



八重洲出版
YAESU Publishing Co.,Ltd.



八重洲出版
YAESU Publishing Co.,Ltd.

AUTO CAMPER オートキャンパー
2017年7月号別冊付録







安心・安全・快適車中泊 RV PARK RVパーク

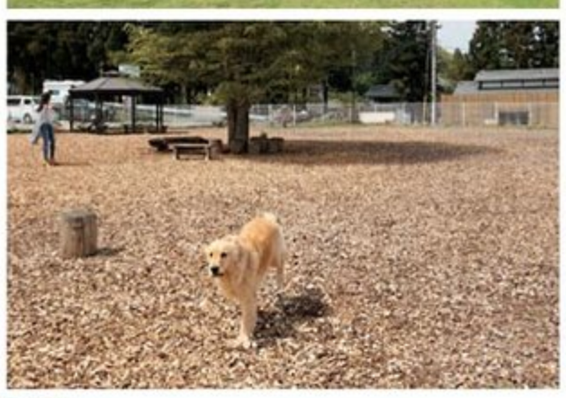
全国RVパーク GUIDE

88カ所収録















八重洲出版
YAESU Publishing Co.,Ltd.

キャンピングカーでも、キャンピングカーじゃなくても

だれでも利用OK

全国RVパークGUIDE

全国に88カ所に数を増やしたRVパーク。
車中泊OKの駐車場というだけでなく、トイレや水場があって、電源もある。
温泉やレストランに付随していたり、周辺観光に便利な場所だったり、魅力いっぱいなのだ。
今後もどんどん増えていく予定。ルールを守り、マナーよく使って楽しもう。



04 快適車中泊を手助け！RVパークの基礎知識
05 ACスタッフも絶賛！タイプもさまざまRVパーク
08 北海道・東北……20カ所
16 関東甲信越……25カ所
26 北陸・中部……10カ所
30 近畿・中国・四国……16カ所
36 九州……17カ所

RV PARK
RVパーク
www.jrva.com

快適車中泊を手助け！

TEXT:伴　隆之

RVパークの基礎知識

RVパークは高速道路上にあるSA・PA、おなじみの道の駅での仮眠とは異なり、しっかりと車中泊ができる施設。日本RV協会が認定し、全国に88カ所（５月31日時点）設置されている。RVパークの一番の魅力は、リーズナブルな料金で安心して睡眠できることだろう。

旅の途中で仮眠する際、SA・PAでの車中泊だと隣のクルマの出入り音などにより意外と寝にくいもの。また、短時間の仮眠では疲れも残ってしまう。そんなときにRVパークを利用すれば、下記４つの設備もあり快適だし、ゆっくり休める。積極的に活用して楽しい旅を過ごそう！

RVパークの定義

❶ 広い駐車スペースで、１週間ほどの滞在も可能　❷ 24時間利用可能なトイレがある
❸ AC100V電源が使用可能　❹ 入浴施設が近隣にある
❺ ゴミ処理が可能　❻ 入退場制限が緩やかで予約が必須ではない（必要な場合もあり）

電気がなくなる心配もナシ



AC100V電源が装備されているのも大きな魅力。冷蔵庫はもちろん、最近では家庭用エアコンの装着率も増加傾向にあるキャンピングカーにはうれしい設備。サブバッテリーに常時充電できるので、消費電力の大きな製品の使用も安心。電源利用料については、宿泊代に含まれる場合と別の場合があるので、気になる人は事前にホームページでチェックしておくこと。

イスやテーブルを出して食事ができる



一般的な駐車場よりも広々とした駐車スペースが大きな特徴。トレーラーやバスコンなどの大型車にも対応するところが多いが、対応サイズについては事前にホームページで確認しよう。車内での調理はもちろん可能だが、車外での調理やたき火は禁止。スペース内であればテーブルやイスを出してくつろぐのはOKだ。

入浴施設で旅の疲れを癒せる



クルマ旅では、一日の終わりにお風呂やシャワーを利用できるとよりリフレッシュできるというもの。入浴施設があるかないかは大事な旅の要素だけに、RVパークには天然温泉やスパなどの入浴施設が併設もしくは近接していることが多いので安心。料金やアメニティなどは施設ごとで異なるのでホームページをチェック。

24時間使えるトイレがあるから安心



トイレが24時間いつでも使えるのというのは大事なポイント。場所によっては給水設備をはじめ、食器などを洗ったり、洗面に便利な洗い場を用意している。このほか、ゴミの処理についても対応してくれる（有料・無料は施設により異なる）。その場合は指定の袋をもらい、分別を行なうこと。

ACスタッフも絶賛 タイプもさまざま、よりどりみどりRVパーク

お風呂上がりにそのまま寝られる温泉付き



●近くにある御岳昇仙峡はパワースポットとしても人気。ロープウエーで弥三郎岳山頂に行けば霊峰富士山の眺望が抜群！

「やまなみの湯」は南に富士五湖、北に昇仙峡や八ヶ岳、西には北岳をはじめとした赤石山脈（通称：南アルプス）、東には甲府市街など、周囲は観光名所やアクティビティの宝庫！　旅の拠点としてほんとうに便利。

近くには道の駅「とよとみ」があり、夏は特産のスイートコーン「ゴールドラッシュ」が手に入る。甘みが強く、粒の張りも最高ながらお手ごろな価格で買えるのはうれしい。また、豊富なフルーツや野菜もお薦め。併設される与一味工房では、地元畜産によるハム・ソーセージ・ベーコンが購入できる。

やまなみの湯は甲西ふれあい公園内にあり、緑に囲まれた静かな環境が自慢。1泊（24時間以内）の料金は1000円で、電源を使用する場合は別途500円かかる。フルコンやバスコン、トレーラーなどの車格の大きい車両でもOKな広々とした駐車場で安心して車中泊が可能。

美肌効果があるといわれる温泉は地元の人で朝からにぎわうほど。さまざまな湯船やサウナなど12種類のお風呂が楽しめる。入浴料金はプール・休憩室の利用と合わせて大人900円、子供450円、入浴時間は10～22時までとなっている。

公園入り口にある「鴨料理うどんそば・匠」もお薦めだ。

やまなみの湯
山梨県南アルプス市西南湖1299-1
☎055-280-3340

伴隆之オススメ
'14年12月訪問

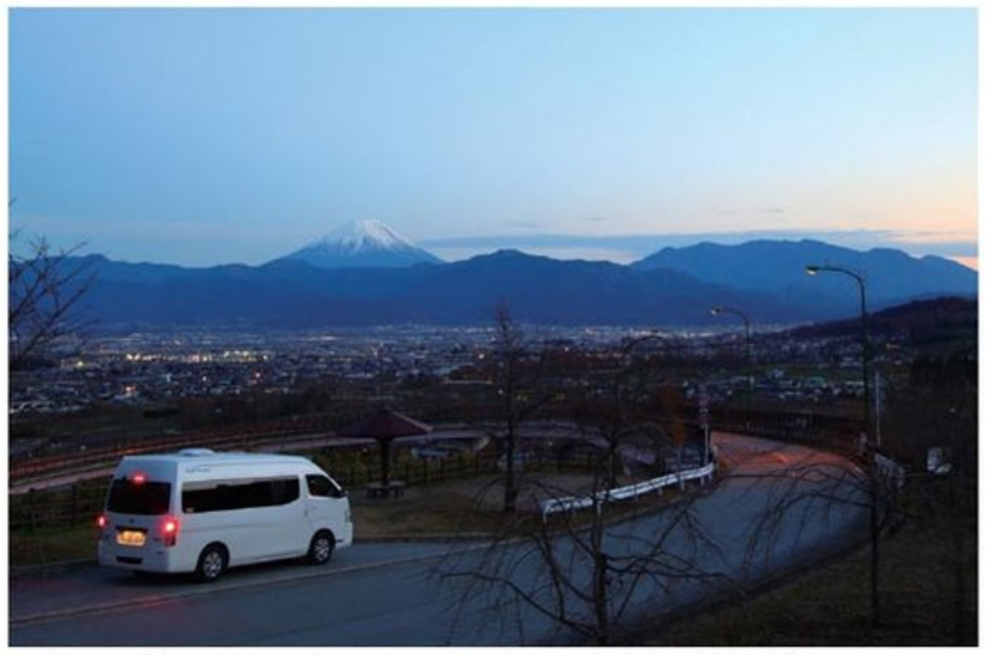


●甲西ふれあい公園は広大で、ピクニックに最適な芝生広場やターザンロープなどの遊具、テニスやゲートボール（有料）も楽しめる





●温泉は地下1500mから自噴により湧き上がり、美肌効果があるといわれ地元の人にも評判。12種ものお風呂が満喫できる



●南アルプスから八ヶ岳方面に向かう途中、日が沈む直前の富士山をバックに記念写真。市内にも電灯がともりロマンチック

ACスタッフも絶賛 タイプもさまざま、よりどりみどりRVパーク

日本一の人気スポット京都をパーク&ライドで観光できる



●トイレとコインシャワーが24時間利用でき、ポータブルトイレのカセットを洗う専用施設もある。もちろん水場とゴミ処理も可能



●エアコンも利用できる出力がある電源の利用は１時間100円。シャワーもコイン式なので、あらかじめ100円玉を多めに用意しよう



●電源施設付きのRVサイトは４台分用意され、地面が芝になっていてタープ下でくつろぐのも快適。すぐ脇から鴨川に出られる



●京都観光で渡月橋は外せない。周辺も見どころが多く、トロッコ列車に乗ってさらに四季折々の風情を楽しむには持ってこい

鈴木康文
オススメ
'16年10月訪問

●京都に行ったら嵐電、食券販売機を流用した乗車券売り場で切符を購入し、いざ嵐山。途中の風景と乗り心地だけでもかなり悦楽



名神高速道路・京都南ＩＣを出て5分、鴨川のほとりに位置する「京都南鴨川ＲＶ」サイトは、バンテック京都に併設する施設。運営もバンテックだが、予約はインターネットのみの受け付けで、パソコンからウエブで行なうかスマホにアプリをダウンロードして行なう。どちらの場合も、ユーザー登録が必要。

近くのバス停から駅まで出て電車で移動するのが簡単。契約タクシーも用意されているので、京都市内観光の穴場スポットとして間違いなし。何しろここ最近は、ふらっと京都に出かけたくても宿の手配すらできない状況が続いているので…。

料金体系は時間制で、入庫30分後から30分ごと１００円、24時間最大３０００円。予約料金は別途発生する仕組みだ。

キャンピングカーや車中泊といえば、自分のクルマで回遊するのが常だが、京都の街なかを観光するのは公共交通機関を利用するほうが快適だし、楽しさもより豊富である。街なかにある施設だからこそ提供できる、新しいＲＶパークの利用方法だと実感できる。

開設からの稼働率は非常に高く、ＧＷ中の利用者数はかなりのものだった。早くも大人気のＲＶパークになりつつある。

ACスタッフも絶賛 タイプもさまざま、よりどりみどりRVパーク

食事もできて、お酒も飲める うれしいレストラン隣接



湯目由明
オススメ
'16年４月訪問

ドッグランWANport
群馬県北群馬郡吉岡町上野田2339-1
☎0279-54-3714



●454の源泉と100カ所以上の温泉地がひしめく群馬を代表する名湯が、自然湧出量日本一を誇る草津。湯畑からは60度C前後の温泉が毎分4000ℓ湧出し、その温度を下げるための設備だ

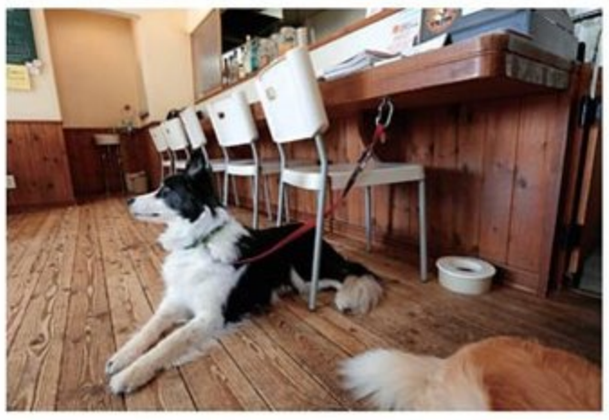


●駐車スペースは５台分。電源付きサイトは２区画でコンクリート敷き。幅５×長さ７m。RVパーク利用者はドッグランが半額で利用可

●パスタやハンバーグ、ご飯もの、スイーツ、わんこ用の食事まで豊富なメニューを用意。愛犬家仲間の貸し切りパーティーにも利用できる



●RVパークの隣にあるカフェサンズ。ボーダーコリーの看板犬ユパ(写真奥)とサン(手前)がお出迎え。定休日は火曜日と第２・第４水曜日



車中泊に〝お墨付き〟?が与えられているという安心感に加え、夜間のセキュリティも万全のRVパークはクルマ旅の頼れるパートナーだが、施設内にドッグランやカフェレストランまで備えたパークは全国的にも珍しい。

日本屈指の温泉県、群馬の伊香保にある「ドッグランWANport」は、ウッドチップを敷き詰めた700坪のドッグランと、ランチセットやアルコールを提供するカフェを併設する。

榛名山ろくの標高500mの場所にあるので真夏でもさわやか。夜間はクーラーをかけなくても快適に過ごせるので、人と愛犬、地球にも優しいパークといえる。

周辺には世界の名車を集めたテーマパーク「伊香保おもちゃと人形自動車博物館」や、365段の石段で有名な伊香保温泉へも至近だ。

少し足を延ばすと利根川のラフティング&キャニオニング、日本百名山の谷川岳での登山やトレッキング、紅葉狩りを楽しめるので、群馬観光のベースキャンプやロングドライブの中継地点としても利用価値は高い。

遊び疲れた後はサイトに止めた愛車が今宵の宿になる。併設のカフェでディナーやお酒をゆったり味わえるのが、ドッグランWANportのだいご味だ。



●「水沢うどん街」はここからクルマで2分。約10分走ったところにあるのが伊香保温泉。シンボルの石段は365段で「年中にぎわう温泉街に」との願いが込められている

北海道・東北エリア

北海道・青森県・岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県

01 滝川ふれ愛の里
02 つどい農園
03 よってけ駒ケ岳
04 みちのくはしかみ
05 アップルランド
06 さかた温泉
07 夏油温泉
08 ユーランド
09 毛馬内七滝温泉
10 道の駅たかはた
11 エビスヤ
12 高畠ふれあい市
13 碁点温泉・最上川三難所
14 RAKUDA石巻
15 栗駒山麓 さくらの湯
16 まほろば
17 スパ泉ヶ岳
18 あづま温泉
19 だいくら
20 道の駅猪苗代



01 滝川ふれ愛の里

RVパーク 3台

〒073-0041　北海道滝川市西滝川76-1　☎0125-26-2000

施設利用料 1泊2000円
営業期間 4月下旬～11月上旬のみ利用可能（休館日は利用不可、詳しくは要問い合わせ）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 12時～／10時





日帰り温泉や食事が楽しめる「食と健康の養生館　滝川ふれ愛の里」の施設内にあるRVパーク。札幌と旭川のほぼ中間、富良野へ行く国道38号線の起点にもなっている滝川市にあり、北海道ドライブの中継点に最適だ。

トイレ	24時間利用可	発電機	使用不可
ゴミ処理	施設利用料に含む	ペット	ペットOK（建物内は不可）
電源	施設利用料に含む	入浴施設	10時～最終入館21時30分／大人620円
水道	24時間利用可	そのほか	食事処（11～20時）・売店・産直・コインランドリー（クルマで15分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

03 よってけ駒ケ岳

RVパーク 4台

〒049-2300　北海道茅部郡森町字駒ヶ岳193-3
☎090-1640-3794



キャンピングカーショップ「ウッドペッカー」が3200坪の敷地内に自作したRVパーク。たき火台を使用すれば、バーベキューも可という同地からは駒ヶ岳の絶景が拝める。周辺には創業50年という名物食堂もあり。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　4月下旬～11月上旬　平日は不定休あり
予約　必要（2日前16時まで）
チェックイン／アウト　11時～16時／10時

24時間利用可	発 使用可（使用可能時間は現地で確認のこと）
1セット500円	ペットOK
500円	ゆ クルマで10分（ちゃっぷ林館・大人430円）
あり	etc. 流し台・食事処（クルマで3分）・コインランドリー（クルマで5分）

02 つどい農園

RVパーク 2台

〒070-8022　北海道旭川市神居町台場20
☎090-2871-3071



道央自動車道・旭川鷹栖ICよりクルマで約10分の旭川市郊外に位置し、オーナー手作りのツリーハウスが目印。敷地内の五右衛門風呂やカラオケルームを利用できる。市民農園のなかにあるので、野菜の購入が可能だ。

施設利用料　1泊1500円　営業期間　4月下旬～10月末
予約　必要（当日12時まで）
チェックイン／アウト　13時～／13時

24時間利用可（洗浄機能付き）	発 使用可（時間制限あり）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	ゆ 五右衛門風呂あり
あり	etc. ツリーハウス・バーベキュー場

04 みちのくはしかみ

RVパーク 6~8台

〒039-1201　青森県三戸郡階上町道仏字笹畑53-15　☎090-1064-9980

敷地内にはキャンピングカーショップである「カスタムセレクト青森」（認証板金・整備工場）があり、車両のメンテナンスや修理を依頼することができる。洗車スペース（高圧洗浄機あり）とエアカプラーを備えていて、事前に予約をすれば、自身でタイヤのエア充てんと洗車を行なうことができる。

ブラックタンクの排水設備があるので、排水ホースを自身で用意すれば汚水の処理も可能。近隣はスーパーマーケットやホームセンターがあり、ホームセンターのパーキングにはコインランドリーがあるなど、長期間の旅を続けるキャンパーにはありがたい設備が整ったRVパークだ。









施設利用料　施設使用料：1泊1620円
営業期間　通年（冬期は大雪などの場合休業あり）
予約　必要（当日まで）
チェックイン／アウト　18時／特になし

24時間利用可（男女別・洗浄機能付き・女性用温水洗面台にはシャワーヘッドあり）	
540円	
540円、個別漏電ブレーカー20アンペア、エアコン搭載車は別料金	
24時間利用可	
使用不可	
ペットOK	
クルマで15分（湊高台温泉帆のかおり・大人400円）	
etc. エア充てん、洗車（予約制、セルフ）・トイレ処理施設（ホースはご用意ください）・Wi-Fiは準備中・食事処（クルマで10分）	

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

05 アップルランド

RVパーク 2台

〒036-0114　青森県平川市町居南田166-3　☎0172-44-3711

「南田温泉ホテルアップルランド」の広大な駐車場の一部をRVパークとして活用。ホテルは津軽平野や津軽富士とも呼ばれる岩木山、八甲田連峰などが望める最高のロケーションに位置し、四季折々の風景を楽しめる宿として名高い。また、前述した観光地へのアクセスも良好で、クルマ旅の観光の拠点にも最適だ。南田温泉は肌に優しくさわやかな泉質が特徴で、特に女性客に好評。リンゴを浮かせたリンゴ露天風呂「苹果（へいか）の湯」や「満天の風呂」など、多彩な温泉で湯巡りを楽しむのもいい。近くには県道13号線が走っており、大型スーパーマーケットやレストランが多数あり。







施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　必要（前日まで）
チェックイン／アウト　14時～／11時

24時間利用可	
500円	
500円	
24時間利用可	
使用不可	
ペットOK	
9時～最終入館20時30分／大人350円	
etc.	Wi-Fi・売店・コインランドリー（クルマで3分）

08 ユーランド

RVパーク 2台

〒010-1961　秋田県秋田市八橋イサノ2-16-29
☎018-863-7811



24時間営業の健康センター「ユーランド八橋（やばせ）」の敷地内にある。館内の食事処は朝6時から深夜2時まで営業し、コインランドリーも備えているので使い勝手がいい。旅の疲れをじっくりと癒せるRVパークだ。

施設利用料　1泊2160円　営業期間　通年（冬期休業あり）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　15時～／14時

24時間利用可	
1枚216円	
施設利用料に含む	
あり	
使用不可	
ペットOK	
24時間／大人650円（深夜料金あり）	
etc.	EV急速／普通充電施設・食事処・コインランドリー

06 さかた温泉

RVパーク 3台

〒039-2581　青森県上北郡七戸町字東上川原20-20
☎0176-62-6376



津軽や下北、八戸方面へのアクセスが良好な、七戸町の中心地にある温泉施設を利用したRVパーク。目の前には、焼き立てのパンが自慢の「ベーカリーあぜりあ」があり、朝食にお薦めだ。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年
予約　必要（当日11時まで）
チェックイン／アウト　18時まで／11時

24時間利用可	
施設利用料に含む	
施設利用料に含む	
24時間利用可	
使用不可	
ペットOK	
5時～22時／大人270円	
etc.	売店・食事処（徒歩で15分）・コインランドリー（クルマで6分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

07 夏油温泉

RVパーク 10台

〒024-0322　岩手県北上市和賀町岩崎新田8-7　☎0120-9797-26

2017年５月にオープンしたばかりで、夏油温泉観光ホテルに併設。夏油温泉は、北上市街から山のなかの一本道（県道122号線）を渓谷沿いに走り、クルマで約１時間のところに位置する。奥羽山脈に抱かれた850年もの歴史を誇る秘湯で、春は残雪＆新緑、秋は紅葉と自然豊かな四季の風景を楽しめる。

ホテルの温泉は、「古代ヒノキの湯」、「ブナ林露天風呂」、「渓流露天風呂」が自慢で、泉質はカリウム、ナトリウム、硫酸塩泉など。切り傷ややけど、慢性皮膚病、痛風などに効果がある。館内はペットOK（大浴場は使用禁止）。室内ドッグラン施設もあるので、ペット連れのキャンパーにもお薦めだ。



施設利用料　1泊2000円
営業期間　5月～10月
予約　不要
チェックイン／アウト　特になし





- 24時間利用可
- 500円
- 施設利用料に含む
- あり
- 使用不可
- ペットOK
- 8時～20時／大人500円
- 昼食とお風呂のプランあり・屋内ドッグラン・売店

09 毛馬内七滝温泉

RVパーク 2台

〒018-5334　秋田県鹿角市十和田毛馬内字前舘53-7　☎0186-30-3230

国道282号線を鹿角方面から小坂方面へ向かう途中にある日帰り温泉施設「毛馬内七滝温泉」内の駐車場に設けられたRVパーク。温泉施設はけっして大規模なものではないが、内湯と露天風呂をそれぞれ１つ備えた浴場に、「くるま旅お料理コース（要相談）」が味わえる食堂を完備している。

いかにも効能が期待できそうな黄土色が特徴の温泉はやや湯温が低めで、じっくりとつかるのがオススメだ。スーパーマーケットやコンビニ、コインランドリーがクルマで５分圏内の距離にまとまっており、駐車スペースには緑が多いのもうれしいところだ。



施設利用料　1泊500円
営業期間　4月28日～11月
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　15時～／14時





- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 500円
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 6時～21時／大人400円
- 食事処（クルマで5分）・コインランドリー（クルマで3分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

⑩ 道の駅たかはた

RVパーク 4台

〒992-0302　山形県東置賜郡高畠町安久津2072-1　☎0238-52-5433

仙台、福島方面からのアクセスがいい国道113号線沿いで、「まほろばの里」といわれる高畠町の「道の駅たかはた」の施設内にある。道の駅の産地直売所では採れたての農産物が安価で購入できる。特に初夏はサクランボ、夏はブドウ、秋はリンゴやラ・フランス、マツタケなどが並ぶ。

RVパークの周囲にはまほろば古の里歴史公園が取り巻いていて、バーベキュー広場、フィールドアスレチックなどがあり、家族で楽しめる。公園内はペットと気がねなく散策できるのが、RVパーク利用者から喜ばれている。日帰り入浴施設はクルマで10～15分以内のところに３カ所ある。







施設利用料　1泊1000円（6m以上は1泊1500円）
営業期間　通年（12月～3月は休業）
予約　必要（当日16時30分まで）
チェックイン／アウト　13時～16時30分／9時～10時

24時間利用可	
1枚45ℓ300円	
500円	
8時30分～17時	
使用不可	
ペットOK	
シャワー	
etc.	食事処・Wi-Fi・売店・産直・コインランドリー（クルマで5分）

⑪ エビスヤ

RVパーク 2台

〒992-0351　山形県東置賜郡高畠町大字高畠812-1
☎0238-52-0013



山形県高畠町にある「旅館エビスヤ」の敷地内にあるRVパーク。館内の食事処では「くるま旅お料理コース（要相談）」を用意する。給水と食器を洗える場所やランドリー室（洗剤は要持参）も備わる。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　4月～10月（冬期休業）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト：15時～／10時

24時間利用可	
1枚300円	
1時間100円	
あり	
使用不可	
ペットOK（旅館内は不可）	
16時～24時、6時～9時／施設利用料に含む	
etc.	食事処・コインランドリー・Wi-Fi・給水・流し場

⑫ 高畠ふれあい市

RVパーク 4台

〒992-0351　山形県東置賜郡高畠町大字高畠3704-1
☎080-1834-8350



高畠町の昭和縁結び商店街の真ん中に位置し、街なかにある便利なRVパーク。近くには国内でも珍しい「犬の宮」、「猫の宮」がある。村人の災難を救ったイヌとネコを祭る神社で、ペットの健康祈願や供養に訪れる人も多い。

施設利用料　1泊2000円（6m以上は1泊2500円）　営業期間　4月1日～11月30日　予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　15時～19時／8時～10時

24時間利用可	
施設利用料に含む	
施設利用料に含む	
あり	
使用不可	
ペットOK	
クルマで8分（むくどりの夢館 温もりの湯・大人300円）	
etc.	産直・食事処・コインランドリー

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

⑭ RAKUDA石巻

RVパーク 4台

〒986-0853　宮城県石巻市門脇字元浦屋敷46-4　☎0225-98-9940

仙台市内から約50㎞、日本３大名勝の１つである松島からは25㎞と、クルマ旅の中継地点に最適な石巻市内の国道45号線に面したレストラン「Ku-neru-oasis RAKUDA」の敷地内にあるRVパーク。レストランはラクダのオブジェが目印で、24時間営業している。洋食が中心で、看板メニューは「トンテキ」でボリュームも満点。水出し式のアイスコーヒーと、サイフォン式のコーヒーもおいしいと評判だ。

RVパーク内には24時間利用できる入浴施設があるほか、ドッグランもあるので、ペット連れのキャンパーに好評だ。コインランドリーもRVパーク内にあり。

施設利用料　1泊2160円
営業期間　通年（日曜、月曜定休）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　11時～特になし／10時～特になし







- 24時間利用可
- 540円
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 24時間利用可／施設利用料に含む
- 食事処・コインランドリー・Wi-Fi

⑮ 栗駒山麓 さくらの湯

RVパーク 10台

〒989-5361　宮城県栗原市栗駒文字荒砥沢45-27
☎0228-47-2111(10時～18時)



薄い褐色のラジウム鉱泉湯が自慢の旅館「栗駒山麓 さくらの湯」に併設。館内の入浴施設が利用できるほか、レストランでは自家養殖されたチョウザメ料理（要予約）でキャビアや刺し身を堪能できる。イワナ料理も評判だ。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　10時～18時

- 24時間利用可
- 500円
- 施設利用料に含む
- あり
- 使用不可
- ペットOK
- 20時まで、7時～8時／大人500円
- 食事処・売店

⑬ 碁点温泉・最上川三難所

RVパーク 21台

〒995-0209　山形県村山市碁点1034-7
☎0237-56-3351



露天風呂から最上川の絶景を眺めることができ、SPAプール、岩盤浴も備える「クアハウス碁点」内にあり、21台利用が可能（電源付きは11台分）。近くには、川下りを楽しめる「最上川三難所舟下り」乗り場がある。

施設利用料　1泊1500円（電源あり）、1000円（電源なし）　営業期間　通年（春休み、冬休み、年末年始を除く）　予約　必要（前日21時まで、夏休み中のハイシーズンやほかの宿泊利用者がいる場合は夜間の当直がいるため当日でも対応可能）　チェックイン／アウト　特になし

- 24時間利用可
- 500円
- 施設利用料に含む（電源付きは11台分）
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 6時～最終入館20時／大人350円
- 食事処・売店・ドッグラン・ドッグスパ

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

⑱ あづま温泉

RVパーク 5台

〒960-2158　福島県福島市佐原字竹ノ森26
☎024-593-1009



約72度Cの炭酸水素塩泉の源泉をかけ流す日帰り温泉「あずま温泉」の駐車場にあるRVパーク。福島市内を一望できる高台にあり、日中は高原特有のすがすがしい空気が漂い、夜は夜景を堪能できる。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年（木曜定休）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　5時～22時／5時～22時

24時間利用可	使用不可
指定のゴミ枚1枚500円	ペットOK
施設利用料に含む	9時～最終入館20時30分／大人350円
あり	炊事場・バーベキュースペース・バンガロー（休憩用）

⑯ まほろば

RVパーク 8台

〒989-0916　宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字新地東裏山34-27
☎0224-34-2114



蔵王山のふもと、遠刈田温泉郷にある源泉かけ流しの日帰り温泉施設「まほろばの湯」の施設内にあるRVパーク。日本最大級の巨大石を取り入れた露天風呂や、女性にうれしい美肌効果が抜群のナノミストサウナなどがある。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　8時～18時30分／10時30分

24時間利用可	使用不可
燃えるゴミ、資源ゴミの2枚で300円	ペットOK
500円	10時～最終入館21時（土日祝は21時30分）／大人600円～
あり	食事処近くにあり（徒歩圏内）

⑲ だいくら

RVパーク 2台

〒967-0026　福島県南会津郡南会津町針生字昼滝山857-27　☎0241-64-2355

標高860m。会津高原だいくらスキー場近くにある「会津六名館」の敷地内にある。夕食時にはビールが飲み放題のレストランは、モミ殻で炊くかまど御飯、40分かけて調理するスモークオーブン肉料理が人気。朝食は焼きたてのビール酵母パンに、自家製ベーコンをお好みで焼けるスタイルだ。館内の入浴施設を利用できる点も便利。

福島県と新潟県を結ぶ国道289号線から約500m入ったところにあり、森を隔てているため静かに過ごすことができる。会津や奥只見観光をはじめ、新潟～北海道間を運航するカーフェリーを利用するときの中継点としてもお薦めだ。

施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　必要（2日前まで）
チェックイン／アウト　15時～／10時







24時間利用可	
300円（専用処理袋あり）	
300円	
24時間利用可能（水道利用スペースあり）	
使用不可	
ペットOK	
16時～22時／1人500円	
食事処・Wi-Fi・電動ろくろアトリエ併設8台・コインランドリー（クルマで15分）	

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

⑰ スパ泉ヶ岳

RVパーク 8台

〒981-3225　宮城県仙台市泉区福岡上鼬原12-9　☎022-376-6111

施設利用料 1泊2000円
営業期間 通年（木曜定休）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 特になし





併設の「天然温泉 スパ泉ヶ岳」では、大浴場をはじめ露天風呂、岩盤浴、サウナを楽しめる。レストランは源泉で作ったラジウム卵を使った季節ごとの“温玉メニュー”が名物。仙台市内からクルマで50分のところにある。

24時間利用可		発	使用不可
500円			ペットOK
施設利用料に含む		ゆ	10時～最終入館18時（土日祝は21時）／大人800円
あり		etc.	食事処

⑳ 道の駅猪苗代

RVパーク 5台

〒969-3132　福島県耶麻郡猪苗代町大字堅田字五百苅1　☎0242-36-7676

施設利用料 1泊2000円
営業期間 4～11月（降雪状況により変更の場合あり）
予約 当日先着順（予約不可）
チェックイン／アウト 10時～18時／9時～10時





磐梯山と猪苗代湖を一望できるロケーションの、オープンしたばかりの道の駅「猪苗代」にあるRVパーク。磐越自動車道・猪苗代磐梯高原IC付近とアクセスがよく、町内に17エリアある温泉の湯巡りを楽しめる。

24時間利用可		発	使用不可
施設利用料に含む（指定枚2枚まで）			——
施設利用料に含む		ゆ	近くにあり
24時間利用可		etc.	食事処(軽食9時～17時30分)・Wi-Fi・売店(9時～18時)・コインランドリー（クルマで15分）

User's Voice

⑤ アップルランド 青森県

サイトは「ホテルアップルランド」の玄関の脇にあり、タバコを吸いに玄関の外にやってくる宿泊客の好奇心に満ちあふれた視線がちょっと気になる。ここでないと電源ケーブルが取れないとのことだ。トイレはホテルのトイレを利用することになる。

（838　しーとさん／ユーロスターWD）

⑨ 毛馬内七滝温泉 岩手県

温泉に併設されたRVパーク。あずまやもあり、とても重宝しました。ゴミ置き場も利用でき、とても助かりました。徒歩圏内にはコンビニもあります。夜間の簡易トイレが少しマイナスです、洋式ではないので…。ほかのRVパークに比べてリーズナブルなのもいいです。

（868　キャブコン／アルファLE）

⑨ 毛馬内七滝温泉 岩手県

十和田湖近くののどかな温泉併設のRVパーク。受付の年配のご婦人がとても優しかったです。キャパは2台と少ないですが、専用トイレやグレー＆ブラックタンクの処理施設を完備。専用のあずまやと流しもあります。温泉の泉質もよく、夜はとても静かでした。駐車場が傾斜しているのでレベラーで水平にしないと熟睡できないかも…。　（860　さらい／アミティLX）

① 滝川ふれ愛の里 北海道

サイトは日帰り温泉「ふれ愛の里」の一角に3台分用意されている。サイトの裏手の建物がトイレ・炊事棟で、温泉施設から独立している。いずれも元は温泉施設の一部だったものを転用したようで、かなり立派。トイレは洗浄機能付きトイレ。炊事場とは別にサイトに水道設備あり。給水はここから可能。日帰り温泉に隣接しているが適度な距離があるので静か。利用者には人数分の温泉割引券（入浴料は100円引き）がもらえる。ここはまた利用したいRVパークだ。　（838　しーとさん／ユーロスターWD）

③ よってけ駒ケ岳 北海道

函館から札幌に向かう国道5号線沿いにある。国道なので交通量は多い。隣はガソリンスタンド。サイトは芝生が植えてあって広い。決められた指定位置はなく適当に止める方式。電源はドラムが置いてあるのでここから取ることになる。トイレは今どき珍しい簡易トイレ。男女兼用の和式が一つ。男性用は一つ。床のポンプを足で押して洗浄する方式。水道はトイレ棟の裏に流しが1つ。ホースは用意されているので直接給水は可能。

（838　しーとさん／ユーロスターWD）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか



関東甲信越エリア

茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・長野県・新潟県

21 あじがうら
22 みはらしの湯
23 おだぎりガーデン
24 ホテル・フロラシオン那須
25 那須塩原エヴリン
26 伊香保
27 おおた
28 伊参（いさま）スタジオ公園
29 草津温泉豊作
30 ドッグランWANport
31 応徳温泉　道の駅六合
32 狩太23
33 七里川
34 南房総・白浜
35 やまなみの湯
36 サクラリゾート
37 道志川温泉紅椿の湯
38 鬼無里の湯　ホテル&コテージ
39 道の駅 南きよさと
40 斑尾高原キャンピングパーク
41 小黒川
42 こころ屋
43 八ヶ岳高原「原村」もみの木
44 木曽ふるさと体験館
45 マリンドリーム能生

※38の「鬼無里の湯　ホテル＆コテージ」は温泉施設改装中ならびに冬期を挟むため、2018年春までRVパークの利用は休止

21 あじがうら

RVパーク 5台

〒311-1202　茨城県ひたちなか市磯崎町4625-2　☎029-265-8151







施設利用料　1泊1500円（トレーラーは2台分として3000円）※繁忙期は2000円の場合あり
営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト　14時～22時／10時

阿字ケ浦海水浴場至近の「民宿満州屋」施設内に併設。海風が涼しく、夏の車中泊に最適。有名な阿字ケ浦温泉も近い。ひたちなか海浜鉄道を利用して沿線の観光スポットに行く、パーク＆ライドができる珍しいRVパークだ。

野外は24時間利用可・併設の民宿内は22時～7時は利用不可	使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
500円	温水シャワー室は24時間利用可能、家族風呂は22時～7時は利用不可（いずれも無料）
野外は24時間利用可・併設の民宿内は22時～7時は利用不可	くるま旅お料理コース（3000円～／3日前までに予約）Wi-Fi・コインランドリー

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

㉒ みはらしの湯

RVパーク 5台

〒324-0612　栃木県那須郡那珂川町和見855　☎0287-92-0125

約300坪のオールフリーサイトのオートキャンプ場とサイトを兼用しているRVパーク。地下53mの井戸水をくみ上げた「みはらしの湯」は24時間入浴可能。浴場は硫黄のニオイがただよい、ロケーションも抜群。カフェではランチセットを味わえるほか、オーナー手作りのスイーツがお薦め。夜は居酒屋（要予約）に変身。ピザ窯と燻製器がいつでも利用可能な点がユニークだ。コインランドリーとドッグランも備える。

閑静なところにあり、朝は鳥のさえずり、夜は満天の星空を見ることができる。見晴らしもよく、オーナー手作りのオープンデッキからの眺めは最高だ。







施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　必要
チェックイン／アウト　15時～／10時

トイレ	24時間利用可
ゴミ処理	施設利用料に含む（ただし分別すること）
電源	500円
水道	24時間利用可
発電機	原則不可、ただし応相談
ペット	ペットOK
入浴施設	24時間入浴可／大人400円
そのほか	居酒屋（要予約）・ピザ窯・燻製器・流しソーメン・コインランドリー

㉓ おだぎりガーデン

RVパーク 6台

〒325-0302　栃木県那須郡那須町大字高久丙4597-1
☎090-3316-0475



場内に小川が流れ、樹上で過ごせるツリーハウスやバーベキューハウスを備えた那須高原のオートキャンプ場「ツリーハウスvillageおだぎりガーデン」内に設置。調理やたき火などのオートキャンプもできる（別料金）。

施設利用料　1泊2800円　営業期間　通年（不定休あり）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　12時～／12時

トイレ	24時間利用可
ゴミ処理	施設利用料に含む
電源	施設利用料に含む
水道	24時間利用可
発電機	使用不可
ペット	ペットOK
入浴施設	クルマで20分（ホテル・フロラシオン那須・大人1500円）
そのほか	ツリーハウス、バーベキューサイト

㉔ ホテル・フロラシオン那須

RVパーク 5台

〒325-0302　栃木県那須郡那須町高久丙1796
☎0287-76-6333



広大な牧場の敷地内にあるホテル駐車場にあるRVパーク。くるま旅クラブプレミアム会員は、ホテル内の設備を優待料金で利用できる。敷地内から湧き出る源泉を使った大浴場や露天風呂がお薦めだ。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　14時～20時／11時

トイレ	24時間利用可
ゴミ処理	施設利用料に含む
電源	施設利用料に含む
水道	あり
発電機	使用不可
ペット	ペットOK
入浴施設	6時～10時、14時～20時／大人1500円
そのほか	食事処・売店

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

25 那須塩原エヅリン

RVパーク 12台

〒329-2732　栃木県那須塩原市一区町281-191　☎0287-47-5671

施設利用料 1泊2000円
営業期間 通年
予約 必要（前日まで）
チェックイン／アウト 15時～／11時







東北自動車道・矢板IC、西那須野塩原ICの近くにあり、那須高原や塩原、日光などへのクルマ旅の拠点に適している。RVパークのすぐ隣にはルアー＆フィッシング、バーベキューができる養魚場があり、家族で楽しめる。

24時間利用可	発 使用可（8時～20時）
施設利用料に含む	ペットOK
500円（電源ありは5台分）	ゆ シャワー（15分300円）
24時間利用可	etc. シャワー設備・休憩所(テレビ、ソファ、マッサージチェア)・食事処（クルマで3分）

26 伊香保

RVパーク 6台

〒377-0002　群馬県渋川市中村755-1　☎0279-22-4841

施設利用料 1泊2000円
営業期間 日祝、日祝の前日、春休み、冬休み（毎週火曜は定休日、祝日のある週は火・水連休）
予約 必要（当日15時まで）
チェックイン／アウト 15時～18時／10時





キャンピングカー販売店の「キャンピングカーパーク」に併設。宿泊しながらメンテナンスや修理・改造（一部要予約）、パーツの購入ができるので、クルマ旅の中継点にお薦め。伊香保などの観光地へのアクセスもいい。

24時間利用可	発 使用可（9時～18時）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	ゆ クルマで5分（スカイテルメ渋川・大人510円）
24時間利用可	etc. キャンピングカーショップ（キャンピングカー、パーツそのほか）・食事処は徒歩圏内・コインランドリー（クルマで5分）

27 おおた

RVパーク 5台

〒370-0421　群馬県太田市粕川町701-1　☎0276-56-9350

施設利用料 1泊1000円
営業期間 通年（年末年始は不可）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 24時間いつでも可能





女性駅長の就任で話題となった「道の駅おおた」内にあるRVパーク。屋台形式のケータリングカーでグルメを味わうもよし、全国的に有名なヤマイモやネギ、小玉スイカなどが並ぶ採れたて市場で買い物を楽しむもよし。

24時間利用可	発 使用不可
500円	ペットOK
100円／1時間	ゆ クルマで8分（尾島温泉利根の湯・大人500円）
24時間利用可	etc. ケータリングカー・Wi-Fi・売店・産直・コインランドリー（クルマで5分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

㉘ 伊参（いさま）スタジオ公園

RVパーク 3台

〒377-0432　群馬県吾妻郡中之条町大字五反田3527-5　☎0279-75-8802

伊参スタジオ公園は、廃校になった中学校を活用し、現在は撮影スタジオ・ロケ隊の合宿所として利用されている。映画「眠る男」で使われたセットを移設して展示しているほか、映画関係の資料も公開している。

RVパークは、懐かしい雰囲気が漂う校舎の横に設置されている。山のなかにあるため周辺にはお店がなく寂しいが、天気のいい日には空一面の星空を見ることができる。

中之条町は日本有数の温泉地として知られ、伊参スタジオから30分圏内に四万温泉、沢渡温泉がある。温泉巡りの途中に利用するのもお薦めだ。



施設利用料　1泊2000円
営業期間　4〜12月
予約　3日前の平日8時30分〜17時までに予約
チェックイン／アウト　14時〜16時／10時





- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ クルマで25分（四万清流の湯・大人500円）
- etc. 食事処（クルマで10分）・コインランドリー（クルマで10分）

㉚ ドッグランWANport

RVパーク 4台

〒370-3606　群馬県北群馬郡吉岡町上野田2339-1
☎0279-54-3714



ドッグランを併設したカフェレストランにあるRVパーク。ペット連れのユーザーの、まさにかゆいところに手が届く設備やサービスが特徴。伊香保、草津、水上、四万と群馬が世界に誇る名だたる温泉地へのアクセスも良好。

施設利用料　1泊1500円　営業期間　通年（火曜および第2・4水曜は定休、ただし祝日は営業）定休日の利用は要相談　予約　不要（休日前は要予約）
チェックイン／アウト　12時〜／12時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む（電源ありは2台分）
- 24時間利用可
- 発 使用可（12時〜20時）
- ペットOK（ドッグラン半額で利用可）
- ゆ クルマで7分（黄金の湯館・大人980円）
- etc. 食事処・Wi-Fi・ドッグラン・ドッグカフェ・コインランドリー（クルマで10分）

㉙ 草津温泉豊作

RVパーク 4台

〒377-1711　群馬県吾妻郡草津町草津10-1
☎0279-88-5510



古民家風の建物が目印の和食店「豊作」横のRVパーク。豊作の店主がRVパークも運営し、囲炉裏を構えた店内では昼はソバやうどん、夜は居酒屋として地酒が味わえる。徒歩１分の距離に「鰑躅（つつじ）の湯」あり。

施設利用料　1泊1800円　営業期間　4月1日〜11月まで
予約　不要（土日祝は要予約）
チェックイン／アウト　9時〜12時／12時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- あり
- 発 使用可（時間指定あり）
- ペットOK
- ゆ 徒歩圏内（草津温泉 鰑躅の湯・無料）
- etc. 食事処

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

32 狩太23

RVパーク 4台

〒357-0112　埼玉県飯能市下名栗1842
☎080-2169-5477



オーナーの故郷である狩太から名前を取って“都会に近い北海道”をキャッチフレーズにしている、大自然のなかの「自然環境型RVパーク」。場内の五右衛門風呂（要予約）は無料。自分で薪をたくことから始めるセルフ方式。

施設利用料 1泊2300円　営業期間 3月23日～12月22日（木曜定休、臨時休業もあり）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 13時～17時／11時

24時間利用可	使用可（10時～21時）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	五右衛門風呂（要予約、セルフサービス、薪代時価）
24時間利用可	コインランドリー（洗剤付き1回230円）

31 応徳温泉　道の駅六合

RVパーク 3台

〒377-1704　群馬県吾妻郡中之条町小雨21-1
☎0279-95-3650



源泉かけ流しの「応徳の湯」を併設した道の駅「六合（くに）」にある。駅内の物産センターでは地場産野菜をはじめ、特産の花インゲン豆の加工品や、スゲを編んだ芯縄を使った「こんこんぞうり」などの工芸品を販売。

施設利用料 1泊2500円　営業期間 通年
予約 前日20時までの予約、当日空いていればOK
チェックイン／アウト 15時～20時／10時まで

24時間利用可	使用可
500円	OK
施設利用料に含む	10時～最終入館19時30分／施設利用料に含む
あり	食事処（朝食／夕食は予約制）・売店・産直・宿泊施設・足湯・コインランドリー（8.3㎞）

33 七里川

RVパーク 5台

〒292-0537　千葉県君津市黄和田919-2　☎090-1033-1334

かけ流しの硫黄泉が楽しめる「いろりの宿」七里川温泉の向かいにあるRVパーク。もちろんそこの立ち寄り湯を利用できるほか、全面芝生敷きのパーク内は、そのまま寝転んでもいいほど快適だ。広々としたゲストハウス（12畳）も使用料金に含まれており、気の合う仲間といっしょに訪れればなお楽しい（いろりの使用はプラス1000円）。

圏央道・木更津東ICから25㎞という房総半島の山間中央部にあり、周囲はオーナーが米作などを行なう田んぼや段々畑が見渡せる。キジなどの山鳥が姿を現すこともある自然豊かな場所でスローライフならぬ、スロー車中泊が楽しめるはずだ。

施設利用料 1泊2000円
営業期間 通年
予約 必要（電話の場合は当日15時まで）予約サイト：http://www7b.biglobe.ne.jp/~shichirigawa/
チェックイン／アウト 12時～／11時







24時間利用可（洗浄機能付き）	
1枚30ℓ100円	
施設利用料に含む	
24時間利用可（井戸水、無殺菌）	
使用可	
ペットOK	
徒歩1分（七里川温泉・大人700円～）	
囲炉裏付きゲストルーム（バーベキュー可）・食事処（クルマで5分）	

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

35 やまなみの湯

RVパーク 8台〜

〒400-0411　山梨県南アルプス市西南湖1299-1
☎055-280-3340



車中泊旅に欠かせない温泉施設が隣接しているRVパーク。地域の人にも人気の高い温泉は清潔感があり、広々と快適。何度でも入れるのもメリットだ。また、徒歩数分のところにコンビニがあるのもうれしいポイント。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年（第2、第4水曜定休、祝日の場合は翌日、8月は無休）　予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　13時〜17時／10時

- 24時間利用可
- 500円
- 500円（電源ありは8台分）
- 24時間利用可
- 発 使用可（10時〜日没まで）
- ペットOK
- ゆ 10時〜最終入館21時30分／大人600円
- etc. 食事処・売店・コインランドリー（クルマで3分）

34 南房総・白浜

RVパーク 3台

〒295-0103　千葉県南房総市白浜町滝口9240
☎0470-38-5519



千葉県の最南端に位置する道の駅にあるRVパーク。近くには日本でもっとも古い洋式灯台の１つである「野島崎灯台」があり、風光明媚な景色が楽しめる。陽光をいっぱい取り入れたロビーでのんびり休憩もお薦めだ。

施設利用料　1泊1500円（24時間料金）　営業期間　通年（年末年始を除く）
予約　必要（3日前17時まで）
チェックイン／アウト　9時〜16時／9時〜16時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 1000円
- なし
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ クルマで5分（近隣のホテル）
- etc. 食事処（クルマで5分）

36 サクラリゾート

RVパーク 34台

〒400-1131　山梨県甲斐市亀沢6949　☎055-260-3100

南アルプスを望む緑に囲まれた敷地に、ホテルやコテージ、貸別荘を備えた「サクラリゾート」は、グラウンドゴルフやテニス、フットサルなどのスポーツを楽しめる施設で、プール（夏期のみ営業）やバーベキュー広場、ドッグランもある。

１日たっぷりと遊んだ後は、施設内の湯量が豊富な大浴場でゆったりと疲れを癒せる。夜はレストランで優雅なディナー（要予約）をいただくのもお薦めだ。

利用可能台数は４台だが、電源なしのサイトであれば30台が利用できる。登山や釣りなど自然を楽しむ遊びの基地として、昇仙峡などの観光地巡りの中継点としても最適なRVパークだ。

施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　必要（3日前17時まで）
チェックイン／アウト　15時〜／10時

- 24時間利用可
- 500円
- 1000円（電源ありは4台分）
- 24時間利用可
- 発 使用不可
- ペットOK（一部不可）
- ゆ 15時〜22時／大人600円
- etc. 食事処（予約制）・売店・コインランドリー







トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発 発電機　ペット　ゆ 入浴施設　etc. そのほか

37 道志川温泉 紅椿の湯

RVパーク 2台

〒402-0200　山梨県南都留郡道志村3888　☎0554-20-4500

道志川の渓谷を走る、山梨県の山中湖と神奈川県相模原市を結ぶ国道413号線は「道志みち」と呼ばれ、ツーリングやドライブの定番ルート。その渓谷沿いにある宿泊・日帰り温泉「道志川温泉 紅椿の湯」にあるRVパークだ。

館内の温泉は、道志渓谷の地下1500mから湧出するアルカリ性のカルシウム・ナトリウム－硫酸塩泉。露天風呂や「気泡ぬる湯」、「檜あつ湯」などのさまざまなお風呂を楽しめる。大広間の食事処では、特産のクレソンを使用したかき揚げ料理や、ソバ、ほうとう（冬期のみ）などが味わえる。







施設利用料　1泊2500円
営業期間　通年（夏休みを除く）
予約　必要（前日18時まで、当日空きがあれば利用可能）
チェックイン／アウト　14時～18時／9時30分

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 使用可
- ペットOK（店舗内不可）
- 10時～21時／大人1000円
- 食事処・Wi-Fi（店舗内）・売店・コインランドリー（クルマで20分）

39 道の駅 南きよさと

RVパーク 5台

〒408-0001　山梨県北杜市高根町長沢760　☎0551-20-7224

ソフトクリームに信玄餅を載せた「信玄ソフト」発祥の地である、道の駅「南きよさと」の駐車場にあるRVパーク。敷地内にある直売所は八ヶ岳周辺で採れたばかりの新鮮な農産物がずらりと並び、山梨の地酒やワインなども数多く取り扱う。

レストランでは、清里周辺の名物メニュー「清里カレー」をボリュームたっぷりで提供。しっかり煮込まれた濃厚な味わいのルーに、お好みで地元産のジューシーなベーコンやソーセージといったトッピングができる。ほかにもイヌ連れにうれしいドッグランやバーベキュー場などを備える、クルマ旅ユーザーそれぞれの要望にこたえてくれる充実のRVパークだ。







施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年（1～2月は火曜定休、年末年始休み）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　13時～17時／10時

- 24時間利用可
- 500円
- 500円
- 24時間利用可
- 使用可（9時～17時）
- ペットOK
- クルマで5分（たかねの湯・大人820円）
- 食事処・売店・産直

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

㊵ 斑尾高原キャンピングパーク

RVパーク 300台

〒389-2257　長野県飯山市斑尾高原　☎0269-64-3355

夏は避暑地、冬はスキー場として、日本有数のリゾート地である斑尾高原の「斑尾高原キャンピングパーク」内にある。

キャンピングパークにはアクティビティ施設が豊富。森のなかをワイヤーロープの滑車を使って滑り降りる大人気のジップラインをはじめ、グラススキーやアーチェリー、バギーカー、雨天でも楽しめる屋内遊戯施設など、家族全員が楽しめる。

入浴は、RVパークから300mの位置にある「ホテル・モンエール斑尾」と、700mの位置にある姉妹ホテルの「斑尾高原ホテル」内の天然温泉がお薦め。高原はトレッキングコースも整備され、リゾート気分を満喫できる。







施設利用料　1泊3000円～
営業期間　4月29日～11月3日
予約　必要（当日空いていれば利用可）
チェックイン／アウト　13時～17時／13時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 電源ありサイト5600円～
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- クルマで3分（斑尾高原ホテル・大人600円）
- Wi-Fi・売店・コインランドリー・食事処（クルマで3分）

㊷ こころ屋

RVパーク 6台+α

〒392-0131　長野県諏訪市湖南3948-1
☎0266-57-2656



自家製酵母にこだわったていねいなパン作りで評判のお店で、駐車場がRVパークとなっている。カフェを併設し、翌朝の目覚めの１杯として、いれたてのコーヒーを楽しめる。朝８時より焼きたてのパンが購入可能（要予約）。

施設利用料　1泊2000円（全長7m以上は1泊2500円）　営業期間　通年（年末年始は休み）　予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　14時～17時／10時

- 24時間利用可
- 500円
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可（だたし冬期は店舗の営業時間内のみ）
- 使用不可
- ペットOK
- クルマで8分（すわっこランド・大人610円）
- 売店・ベーカリー・食事処（クルマで1分）・コインランドリー（クルマで5分）

㊶ 小黒川

RVパーク 4台

〒396-0028　長野県伊那市荒井内の萱7119-67
☎0265-74-6886



中央自動車道・伊那ICからクルマで20分、伊那市にある小黒川渓谷キャンプ場に隣接するRVパーク。キャンプ場で日帰りバーベキューや釣り、川遊びなどを楽しんだ後でも宿泊できる。場内にはシャワーハウスがある。

施設利用料　1泊2000円+1人200円
営業期間　4月18日～11月8日（冬期は休業）
予約　必要（2日前17時まで）　チェックイン／アウト　14時～17時／10時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 使用可（17時まで）
- ペット不可
- シャワーハウス（5分／300円）
- 釣り堀

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

43 八ヶ岳高原「原村」もみの木

RVパーク 3台

〒391-0115　長野県諏訪郡原村字原山17217-1729　☎0266-74-2311

八ヶ岳連峰のすそ野に広がる中央高原のほぼ中央に位置し、「星の降る里」と呼ばれる原村にある八ヶ岳高原公共の宿「樅の木荘」に隣接。標高1200mの、日本で一番星空に近いRVパーク。

入浴は、RVパークのすぐそばにある「もみの湯」を利用できる。ナトリウム - 硫酸塩・塩化物泉の温泉で、露天風呂もありクルマ旅の疲れを癒すことができる。食事は「もみの湯」内の食事処がお薦めだ。

RVパークから約１㎞にある八ヶ岳自然文化園は、パターゴルフやグラススキーなどを楽しめる施設。日が暮れると、国内屈指の星空観察スポットである八ヶ岳の夜空が迎えてくれる。



施設利用料　1泊2500円（けん引車は分離して駐車し、RV3を利用）
営業期間　12月1日～4月末は閉鎖
予約　不要（事前予約が望ましい）
チェックイン/アウト　15時～/11時





- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 徒歩1分（信州原村八ヶ岳温泉　もみの湯・大人500円）
- etc. Wi-Fi・食事処（徒歩1分・もみの湯内）

44 木曽ふるさと体験館

RVパーク 4台

〒397-0002　長野県木曽郡木曽町新開6959　☎0264-27-1011

旧小学校の木造校舎を利用した体験交流施設「ふるさと体験館きそふくしま」の敷地内にあるRVパーク。日中はソバ打ち体験や五平餅作り体験などの郷土食体験、木工体験などを楽しめる。施設内にはシャワー室（13時～16時・有料）と更衣室があるが、入浴は近くにある「二本木の湯」をはじめとした日本有数の天然炭酸泉がお薦め。炭酸泉特有の“シュワシュワ感”を堪能できる。

木曽と飛騨を結ぶ国道361号線沿いの静かな山里にあり、旧中山道の宿場町や、木曽馬のふるさとである開田高原をはじめとした木曽各地へのクルマ旅の拠点として利用価値は大きい。



施設利用料　1泊2500円
営業期間　日祝、日祝の前日、春休み、GW、夏休み、お盆（水曜、12月～4月は休業）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト　13時～16時30分/10時





- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 発 使用可（9時～21時）
- ペットOK
- シャワーあり（13時～16時30分/1人250円）
- etc. 食事処・売店・体験・コインランドリー（クルマで15分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

45 マリンドリーム能生

RVパーク 9台

〒949-1351　新潟県糸魚川市能生小泊3596-2　☎025-566-3456

能生漁港に隣接し、漁港に水揚げされた新鮮なベニズワイガニを購入してその場で食べられる、日本海随一のベニズワイガニ直売所「かにや横丁」を有する道の駅に設置されたRVパーク。鮮魚センターではとびきり新鮮な日本海の魚介類を販売し、レストランでは海を眺めながらの食事を楽しめる。売店では地元糸魚川市の５つの酒蔵の個性豊かな地酒や、糸魚川の特産品の美しいヒスイなどが購入できる。

バーベキュー広場や越山丸マリンミュージアムなどの施設も隣接。また、RVパーク利用者には「棚口温泉　権現荘」の入浴100円割引券を進呈している。







施設利用料　1泊2000円
営業期間　3月末～11月末
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　10時～18時／10時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 500円（電源ありは3台分）
- 9時～16時
- 発　使用可（10時～21時）
- ペットOK（車内のみ）
- ゆ　クルマで20分（棚口温泉 権現荘・大人500円）
- etc.　食事処・売店・産直・コインランドリー（クルマで5分）

User's Voice

32 狩太23　埼玉県

埼玉県飯能の山奥にある「自然環境型RVパーク」をキャッチフレーズにした、自然たっぷりのキャンプ場のようなところです。北海道ご出身のオーナーも魅力的で、話をしていると、まるで北海道のキャンプ場にいると勘違いするほど（？）。しかし、場内は急な上り坂になっているので、大型車には向いていません。キャラバンの途中で立ち寄るというよりも、キャンプをしに行くようなRVパークです。

（870　茶々丸／ジル520）

33 七里川温泉　千葉県

2017年オープンの新しいRVパーク。じつはオーナーさんとは以前からの知り合いで、千葉にはRVパークが少ない話をしたところ、RVパーク化してもいいとの話でトントン拍子にことが進み開設となりました。特色は、房総には希少な硫黄泉の七里川温泉（当日なら何度でも入れます）。パークからは房総の森林が目の前。下を流れる小櫃川沿いには公園を整備中。キョン、イノシシ、サル、野ウサギなど、たくさんの自然に癒されます。都会から数時間とは思えない体験ができるかも！

（860　さらい／アミティLX）

35 やまなみの湯　山梨県

近くのスーパーで総菜などを買って、車内でまったり過ごしました。子供たちも公園内でサッカー、バスケ、テニスを楽しみました。

（865　瑠璃パパ／バーストナーエレガンス）

44 木曽ふるさと体験館　長野県

星空がきれいです。お風呂は二本木の湯という炭酸泉の気持ちのいいお風呂があります。まわりには何もありませんので、事前に買い物などは必要です。

（852　morimori／リバティFS58）

21 あじがうら　茨城県

笠間焼の窯元&那珂湊行きを目的として、あじがうら（満州屋）に宿泊しました。駐車スペースは芝生のエリアで、利用者はわが家のみだったので広々と利用させていただきました。ドリップコーヒーをサービスしてくださったり、みなさん親切でていねいな対応でした。また利用したいと思っております。

（927　オクラ／アルファ）

22 みはらしの湯　栃木県

キャンピングカーオーナーが自ら手作りで開いたキャンプ場に併設されたRVパークです。キャンプスペースと違うところは、オーニングやテーブル、イスを出したりはできないこと。そのほかはキャンプ場の使用ルールと同じで、オーナー自慢のお風呂、居酒屋も別料金で利用できます。改造が得意のオーナーに相談すれば、有料でスピードメーターの照明のLED化（美白化）やコンセント増設などもやってもらえます。居酒屋で話し込んでいると、時間を忘れてしまう魅力的なオーナー。

遊戯施設、ドッグランなど、キャンプ場の快適化も次々と進んで、今後も楽しみなRVパークです。もちろん、リピートします！

（870　茶々丸／ジル520）

30 ドッグランWANport　栃木県

観光地に近いので連休などは前の道路が大渋滞。お風呂などお出かけの際は時間帯に注意（夕方にはすきますが）。食事（レストラン）はドッグランに併設。

（924　めるぷぺ／HOBBY）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

北陸・中部エリア

富山県・石川県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

- 46 立山ライチョウ谷
- 47 NOTOあなみず
- 48 道の駅ころ柿の里しか
- 49 ねやフィッシングパーク太公望
- 50 上之保温泉 ほほえみの湯
- 51 静岡
- 52 天然温泉 湯の花あじさい
- 53 犬山ローレライ麦酒館
- 54 湯元榊原館
- 55 津ぅ



47 NOTOあなみず

RVパーク 20台

〒927-0025　石川県鳳珠郡穴水町内浦5-28-3
のとふれあい文化センター内　☎0768-52-3401



RVパークのある「のとふれあい文化センター」には、文化ホール棟、ふれあい棟、宿泊棟と３つの複合施設が併設されている。トレーラーでもヘッド車と切り離せば利用可能で、入浴施設（12時～21時まで）も併設する。

施設利用料 1泊500円　営業期間 通年（夏休み、年末年始は除く）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト 8時30分～18時30分／特になし

24時間利用可	使用可（7時～22時）
500円	ペットOK
1000円（電源ありは4台分）	12時～21時／大人300円
24時間利用可	Wi-Fi・食事処（クルマで7分）・コインランドリー（クルマで5分）

46 立山ライチョウ谷

RVパーク 5台

〒930-1455　富山県富山市本宮3-14
☎090-3767-6584



「立山山麓スキー場」にある「たびぐるまステーション立山山麓」内に設置されたRVパーク。大型車両は７ｍまで利用可能で、徒歩圏内に食事処もあり便利。RVパークとしては珍しく、施設内にダンプステーションも設置。

施設利用料 1泊1500円　営業期間 日祝、GW、夏休み、お盆のみ利用可
予約 必要（前日16時まで）
チェックイン/アウト 13時～／10時

24時間利用可	使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
1000円	コインシャワー（5分／100円）
24時間利用可	トイレ処理施設・食事処（徒歩圏内）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

49 ねやフィッシングパーク太公望

RVパーク 7台

〒926-0222　石川県七尾市能登島閨町ロ42-3
☎0767-85-2919



のと里山海道・徳田大津ICからクルマで約20分、「ねやフィッシングパーク太公望」内に位置し、釣りやバーベキューを楽しめるほか、愛犬キャンパーにはうれしいドッグランも備える。運がよければイルカに会えるかも。

施設利用料 無料　営業期間 通年
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 8時～18時／特になし

24時間利用可	発 使用可
指定ゴミ枚500円	ペットOK（入館不可）
14時間1000円	ゆ クルマで12分（ひょっこり温泉島の湯・大人500円）
あり	etc. 食事処・土産物店・ドッグラン

48 道の駅ころ柿の里しか

RVパーク 5台

〒925-0154　石川県羽咋郡志賀町末吉千古新保向22-1
☎0767-32-8555



能登半島の中央、観光や地域住民などの広域交流のにぎわい拠点として親しまれている道の駅に併設し、直売所や温泉施設も備える。RVパークから徒歩３分圏内に飲食店などがあり、使い勝手も抜群だ。

施設利用料 1泊2000円　営業期間 通年（臨時休館日は不可）
予約 必要（前日までに、空いていれば予約なしでも利用可）
チェックイン／アウト 12時～／11時

24時間利用可	発 使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	ゆ 9時～最終入館22時30分／470円
あり	etc. 食事処・Wi-Fi・売店・産直

50 上之保温泉 ほほえみの湯

RVパーク 5台

〒501-3601　岐阜県関市上之保672　☎0575-47-1022

岐阜県関市、清流「津保川」を望む見晴らしのよい高台にあるRVパーク。周囲を自然豊かな山々に囲まれているので、クルマの走行音を気にすることなく、のんびりと車中泊を楽しむことができる。また、温泉施設である「上之保温泉ほほえみの湯」も隣接しており、RVパークにクルマを止めた後は、すぐさま旅の疲れを癒しに行ける。

温泉施設には食事処もあり、特産品のユズを使った「ゆず唐揚げ定食」や「ゆずソフトクリーム」などがお薦め。入浴を済ませた後は食事でおなかを満たし、クルマに戻ってそのまま就寝と、心ゆくまでくつろげること間違いなし。

施設利用料 1泊2160円
営業期間 通年
予約 必要（5日前20時まで・上之保温泉の営業日で空きがあれば当日でもOK）
チェックイン／アウト 10時～20時30分／10時

24時間利用可
300円
施設利用料に含む
24時間利用可
発 使用不可
ペットOK
ゆ 10時～最終入館20時30分／大人600円
etc. 食事処・売店・コインランドリー（クルマで3分）







トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

51 静岡

RVパーク 13台

〒421-0302　静岡県榛原郡吉田町川尻3446-13　☎0548-33-1126

東名高速道路・吉田ICからおよそ20分という場所にある静岡県初のRVパーク。多種多様な７種類のお風呂が楽しめるサンフレンド遊湯の里に併設されている。食事処もあるので、車中泊に関するオールインパッケージスペースといえるだろう。車体を水平に保つレベラーの貸し出しもあり、快適な睡眠を約束。周辺には14.3haもの花と緑に囲まれた吉田公園や、のんびりとサイクリングが楽しめる大井川リバティマラソンコース、しらすの直売所などもあり、観光＆アクティビティも充実。また、東名高速道路から程近いので、関東＆関西いずれからも旅の中継点としての利用もアリだろう。







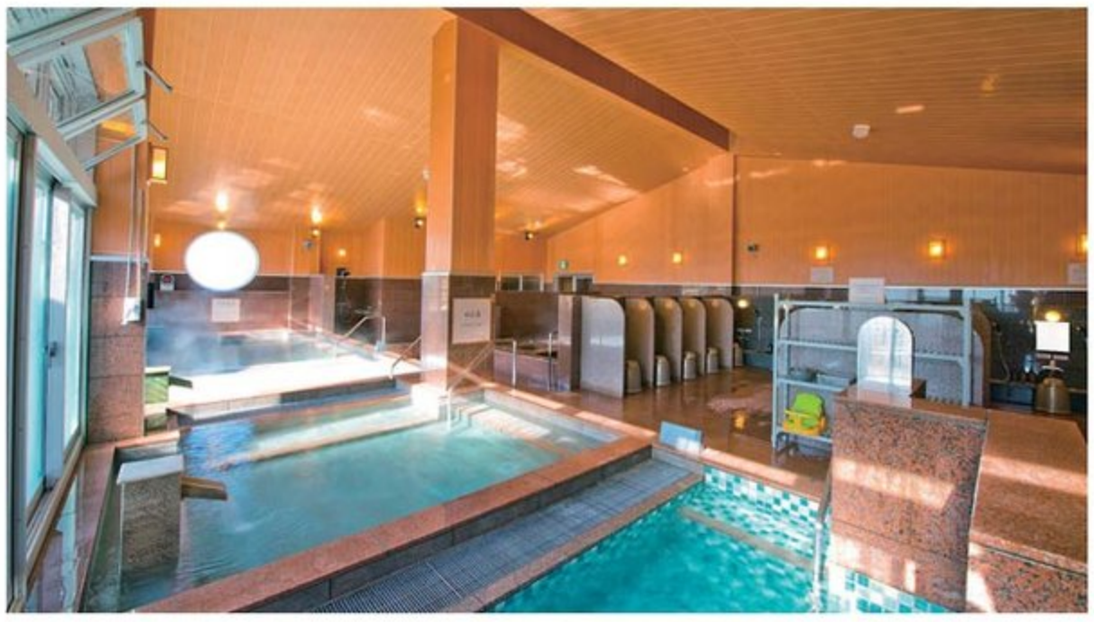
施設利用料　1泊1500円（トレーラー利用不可）
営業期間　通年
予約　必要（前日21時まで）
チェックイン／アウト　10時～22時／11時

- 24時間利用可
- 500円
- 500円（電源ありは3台分）
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 10時30分～最終入館21時30分／大人700円～
- 食事処・Wi-Fi・売店

52 天然温泉 湯の花あじさい

RVパーク 4台

〒443-0037　愛知県蒲郡市鹿島町浅井新田1-36
☎0533-66-4126



竹島や西浦海岸バームビーチで潮干狩りや海水浴を楽しめるRVパーク。温泉施設が併設されているほか、ショッピングセンターも隣接している。観光地へのアクセスも良好で、旅の拠点としても便利だ。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年
予約　必要（前日15時まで）
チェックイン／アウト　15時～／12時

- 24時間利用可
- 500円
- 1000円
- あり
- 使用不可
- ペットOK
- 9時～最終入館22時30分／大人1100円～
- 食事処

53 犬山ローレライ麦酒館

RVパーク 6台

〒484-0894　愛知県犬山市大字羽黒字成海郷70
☎0568-67-6767



東名高速道路・小牧ICからクルマで15分と近く、地ビールのブルワリーと直営レストランを隣接するRVパーク。周辺には国宝「犬山城」などの観光スポットも多く、200m圏内にスーパーもある。連泊も可能だ。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　必要（当日16時まで）
チェックイン／アウト　11時～18時／10時

- 24時間利用可
- 500円
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 使用可
- ペットOK
- クルマで13分（犬山市民健康館 さら・さくらの湯・大人500円）
- 食事処（前日までに要予約）・売店・コインランドリー（クルマで10分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

54 湯元榊原館

RVパーク 3台

〒514-1251　三重県津市榊原町5970　☎059-252-0206

歴史ある榊原温泉の源泉を、敷地内に保有する唯一の施設「湯元榊原舘」に併設するRVパーク。「日本温泉遺産を守る会」にも認定されており、ストレス解消にも効果があるという泉質は、長旅の疲れを癒してくれること間違いなしだ。また、館内のダイニング「厨草子」では、美と健康をテーマに自家製の米や旬の野菜を使った料理を味わうことができる。

伊勢自動車道・久居ICからクルマで約15分とアクセスもよく、三重県の中央に位置するので、周辺観光の拠点として利用するのにお薦めのRVパークだ。利用可能台数は３台で、全長７ｍまでの大型車にも対応している。







施設利用料　1泊2000円
営業期間　通年（連休・正月・お盆など駐車場が満車になることが予想される時期、並びに休館日は休み）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　15時～／10時

24時間利用可	
施設利用料に含む	
施設利用料に含む	
24時間利用可	
発	使用不可
ペットOK	
ゆ	9時～18時・大人1000円～
etc.	食事処（ランチ営業あり）・売店・コインランドリー（クルマで20分）

User's Voice

48 ころ柿の里しか　石川県

道の駅の駐車場にあるRVパークなので、トイレは少し遠いですが、お風呂もあります。近くにはスーパーやガソリンスタンドもあり、スーパーにはコインランドリーも併設されています。

（852　morimori／リバティFS58）

49 ねやフィッシングパーク太公望　石川県

場所は能登島です。RVパークの前は七尾北湾の鴫島入江。自然を感じさせるロケーションです。100V電源を使用しなければ無料で利用できるのも魅力です。管理しているお店のご主人が気さくで話しやすく、翌朝、「イルカがいるよ」と声をかけてもらい、入江内をジャンプしながら泳ぐイルカの群れを見ることができました。能登島には道の駅もありますが、車中泊するなら断然こちらにします。

（818　KAZU／アズサ）

53 犬山ローレライ麦酒館　愛知県

今年の４月に訪問。犬山ローレライ麦酒館から道を隔てた向かいにあります。１枠が広くゆとりがあり、道路も夜になると通行量も減り静かです。近くに食品スーパーもあり温泉は約６kmの場所に。市民四季の森パークゴルフ場・江南市蘇南公園パークゴルフ場に行くのに便利がよく、また利用したいと思います。（804　リン・大和／アドリアスーパーソニックI 701SL）

53 犬山ローレライ麦酒館　愛知県

2014年５月訪問。本格地ビール、おいしい食事がいただけるビアレストラン併設であることが最大の美点。ただし電源は別料金にしてほしい。自分は電源を使用しないので…。付近には犬山城、田懸神社など観光名所があり、楽しめる。特に田懸神社は男根崇拝の奇習で有名…スゴイです！トレーラーをRVパークに置いて、ヘッド車でトヨタの自動車博物館も訪れましたが、すばらしいの一言。ぜひ取材してください。

（866　solocaravan／インプレッサG４＋アドリア390DS　）

55 津う

RVパーク 15台

〒514-0012　三重県津市末広町31
☎059-229-8236



伊勢自動車道・津ICからクルマで15分。RVパークの屋根下の多目的スペースではバーベキューなどを楽しめるほか、春からは近くの海岸で潮干狩りもできる。ダンプステーションも備えたRVパークだ。

施設利用料　1泊2000円（電源あり）、1泊1500円（電源なし）
営業期間　通年（年末年始を除く）　予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　7時～19時／特になし

24時間利用可		発	使用不可
施設利用料に含む		ペットOK	
施設利用料に含む（電源あり８台分）		ゆ	簡易シャワー（無料）
24時間利用可		etc.	Wi-Fi・トイレ処理施設・コインランドリー・食事処（クルマで3分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

近畿・中国・四国エリア

京都府・奈良県・岡山県・島根県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県



56 京都南 鴨川RVサイト

RVパーク 6~14台

〒612-8469　京都府京都市伏見区中島河原田町62　☎075-601-6166

施設利用料　入庫後30分無料。以後30分ごとに100円。24時間最大3000円（予約サイトは1時間ごとに40円の予約料が発生）
営業期間　通年　予約　必要（当日までに予約）　チェックイン／アウト　特になし





京都市街地にアクセスしやすく、鴨川のほとりに位置するRVパーク。4×9mのゆったりとした区画で車中泊を満喫できるほか、クルマを止めて公共交通機関で観光地「京都」を散策できる絶好の車中泊スポットだ。

24時間利用可	使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
1時間100円	クルマで6分（スーパー銭湯 京都伏見力の湯・大人650円～）
24時間利用可	コインランドリー・食事処（近くにあり）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

57 ロマントピア月ヶ瀬

RVパーク 5台

〒630-2303　奈良県奈良市月ヶ瀬長引707-10　☎0743-92-0810

施設利用料　1泊2000円
営業期間　通年
予約　必要（前日 20時まで）
チェックイン／アウト　13時～20時／10時





春はウメの開花情報とともにたくさんの利用者でにぎわう、体験施設に併設。周辺は豊かな自然に囲まれており、新緑の時期は鳥のさえずり、夜は満点の星空を見ることができる。施設内には体験コーナーも（要予約）。

24時間利用可	発 使用可（13時～19時）
500円	ペットOK
施設利用料に含む	ゆ クルマで2分（梅の郷月ヶ瀬温泉・大人600円）
24時間利用可	etc. Wi-Fi・産直・食事処（クルマで2分）

58 西山高原

RVパーク 5台

〒716-0323　岡山県高梁市備中町西山1314-1　☎0866-45-3633

施設利用料　1泊1500円
営業期間　通年
予約　必要（当日18時まで）
チェックイン／アウト　15時～18時／8時～10時





中国山地の中央、標高450mに位置するオートキャンプ場内にある。駐車区画は７×10mと広く、大型車でも余裕で駐車可能。広大な星空や、タイミングが合えば雲海を望むことができる。

24時間利用可	発 使用可
50円	ペットOK
500円	ゆ シャワーのみ
24時間利用可	etc. Wi-Fi（一部）・ミニシャクナゲ園・オートキャンプ場・コテージ（２棟）

59 農マル園芸吉備路農園

RVパーク 4台

〒719-1164　岡山県総社市西郡411-1　☎0866-94-6755（９時～17時）

施設利用料　1泊2000円（電源あり）・1泊1500円（電源なし）
営業期間　通年（年末年始を除く）
予約　必要（当日17時まで）
チェックイン／アウト　12時～17時／～12時





RVパークとしては珍しく、イチゴやブルーベリー狩り、ピザ焼き、乗馬体験ができる家族で楽しめるスポット。施設内の直売所では、地元で採れた新鮮野菜や果物を販売。農園で採れた果物を使ったスイーツは人気商品だ。

24時間利用可	発 使用可（ほかの利用者が休息している時間は使用不可）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	ゆ クルマで５分（国民宿舎サンロード吉備路・大人610円）
水道あり・利用時間（17時～翌12時）	etc. 産直

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

60 ゆばら湯っ足り広場

RVパーク 3台

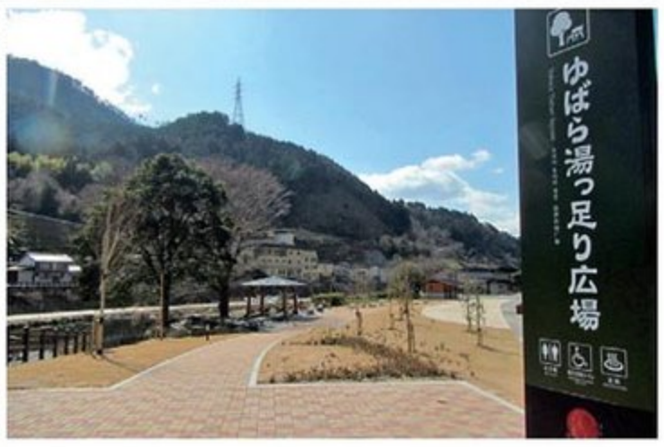
〒717-0406　岡山県真庭市豊栄1525-1　☎0867-62-2011

湯原温泉郷の玄関口にあり、RVパークに併設する「ゆばら湯っ足り広場」には、源泉かけ流しの足湯や芝湯広場がある。周辺には、全国露天風呂番付で西の横綱として有名な「砂湯」を満喫できる「元湯 湯本温泉館」や「下湯原温泉 ひまわり館」、「足温泉館」のほか、温泉旅館が開放する内湯などもあり、RVパークを拠点にして湯巡りを楽しめる。

また、温泉以外にも国指定特別天然記念物のオオサンショウウオを観察できる「はんざきセンター」や、温泉卓球を体験できる「温泉ミュージアム」などが点在。ゆったりと街歩きを楽しみながら、車中泊を満喫できるオススメスポットだ。







施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　必要（当日12時まで、当日空きがあれば16時までのチェックインに限り受け付け）
チェックイン／アウト　13時～16時／11時

24時間利用可	
不可（持ち帰り必須）	
1時間100円	
24時間利用可（トイレの水道）	
使用不可	
ペットOK	
クルマで5分（元湯 湯本温泉館・大人600円）	
食事処（クルマで5分）・コインランドリー（クルマで5分）	

62 瀬戸田サンセットビーチ

RVパーク 3台

〒722-2404　広島県尾道市瀬戸田町垂水1506-15
☎0845-27-1100



シャワールームやコインロッカー、レストランなどを備えた、充実した施設のRVパーク。「日本の海水浴場88選」に選ばれた海浜で海水浴を満喫できるほか、管理棟では自転車やシーカヤックのレンタルも可能。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年（年末年始休業）
予約　必要（前日16時まで）
チェックイン／アウト　16時～18時／9時

24時間利用可	使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	シャワー（温水300円）
あり	食事処・炊事棟（水道300円）・土産物店・海水浴場

61 美都温泉

RVパーク 2台

〒698-0202　島根県益田市美都町宇津川口630-3
☎0856-52-2100



周辺を山々に囲まれた、豊かな自然のなかで車中泊ができるRVパーク。施設周辺には直径2.3mの若杉天然杉や、島根県指定文化財天然記念物に指定された、樹齢600年の「金谷城山桜」などの自然の樹木を見ることができる。

施設利用料　1泊1500円　営業期間　通年（水曜定休、祝日は除く）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　13時～20時／10時

24時間利用可	使用不可
指定のゴミ枚100円	ペットOK
施設利用料に含む	5時～最終入館20時30分／大人420円
あり	食事処・産直

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

64 豊平どんぐり村

RVパーク 2台

〒731-1712　広島県山県郡北広島町都志見12609
☎0826-84-1414



道の駅「豊平どんぐり村」内に位置し、RVパークとしては初の屋根付きサイト（全長5.5m、全高3.4m以内）を有する。施設内には食事処や直売所のほか、体育館や110mのジャンボ滑り台があり、家族連れにお薦め。

施設利用料 1泊2160円　営業期間 通年（木曜定休、年末年始休業）
予約 必要（当日16時まで）
チェックイン／アウト 16時～18時／9時

- 24時間利用可
- 燃えるゴミ大65円、小40円、燃えないゴミ50円
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ クルマで1分（どんぐり荘「龍頭温泉」・大人500円）
- etc. 売店・産直・そのほか・食事処（クルマで1分）

63 真道山森林公園キャンプ場

RVパーク 2台

〒737-2301　広島県江田島市能美町中町3420-1
☎0823-45-5271



瀬戸内海の穏やかな気候に恵まれた、江田島市能美町「真道山森林公園キャンプ場」内に併設しており、静かな自然のなかで気持ちよく車中泊ができる。近隣には「海上自衛隊第１術科学校（旧海軍兵学校）」も。

施設利用料 1泊2050円　営業期間 通年（火曜定休ただしGW・7月・8月は営業、年末年始休業、冬期は平日休業の場合あり）　予約 必要（当日もOK受け付け時間9時～16時）　チェックイン／アウト 14時～／14時（受け付け時間9時～16時）

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む（分別すること）
- 510円
- 24時間利用可（井戸水なので沸かすこと）
- 発 使用不可
- ペット不可
- ゆ クルマで2分（シーサイド温泉のうみ・大人600円）
- etc. Wi-Fi（管理棟）・食事処（クルマで2分）

65 吉和魅惑の里

RVパーク 6台

〒738-0301　広島県廿日市市吉和132　☎0829-77-2110

西の軽井沢・吉和にある「吉和魅惑の里」は、標高約600mの緑豊かな30haの園内に、芝生広場や温泉施設、キャビン、オートキャンプ場、バーベキュー施設などを兼ね備えたアウトドアレジャー施設に併設するRVパークだ。

冠山を一望できるグラウンドゴルフ場は施設利用者から好評で、24ホールの天然芝コースは日本グラウンドゴルフ協会認定！　春はスイセン、初夏はナツツバキが咲き乱れ、清流のせせらぎと鳥たちのさえずりを聞きながら、癒しの空間で車中泊を満喫できる。豊かな緑のなかを散策した後は温泉でリラックスといった、プチリゾート気分を味わおう。

施設利用料 1泊2000円
営業期間 通年（木曜定休、GW、夏休み、年末年始を除く）
予約 必要（前日21時まで、夏休み中のハイシーズンやほかの宿泊利用者がいる場合は夜間の当直がいるため当日でも対応可能）
チェックイン／アウト 11時～／10時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ 11時～最終入館20時まで／大人600円
- etc. 食事処・売店・産直



トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

66 道の駅阿武町

RVパーク 4台

〒759-3622　山口県阿武郡阿武町大字奈古2249　☎08388-2-0355

山口県北部の道の駅「阿武町」に併設し、日本海を一望できるロケーションのRVパーク。道の駅内の直売所「あぶの旬館」では、定置網から水揚げされた新鮮な魚を毎日販売。また、併設する日本海温泉「鹿島の湯」からは、その名前のとおり鹿島が望め、海に沈む夕日を眺めながら入る温泉は格別だ。

また、施設内にはレストランや売店も備えているので、宿泊時の食事の心配もなし！　新鮮な魚介類や、阿武町の特産品である「無角和牛」を使用した料理を楽しんだ後は、温泉につかって車中泊…。山口県をクルマ旅するなら、ぜひとも立ち寄り地点として利用したい。







施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年
予約　不可
チェックイン/アウト　13時～18時／10時

24時間利用可	
500円	
100円	
24時間利用可	
使用不可	
ペットOK	
10時～最終入館20時30分まで／大人500円	
食事処・Wi-Fi・売店・産直・プール・コインランドリー（クルマで3分）	

68 ひなの里かつうら

RVパーク 2台

〒771-4303　徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月ノ瀬4-1
☎0885-44-0112





道の駅に隣接。特産品であるミカンの加工品を取り扱っており、この季節にぴったりなミカン果汁入りの焼肉のタレは人気商品。駐車区画は4.8×7.5mと広いが、高さ制限が３mまでなので利用する際は要確認。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年（第4日曜・月曜、年末年始は休み）
予約　必要（当日まで）
チェックイン/アウト　13時～18時／10時

24時間利用可	
不可	
施設利用料に含む（容量10A程度）　全高3mまで	
24時間利用可	
使用可（22時まで）	
ペットOK	
クルマで5分（喜楽の湯・大人300円）	
Wi-Fi・売店・産直・食事処（クルマで5分）・コインランドリー（クルマで1分）	

67 たまがわ

RVパーク 14台

〒759-3112　山口県萩市下田万2849-1
☎08387-2-1150





施設目の前に温泉施設の四万十温泉「憩いの湯」があり、到着したらすぐに入浴を楽しめる。区画は4.5×８mの電源付きサイト４カ所のほか、電源なしサイトを10台分用意。併設するキャンプ場の炊事場の利用も可能だ。

施設利用料　1泊1000円
営業期間　通年（夏期は利用台数調整あり）　予約　不可
チェックイン/アウト　24時間いつでも可能

24時間利用可	
500円	
1時間100円（電源ありは4台分）	
24時間利用可	
使用可	
ペットOK	
10時～最終入館20時30分（大人410円）	
売店・休憩所・食事処（クルマで5分）	

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

㉑ ゆとりすと

RVパーク 5台

〒789-0315　高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25
☎0887-72-0700



高知県大豊町にある「ゆとりすとパークおおとよ」内に位置するRVパーク。敷地内には温水シャワーやコインランドリーを備える。南に太平洋、西に嶺北の山々を見渡せ、運がよければ早朝に雲海を見ることもできる。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年（火曜定休、1〜3月は要問い合わせ）
予約　必要（前日17時まで）
チェックイン／アウト　13時〜17時／12時

24時間利用可		発	使用不可
500円			ペットOK
500円		ゆ	シャワー（3分／100円）
あり（受付横に給水場所あり）		etc.	食事処・売店・フラワーガーデン・キッズアスレチック・コインランドリー・そのほか

㉒ サンリゾート仁尾

RVパーク 3台

〒769-1410　香川県三豊市仁尾町家の浦326
☎0875-82-3711



荘内半島に位置し、海と山に囲まれた自然豊かな場所にあるRVパーク。駐車スペースは大型車両でも余裕で入る広さで、施設内ではピザなどの料理の販売を行なっているほか、バーベキュー（要予約）も楽しめる。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　必要（2日前まで）
チェックイン／アウト　15時〜18時／10時

24時間利用可		発	使用可
500円			ペットOK
施設利用料に含む		ゆ	シャワー（500円）
利用時間（9時〜19時）		etc.	食事処・コインランドリー（クルマで5分）

User's Voice

60 ゆばら湯っ足り広場 岡山県

湯原温泉街にも歩いていける距離ですが、何もありません。夜は静かで、山登りなどのベース基地として利用するのにお薦めです。
（852　morimori／リバティFS58）

59 農マル園芸吉備路農園 岡山県

イチゴ狩りや園芸、野菜、果物の買い物ができます。駐車場は砂利。トイレは遠く、そこまでは暗いです。備中国分寺などがあり、サイクリングなどにはいいでしょう。
（852　morimori／リバティFS58）

66 阿武町 山口県

敷地内に日本海温泉鹿島の湯があります。あまり広くはないお風呂でしたが、熱めのお湯でとってもよかったです。レストランも21時まで営業している。近くにスーパーもあり、少しは買い物もできます。道の駅でもたくさん買い物できます。RVパークは、駐車場の後ろ側が芝生になっていて、イスやテーブルを置くことができました。トイレもすごくきれいで、日本海を眺めつつ散歩できるのも最高でした。
（917　高橋 聡／ジル5）

67 たまがわ 山口県

ここは目の前に温泉があり、横がキャンプサイトです。また日本海の海水浴場が歩いて2分と好位置です。
（809　カールパパ／ジル520）

㉓ 道の駅虹の森公園まつの

RVパーク 4台

〒798-2102　愛媛県北宇和郡松野町延野々1510-1
☎0895-20-5006



松山自動車道・三間ICからクルマで20分。四万十川の上流域に位置し、カヌーやキャニオニングなどのアクティビティを楽しむための拠点としてお薦め。RVパーク至近距離には、天然ウナギやアユを味わえる料理店もあり。

施設利用料　1泊1500円
営業期間　通年（水曜定休、祝日、7・8月、春・冬休みは営業）
予約　必要（当日17時まで）　チェックイン／アウト　13時〜17時／12時

24時間利用可		発	使用不可
500円			ペットOK
施設利用料に含む		ゆ	徒歩5分（森の国ぽっぽ温泉・大人510円、RVパーク利用者100円引）
水道あり		etc.	Wi-Fi・売店・産直・レストラン・そのほか・コインランドリー（クルマで1分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

九州エリア

福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県

72 サンライズビーチながい
73 FUKUOKA HAKATABASE
74 セイワＲＶパーク久留米東町
75 有田温泉
76 そのぎの荘
77 龍神温泉
78 B&B阿蘇
79 阿蘇内牧
80 御立岬公園
81 阿蘇マロンの樹
82 やまが
83 高鍋温泉めいりんの湯
84 祝子川温泉美人の湯
85 かどがわ
86 たかざき
87 コスモピア内之浦
88 いさ曽木の滝



72 サンライズビーチながい

RVパーク 6台

〒824-0014　福岡県行橋市大字長井146　☎0930-26-7100

施設利用料　1泊2000円
営業期間　通年（火曜に利用の場合は事前連絡が必要）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト　13時～/10時

眼前はオーシャンビューで、長井浜を散策できる場所に位置する。大潮のときはマテガイ掘りを楽しめるほか、近くには戦闘機の離発着が見られる「航空自衛隊都築基地前公園」も。大型車は10mまで対応可能。

24時間利用可	使用不可
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	クルマで10分（いずみの湯・大人550円）
24時間利用可	食事処・コインランドリー（クルマで10分）



トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

75 有田温泉

RVパーク 8~10台

〒844-0027　佐賀県西松浦郡有田町南原甲902
☎0955-42-6988



温泉施設に併設されており、RVパーク利用者なら１日分の入浴料で何回でも温泉に入れる（入浴はRVパーク利用料と別料金）。源泉かけ流しのヌメリのある泉質が特徴で、美肌効果や神経痛、冷え性などに効果あり。

施設利用料　1泊1300円～　営業期間　通年（臨時休業あり）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　10時～／12時

24時間利用可		発	使用不可
施設利用料に含む		ペットOK	
施設利用料に含む		ゆ	10時30分～最終入館22時まで／大人650円
24時間利用可		etc.	Wi-Fi・コインランドリー（クルマで3分）

73 FUKUOKA HAKATABASE

RVパーク 5台

〒812-0888　福岡県福岡市博多区板付5-14-3
モステック株式会社板付センター内　☎092-985-2193



大型倉庫内を多目的に活用できるように作られたユニークなRVパーク。施設隣にはコンビニもあり、観光拠点として利用するのにも便利。また、ヘッド車と合わせて９m以内ならトレーラーも利用可能だ。

施設利用料　1泊2000円～　営業期間　通年
予約　必要（前日17時まで）
チェックイン／アウト　13時～17時／9時～10時30分

24時間利用可		発	使用不可
500円		ペットOK	
500円		ゆ	シャワー（300円）
24時間利用可		etc.	食事処・Wi-Fi・コインランドリー

76 そのぎの荘

RVパーク 4台

〒859-3807　長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷747-2
☎0957-46-1111



長崎自動車道・そのぎICから500mの場所に位置し、長崎市、福岡方面の両方面へのアクセスが良好。道の駅「彼杵の荘」に併設しているので、「そのぎ茶」や「クジラ」といった特産品も購入できる。

施設利用料　1泊2000円　営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　9時～22時／12時

24時間利用可		発	使用不可
施設利用料に含む		ペットOK	
施設利用料に含む		ゆ	クルマで15分（国民宿舎くじゃく荘・大人600円）
24時間利用可		etc.	食事処・売店・産直

74 セイワRVパーク久留米東町

RVパーク 2台

〒830-0032　福岡県久留米市東町341-4
☎092-474-8090



福岡県久留米市の街なかにあるRVパークで、周辺には飲食店も多数あり！ここにクルマを駐車し、公共の交通機関を利用して周辺観光をするのもお薦め。駐車区画の広さは2.7×10mで、連泊も可能だ。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年
予約　必要（前日17時まで）
チェックイン／アウト　13時～17時／12時

24時間利用可		発	使用不可
施設利用料に含む		ペット不可	
施設利用料に含む		ゆ	クルマで5分（湯の坂 久留米温泉・大人730円）
なし		etc.	食事処（近くにあり）・コインランドリー（クルマで3分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

⑦⑨ 阿蘇内牧

RVパーク 3台

〒869-2301　熊本県阿蘇市内牧222
☎080-9247-7001



内牧商店街のなかに位置し、周辺には飲食店やコンビニが多数あるほか、源泉の異なる立ち寄り湯も点在する。飲んで食べて湯巡りを楽しむ…。まさに満足度100%のRVパークだ（トレーラーは利用不可）。

施設利用料 1泊2000円　営業期間 通年
予約 必要（当日までに要予約）
チェックイン／アウト 10時～17時／11時

24時間利用可	使用不可
500円	ペット不可
施設利用料に含む	11時～20時／大人300円
24時間利用可	食事処（徒歩1分）・コインランドリー（徒歩3分）

⑦⑦ 龍神温泉

RVパーク 5台

〒856-0014　長崎県大村市田下町17-3
☎0957-47-8245



「龍神温泉かやぜの湯」に併設するRVパーク。同施設の温泉は高濃度のミネラル成分含有の炭酸泉で、疲れが取れやすい温泉として有名。くるま旅クラブ会員証を提示すれば、入浴・食事代が100円引きになるサービスもあり。

施設利用料 1泊2000円（長期割引あり）　営業期間 通年（火曜定休）
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 10時～／22時

24時間利用可	使用可（時間指定あり）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	10時30分～22時／大人700円
あり	産直・休憩所・マッサージチェア

⑧⑩ 御立岬公園

RVパーク 3台

〒869-5305　熊本県葦北郡芦北町田浦町124
☎0966-87-2555



4×10mと広く作られた駐車区画は、ほとんどのサイズのキャンピングカーが利用可能。公園内にはパターゴルフやテニスコートといったレジャー施設のほか、製塩体験ができる「塩むすび館」も備える。

施設利用料 1泊2000円　営業期間 通年
予約 不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト 10時～／21時

24時間利用可	使用可（消音発電機のみ）
施設利用料に含む	ペットOK
施設利用料に含む	10時～最終入館20時30分・大人500円
24時間利用可	売店・食事処（クルマで5分）・コインランドリー（クルマで7分）

⑦⑧ B&B阿蘇

RVパーク 6台

〒869-2225　熊本県阿蘇市黒川807-662
☎080-1763-2275



阿蘇五岳の美しい景色を見ながら、併設するダイニングで食事を楽しめるRVパーク。経営者が料理研究家ということもありその料理は絶品。駐車区画はゆったりとしており、事前連絡でグループ利用（貸し切り）も可能だ。

施設利用料 1泊2000円　営業期間 通年
予約 不要（事前で予約可能）
チェックイン／アウト 12時～20時／11時まで

24時間利用可	使用不可
100円	ペットOK
施設利用料に含む	クルマで8分（阿蘇プラザホテル・大人500円）
24時間利用可	食事処（要予約）・コインランドリー（クルマで8分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

81 阿蘇マロンの樹

RVパーク 3台

〒861-2405　熊本県阿蘇郡西原村宮山1734-1　☎096-279-1588

九州自動車道・益城熊本空港ICからクルマで30分、宮崎、大分方面へのアクセスが良好で、クルマ旅をする際の基地として利用するのにお薦め。自然豊かな立地なので夜間の自動車音や街なかの雑踏を気にすることなく、車中泊を満喫できる。

また、同RVパークでは料理の提供も行なっており、地元・阿蘇で育ったウシやブタなどの素材を使ったバーベキュー（予約制）や、自家製ハンバーグ、ピザなど、おなかを満足させるメニューも取りそろえている。クルマで10分の距離に入浴施設やコインランドリーもあるほか、駐車区画の広さは2.5×５ｍで、大型車も７ｍまでなら利用可能だ。







施設利用料　1泊1500円
営業期間　通年（水曜定休、年末年始は休業）
予約　必要（前日17時まで）
チェックイン／アウト　10時～18時／10時

24時間利用可	
施設利用料に含む	
500円	
24時間利用可	
使用不可	
ペットOK	
クルマで10分（ホテルエミナース・大人450円）	
etc.	食事処・Wi-Fi・コインランドリー（クルマで５分）

82 やまが

RVパーク 2台

〒861-0501　熊本県山鹿市山鹿1（温泉プラザ山鹿　北側駐車場）　☎0968-44-4759

熊本県山鹿市の中心部に開設され、山鹿温泉元湯「さくら湯」に隣接した都市型RVパーク。九州自動車道・菊水ICからクルマで15分、植木ICからクルマで20分と、施設へのアクセスも良好で、熊本観光の立ち寄り地点としてもお薦めだ。

また、隣接するさくら湯は今から370年前の江戸時代に、山鹿にあった肥後細川藩の御茶屋を新築したものが由来とされており、1870（明治３）年から５年にかけて行なわれた大改修で市民温泉となり、その後の改修によって現在の姿となった。源泉かけ流しの泉質はアルカリ性単純温泉で、疲労回復や神経痛、リューマチなどに効果がある。







施設利用料　1泊1000円+駐車料金（最大1300円、9時～翌9時、全高220cmまでの小中型車）、1泊2300円（全高220cm以上の大型車）
営業期間　通年（1月1～2日、8月15～16日は利用不可）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン／アウト　16時～18時／8時～9時

24時間利用可	
施設利用料に含む	
施設利用料に含む	
24時間利用可	
使用可（21時以降使用不可、日中は隣に駐車している利用者の承諾を得ること）	
ペットOK（車内のみ）	
徒歩3分（山鹿温泉元湯「さくら湯」・大人300円）	
etc.	食事処・Wi-Fi・専門店・コインランドリー（クルマで５分）

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　etc. そのほか

83 高鍋温泉めいりんの湯

RVパーク 3台

〒884-0006　宮崎県児湯郡高鍋町大字上江6900　☎0983-23-0550

宮崎県高鍋町に位置し、ハッチョウトンボやサギソウなどの希少な動植物が生息する「高鍋湿原」や、昭和30年代の懐かしい農村風景が残る「四季彩のむら」に隣接し、ゆっくりとした時間を満喫しながら車中泊できる魅力あふれる施設。

RVパークの200m先には温泉施設もあり、湧き出る天然温泉はクルマ旅の疲れを癒し、心身ともにリフレッシュさせてくれほか、館内の食事処では自慢のメニューである「生しらす丼定食」や鮮魚を使った「刺身定食」を味わえる。

宮崎県を観光するなら、クルマ旅の拠点としてぜひとも利用したいRVパークだ。







施設利用料　1泊1500円
営業期間　通年
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト　13時～17時／9時～12時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 500円
- 24時間利用可
- 使用不可
- ペットOK
- 10時～21時／大人500円
- 食事処・Wi-Fi・売店・産直

85 かどがわ

RVパーク 6台

〒889-0603　宮崎県東臼杵郡門川町加草2333
☎0982-68-1101



宮崎県門川町、門川湾を間近に望む絶好のロケーションに位置し、近隣の「旬鮮かどがわ直売センター」では旬の食材を購入できるほか、カキ小屋も営業している。門川町の魅力をたっぷりと味わえるRVパークだ。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年
予約　必要（当日18時まで、第1、2水曜に利用の場合前日まで）
チェックイン/アウト　14時～19時／12時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 水道あり
- 使用不可
- ペットOK
- クルマで7分（かどかわ温泉心の杜・大人500円）
- 売店・産直

84 祝子川温泉美人の湯

RVパーク 1台

〒882-0097　宮崎県延岡市北川町川内名10358-10
☎0982-23-3080



九州最後の秘境とされる「大崩山」のふもとにひっそりとたたずむ。パークには温泉を併設しているほか、食堂では地元産の素材を使用した田舎料理が味わえる。駐車区画は1台分なので、利用時はなるべく予約を。

施設利用料　1泊1000円　営業期間　通年（木曜と年末年始は要確認）
予約　不要（事前連絡で予約可能）
チェックイン/アウト　10時～18時／翌日中

- 24時間利用可
- 不可
- 施設利用料に含む
- 水道あり
- 使用不可
- ペットOK
- 10時～20時（月～水曜は18時）／大人510円
- 食事処・売店

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

88 いさ曽木の滝

RVパーク 4台

〒895-2526　鹿児島県伊佐市大口宮人628-41
☎0995-28-2929



曽木の滝公園内に設置されたRVパークで、４台分の駐車区画を備える。公園内のレンタサイクル（有料）で自転車を借りて、滝幅210m、高さ12mの「大滝」や周辺の曽木発電所遺構などを散策することもできる。

施設利用料 1泊1500円　営業期間 通年（年末年始は休業）
予約 必要（1日前18時まで、当日受け付けも可能）
チェックイン／アウト 9時～18時／9時～18時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む（可燃ゴミのみ）
- 15時間まで施設利用料に含む、それ以降1時間100円
- 水道あり
- 発 使用可（消音発電機のみ）
- ペットOK
- ゆ クルマで10分（曽木の滝温泉・大人380円）
- etc. レンタサイクル・土産物店・食事処（近くにあり）

86 たかざきRVパーク

RVパーク 5台

〒889-4505　宮崎県都城市高崎町大牟田1388-2
☎0986-62-5526



入浴施設「ラスパたかざき」もある高崎総合公園内に設置。宮崎県内はもちろん、南九州へのアクセスも良好の立地で、ここを拠点に観光地巡りをするのもお薦め。RVパークから望む霧島連山と、満点の星空は絶景。

施設利用料 1泊1000円　営業期間 通年（第3木曜定休、祝日の場合は翌週の木曜が休み）
予約 必要（前日までに予約）
チェックイン／アウト 15時～／10時

- 24時間利用可
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 24時間利用可
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ 6時～最終入館21時／大人420円
- etc. 食事処・売店・コインランドリー（クルマで3分）

User's Voice

75 有田温泉 佐賀県

2015年４月に佐賀県の有田焼などを見に訪れた際に１泊。入浴施設内の炊事場やトイレも利用できてよかった。駐車場はやや傾斜しているところがあるので、吟味が必要。　（812　湖畔のエブリイー君／エブリイ）

75 有田温泉 佐賀県

ヌルヌルのいい温泉でした。食事もできるのですが、たまたま定休日で近くのファミレス（ジョイフル）で食事。駐車スペースは砂利ですが、フラットです。　（857　タカタカ／ミラージュX）

82 やまが 熊本県

２回利用しました。熊本県山鹿市中心部のショッピングセンター駐車場に設置されたRVパークです。温泉は「さくら湯」が隣接。明治時代の雰囲気で再建され、趣のある温泉に大人300円で入浴できます。ショッピングセンターで地元の特産品などの食材が購入できて、周辺に食事処もたくさんあるので便利です。街なかで全面アスファルトの駐車場なので夏場は暑さ対策が必要です。　（863　和平／セレンゲティ）





87 コスモピア内之浦

RVパーク 4台

〒893-1420　鹿児島県肝属郡肝付町南方2660
☎0994-67-4110



鹿児島県肝付町に位置する。近隣には宇宙航空研究開発機構（JAXA）の内之浦宇宙空間観測所があり、宇宙を身近に感じることができる。また、内之浦湾沿いを通る国道448号線は絶好のドライブコースだ。

施設利用料 1泊1500円　営業期間 通年
予約 不要（事前連絡で予約可能）　チェックイン／アウト 6時～22時／6時～22時（コスモピア内之浦フロント営業時間内）

- 要確認
- 施設利用料に含む
- 施設利用料に含む
- 水道あり
- 発 使用不可
- ペットOK
- ゆ 6時～22時／大人310円
- etc. 食事処・売店・産直・コインランドリー・そのほか

トイレ　ゴミ処理　電源　水道　発電機　ペット　入浴施設　そのほか

安心・安全・快適車中泊 RV PARK

全国RVパーク GUIDE

88カ所収録

